

平成19年度シーズ発掘試験

データ分析報告書

平成19年10月

独立行政法人 科学技術振興機構
地域事業推進部

目次

1. はじめに.....	1
1-1 シーズ発掘試験の概要.....	3
1-2 選考の経緯と結果.....	4
1-3 本報告書における基本データおよび集計・分析方法.....	5
2. 受理・採択結果の分析.....	7
2-1 受理・採択状況の推移.....	9
2-2 技術分野(大分類)別.....	10
2-3 技術分野(小分類)別.....	15
2-4 地域ブロック別.....	30
2-5 地域ブロック別 技術分野(大分類)別.....	36
2-6 地域ブロック別 技術分野(小分類)別.....	43
2-7 都道府県別.....	48
2-8 都道府県別 技術分野(大分類)別.....	60
2-9 都道府県別 技術分野(小分類)別.....	76
2-10 研究機関分類別.....	84
2-11 研究機関別.....	88
2-12 研究機関分類別 技術分野(大分類)別.....	97
2-13 研究機関分類別 技術分野(小分類)別.....	101
2-14 代表研究者役職別.....	105
2-15 代表研究者の年代別.....	107
2-16 代表研究者の男女別.....	109
2-17 本試験参加コーディネータ.....	111
2-18 コーディネータ1人当たりの受理・採択状況.....	112
2-19 コーディネータ所属機関分類別.....	114
2-20 コーディネータ所属機関別.....	118
2-21 コーディネータ所属機関分類別 技術分野(大分類)別.....	127
2-22 共同研究機関の有無.....	131
2-23 技術分野(大分類)別 共同研究機関の有無.....	132
2-24 研究機関分類別 共同研究機関の有無.....	135
2-25 コーディネータ所属機関分類別 共同研究機関の有無.....	136
3. 結果と考察.....	139

1. はじめに

1-1 シーズ発掘試験の概要

① シーズ発掘試験の目的

シーズ発掘試験は、各府省・大学(知財本部・地共センター等)・地方自治体・独立行政法人・TLO等に配置されている、各種コーディネータ等^(注1)が発掘した大学等^(注2)の研究シーズ^(注3)の実用化を促し、イノベーションの創出に資するとともに、コーディネータ等の活動を支援することを目的とする。

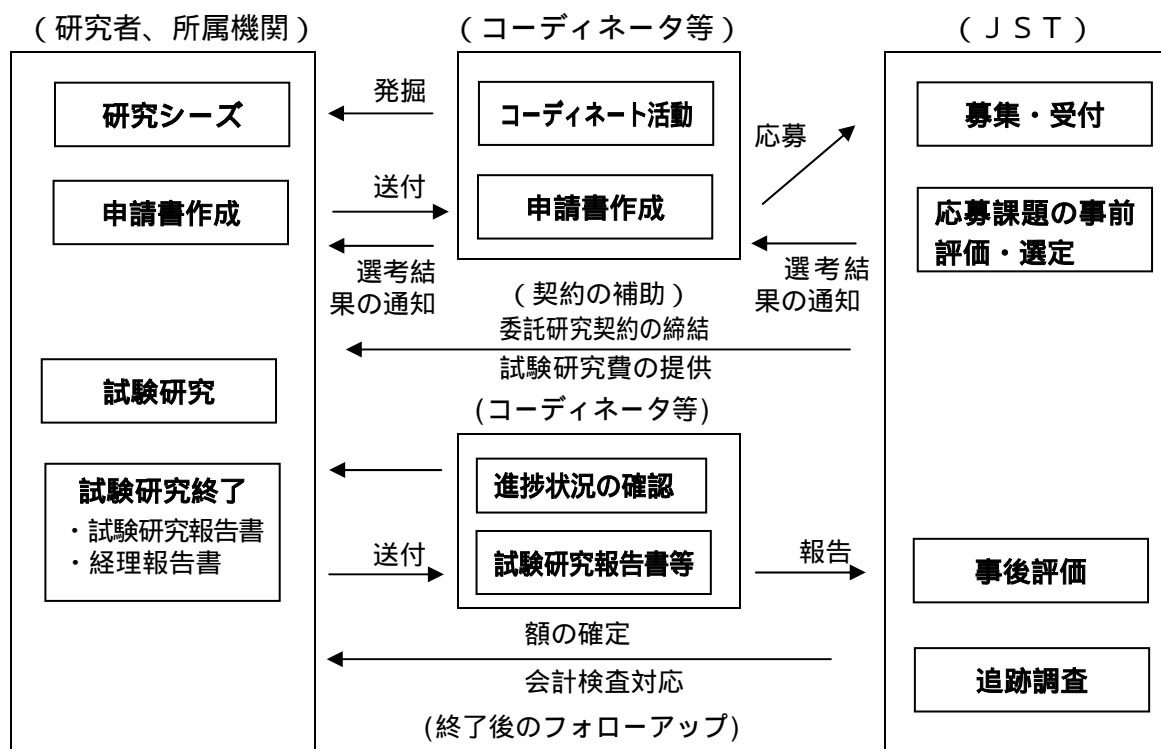
(注1)「コーディネータ等」とは、大学等の公的研究機関の研究成果を発掘し、研究シーズや企業ニーズの探索やマッチング、研究シーズの育成、研究成果の各種制度や企業への橋渡しを主たる業務としており、コーディネータ以外にアドバイザー・マネージャー・プランナー・プロデューサー等と呼ばれ、国・地方公共団体・非営利団体・公的機関・大学等(株式会社TLOを含む)に属している産学官連携分野の専門家である。

(注2)「大学等」とは、国公私立大学・高等専門学校・国立試験研究機関・公設試験研究機関、研究開発を行っている特殊法人・独立行政法人・公益法人である。

(注3)「研究シーズ」とは、実用化が期待される研究テーマであって、知的財産権の取得が期待される、もしくは、知的財産権を既に取得し、実用化に向けて発展が期待される研究課題である。

② シーズ発掘試験のしくみ

研究を実施する「研究者」と、実用化を支援する「コーディネータ」が連名で応募する。研究者は、研究機関の「受託研究制度」を利用して研究を実施し、コーディネータは、実用化の観点から助言、情報提供などのサポートを行う。終了後も、研究者とコーディネータが連携して、他の実用化支援制度への展開／展示会等への参加／共同研究の推進など、実用化に向けた各種活動を進めていくことが期待される。



1-2 選考の経緯と結果

平成19年1月15日～4月2日の公募期間において、全国から6018件の申請があった。課題の「新規性及び優位性」、「目標設定の妥当性」、「研究実施計画の妥当性」を評価項目として外部有識者による査読評価を行った後、本制度のプログラムオフィサー^(注1)から構成される選考委員会にて、1250件の採択候補課題を選定し、理事会議において当該採択候補課題の採択を決定した。この結果を、地域ブロック別^(注2)に表1-1に示す。

(注1)「プログラムオフィサー」とは、担当する研究開発分野に関し専門知識や研究経験を有し、高度な専門知識に基づく判断ができるとともに、研究開発の動向を把握し、広い人的ネットワークを有していることを要件としてJSTが指名する者。競争的資金による制度の運営方針作成、評価結果に基づく課題案の作成、選定課題の執行管理等を任務とし、本制度ではJSTイノベーションプラザおよびJSTイノベーションサテライトの館長がこの任にあたる。

(注2)「地域ブロック」とは、全国をJSTイノベーションプラザならびにJSTイノベーションサテライトが拠点としている16ブロックに分割したものの。

表 1-1 地域ブロック別 受理件数・採択件数

受理件数													
北海道	岩手		宮城		茨城		新潟		石川		静岡		東海
北海道	480	青森県 86	宮城県 152	茨城県 156	群馬県 91	富山県 66	山梨県 62	岐阜県 79					
		岩手県 141	山形県 98	栃木県 35	新潟県 177	石川県 145	長野県 78	愛知県 356					
		秋田県 73	福島県 48	埼玉県 30			静岡県 117	三重県 75					
				千葉県 60									
				東京都 282									
				神奈川県 105									
合計	480	合計 300	合計 298	合計 668	合計 268	合計 211	合計 257	合計 510					
滋賀	京都	大阪		広島	徳島	高知	福岡	宮崎					
福井県 115	京都府 326	大阪府 409	鳥取県 50	徳島県 156	愛媛県 124	福岡県 276	宮崎県 102						
滋賀県 139	奈良県 62	兵庫県 201	島根県 51	香川県 98	高知県 130	佐賀県 33	鹿児島県 71						
		和歌山県 61	岡山県 183			長崎県 49							
			広島県 168			熊本県 75							
			山口県 71			大分県 39							
						沖縄県 37							
合計	254	合計 388	合計 671	合計 523	合計 254	合計 254	合計 509	合計 173					
										総計	6018 件		
採択件数													
北海道	岩手		宮城		茨城		新潟		石川		静岡		東海
北海道	96	青森県 15	宮城県 43	茨城県 33	群馬県 19	富山県 14	山梨県 10	岐阜県 21					
		岩手県 25	山形県 18	栃木県 8	新潟県 39	石川県 29	長野県 19	愛知県 75					
		秋田県 17	福島県 12	埼玉県 11			静岡県 22	三重県 11					
				千葉県 15									
				東京都 56									
				神奈川県 26									
合計	96	合計 57	合計 73	合計 149	合計 58	合計 43	合計 51	合計 107					
滋賀	京都	大阪		広島	徳島	高知	福岡	宮崎					
福井県 21	京都府 68	大阪府 98	鳥取県 8	徳島県 27	愛媛県 25	福岡県 56	宮崎県 18						
滋賀県 28	奈良県 15	兵庫県 40	島根県 9	香川県 21	高知県 23	佐賀県 6	鹿児島県 15						
		和歌山県 6	岡山県 38			長崎県 11							
			広島県 39			熊本県 18							
			山口県 11			大分県 8							
						沖縄県 7							
合計	49	合計 83	合計 144	合計 105	合計 48	合計 48	合計 106	合計 33					
										総計	1250 件		

1-3 本報告書における基本データおよび集計・分析方法

① 基本データ

基本データは、申請書の情報(課題名、技術分野、代表研究者情報、担当コーディネータ情報、共同研究企業の有無)が入力された申請課題 6018 件のデータベースを分析原簿とした。「代表研究者の所属機関」「コーディネータの所属機関」および「代表研究者の役職」の申請名称は、前年度に合わせ予め「名寄せ」を行い統一的な個別名称を付した。

② 集計方法:基本データについて、以下の方法により集計を行った。

②-1. 研究課題の技術分野 (大分類、小分類)

募集要項に従い、表 1-2 に示す研究課題の技術分野(大分類および小分類)を用いた。申請時に主分野、副分野として 2 つの技術分野コードを記載した課題については、2 つの分野を等価に扱い、申請件数として 2 倍の扱いとした。

②-2. 代表研究者の所属 (地域ブロック別、都道府県別、研究機関分類別、研究機関別)

- (1) 代表研究者の所属機関住所に基づき、地域ブロック別(表 1-1)、都道府県別に分類した。
- (2) 代表研究者の所属機関を「国立大学」「公立大学」「私立大学」「公設試験研究機関」「高等専門学校」「国立試験研究機関」「公益法人」「その他」の 8 種に分け「研究機関分類」とした。
- (3) 代表研究者の役職を「教授」「助教授」「講師」「助手」「主任研究員」「研究員」「部・科長リーダー等」「主任技師」「技師」「技術員」「その他」の 11 種に分類した。

②-3. 担当コーディネータの所属 (所属機関分類別、所属機関別)

コーディネータの所属機関は「国立大学」「公立大学」「私立大学」「高等専門学校」「JST」「TLO」「国立試験研究機関」「地方自治体」「公益法人」「株式会社・有限会社」「その他」の 11 種に分け「コーディネータ所属機関分類」とした。

②-4 共同研究機関の有無

申請書に共同研究機関の記載があるものは、機関の種別・規模・研究費使用の有無とは無関係に、「共同研究機関あり」として扱った。

③ 分析方法

上記②の集計方法に基づき単純集計分析(例:技術分野別の受理・採択・採択率を集計)およびクロス集計分析(例:地域ブロック別に技術分野ごとの受理・採択・採択率を集計)を行った。分析結果については分析項目別に、必要な図表を示しコメントを付した。

表 1-2 研究課題の技術分野

【電気・電子分野】		【建築・土木分野】		【農水・バイオ分野】	
11	半導体デバイス	41	建築・土木構造、設計	71	紙、繊維
12	電子デバイス	42	建築・土木材料	72	農業
13	通信技術(装置)	43	都市・交通	73	林業・水産・畜産
14	情報処理技術(装置)	44	建設施工	74	食品
15	電力技術			75	バイオテクノロジー
16	電気・電子応用			76	化粧品
17	ソフトウェア				
【物理・計測分野】		【金属分野】		【生活・社会・環境分野】	
21	計測・分析技術	51	金属材料	81	エネルギー
22	センサ	52	金属加工	82	廃棄物処理
23	光デバイス	53	選鉱・精錬	83	リサイクル
24	プラズマ・放電			84	防災
25	振動・音響			85	生活
26	応用物理			86	健康
【機械分野】		【化学分野】		【医療・福祉分野】	
31	機械装置	61	無機・セラミック	91	治療薬
32	制御・ロボット	62	有機化学	92	診断薬
33	機関	63	高分子化学	93	治療技術(装置)
34	運輸	64	複合材料	94	診断技術(装置)
		65	表面加工、成膜	95	人工臓器・医用材料
				96	福祉・介護
				【標記分野以外】	
				00	その他

2. 受理・採択結果の分析

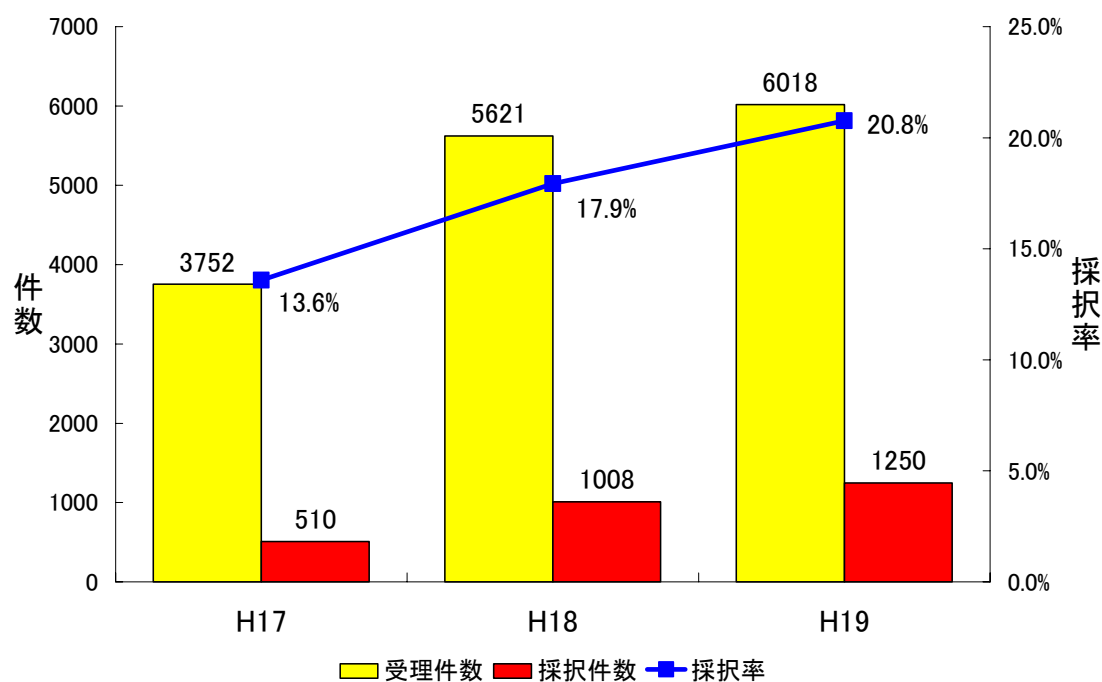
2-1 受理・採択状況の推移

本試験の受理・採択件数ならびに採択率の推移を表 2-1-1、図 2-1-1 に示す。

表 2-1-1 受理・採択件数と採択率の推移

項目	H17	H18	H19
受理件数	3752	5621	6018
採択件数	510	1008	1250
採択率	13.6%	17.9%	20.8%

図 2-1-1 受理・採択件数と採択率の推移



- ① 本試験は平成 17 年度に開始し、本年度で 3 年目を迎えたが、年度毎に受理・採択件数および採択率が大きく増加している。特に、平成 17 年度と平成 18 年度とを比較すると、これらの増加率は顕著に高い。
- ② 本年度の受理件数は 6018 件(前年比 107%)、採択件数は 1250 件(前年比 124%)、採択率は 20.8%(前年 17.9%)であり、受理・採択件数および採択率とも順調に伸びている。

2-2 技術分野(大分類)別

受理・採択状況を技術分野(大分類)別に表 2-2-1、図 2-2-1、図 2-2-2 に示す。また、受理・採択状況の推移を表 2-2-2、図 2-2-3 に示す。

表 2-2-1 技術分野(大分類)別 受理・採択データ

No	技術分野 (大分類)	受理		採択		採択率 (%)
		件数	割合	件数	割合	
1	電気・電子	795	12.3%	160	11.9%	20.1%
2	物理・計測	721	11.1%	153	11.3%	21.2%
3	機械	342	5.3%	60	4.4%	17.5%
4	建築・土木	159	2.5%	25	1.9%	15.7%
5	金属	203	3.1%	49	3.6%	24.1%
6	化学	1026	15.8%	249	18.4%	24.3%
7	農水・バイオ	1230	19.0%	248	18.4%	20.2%
8	生活・社会・環境	740	11.4%	150	11.1%	20.3%
9	医療・福祉	1170	18.0%	247	18.3%	21.1%
10	その他	101	1.6%	9	0.7%	8.9%
	総計	6487	100.0%	1350	100.0%	20.8%

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

図 2-2-1 技術分野(大分類)別 受理・採択件数と採択率

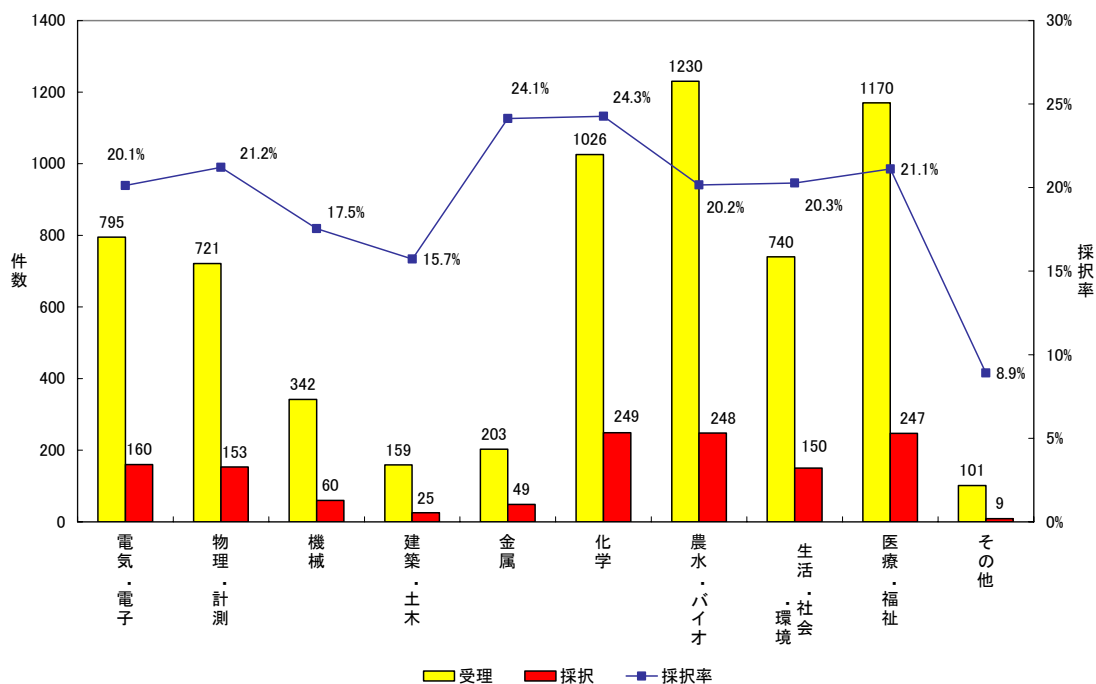


図 2-2-2 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合 (外側:受理 内側:採択)

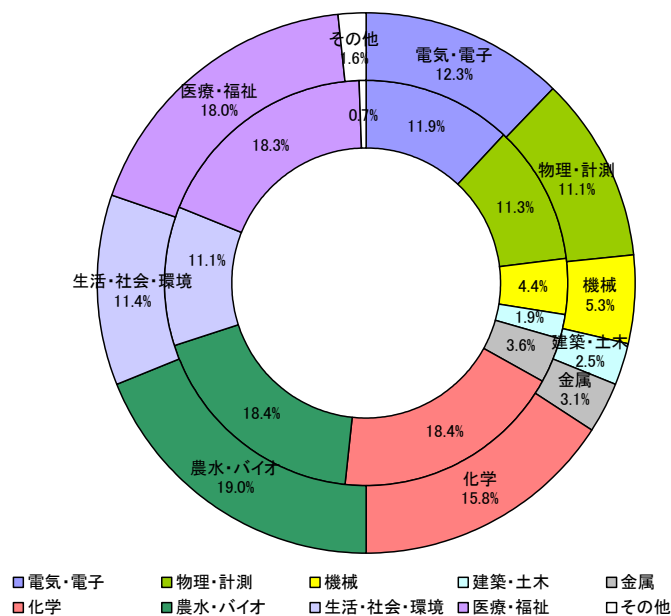
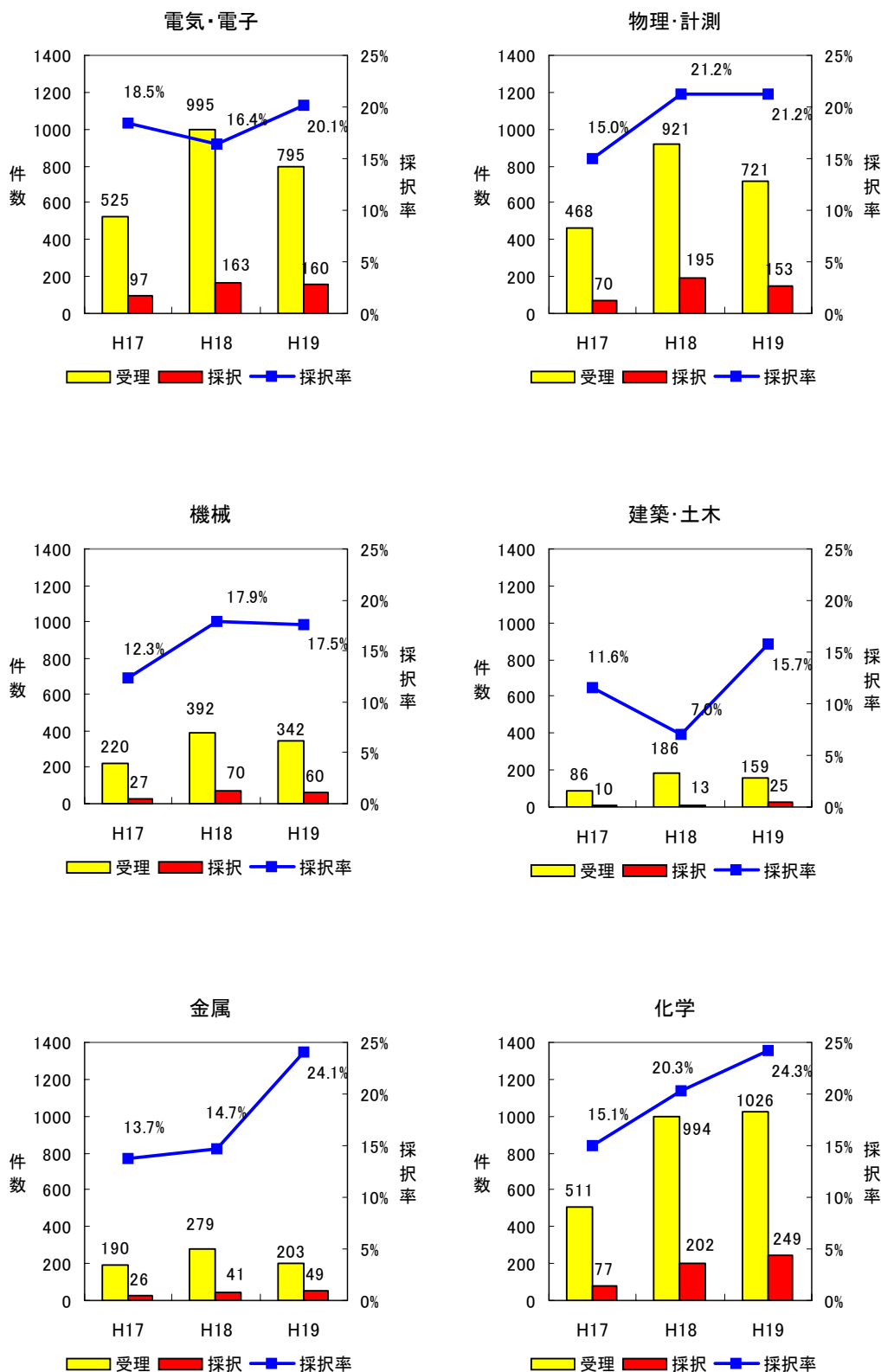


表 2-2-2 技術分野(大分類)別 受理・採択件数と採択率の推移

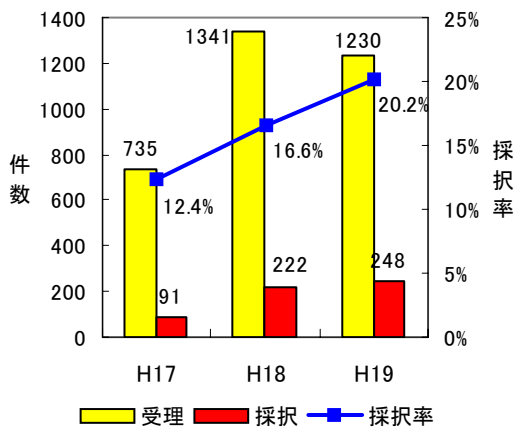
No	技術分野 (大分類)	受理数			採択数			採択率		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
1	電気・電子	525	995	795	97	163	160	18.5%	16.4%	20.1%
2	物理・計測	468	921	721	70	195	153	15.0%	21.2%	21.2%
3	機械	220	392	342	27	70	60	12.3%	17.9%	17.5%
4	建築・土木	86	186	159	10	13	25	11.6%	7.0%	15.7%
5	金属	190	279	203	26	41	49	13.7%	14.7%	24.1%
6	化学	511	994	1026	77	202	249	15.1%	20.3%	24.3%
7	農水・バイオ	735	1341	1230	91	222	248	12.4%	16.6%	20.2%
8	生活・社会・環境	502	976	740	36	131	150	7.2%	13.4%	20.3%
9	医療・福祉	781	1254	1170	121	276	247	15.5%	22.0%	21.1%
10	その他	78	111	101	8	7	9	10.3%	6.3%	8.9%
	総計	4096	7449	6487	563	1320	1350	13.7%	17.7%	20.8%

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

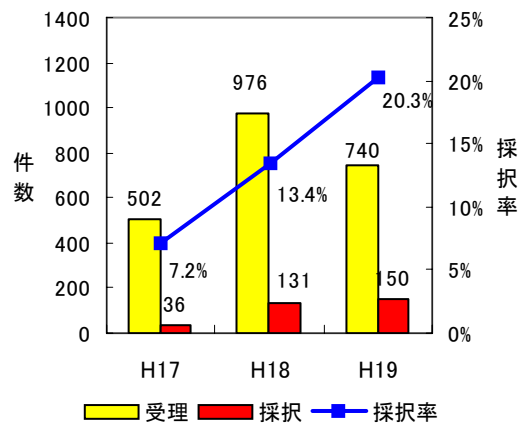
図 2-2-3 技術分野(大分類)別 受理・採択件数と採択率の推移



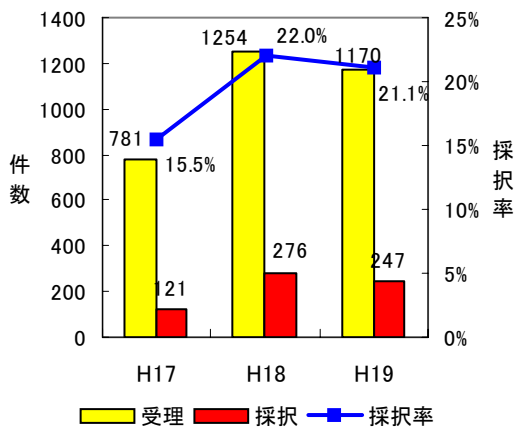
農水・バイオ



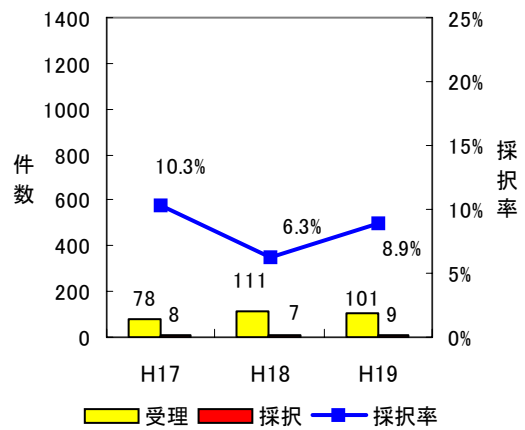
生活・社会・環境



医療・福祉



その他



- ① 本年度の技術分野(大分類)別で 1000 件以上の受理数を占める技術分野は『農水・バイオ(1230 件)』『医療・福祉(1170 件)』『化学(1026 件)』の 3 分野である。この 3 分野での採択数は『農水・バイオ(248 件)』『医療・福祉(247 件)』『化学(249 件)』でほぼ同一となり、『化学』分野の採択率は最大(24.3%)となっている。
- ② 採択数で前年 3 位であった『化学』分野は前年 1 位の『医療・福祉』、前年 2 位の『農水・バイオ』を抜き、本年度 1 位となっている。『農水・バイオ』分野も採択数、採択率ともに順調に伸びているが、『医療・福祉』分野は、受理・採択件数と採択率ともに「前年度割れ」している。
- ③ 上記 3 分野に次いで受理数の多い分野は『電気・電子(795 件)』『生活・社会・環境(740 件)』『物理・計測(721 件)』であり、採択数は『電気・電子(160 件)』『生活・社会・環境(150 件)』『物理・計測(153 件)』となっている。採択数を前年と比較すると、『電気・電子(昨年 163 件→本年 160 件)』の変化は少ないが、『生活・社会・環境(131→150)』は上昇し、『物理・計測(195→153)』は大きく減少している。
- ④ 上記以外の技術分野の受理件数は『機械(342 件)』『金属(203 件)』『建築・土木(159 件)』『その他(101 件)』であり、採択件数は『機械(60 件)』『金属(49 件)』『建築・土木(25 件)』『その他(9 件)』となっている。採択数の前年比較では、『金属(昨年 41 件→本年 49 件)』『建築・土木(13→25)』の伸びが顕著であり、『機械(70→60)』の減少が目立つ。採択率に関して、『金属(24.1%)』は全技術分野でトップクラスにある。

2-3 技術分野(小分類)別

技術分野(小分類)別に、本年度の受理・採択件数および採択率を表 2-3-1、図 2-3-1 に、技術分野(大分類)別・(小分類)別の受理・採択件数割合内訳を図 2-3-2 に示す。また、受理・採択件数および採択率の推移を表 2-3-2、図 2-3-3 に示す。

表 2-3-1 技術分野(小分類)別 受理・採択データ

大分類	技術分野 小分類	受理			採択			採択率 (%)	採択率 (大分類)
		件数	順位	割合	件数	順位	割合		
電気・電子 分野	半導体デバイス	121	24	1.9%	28	19	2.1%	23.1%	20.1%
	電子デバイス	99	27	1.5%	27	21	2.0%	27.3%	
	通信技術(装置)	73	32	1.1%	13	32	1.0%	17.8%	
	情報処理技術(装置)	193	11	3.0%	42	10	3.1%	21.8%	
	電力技術	34	41	0.5%	4	42	0.3%	11.8%	
	電気・電子応用	77	31	1.2%	18	31	1.3%	23.4%	
	ソフトウェア	198	9	3.1%	28	20	2.1%	14.1%	
物理・計測 分野	計測・分析技術	381	4	5.9%	77	4	5.7%	20.2%	21.2%
	センサ	125	23	1.9%	26	23	1.9%	20.8%	
	光デバイス	71	33	1.1%	20	28	1.5%	28.2%	
	プラズマ・放電	52	39	0.8%	9	38	0.7%	17.3%	
	振動・音響	32	42	0.5%	8	41	0.6%	25.0%	
機械分野	応用物理	60	36	0.9%	13	33	1.0%	21.7%	17.5%
	機械装置	167	13	2.6%	42	11	3.1%	25.1%	
	制御・ロボット	140	18	2.2%	13	34	1.0%	9.3%	
	機関	16	46	0.2%	3	43	0.2%	18.8%	
建築・土木 分野	運輸	19	45	0.3%	2	45	0.1%	10.5%	15.7%
	建築・土木構造、設計	66	34	1.0%	11	35	0.8%	16.7%	
	建築・土木材料	51	40	0.8%	10	37	0.7%	19.6%	
	都市・交通	28	43	0.4%	2	46	0.1%	7.1%	
	建設施工	14	47	0.2%	2	47	0.1%	14.3%	
金属分野	金属材料	96	29	1.5%	21	26	1.6%	21.9%	24.1%
	金属加工	99	28	1.5%	27	22	2.0%	27.3%	
	選鉱・精錬	8	48	0.1%	1	48	0.1%	12.5%	
化学分野	無機・セラミック	167	14	2.6%	40	14	3.0%	24.0%	24.3%
	有機化学	187	12	2.9%	45	8	3.3%	24.1%	
	高分子化学	137	19	2.1%	37	15	2.7%	27.0%	
	複合材料	398	3	6.1%	86	2	6.4%	21.6%	
	表面加工、成膜	137	20	2.1%	41	13	3.0%	29.9%	
農水・バイ オ分野	紙、繊維	58	38	0.9%	11	36	0.8%	19.0%	20.2%
	農業	195	10	3.0%	35	16	2.6%	17.9%	
	林業・水産・畜産	202	8	3.1%	43	9	3.2%	21.3%	
	食品	294	5	4.5%	57	5	4.2%	19.4%	
	バイオテクノロジー	452	1	7.0%	93	1	6.9%	20.6%	
	化粧品	29	44	0.4%	9	39	0.7%	31.0%	
生活・社会 環境分野	エネルギー	248	6	3.8%	54	6	4.0%	21.8%	20.3%
	廃棄物処理	148	15	2.3%	21	27	1.6%	14.2%	
	リサイクル	92	30	1.4%	19	30	1.4%	20.7%	
	防災	60	37	0.9%	20	29	1.5%	33.3%	
	生活	65	35	1.0%	4	44	0.3%	6.2%	
	健康	127	21	2.0%	32	17	2.4%	25.2%	
医療・福祉 分野	治療薬	404	2	6.2%	82	3	6.1%	20.3%	21.1%
	診断薬	146	16	2.3%	42	12	3.1%	28.8%	
	治療技術(装置)	127	22	2.0%	24	24	1.8%	18.9%	
	診断技術(装置)	232	7	3.6%	48	7	3.6%	20.7%	
	人工臓器・医用材料	141	17	2.2%	29	18	2.1%	20.6%	
	福祉・介護	120	25	1.8%	22	25	1.6%	18.3%	
	その他	101	26	1.6%	9	40	0.7%	8.9%	8.9%
	総計	6487	-	100.0%	1350	-	100.0%	20.8%	20.8%

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

図 2-3-1 技術分野(小分類)別 受理・採択件数と採択率

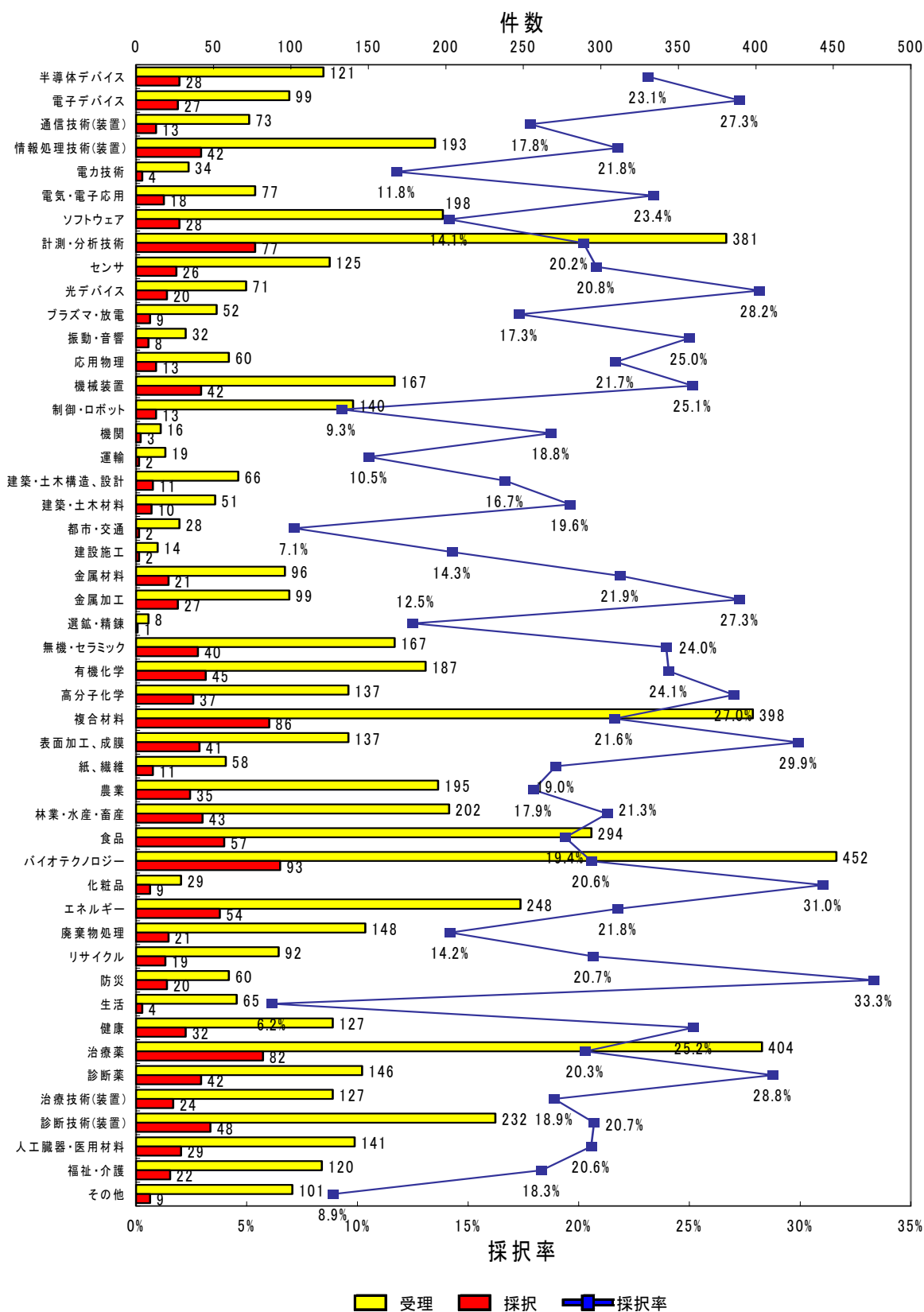
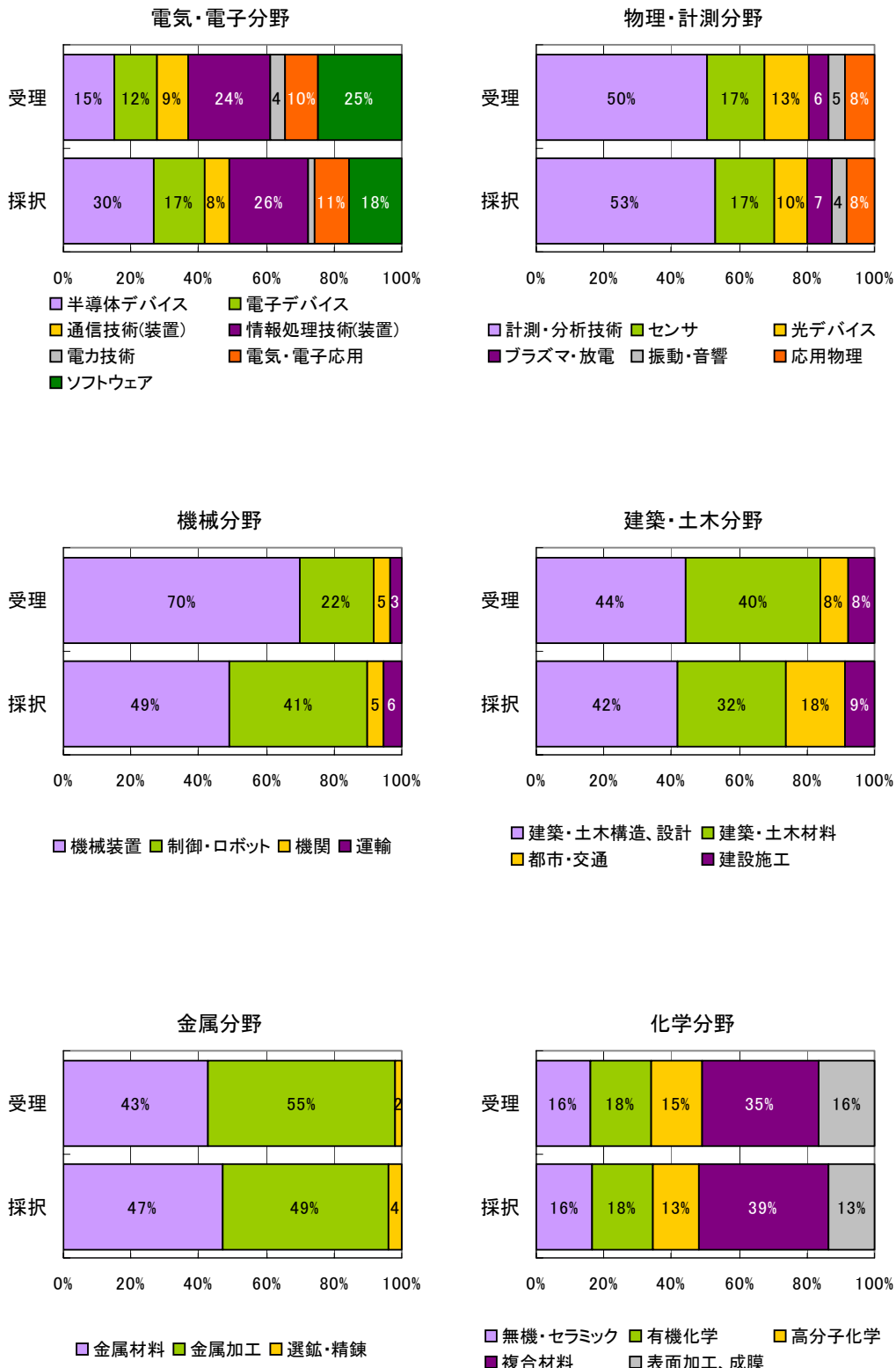
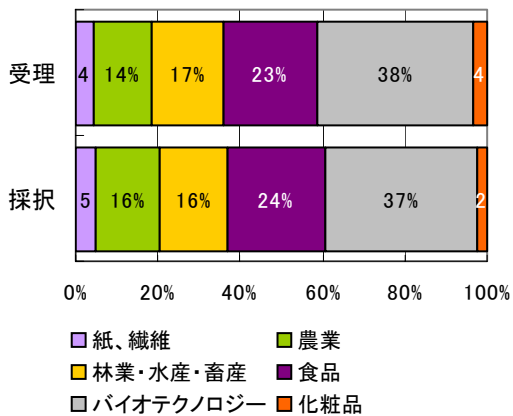


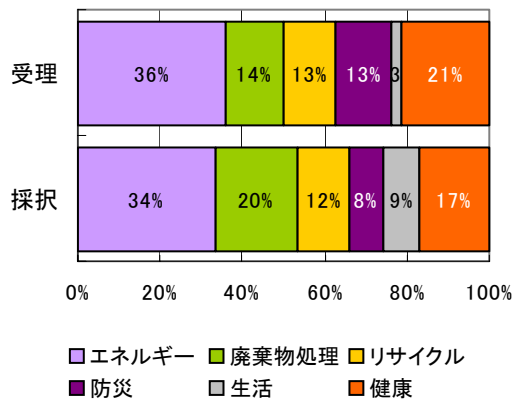
図 2-3-2 技術分野大分類別 小分野別 受理・採択件数割合の内訳



農水・バイオ分野



生活・社会・環境分野



医療・福祉分野

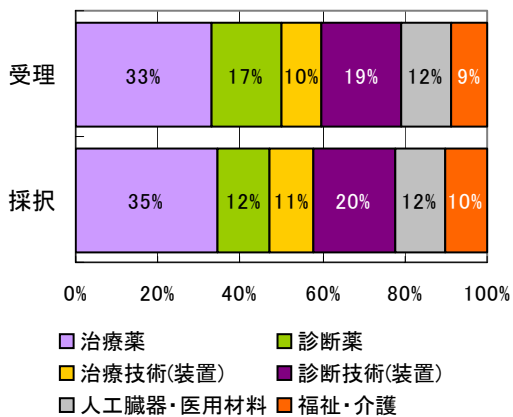
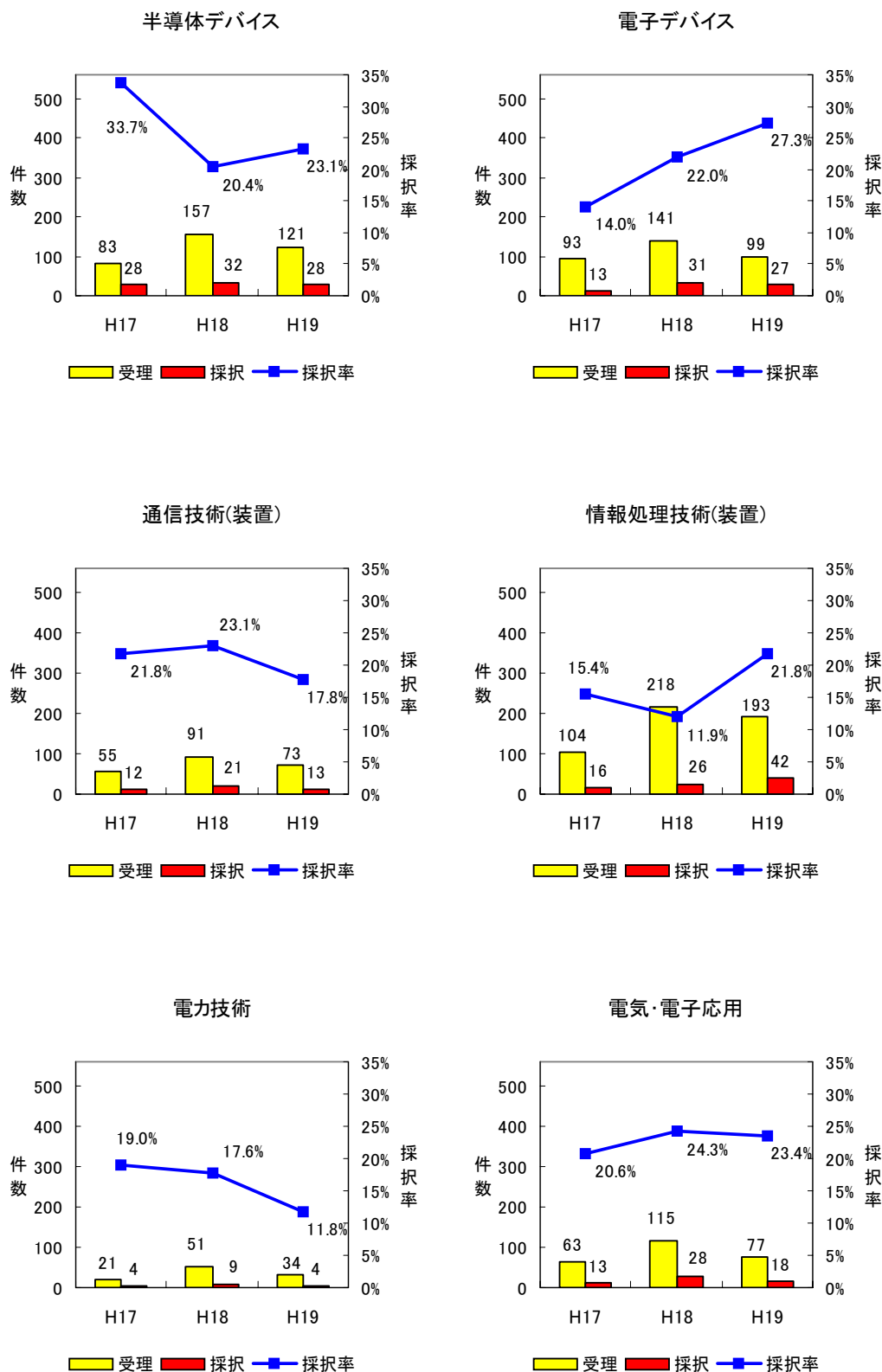


表 2-3-2 技術分野(小分類)別 受理・採択件数と採択率の推移

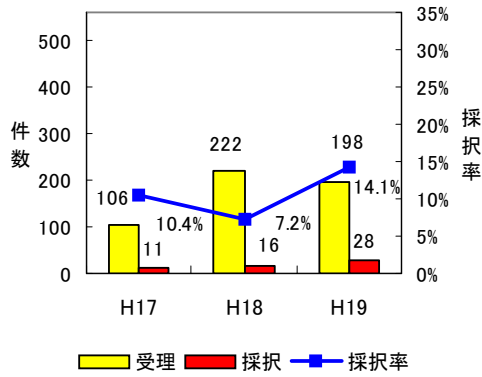
No	大分類	技術分野 (小分類)	受理数			採択数			採択率		
			H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
1	電気・電子	半導体デバイス	83	157	121	28	32	28	33.7%	20.4%	23.1%
2		電子デバイス	93	141	99	13	31	27	14.0%	22.0%	27.3%
3		通信技術(装置)	55	91	73	12	21	13	21.8%	23.1%	17.8%
4		情報処理技術(装置)	104	218	193	16	26	42	15.4%	11.9%	21.8%
5		電力技術	21	51	34	4	9	4	19.0%	17.6%	11.8%
6		電気・電子応用	63	115	77	13	28	18	20.6%	24.3%	23.4%
7		ソフトウェア	106	222	198	11	16	28	10.4%	7.2%	14.1%
8	物理・計測	計測・分析技術	235	479	381	35	104	77	14.9%	21.7%	20.2%
9		センサ	90	156	125	12	32	26	13.3%	20.5%	20.8%
10		光デバイス	64	128	71	11	29	20	17.2%	22.7%	28.2%
11		プラズマ・放電	27	55	52	6	15	9	22.2%	27.3%	17.3%
12		振動・音響	24	35	32	4	3	8	16.7%	8.6%	25.0%
13		応用物理	28	68	60	2	12	13	7.1%	17.6%	21.7%
14	機械	機械装置	130	221	167	19	41	42	14.6%	18.6%	25.1%
15		制御・ロボット	74	135	140	6	22	13	8.1%	16.3%	9.3%
16		機関	7	12	16	2	3	3	28.6%	25.0%	18.8%
17		運輸	9	24	19	0	4	2	0.0%	16.7%	10.5%
18	建築・土木	建築・土木構造、設計	38	70	66	7	6	11	18.4%	8.6%	16.7%
19		建築・土木材料	29	63	51	2	5	10	6.9%	7.9%	19.6%
20		都市・交通	11	32	28	0	1	2	0.0%	3.1%	7.1%
21		建設施工	8	21	14	1	1	2	12.5%	4.8%	14.3%
22	金属	金属材料	87	134	96	10	22	21	11.5%	16.4%	21.9%
23		金属加工	97	134	99	13	17	27	13.4%	12.7%	27.3%
24		選鉱・精錬	6	11	8	3	2	1	50.0%	18.2%	12.5%
25	化学	無機・セラミック	143	248	167	27	52	40	18.9%	21.0%	24.0%
26		有機化学	88	193	187	20	41	45	22.7%	21.2%	24.1%
27		高分子化学	86	168	137	9	33	37	10.5%	19.6%	27.0%
28		複合材料	107	197	398	12	39	86	11.2%	19.8%	21.6%
29		表面加工、成膜	87	188	137	9	37	41	10.3%	19.7%	29.9%
30	農水・バイオ	紙、繊維	19	42	58	3	6	11	15.8%	14.3%	19.0%
31		農業	107	197	195	8	24	35	7.5%	12.2%	17.9%
32		林業・水産・畜産	105	188	202	8	28	43	7.6%	14.9%	21.3%
33		食品	169	346	294	12	56	57	7.1%	16.2%	19.4%
34		バイオテクノロジー	315	535	452	56	100	93	17.8%	18.7%	20.6%
35		化粧品	20	33	29	4	8	9	20.0%	24.2%	31.0%
36	生活・社会・環境	エネルギー	143	253	248	13	34	54	9.1%	13.4%	21.8%
37		廃棄物処理	103	196	148	9	30	21	8.7%	15.3%	14.2%
38		リサイクル	84	141	92	1	16	19	1.2%	11.3%	20.7%
39		防災	34	60	60	4	9	20	11.8%	15.0%	33.3%
40		生活	54	117	65	3	16	4	5.6%	13.7%	6.2%
41		健康	84	209	127	6	26	32	7.1%	12.4%	25.2%
42		医療・福祉	治療薬	223	386	404	28	79	82	12.6%	20.5%
43	診断薬		87	152	146	13	48	42	14.9%	31.6%	28.8%
44	治療技術(装置)		101	168	127	17	43	24	16.8%	25.6%	18.9%
45	診断技術(装置)		160	264	232	39	54	48	24.4%	20.5%	20.7%
46	人工臓器・医用材料		120	155	141	19	34	29	15.8%	21.9%	20.6%
47	福祉・介護		90	129	120	5	18	22	5.6%	14.0%	18.3%
48		その他	78	111	101	8	7	9	10.3%	6.3%	8.9%
総計			4096	7449	6487	563	1320	1350	13.7%	17.7%	20.8%

注) 主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

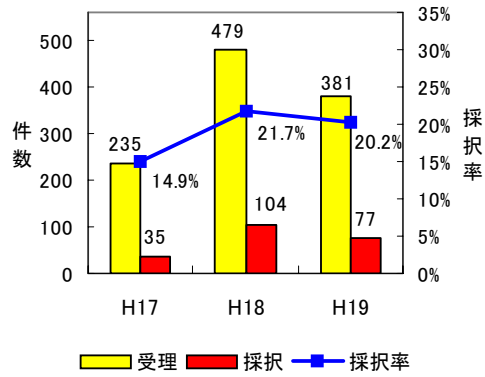
図 2-3-3 技術分野(小分類)別 受理・採択件数と採択率の推移



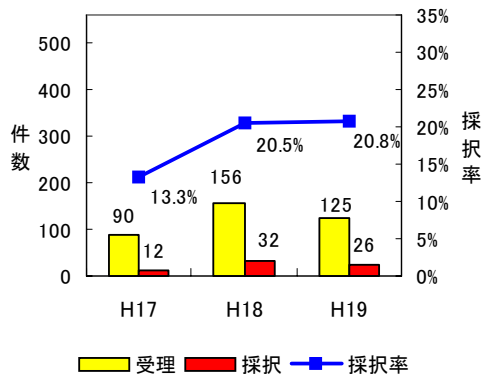
ソフトウェア



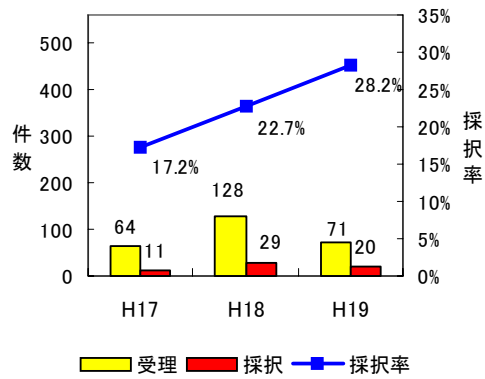
計測・分析技術



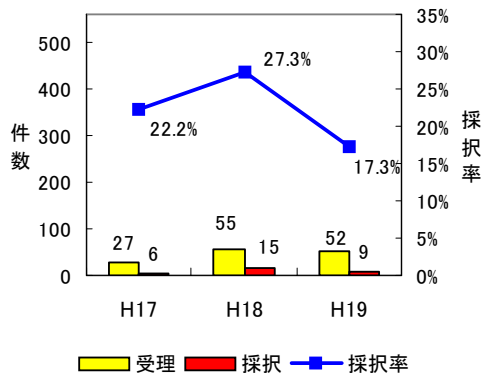
センサ



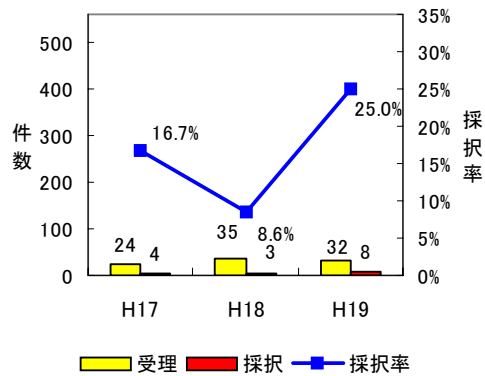
光デバイス



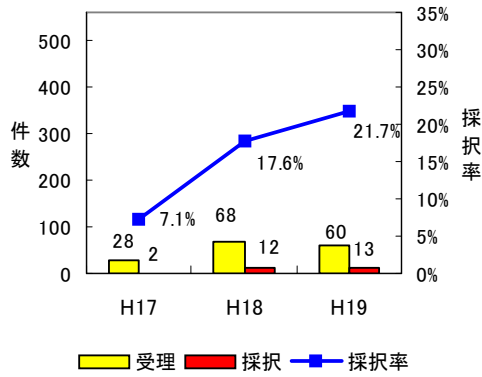
プラズマ・放電



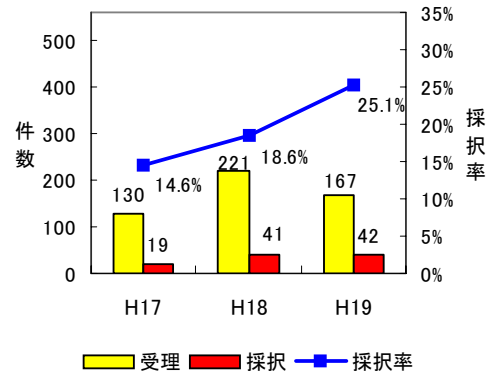
振動・音響



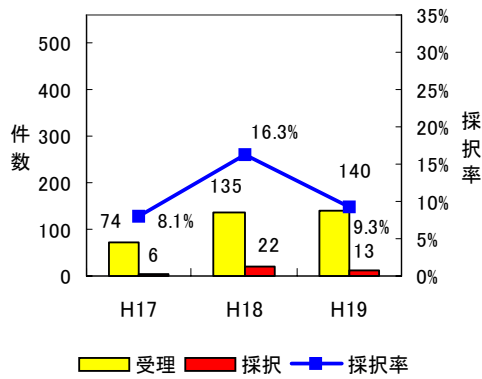
応用物理



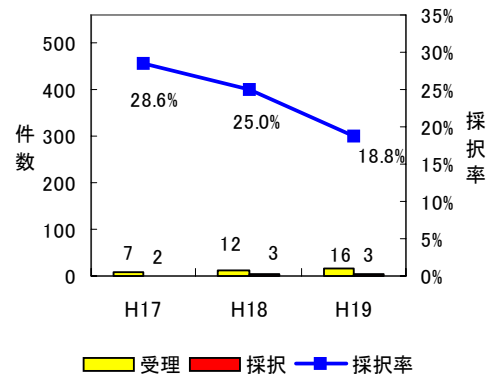
機械装置



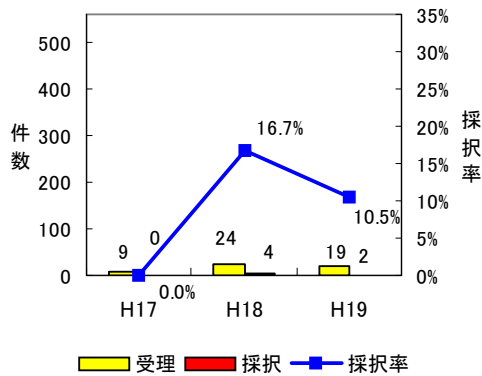
制御・ロボット



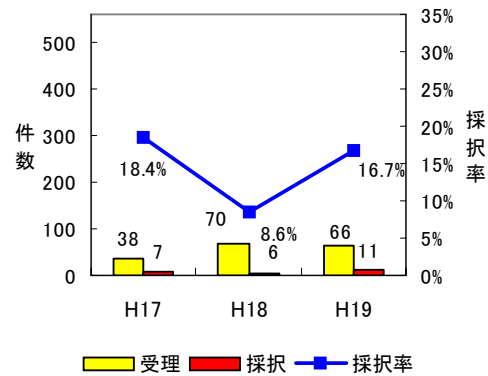
機関



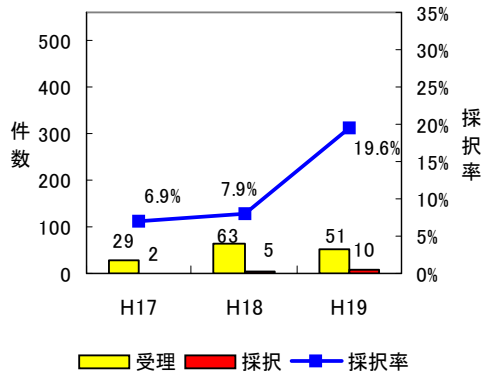
運輸



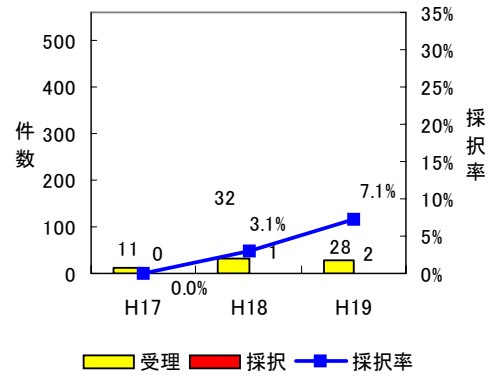
建築・土木構造、設計



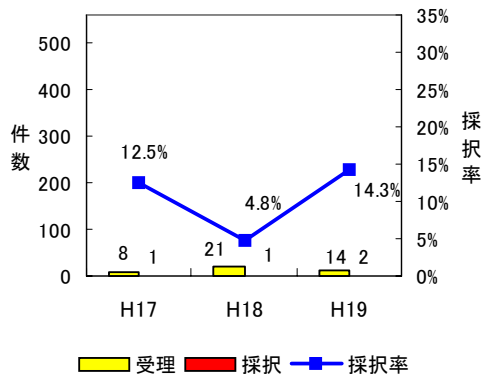
建築・土木材料



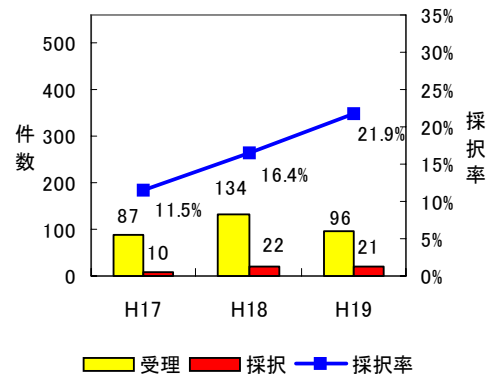
都市・交通



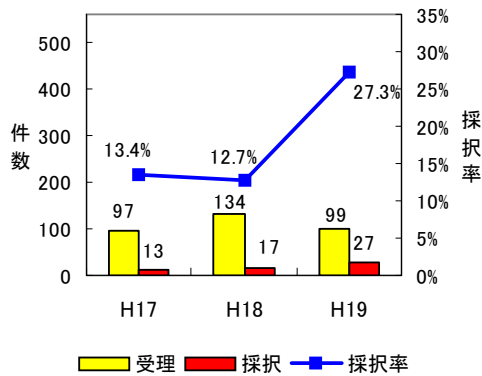
建設施工



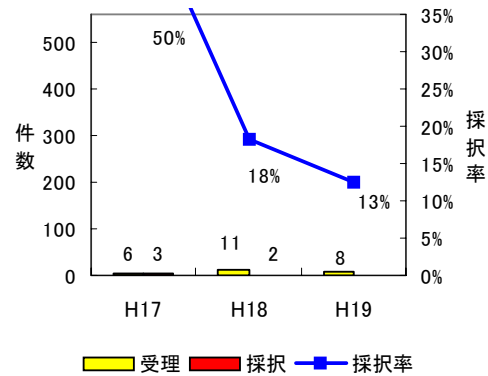
金属材料



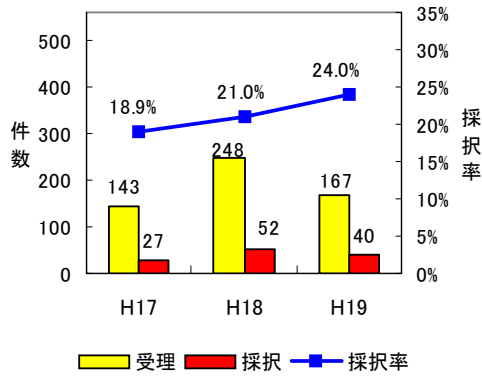
金属加工



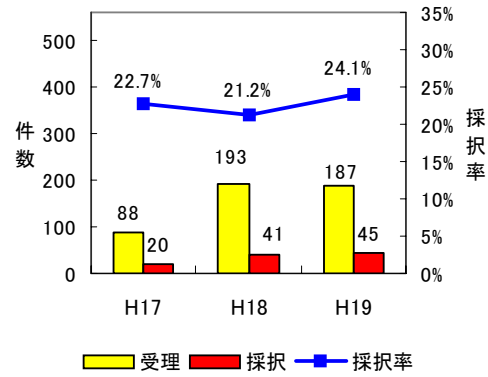
選鉱・精錬



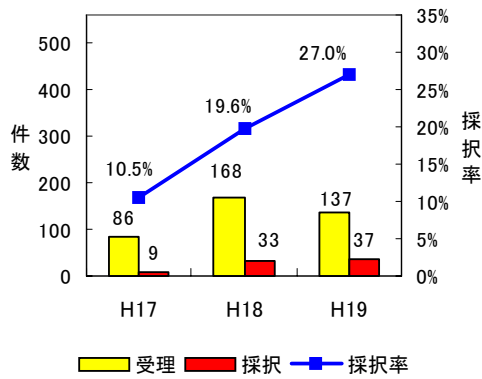
無機・セラミック



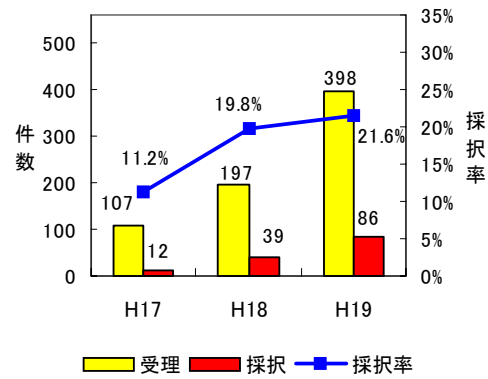
有機化学



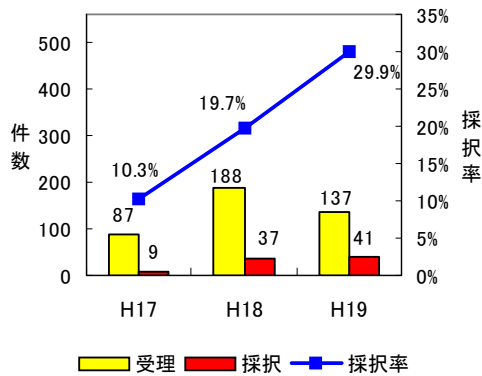
高分子化学



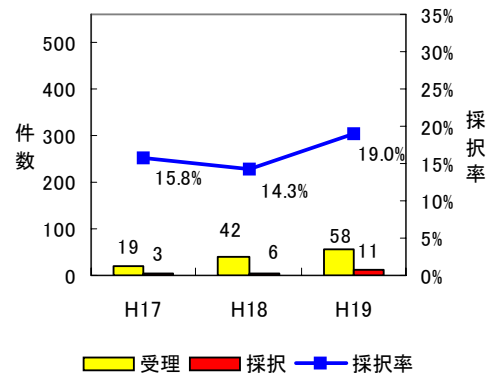
複合材料



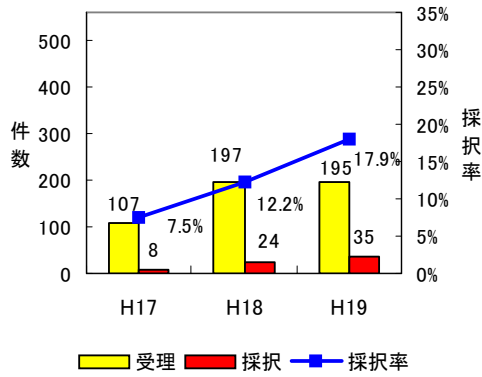
表面加工、成膜



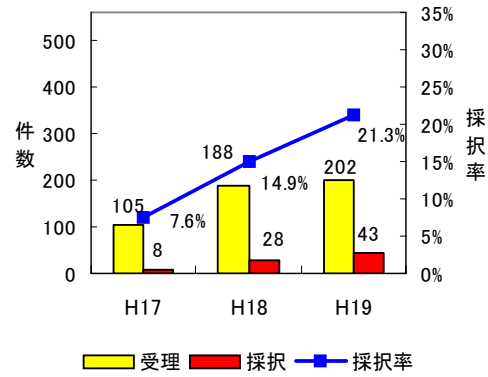
紙、繊維



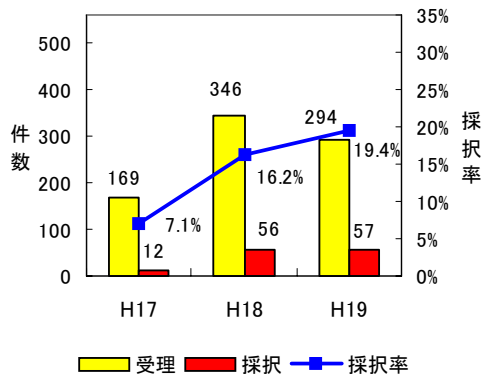
農業



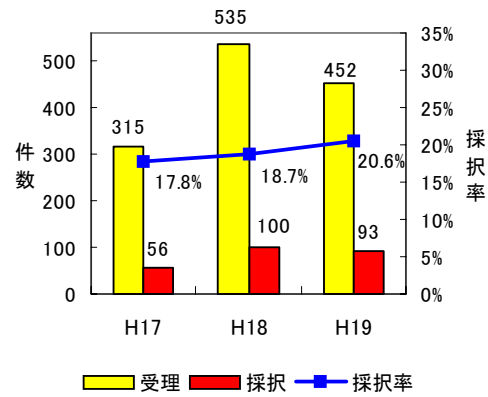
林業・水産・畜産



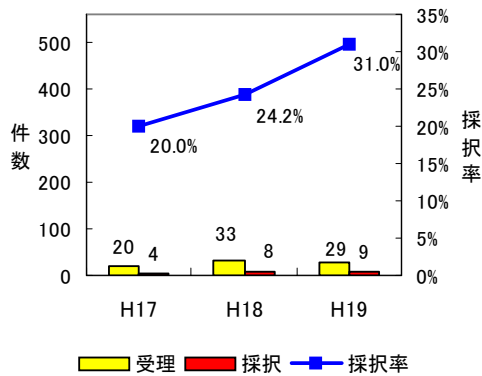
食品



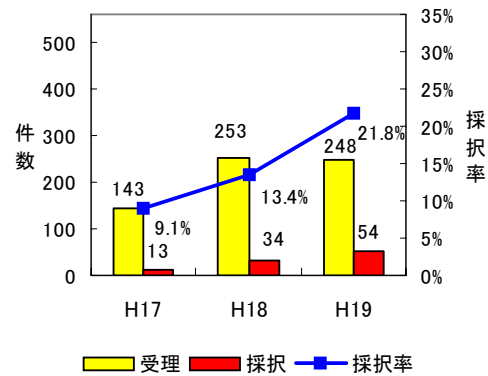
バイオテクノロジー



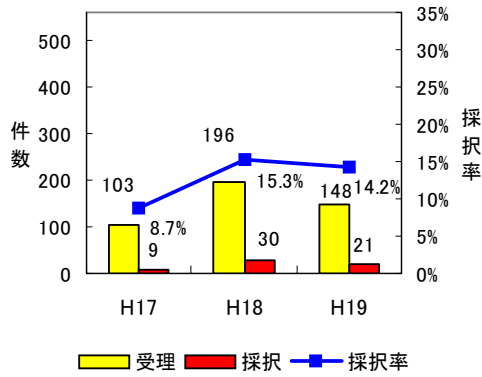
化粧品



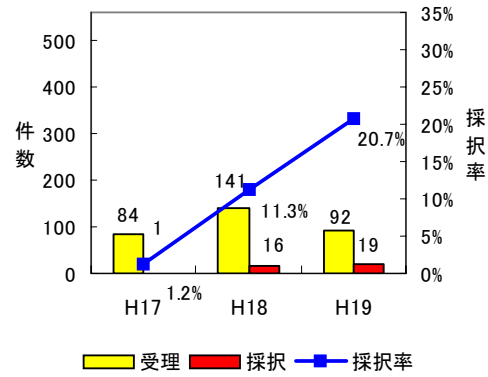
エネルギー



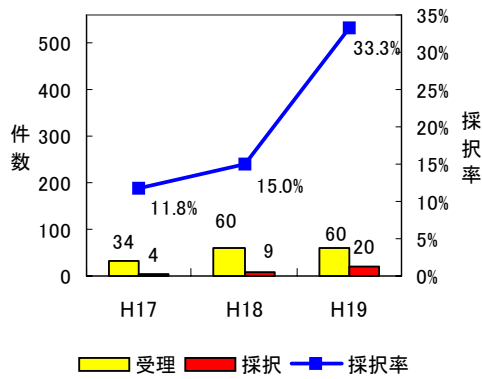
廃棄物処理



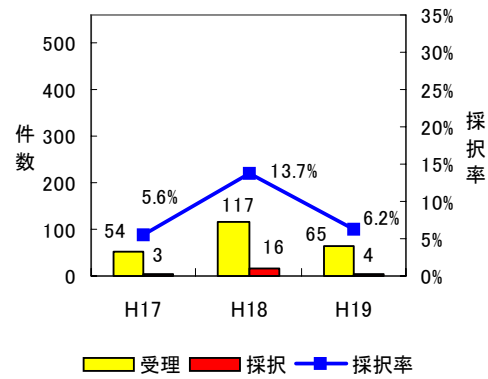
リサイクル



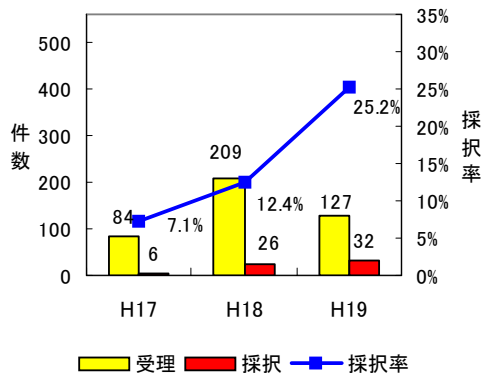
防災



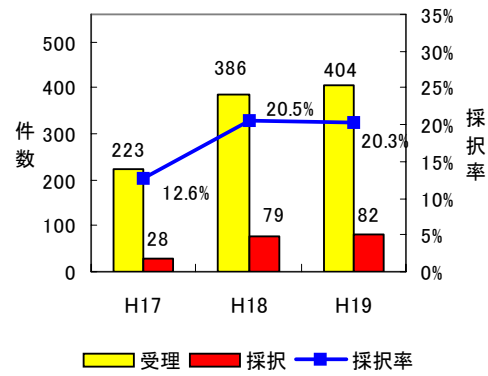
生活



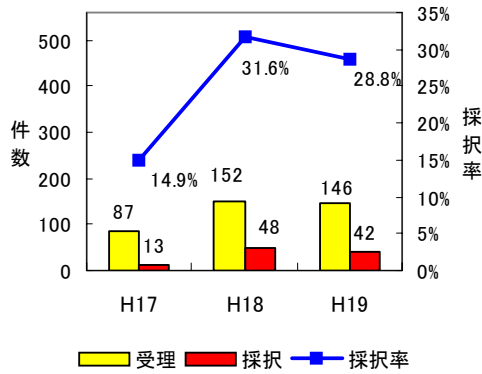
健康



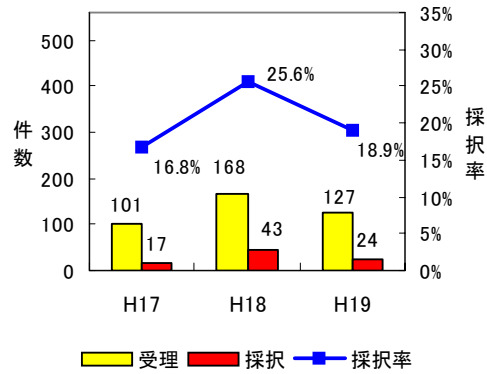
治療薬



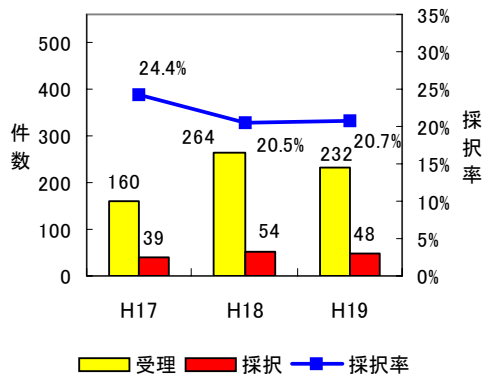
診断薬



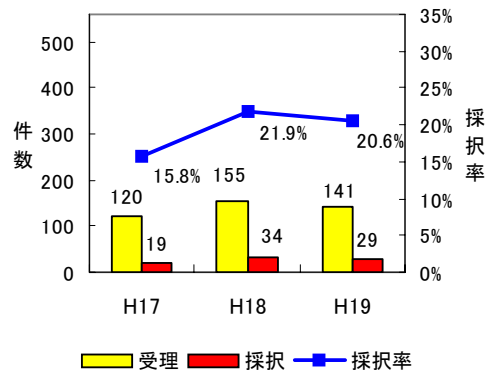
治療技術(装置)



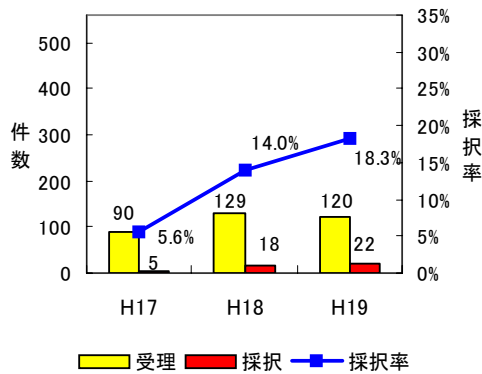
診断技術(装置)



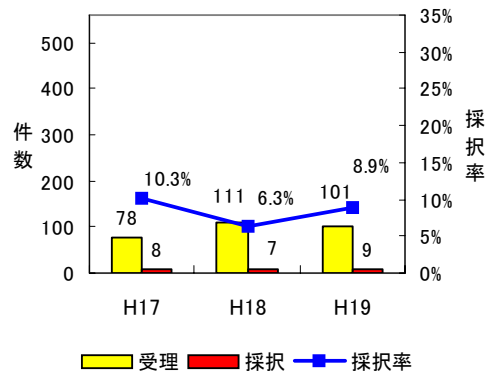
人工臓器・医用材料



福祉・介護



その他



- ① 技術分野(小分類)別の本年度受理数ベスト 3 は「バイオテクノロジー(452 件)」「治療薬(404 件)」「複合材料(398 件)」の順であり、採択数ベスト 3 では「バイオテクノロジー(93 件)」「複合材料(86 件)」「治療薬(82 件)」となっている。「複合材料」は前年度受理 12 位、採択 11 位であったことから、本年度の躍進は目覚しい。「バイオテクノロジー」「治療薬」は昨年度も受理・採択ともにベスト 3 に入っており、この 2 分野は研究開発分野の主流と考えられる。一方、昨年度採択 1 位(104 件)であった「計測・分析技術」は本年度は採択 4 位(77 件)に落ちている。
- ② 受理数が 100 件を越える技術分野で本年度採択率ベスト 5 は「表面加工、成膜」29.9%、「診断薬」28.8%、「高分子化学」27.0%、「健康」25.2%、「機械装置」25.1%である。一方、前年度の採択率ベスト 5 は「診断薬」31.6%、「治療技術(装置)」25.6%、「電気・電子応用」24.3%、「光デバイス」22.7%、「電子デバイス」22.0%であり、「診断薬」以外の技術分野に大きな相違が見られる。
- ③ 技術分野(大分類)毎に小分野の採択数推移を見ると次のようになる。
- ・ 『電気・電子』分野では「情報処理技術(装置)」「ソフトウェア」は毎年順調に増加しているが、「通信技術(装置)」「電気・電子応用」「電力技術」は本年度、前年比で大きく減少している。
 - ・ 『物理・計測』分野は「計測・分析技術」が主力であるが、前年度大きく増加した採択数(104 件)が本年度(77 件)は強く落ち込んでいる。また、「センサ」「光デバイス」でも採択数を落としている。
 - ・ 『機械』分野では、「機械装置」は順調に推移しているが、「制御・ロボット」は本年度は前年比較で採択数および採択率の減少が目立つ。
 - ・ 『建築・土木』分野はどの小分野も採択数は少ないが、「建築・土木材料」は毎年着実に採択数を上げている。
 - ・ 『金属』分野は、「金属加工」の採択数・採択率増加は顕著であり、「金属材料」も堅調に推移している。
 - ・ 『化学』分野は「複合材料」の伸展が目覚しく、「有機化学」「高分子化学」「表面加工、成膜」も順調に採択数を上げている。「無機・セラミック」のみ採択数を落としているが、総合的に『化学』分野は本年度最も伸展した分野となっている。
 - ・ 『農水・バイオ』分野の主体は「バイオテクノロジー」「食品」であるが、本年度の採択数は頭打ちとなっている。しかし、「農業」「林業・水産・畜産」が健闘し、『農水・バイオ』全体としてはトップクラスの採択数を得ている。
 - ・ 『生活・社会・環境』分野の守備範囲は広いが、「エネルギー」「リサイクル」「防災」「健康」の採択数は増加し、「廃棄物処理」「生活」は減少している。総合的に分野全体として本年度の採択数は前年比プラスとなっている。
 - ・ 『医療・福祉』分野では主力の「治療薬」は堅調だが、「治療技術(装置)」は前年比較で採択数を大きく落としている。「診断薬」「診断技術(装置)」「人口臓器・医

用材料」も前年割れしており、『医療・福祉』分野全体として本年度の採択数は前年度比較で減少している。

2-4 地域ブロック別

地域ブロック別の受理・採択件数および採択率を表 2-4-1、図 2-4-1 に、また、受理・採択件数および採択率の推移を表 2-4-2、図 2-4-2 に示す。

表 2-4-1 地域ブロック別 受理・採択データ

No	地域 ブロック	受理			採択			採択率	
		件数	順位	割合	件数	順位	割合	採択率	順位
1	北海道	480	6	8.0%	96	6	7.7%	20.0%	10
2	岩手	300	8	5.0%	57	10	4.6%	19.0%	14
3	宮城	298	9	5.0%	73	8	5.8%	24.5%	1
4	茨城	668	2	11.1%	149	1	11.9%	22.3%	2
5	新潟	268	10	4.5%	58	9	4.6%	21.6%	3
6	石川	211	15	3.5%	43	15	3.4%	20.4%	8
7	静岡	257	11	4.3%	51	11	4.1%	19.8%	11
8	東海	510	4	8.5%	107	3	8.6%	21.0%	6
9	滋賀	254	12	4.2%	49	12	3.9%	19.3%	12
10	京都	388	7	6.4%	83	7	6.6%	21.4%	5
11	大阪	671	1	11.1%	144	2	11.5%	21.5%	4
12	広島	523	3	8.7%	105	5	8.4%	20.1%	9
13	徳島	254	13	4.2%	48	13	3.8%	18.9%	15
14	高知	254	14	4.2%	48	14	3.8%	18.9%	16
15	福岡	509	5	8.5%	106	4	8.5%	20.8%	7
16	宮崎	173	16	2.9%	33	16	2.6%	19.1%	13
総計		6018	-	100.0%	1250	-	100.0%	20.8%	-

図 2-4-1 地域ブロック別 受理・採択件数と採択率

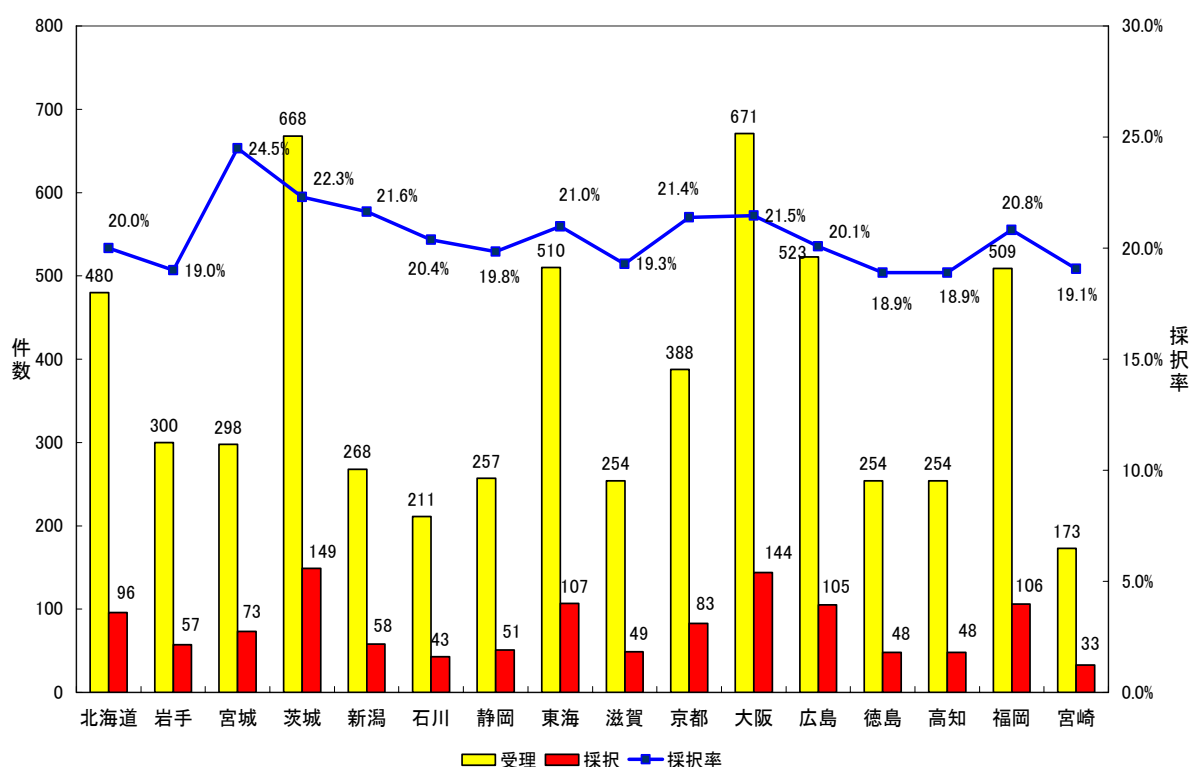
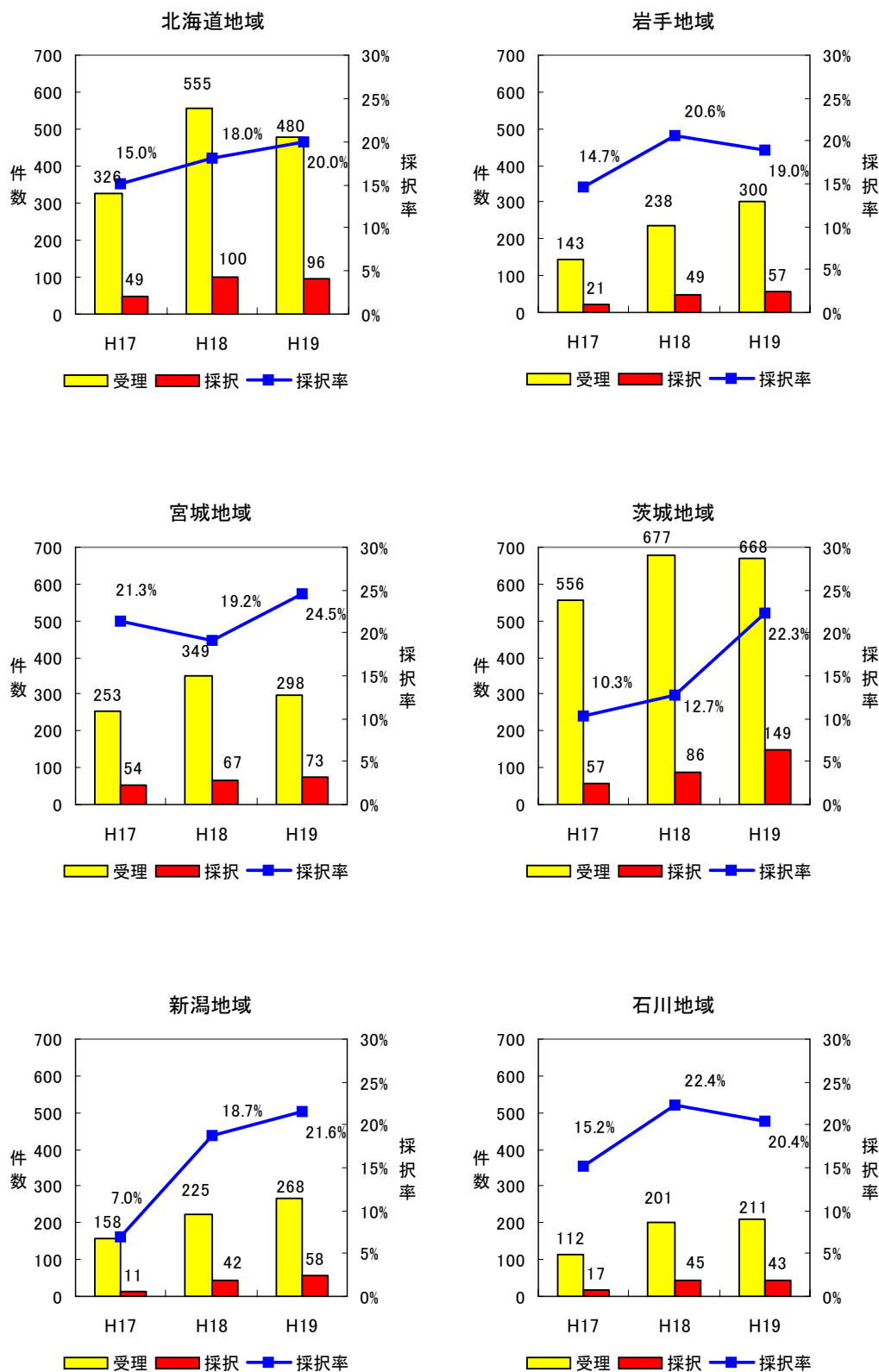


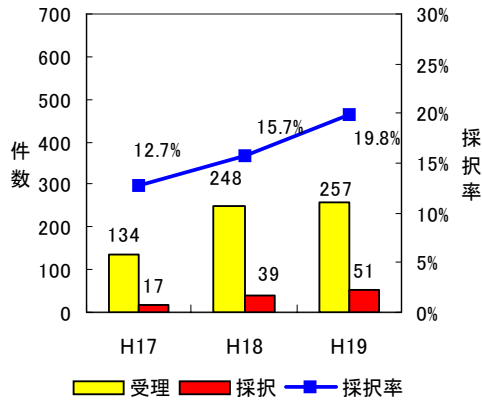
表 2-4-2 地域ブロック別 受理・採択件数と採択率の推移

No	地域	受理数			採択数			採択率		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
1	北海道	326	555	480	49	100	96	15.0%	18.0%	20.0%
2	岩手	143	238	300	21	49	57	14.7%	20.6%	19.0%
3	宮城	253	349	298	54	67	73	21.3%	19.2%	24.5%
4	茨城	556	677	668	57	86	149	10.3%	12.7%	22.3%
5	新潟	158	225	268	11	42	58	7.0%	18.7%	21.6%
6	石川	112	201	211	17	45	43	15.2%	22.4%	20.4%
7	静岡	134	248	257	17	39	51	12.7%	15.7%	19.8%
8	東海	418	538	510	57	93	107	13.6%	17.3%	21.0%
9	滋賀	107	201	254	12	31	49	11.2%	15.4%	19.3%
10	京都	204	374	388	36	75	83	17.6%	20.1%	21.4%
11	大阪	534	613	671	74	103	144	13.9%	16.8%	21.5%
12	広島	247	436	523	37	86	105	15.0%	19.7%	20.1%
13	徳島	51	105	254	5	22	48	9.8%	21.0%	18.9%
14	高知	79	203	254	5	43	48	6.3%	21.2%	18.9%
15	福岡	374	511	509	53	88	106	14.2%	17.2%	20.8%
16	宮崎	56	147	173	5	39	33	8.9%	26.5%	19.1%

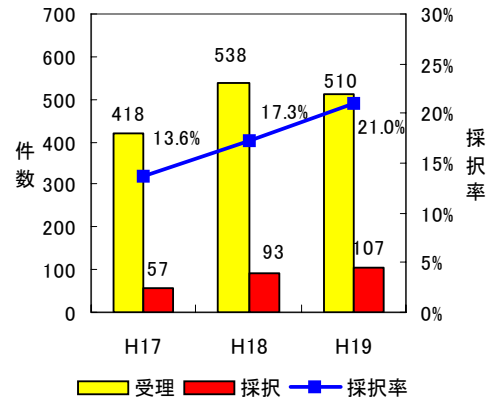
図 2-4-2 地域ブロック別 受理・採択件数と採択率の推移



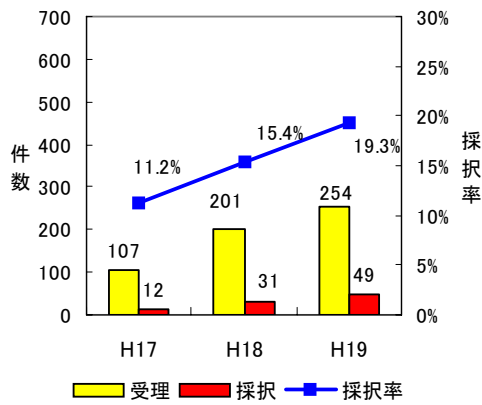
静岡地域



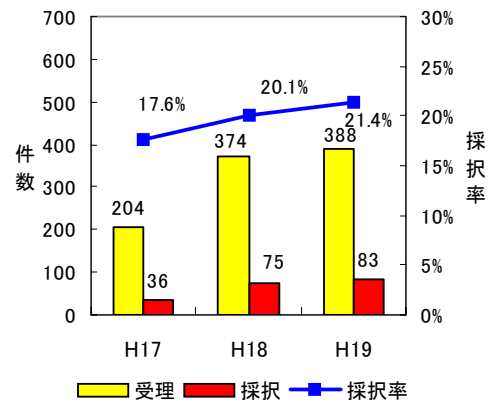
東海地域



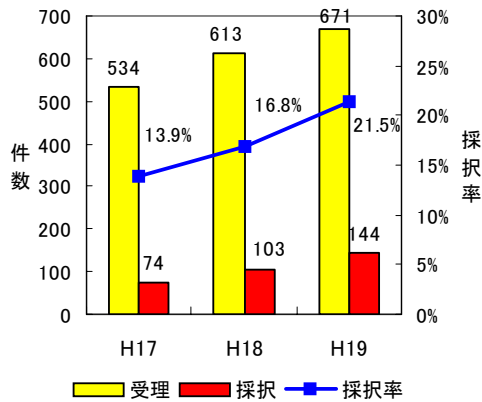
滋賀地域



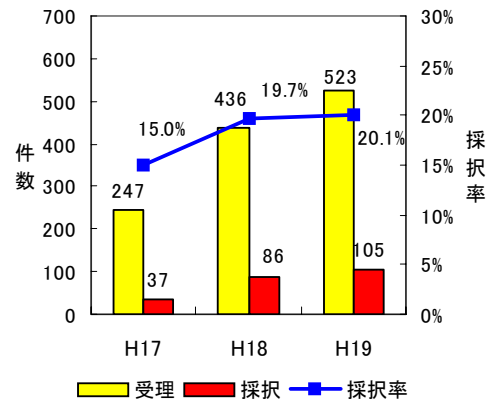
京都地域



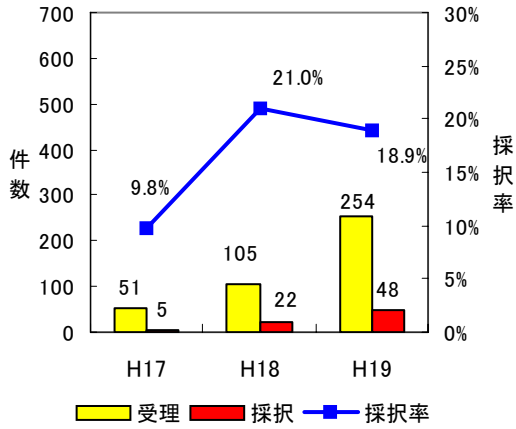
大阪地域



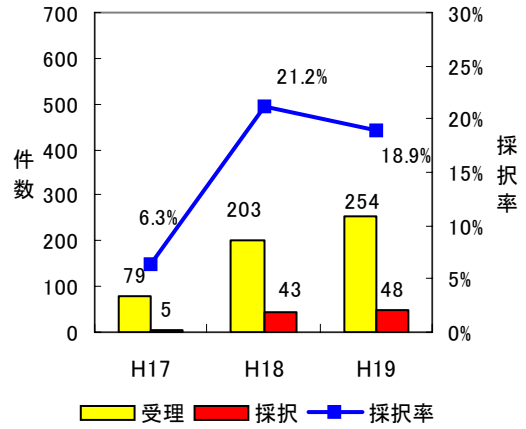
広島地域



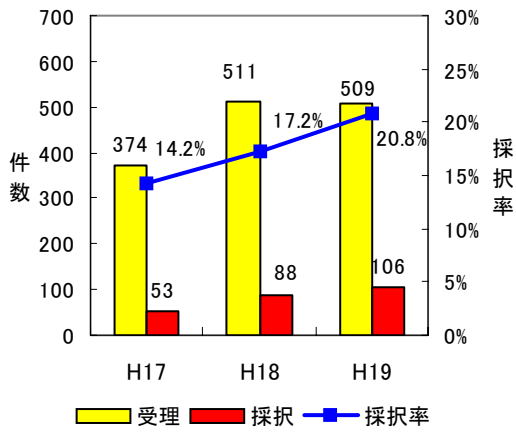
徳島地域



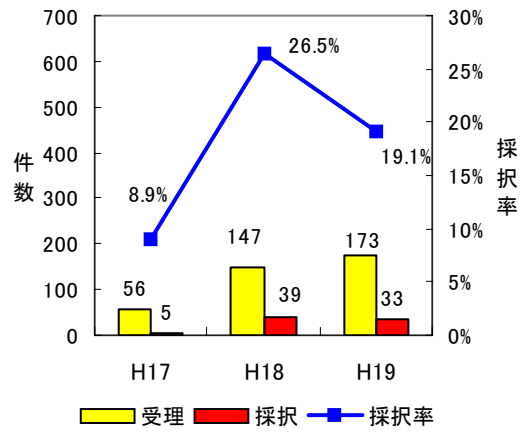
高知地域



福岡地域



宮崎地域



- ① 本年度の地域ブロック別受理件数ベスト3は「大阪(671件)」「茨城(668件)」「広島(523件)」であり、採択件数ベスト3は「茨城(149件)」「大阪(144件)」「東海(107件)」となっている。
- ② 地域ブロック別採択率ベスト3は「宮城(24.5%)」「茨城(22.3%)」「新潟(21.9%)」である。
- ③ 地域ブロック別の採択件数の推移を見ると、H18年度はH17年度比較で大幅に上昇したが、本年度(H19)は前年度(H18)に対して次のような地域ブロック別特徴を示している。
 - ・ 前年度比較で150%以上採択数を増加させた地域は「徳島(前年比218%)」「茨城(173%)」「滋賀(158%)」であり、特に茨城の採択数(149件)が全国一位となっている。
 - ・ 前年度比較で「大阪(140%)」「新潟(138%)」「静岡(131%)」の採択数増大も顕著である。
 - ・ 全体平均(前年比124%)に近い採択数増加を示した地域は「広島(前年比122%)」「福岡(120%)」である。
 - ・ 全体平均以下ではあるが、採択数が増加した地域は「岩手(前年比116%)」「東海(115%)」「高知(112%)」「京都(111%)」「宮城(109%)」である。
 - ・ 前年度比で採択数が減少した地域は「北海道(前年比96%)」「石川(96%)」「宮崎(85%)」となっている。

2-5 地域ブロック別 技術分野(大分類)別

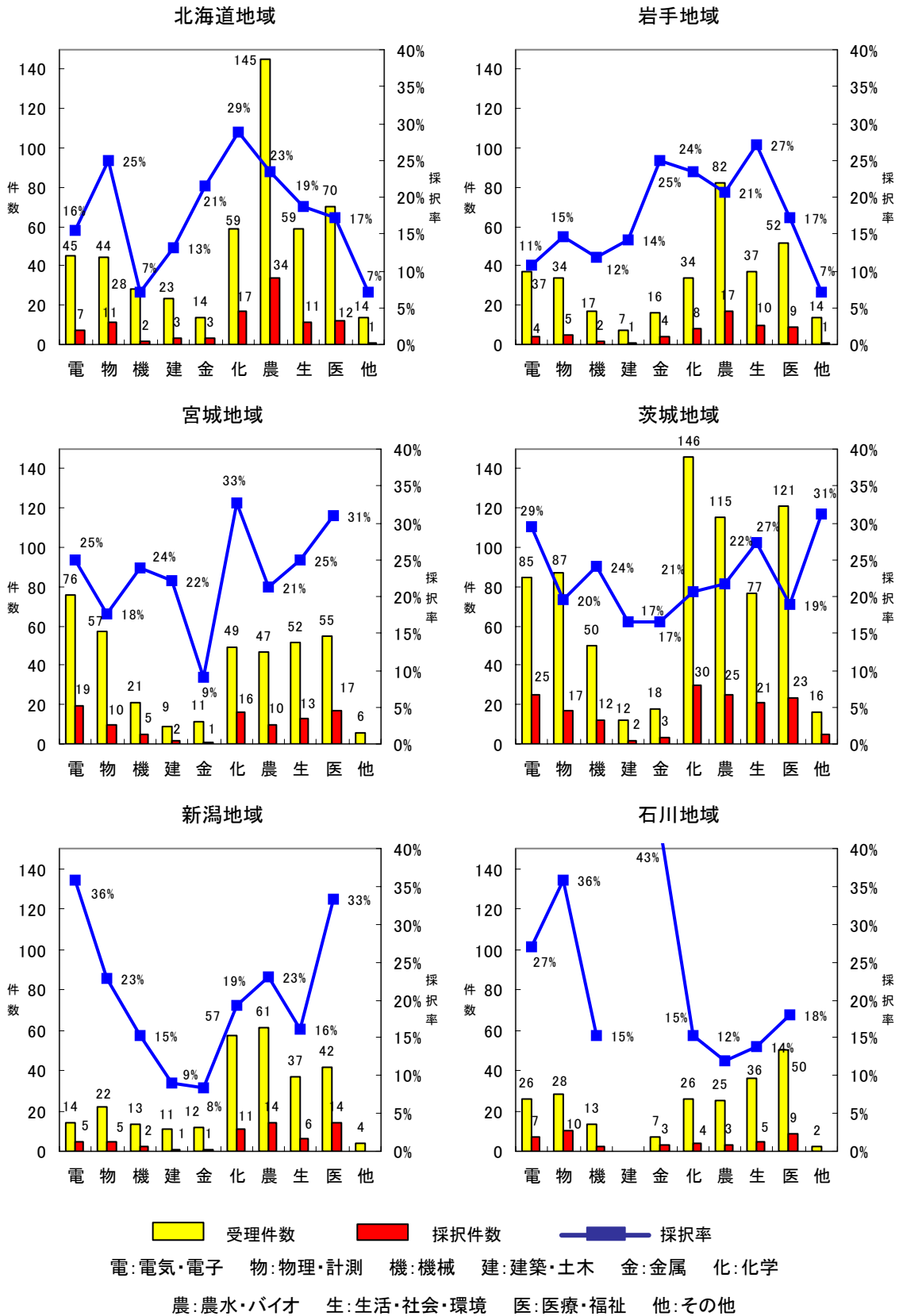
地域ブロック別 技術分野(大分類)別の受理・採択件数と採択率を表 2-5-1、図 2-5-1 に、受理・採択件数割合を図 2-5-2(1~2)に示す。

表 2-5-1 地域ブロック別 技術分野(大分類)別 受理・採択データ

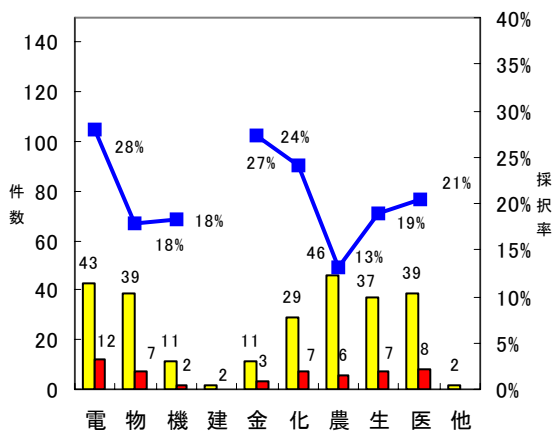
地域		電気・電子	物理・計測	機械	建築・土木	金属	化学	農水・バイオ	生活・社会・環境	医療・福祉	その他	合計
北海道	受理	45	44	28	23	14	59	145	59	70	14	501
	採択	7	11	2	3	3	17	34	11	12	1	101
	採択率	15.6%	25.0%	7.1%	13.0%	21.4%	28.8%	23.4%	18.6%	17.1%	7.1%	20.2%
岩手	受理	37	34	17	7	16	34	82	37	52	14	330
	採択	4	5	2	1	4	8	17	10	9	1	61
	採択率	10.8%	14.7%	11.8%	14.3%	25.0%	23.5%	20.7%	27.0%	17.3%	7.1%	18.5%
宮城	受理	76	57	21	9	11	49	47	52	55	6	383
	採択	19	10	5	2	1	16	10	13	17	0	93
	採択率	25.0%	17.5%	23.8%	22.2%	9.1%	32.7%	21.3%	25.0%	30.9%	0.0%	24.3%
茨城	受理	85	87	50	12	18	146	115	77	121	16	727
	採択	25	17	12	2	3	30	25	21	23	5	163
	採択率	29.4%	19.5%	24.0%	16.7%	16.7%	20.5%	21.7%	27.3%	19.0%	31.3%	22.4%
新潟	受理	14	22	13	11	12	57	61	37	42	4	273
	採択	5	5	2	1	1	11	14	6	14	0	59
	採択率	35.7%	22.7%	15.4%	9.1%	8.3%	19.3%	23.0%	16.2%	33.3%	0.0%	21.6%
石川	受理	26	28	13	0	7	26	25	36	50	2	213
	採択	7	10	2	0	3	4	3	5	9	0	43
	採択率	26.9%	35.7%	15.4%		42.9%	15.4%	12.0%	13.9%	18.0%	0.0%	20.2%
静岡	受理	43	39	11	2	11	29	46	37	39	2	259
	採択	12	7	2	0	3	7	6	7	8	0	52
	採択率	27.9%	17.9%	18.2%	0.0%	27.3%	24.1%	13.0%	18.9%	20.5%	0.0%	20.1%
東海	受理	72	56	31	15	16	125	120	59	77	7	578
	採択	16	15	8	2	3	38	20	7	10	1	120
	採択率	22.2%	26.8%	25.8%	13.3%	18.8%	30.4%	16.7%	11.9%	13.0%	14.3%	20.8%
滋賀	受理	50	27	21	12	7	43	26	37	39	2	264
	採択	7	4	4	2	1	7	5	12	9	0	51
	採択率	14.0%	14.8%	19.0%	16.7%	14.3%	16.3%	19.2%	32.4%	23.1%	0.0%	19.3%
京都	受理	54	40	18	10	10	81	90	29	80	3	415
	採択	10	10	2	1	3	21	19	5	15	0	86
	採択率	18.5%	25.0%	11.1%	10.0%	30.0%	25.9%	21.1%	17.2%	18.8%	0.0%	20.7%
大阪	受理	87	102	26	13	31	126	89	50	151	9	684
	採択	17	20	4	4	10	37	18	11	29	0	150
	採択率	19.5%	19.6%	15.4%	30.8%	32.3%	29.4%	20.2%	22.0%	19.2%	0.0%	21.9%
広島	受理	64	46	25	12	18	65	110	63	153	9	565
	採択	10	13	4	2	6	10	22	14	36	0	117
	採択率	15.6%	28.3%	16.0%	16.7%	33.3%	15.4%	20.0%	22.2%	23.5%	0.0%	20.7%
徳島	受理	43	33	12	10	9	30	57	28	39	6	267
	採択	1	9	3	0	3	7	12	5	8	0	48
	採択率	2.3%	27.3%	25.0%	0.0%	33.3%	23.3%	21.1%	17.9%	20.5%	0.0%	18.0%
高知	受理	27	17	12	7	9	37	72	35	45	1	262
	採択	6	3	2	1	1	7	15	4	11	0	50
	採択率	22.2%	17.6%	16.7%	14.3%	11.1%	18.9%	20.8%	11.4%	24.4%	0.0%	19.1%
福岡	受理	57	77	40	16	12	97	86	84	110	5	584
	採択	9	11	6	4	3	26	17	15	29	1	121
	採択率	15.8%	14.3%	15.0%	25.0%	25.0%	26.8%	19.8%	17.9%	26.4%	20.0%	20.7%
宮崎	受理	15	12	4	0	2	22	59	20	47	1	182
	採択	5	3	0	0	1	3	11	4	8	0	35
	採択率	33.3%	25.0%	0.0%		50.0%	13.6%	18.6%	20.0%	17.0%	0.0%	19.2%
総計	受理	795	721	342	159	203	1026	1230	740	1170	101	6487
	採択	160	153	60	25	49	249	248	150	247	9	1350
	採択率	20.1%	21.2%	17.5%	15.7%	24.1%	24.3%	20.2%	20.3%	21.1%	8.9%	20.8%

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

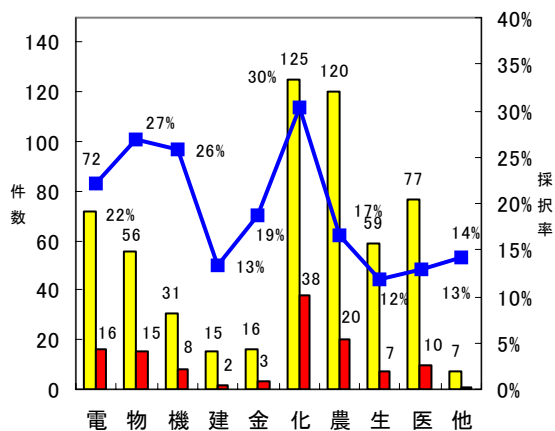
図 2-5-1 地域ブロック別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数と採択率



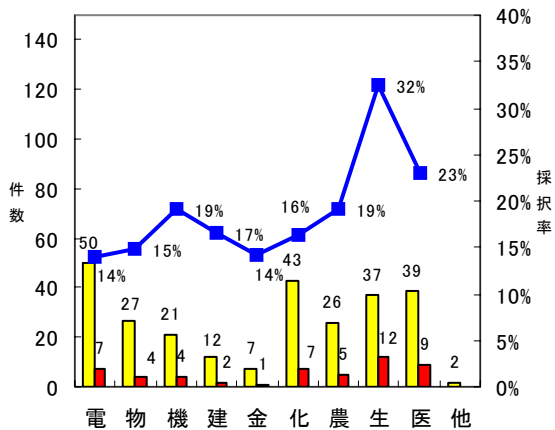
静岡地域



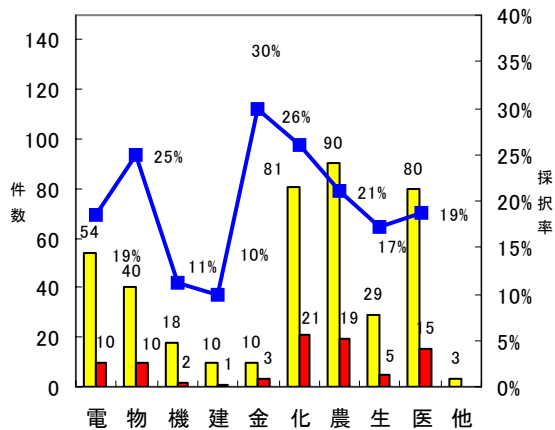
東海地域



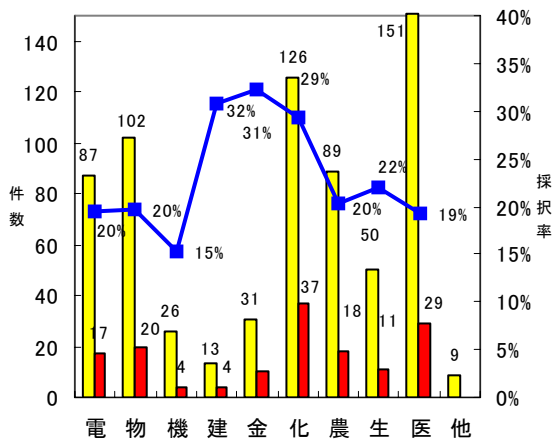
滋賀地域



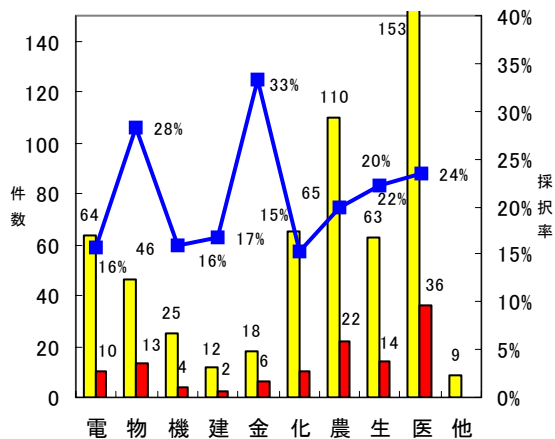
京都地域



大阪地域



広島地域

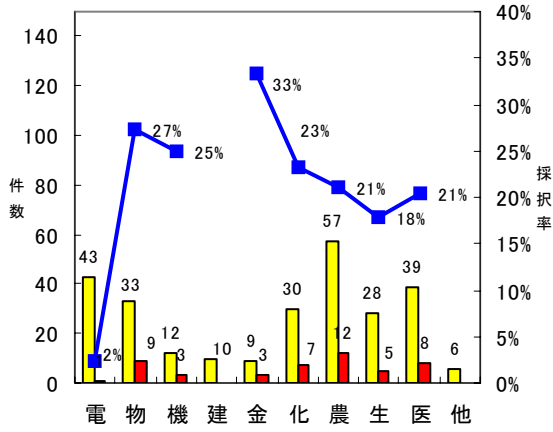


受案件数
 採択件数
 採択率

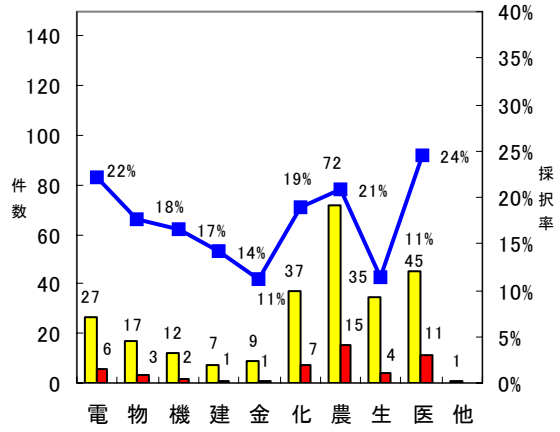
電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学

農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他

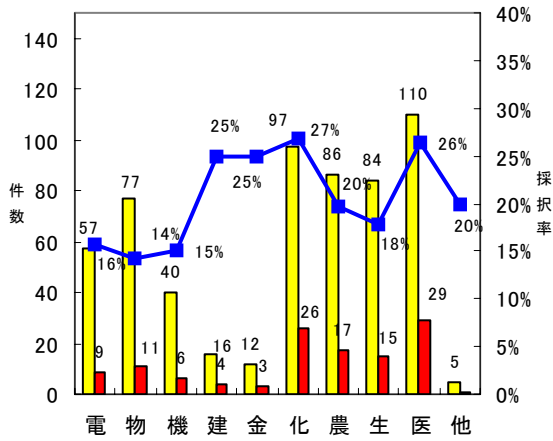
徳島地域



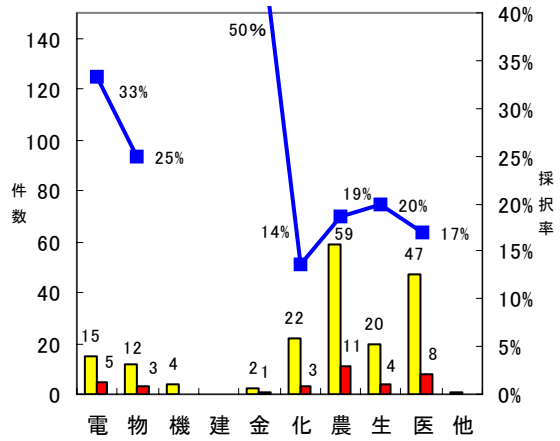
高知地域



福岡地域



宮崎地域



受案件数
 採択件数
 採択率

電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他

図 2-5-2(1) 地域ブロック別 技術(大分類)分野別 受理・採択件数割合(1)

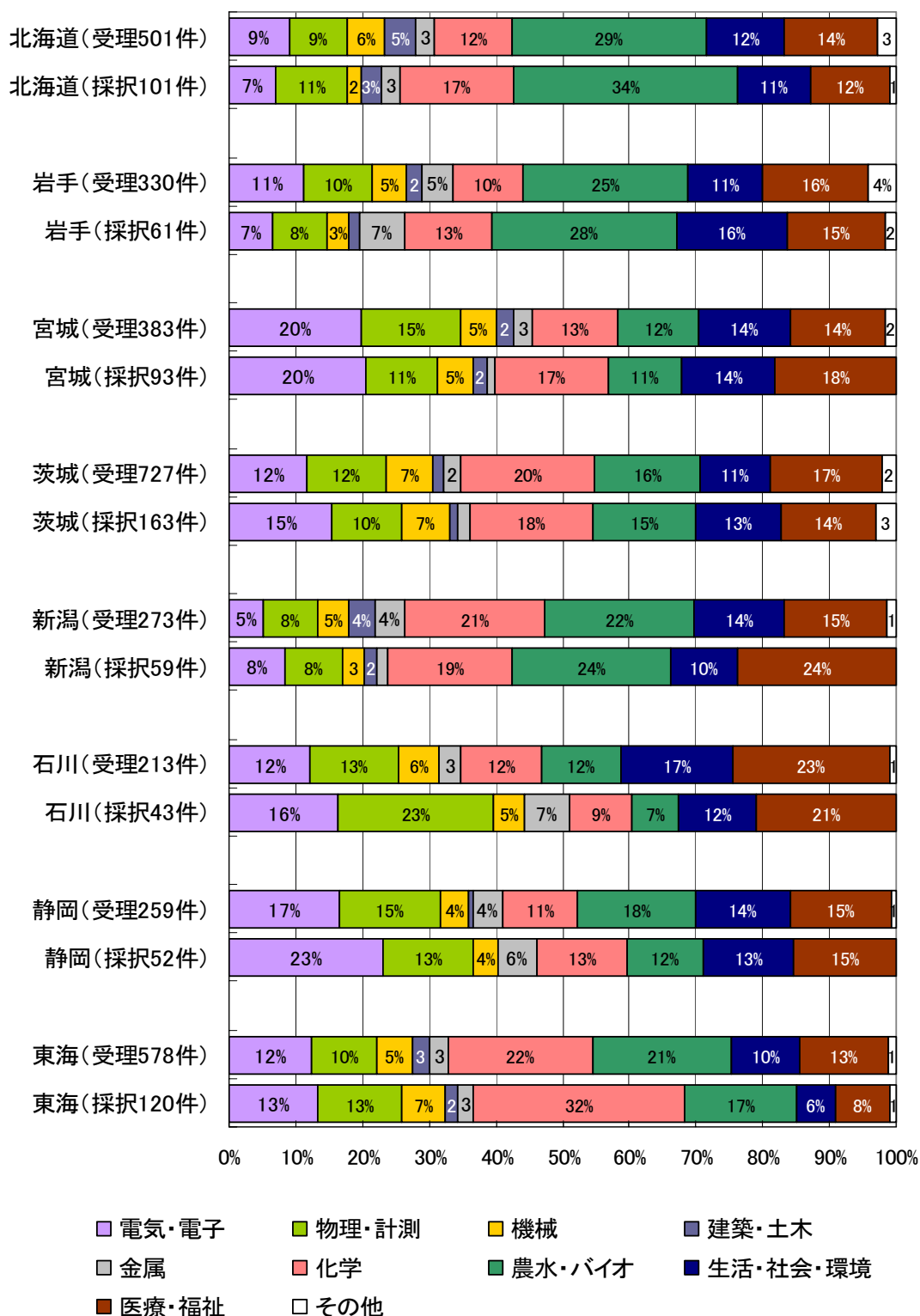
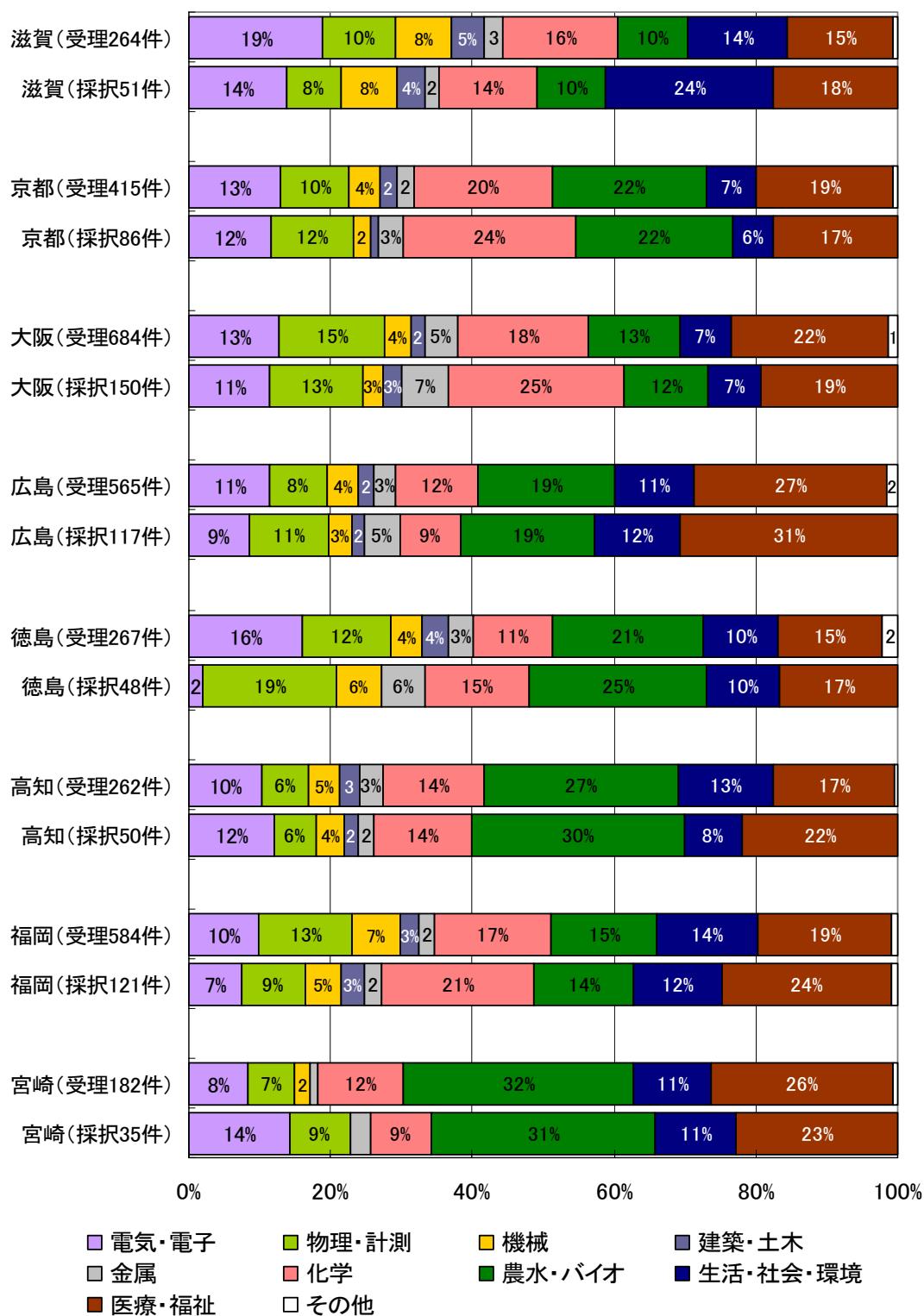


図 2-5-2(2) 地域ブロック別 技術(大分類)分野別 受理・採択件数割合(2)



各地域ブロックの受理・採択課題の技術分野別(大分類)特徴を以下に示す。

- ① 北海道地域は『農水・バイオ』分野で受理(45 件)、採択件数(34 件)、採択率(23.4%)ともに全国 1 位であり、この分野では他地域を完全に凌駕している。
- ② 岩手地域は『農水・バイオ(採択 17 件)』『生活・社会・環境(採択 10 件)』の採択数が比較的によく、『金属(採択 4 件、全国 3 位)』が地域の特徴である。
- ③ 宮城地域は『電気・電子』分野の採択数(19 件)が全国 2 位である他、『生活・社会・環境(採択 13 件、全国 4 位)』『医療・福祉(採択 17 件、全国 5 位)』『機械(採択 5 件、全国 4 位)』の特徴もある。
- ④ 茨城地域は『電気・電子(採択 25 件)』『機械(採択 12 件)』『生活・社会・環境(採択 21 件)』が採択数全国 1 位となっており、『化学(採択 30 件、全国 3 位)』『医療・福祉(採択 23 件、全国 4 位)』『物理・計測(採択 17 件、全国 2 位)』等、全ての分野で受理・採択とも全国 5 位以上の順位を占めている。
- ⑤ 新潟地域は『医療・福祉(採択 14 件)』『農水・バイオ(採択 14 件)』『化学(採択 11 件)』の採択数が比較的高い。
- ⑥ 石川地域は『物理・計測(採択 10 件)』『医療・福祉(採択 9 件)』の採択数が多い。
- ⑦ 静岡地域は『電気・電子』分野の採択数(12 件)と採択率(28%)で健闘している。
- ⑧ 東海地域は『化学』分野での採択数(38 件)が全国 1 位となっている他、『物理・計測(採択 15 件、全国 3 位)』『機械(採択 8 件、全国 2 位)』でも採択数全国ベスト 3 に入っている。また、『農水・バイオ(採択 20 件、全国 4 位)』『電気・電子(採択 16 件、全国 4 位)』にも強い。
- ⑨ 滋賀地域は『生活・社会・環境』の採択数(12 件)、採択率(32%)が目立つ。
- ⑩ 京都地域は『化学(採択 21 件、全国 5 位)』『農水・バイオ(採択 19 件、全国 5 位)』『医療・福祉(採択 15 件、全国 6 位)』で健闘している。
- ⑪ 大阪地域は採択数全国 1 位の分野として『物理・計測(採択 20 件)』『建築・土木(採択 4 件)』『金属(採択 10 件)』、全国 2 位の分野として『化学(採択 37 件)』『医療・福祉(採択 29 件)』があり、幅広い分野での研究が活発である。
- ⑫ 広島地域は『医療・福祉』分野の受理(153 件)・採択数(36 件)が全国 1 位となっている。また『農水・バイオ(採択 22 件、全国 3 位)』『生活・社会・環境(採択 14 件、3 位)』『金属(採択 6 件、2 位)』分野でも採択数全国ベスト 3 入りしている。
- ⑬ 徳島地域は『農水・バイオ』の採択数(12 件)が比較的が多い。
- ⑭ 高知地域でも『農水・バイオ(採択 15 件)』が地域内で最大の採択数を得ている。
- ⑮ 福岡地域では『医療・福祉(採択 29 件、全国 3 位)』『化学(採択 26 件、全国 4 位)』『生活・社会・環境(採択 15 件、全国 2 位)』が目立っており、『建築・土木(採択 4 件、全国 1 位)』『機械(採択 6 件、全国 3 位)』でも健闘している。
- ⑯ 宮崎地域では『農水・バイオ(採択 11 件)』が地域内で最大の採択分野である。

2-6 地域ブロック別 技術分野(小分類)別

地域ブロック別 技術分野(小分野)別の受理・採択件数と採択率を表 2-6-1~3 に、また、各地域での技術分野(小分野)別、受理件数トップ 3 を表 2-6-4 に示す。

表 2-6-1 地域ブロック別 技術分野(小分類)別 受理件数データ

地域		北海道	岩手	宮城	茨城	新潟	石川	静岡	東海	滋賀	京都	大阪	広島	徳島	高知	福岡	宮崎	総計
電気・電子	半導体デバイス	9	4	11	9	2	5	12	10	6	6	12	11	8	4	10	2	121
	電子デバイス	7	6	15	10	2	9	8	5	2	6	16	3	0	1	8	1	99
	通信技術(装置)	6	7	5	9	2	2	4	4	6	5	1	8	4	4	5	1	73
	情報処理技術(装置)	10	8	17	22	3	6	5	17	18	18	21	17	7	11	8	5	193
	電力技術	1	1	3	2	0	0	3	7	0	2	1	1	3	0	8	2	34
	電気・電子応用	2	2	16	10	2	1	2	7	2	5	5	5	4	1	10	3	77
	ソフトウェア	10	9	9	23	3	3	9	22	16	12	31	19	17	6	8	1	198
物理・計測	計測・分析技術	26	15	28	47	17	14	17	34	12	20	57	28	13	7	37	9	381
	センサ	8	11	10	16	3	8	8	5	9	4	15	9	6	3	10	0	125
	光デバイス	5	4	9	8	0	2	4	5	3	5	10	5	5	2	3	1	71
	プラズマ・放電	1	1	3	9	1	2	5	2	0	2	8	2	3	4	9	0	52
	振動・音響	1	1	4	1	0	2	2	3	0	3	3	1	3	0	6	2	32
	応用物理	3	2	3	6	1	0	3	7	3	6	9	1	3	1	12	0	60
機械	機械装置	12	9	10	21	8	7	6	17	8	9	8	11	7	8	23	3	167
	制御・ロボット	11	8	9	21	5	6	4	12	12	7	13	11	5	4	11	1	140
	機関	4	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	3	0	0	4	0	16
建築・土木	運輸	1	0	2	7	0	0	1	2	0	1	3	0	0	0	2	0	19
	建築・土木構造、設計	10	2	3	2	4	0	1	7	6	4	9	6	4	2	6	0	66
	建築・土木材料	5	5	5	6	2	0	0	6	3	5	2	4	3	3	2	0	51
	都市・交通	7	0	1	3	5	0	1	1	2	0	2	1	2	1	2	0	28
	建設施工	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	6	0	14
金属	金属材料	7	9	5	6	2	2	4	7	2	6	20	9	4	5	8	0	96
	金属加工	6	4	5	12	10	5	7	8	5	3	10	9	5	4	4	2	99
	選鉱・精錬	1	3	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	8
化学	無機・セラミック	10	8	5	18	10	3	7	30	9	9	15	11	5	10	15	2	167
	有機化学	7	6	5	30	3	3	7	25	0	13	37	19	5	7	18	2	187
	高分子化学	11	3	9	19	5	3	0	12	15	15	14	9	4	6	8	4	137
	複合材料	24	9	21	59	29	12	10	41	17	37	51	19	9	8	39	13	398
	表面加工・成膜	7	8	9	20	10	5	5	17	2	7	9	7	7	6	17	1	137
農水・バイオ	紙・繊維	1	0	3	8	3	1	2	12	3	3	5	2	0	13	2	0	58
	農業	28	21	6	15	10	4	11	20	3	11	5	23	7	13	9	9	195
	林業・水産・畜産	43	22	7	10	9	1	8	16	6	10	7	9	9	12	15	18	202
	食品	42	20	11	23	20	7	15	15	5	16	19	19	21	20	23	18	294
	バイオテクノロジー	29	18	18	54	19	10	9	55	9	48	51	55	19	13	32	13	452
	化粧品	2	1	2	5	0	2	1	2	0	2	2	2	1	1	5	1	29
	エネルギー	20	12	20	24	11	10	17	27	12	11	16	28	5	5	24	6	248
生活・社会・環境	廃棄物処理	13	3	12	15	7	7	5	7	7	4	13	13	6	17	14	5	148
	リサイクル	13	6	9	7	6	3	1	7	3	6	2	12	3	5	5	4	92
	防災	5	2	4	4	3	3	4	2	10	0	3	3	2	2	12	1	60
	生活	4	3	3	9	2	5	6	7	1	5	6	2	4	1	7	0	65
	健康	4	11	4	18	8	8	4	9	4	3	10	5	8	5	22	4	127
	治療薬	23	11	17	37	13	19	14	20	6	39	51	64	13	22	38	17	404
	診断薬	9	5	0	17	7	3	3	6	8	10	18	27	4	4	14	11	146
医療・福祉	治療技術(装置)	4	9	9	10	3	4	7	8	7	12	19	9	4	6	9	7	127
	診断技術(装置)	12	18	15	22	11	12	6	19	10	8	28	29	10	5	17	10	232
	人工臓器・医用材料	10	3	7	24	3	5	5	13	2	6	29	12	3	1	17	1	141
	福祉・介護	12	6	7	11	5	7	4	11	6	5	6	12	5	7	15	1	120
	その他	14	14	6	16	4	2	2	7	2	3	9	9	6	1	5	1	101
総計	501	330	383	727	273	213	259	578	264	415	684	565	267	262	584	182	6487	

注) 主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-6-2 地域ブロック別 技術分野(小分類)別 採択件数データ

地域		北海道	岩手	宮城	茨城	新潟	石川	静岡	東海	滋賀	京都	大阪	広島	徳島	高知	福岡	宮崎	総計
電気・電子	半導体デバイス	2	1	3	5	0	1	4	4	0	0	4	1	1	1	0	1	28
	電子デバイス	0	1	9	2	2	2	3	0	0	0	4	1	0	0	2	1	27
	通信技術(装置)	1	0	1	1	0	0	1	2	1	1	0	2	0	2	1	0	13
	情報処理技術(装置)	4	2	3	8	1	3	1	2	4	4	4	1	0	2	3	0	42
	電力技術	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	電気・電子応用	0	0	2	3	0	0	0	2	0	2	0	3	0	0	3	3	18
	ソフトウェア	0	0	1	6	2	1	2	3	2	3	5	2	0	1	0	0	28
物理・計測	計測・分析技術	5	2	3	8	4	5	3	8	3	5	12	6	4	2	4	3	77
	センサ	2	2	2	5	0	3	1	1	1	2	1	1	2	0	3	0	26
	光デバイス	2	1	4	0	0	0	2	2	0	1	2	3	2	1	0	0	20
	プラズマ・放電	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	2	0	9
	振動・音響	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	2	0	8
	応用物理	2	0	0	1	1	0	1	3	0	1	2	1	1	0	0	0	13
機械	機械装置	2	2	4	7	2	1	2	5	2	2	2	4	2	2	3	0	42
	制御・ロボット	0	0	1	2	0	1	0	3	2	0	2	0	1	0	1	0	13
	機関	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
	運輸	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
建築・土木	建築・土木構造、設計	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1	2	0	0	1	3	0	11
	建築・土木材料	0	1	2	2	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	10
	都市・交通	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	建設施工	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
金属	金属材料	0	3	0	1	0	1	1	2	0	2	5	3	1	0	2	0	21
	金属加工	3	0	1	2	1	2	2	1	1	1	5	3	2	1	1	1	27
	選鉱・精錬	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
化学	無機・セラミック	3	1	2	3	2	0	3	10	1	2	2	0	1	2	7	1	40
	有機化学	1	2	1	8	0	0	2	5	0	3	12	3	1	2	5	0	45
	高分子化学	5	1	5	2	0	2	0	0	3	6	5	3	2	1	2	0	37
	複合材料	5	1	4	14	6	1	1	14	3	8	15	1	1	1	9	2	86
	表面加工、成膜	3	3	4	3	3	1	1	9	0	2	3	3	2	1	3	0	41
農水・バイオ	紙、繊維	0	0	0	1	0	1	0	2	1	1	1	1	0	3	0	0	11
	農業	6	5	0	4	1	0	2	3	1	2	1	3	0	2	3	2	35
	林業・水産・畜産	10	3	4	2	0	0	0	4	3	3	1	1	5	4	1	2	43
	食品	7	6	1	8	6	1	0	2	0	3	2	3	5	4	5	4	57
	バイオテクノロジー	10	3	4	6	7	1	3	9	0	10	13	14	2	2	7	2	93
	化粧品	1	0	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	9
	エネルギー	4	3	6	7	1	1	4	6	5	1	5	5	0	0	4	2	54
	廃棄物処理	2	1	3	5	2	1	0	0	0	0	2	1	1	1	2	0	21
	リサイクル	2	2	3	1	1	0	1	1	0	1	0	4	0	1	2	0	19
	防災	1	0	0	3	1	1	1	0	6	0	0	2	2	0	2	1	20
医療・福祉	生活	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	4
	健康	2	3	1	5	1	2	1	0	1	1	3	2	2	2	5	1	32
	治療薬	3	3	6	3	2	5	3	3	1	8	6	14	3	6	11	5	82
	診断薬	1	2	0	5	3	0	0	3	4	3	5	7	2	0	5	2	42
	治療技術(装置)	0	0	3	3	2	0	1	1	1	1	3	3	0	2	3	1	24
	診断技術(装置)	3	2	4	9	3	1	1	1	1	1	7	8	2	1	4	0	48
	人工臓器・医用材料	4	2	4	2	2	0	2	0	0	1	6	2	0	1	3	0	29
福祉・介護	1	0	0	1	2	3	1	2	2	1	2	2	1	1	3	0	22	
その他	1	1	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	9	
総計	101	61	93	163	59	43	52	120	51	86	150	117	48	50	121	35	1350	

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-6-3 地域ブロック別 技術分野(小分類)別 採択率データ

地域		北海道	岩手	宮城	茨城	新潟	石川	静岡	東海	滋賀	京都	大阪	広島	徳島	高知	福岡	宮崎	総計	
電気・電子	半導体デバイス	22%	25%	27%	56%	0%	20%	33%	40%	0%	0%	33%	9%	13%	25%	0%	50%	23.1%	
	電子デバイス	0%	17%	60%	20%	100%	22%	38%	0%	0%	0%	25%	33%	0%	0%	25%	100%	27.3%	
	通信技術(装置)	17%	0%	20%	11%	0%	0%	25%	50%	17%	20%	0%	25%	0%	50%	20%	0%	17.8%	
	情報処理技術(装置)	40%	25%	18%	36%	33%	50%	20%	12%	22%	22%	19%	6%	0%	18%	38%	0%	21.8%	
	電力技術	0%	0%	0%	0%	0%	0%	33%	43%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11.8%	
	電気・電子応用	0%	0%	13%	30%	0%	0%	0%	29%	0%	40%	0%	60%	0%	0%	30%	100%	23.4%	
	ソフトウェア	0%	0%	11%	26%	67%	33%	22%	14%	13%	25%	16%	11%	0%	17%	0%	0%	14.1%	
物理・計測	計測・分析技術	19%	13%	11%	17%	24%	36%	18%	24%	25%	25%	21%	21%	31%	29%	11%	33%	20.2%	
	センサ	25%	18%	20%	31%	0%	38%	13%	20%	11%	50%	7%	11%	33%	0%	30%	0%	20.8%	
	光デバイス	40%	25%	44%	0%	0%	0%	50%	40%	0%	20%	20%	60%	40%	50%	0%	0%	28.2%	
	プラズマ・放電	0%	0%	0%	22%	0%	50%	0%	0%	0%	0%	38%	50%	0%	0%	22%	0%	17.3%	
	振動・音響	0%	0%	25%	100%	0%	50%	0%	33%	0%	33%	0%	100%	0%	0%	33%	0%	25.0%	
	応用物理	67%	0%	0%	17%	100%	0%	33%	43%	0%	17%	22%	100%	33%	0%	0%	0%	21.7%	
機械	機械装置	17%	22%	40%	33%	25%	14%	33%	29%	25%	22%	25%	36%	29%	25%	13%	0%	25.1%	
	制御・ロボット	0%	0%	11%	10%	0%	17%	0%	25%	17%	0%	15%	0%	20%	0%	9%	0%	9.3%	
	機関	0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	0%	18.8%	
	運輸	0%	0%	0%	29%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	10.5%	
建築・土木	建築・土木構造、設計	10%	0%	0%	0%	25%	0%	0%	14%	17%	25%	22%	0%	0%	50%	50%	0%	16.7%	
	建築・土木材料	0%	20%	40%	33%	0%	0%	0%	17%	33%	0%	50%	50%	0%	0%	0%	0%	19.6%	
	都市・交通	14%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	0%	0%	0%	0%	0%	7.1%	
	建設施工	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	17%	0%	14.3%	
金属	金属材料	0%	33%	0%	17%	0%	50%	25%	29%	0%	33%	25%	33%	25%	0%	25%	0%	21.9%	
	金属加工	50%	0%	20%	17%	10%	40%	29%	13%	20%	33%	50%	33%	40%	25%	25%	50%	27.3%	
	選鉱・精錬	0%	33%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	12.5%	
化学	無機・セラミック	30%	13%	40%	17%	20%	0%	43%	33%	11%	22%	13%	0%	20%	20%	47%	50%	24.0%	
	有機化学	14%	33%	20%	27%	0%	0%	29%	20%	0%	23%	32%	16%	20%	29%	28%	0%	24.1%	
	高分子化学	45%	33%	56%	11%	0%	67%	0%	0%	20%	40%	36%	33%	50%	17%	25%	0%	27.0%	
	複合材料	21%	11%	19%	24%	21%	8%	10%	34%	18%	22%	29%	5%	11%	13%	23%	15%	21.6%	
	表面加工、成膜	43%	38%	44%	15%	30%	20%	20%	53%	0%	29%	33%	43%	29%	17%	18%	0%	29.9%	
農水・バイオ	紙、繊維	0%	0%	0%	13%	0%	100%	0%	17%	33%	33%	20%	50%	0%	23%	0%	0%	19.0%	
	農業	21%	24%	0%	27%	10%	0%	18%	15%	33%	18%	20%	13%	0%	15%	33%	22%	17.9%	
	林業・水産・畜産	23%	14%	57%	20%	0%	0%	0%	25%	50%	30%	14%	11%	56%	33%	7%	11%	21.3%	
	食品	17%	30%	9%	35%	30%	14%	0%	13%	0%	19%	11%	16%	24%	20%	22%	22%	19.4%	
	バイオテクノロジー	34%	17%	22%	11%	37%	10%	33%	16%	0%	21%	25%	25%	11%	15%	22%	15%	20.6%	
生活・社会・環境	化粧品	50%	0%	50%	80%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	20%	100%	31.0%
	エネルギー	20%	25%	30%	29%	9%	10%	24%	22%	42%	9%	31%	18%	0%	0%	17%	33%	21.8%	
	廃棄物処理	15%	33%	25%	33%	29%	14%	0%	0%	0%	0%	15%	8%	17%	6%	14%	0%	14.2%	
	リサイクル	15%	33%	33%	14%	17%	0%	100%	14%	0%	17%	0%	33%	0%	20%	40%	0%	20.7%	
	防災	20%	0%	0%	75%	33%	33%	25%	0%	60%	0%	0%	67%	100%	0%	17%	100%	33.3%	
	生活	0%	33%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	40%	17%	0%	0%	0%	0%	0%	6.2%	
医療・福祉	健康	50%	27%	25%	28%	13%	25%	25%	0%	25%	33%	30%	40%	25%	40%	23%	25%	25.2%	
	治療薬	13%	27%	35%	8%	15%	26%	21%	15%	17%	21%	12%	22%	23%	27%	29%	29%	20.3%	
	診断薬	11%	40%	0%	29%	43%	0%	0%	50%	50%	30%	28%	26%	50%	0%	36%	18%	28.8%	
	治療技術(装置)	0%	0%	33%	30%	67%	0%	14%	13%	14%	8%	16%	33%	0%	33%	33%	14%	18.9%	
	診断技術(装置)	25%	11%	27%	41%	27%	8%	17%	5%	10%	13%	25%	28%	20%	20%	24%	0%	20.7%	
	人工臓器・医用材料	40%	67%	57%	8%	67%	0%	40%	0%	0%	17%	21%	17%	0%	100%	18%	0%	20.6%	
	福祉・介護	8%	0%	0%	9%	40%	43%	25%	18%	33%	20%	33%	17%	20%	14%	20%	0%	18.3%	
その他	7%	7%	0%	31%	0%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	20%	0%	8.9%		
総計	20%	18%	24%	22%	22%	20%	20%	21%	19%	21%	22%	21%	18%	19%	21%	19%	20.8%		

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-6-4 地域ブロック別 技術分野(小分類)別 受理数トップ 3

地域	1位		2位		3位	
	分野	件数	分野	件数	分野	件数
北海道	林業・水産・畜産	43	食品	42	バイオテクノロジー	29
岩手	林業・水産・畜産	22	農業	21	食品	20
宮城	計測・分析技術	28	複合材料	21	エネルギー	20
茨城	複合材料	59	バイオテクノロジー	54	計測・分析技術	47
新潟	複合材料	29	食品	20	バイオテクノロジー	19
石川	治療薬	19	計測・分析技術	14	複合材料	12
					診断技術(装置)	12
静岡	計測・分析技術	17	エネルギー	17	食品	15
東海	バイオテクノロジー	55	複合材料	41	計測・分析技術	34
滋賀	情報処理技術(装置)	18	複合材料	17	ソフトウェア	16
京都	バイオテクノロジー	48	治療薬	39	複合材料	37
大阪	計測・分析技術	57	複合材料	51	-	-
			バイオテクノロジー	51		
			治療薬	51		
広島	治療薬	64	バイオテクノロジー	55	診断技術(装置)	29
徳島	食品	21	バイオテクノロジー	19	ソフトウェア	17
高知	治療薬	22	食品	20	廃棄物処理	17
福岡	複合材料	39	治療薬	38	計測・分析技術	37
宮崎	林業・水産・畜産	18	-	-	治療薬	17
	食品	18				

各地域ブロック別 受理・採択課題の技術分野(小分類)別 特徴を以下に示す。

- ① 北海道地域は「林業・水産・畜産(受理 43 件)」と「食品(受理 42 件)」の受理数が全国 1 位となっており、採択数では「林業・水産・畜産(10 件)」が全国 1 位、「食品(7 件)」が全国 2 位である。また、「バイオテクノロジー」の受理(29 件)・採択件数(10 件)も全国のトップレベルにあり、結果として『農水・バイオ(大分野)』として全国 1 位の採択数(34 件)となっている。
- ② 岩手地域は「林業・水産・畜産(受理 22 件、採択 3 件)」「農業(受理 21 件、採択 5 件)」「食品(受理 20 件、採択 6 件)」の受理・採択件数が高く、「農業(採択 5 件)」「金属材料(採択 3 件)」では全国 2 位の採択数となっている。
- ③ 宮城地域は、「電子デバイス(採択 9 件)」「エネルギー(採択 6 件)」「治療薬(採択 6 件)」での採択数が高く、特に「電子デバイス」の採択数は他地域を大きく引き離し全国 1 位となっている。
- ④ 茨城地域は受理件数の多い分野として「複合材料(受理 59 件、採択 14 件)」「バイオテクノロジー(受理 54 件、採択 6 件)」「計測・分析技術(受理 47 件、採択 8 件)」がある。また、採択数全国 1 位の分野としては、「診断技術(装置)(採択 9 件)」「情報処理技術(装置)(採択 8 件)」「食品(採択 8 件)」「エネルギー(採択 7 件)」など多岐に渡っている。
- ⑤ 新潟地域では、「複合材料(受理 29 件、採択 6 件)」「食品(受理 20 件、採択 6 件)」「バイオテクノロジー(受理 19 件、採択 7 件)」の受理・採択件数が高い。

- ⑥ 石川地域は「計測・分析技術(受理 14 件、採択 5 件)」「治療薬(受理 19 件、採択 5 件)」の受理・採択件数が高い。
- ⑦ 静岡地域は「計測・分析技術(受理 17 件、採択 3 件)」「エネルギー(受理 17 件、採択 4 件)」の受理・採択件数が比較的高く、「半導体デバイス(受理 12 件、採択 4 件)」でも健闘している。
- ⑧ 東海地域は、「バイオテクノロジー(受理 55 件、採択 9 件)」「複合材料(受理 41 件、採択 14 件)」「計測・分析技術(受理 34 件、採択 8 件)」の受理・採択件数が全国トップクラスにある。また、「無機・セラミック(採択 10 件)」「表面加工成膜(採択 9 件)」で、採択数全国 1 位である。
- ⑨ 滋賀地域は「エネルギー(受理 12 件、採択 5 件、採択率 42%)」「防災(受理 10 件、採択 6 件、採択率 60%)」の採択数、採択率が比較的高い。
- ⑩ 京都地域は「バイオテクノロジー(受理 48 件、採択 10 件)」「治療薬(受理 39 件、採択 8 件)」「複合材料(受理 37 件、採択 8 件)」の受理・採択件数が全国トップクラスにある。「高分子化学(受理 15 件、採択 6 件、採択率 40%)」は全国 1 位の採択数であり採択率も高い。
- ⑪ 大阪地域は「計測・分析技術(受理 57 件、採択 12 件)」「複合材料(受理 51 件、採択 15 件)」「バイオテクノロジー(受理 51 件、採択 13 件)」「治療薬(受理 51 件、採択 6 件)」での受理数が多く、採択数では「計測・分析技術」「複合材料」が全国 1 位、「バイオテクノロジー」は全国 2 位となっている。「有機化学(採択 12 件)」「人口臓器・医用材料(採択 6 件)」「金属材料(採択 5 件)」「金属加工(採択 5 件)」の採択数も全国 1 位であり、幅広い研究領域を有している。
- ⑫ 広島地域は「治療薬(受理 64 件、採択 14 件)」「バイオテクノロジー(受理 55 件、採択 14 件)」が特に強く、全国 1 位の採択数を得ている。また、「リサイクル(受理 12 件、採択 4 件、採択率 33%)」でも採択数全国 1 位となっている。
- ⑬ 徳島地域は「食品(受理 21 件、採択 5 件)」の受理・採択件数が多い。「林業・水産・畜産(受理 9 件、採択 5 件、採択率 56%)」でも健闘している。
- ⑭ 高知地域は「治療薬(受理 22 件、採択 6 件)」での採択数が高い。
- ⑮ 福岡地域は「複合材料(受理 39 件、採択 9 件)」「治療薬(受理 38 件、採択 11 件)」「計測・分析技術(受理 37 件、採択 4 件)」の受理数が多く、「治療薬」の採択数で全国 2 位となっている。「無機・セラミック(受理 18 件、採択 7 件、採択率 47%)」も得意分野で採択数全国 2 位である。
- ⑯ 宮崎地域は「食品(受理 18 件、採択 4 件)」「治療薬(受理 17 件、採択 5 件)」で健闘している。

2-7 都道府県別

代表研究者所属機関の都道府県別に受理・採択件数と採択率を表 2-7-1、図 2-7-1 に、都道府県別 受理・採択状況の推移を表 2-7-2、図 2-7-2 に示す。

表 2-7-1 都道府県別 受理・採択データ

No	都道府県	受理			採択			採択率	
		件数	順位	割合	件数	順位	割合	件数	順位
1	北海道	480	1	8.0%	96	2	7.7%	20.0%	28
2	青森県	86	26	1.4%	15	30	1.2%	17.4%	41
3	岩手県	141	15	2.3%	25	17	2.0%	17.7%	37
4	宮城県	152	13	2.5%	43	7	3.4%	28.3%	2
5	秋田県	73	31	1.2%	17	29	1.4%	23.3%	11
6	山形県	98	23	1.6%	18	26	1.4%	18.4%	34
7	福島県	48	42	0.8%	12	35	1.0%	25.0%	4
8	茨城県	156	11	2.6%	33	12	2.6%	21.2%	18
9	栃木県	35	45	0.6%	8	42	0.6%	22.9%	13
10	群馬県	91	25	1.5%	19	24	1.5%	20.9%	21
11	埼玉県	30	47	0.5%	11	36	0.9%	36.7%	1
12	千葉県	60	38	1.0%	15	31	1.2%	25.0%	5
13	東京都	282	5	4.7%	56	5	4.5%	19.9%	31
14	神奈川県	105	21	1.7%	26	16	2.1%	24.8%	6
15	新潟県	177	9	2.9%	39	9	3.1%	22.0%	15
16	富山県	66	34	1.1%	14	34	1.1%	21.2%	17
17	石川県	145	14	2.4%	29	13	2.3%	20.0%	29
18	福井県	115	20	1.9%	21	21	1.7%	18.3%	35
19	山梨県	62	35	1.0%	10	40	0.8%	16.1%	43
20	長野県	78	28	1.3%	19	25	1.5%	24.4%	7
21	岐阜県	79	27	1.3%	21	22	1.7%	26.6%	3
22	静岡県	117	19	1.9%	22	20	1.8%	18.8%	33
23	愛知県	356	3	5.9%	75	3	6.0%	21.1%	20
24	三重県	75	29	1.2%	11	37	0.9%	14.7%	46
25	滋賀県	139	16	2.3%	28	14	2.2%	20.1%	27
26	京都府	326	4	5.4%	68	4	5.4%	20.9%	22
27	大阪府	409	2	6.8%	98	1	7.8%	24.0%	10
28	兵庫県	201	7	3.3%	40	8	3.2%	19.9%	30
29	奈良県	62	36	1.0%	15	32	1.2%	24.2%	8
30	和歌山県	61	37	1.0%	6	46	0.5%	9.8%	47
31	鳥取県	50	40	0.8%	8	43	0.6%	16.0%	44
32	島根県	51	39	0.8%	9	41	0.7%	17.6%	39
33	岡山県	183	8	3.0%	38	11	3.0%	20.8%	23
34	広島県	168	10	2.8%	39	10	3.1%	23.2%	12
35	山口県	71	32	1.2%	11	38	0.9%	15.5%	45
36	徳島県	156	12	2.6%	27	15	2.2%	17.3%	42
37	香川県	98	24	1.6%	21	23	1.7%	21.4%	16
38	愛媛県	124	18	2.1%	25	18	2.0%	20.2%	26
39	高知県	130	17	2.2%	23	19	1.8%	17.7%	38
40	福岡県	276	6	4.6%	56	6	4.5%	20.3%	25
41	佐賀県	33	46	0.5%	6	47	0.5%	18.2%	36
42	長崎県	49	41	0.8%	11	39	0.9%	22.4%	14
43	熊本県	75	30	1.2%	18	27	1.4%	24.0%	9
44	大分県	39	43	0.6%	8	44	0.6%	20.5%	24
45	宮崎県	102	22	1.7%	18	28	1.4%	17.6%	40
46	鹿児島県	71	33	1.2%	15	33	1.2%	21.1%	19
47	沖縄県	37	44	0.6%	7	45	0.6%	18.9%	32
	総計	6018	-	100.0%	1250	-	100.0%	20.8%	-

図 2-7-1 都道府県別 受理・採択件数と採択率

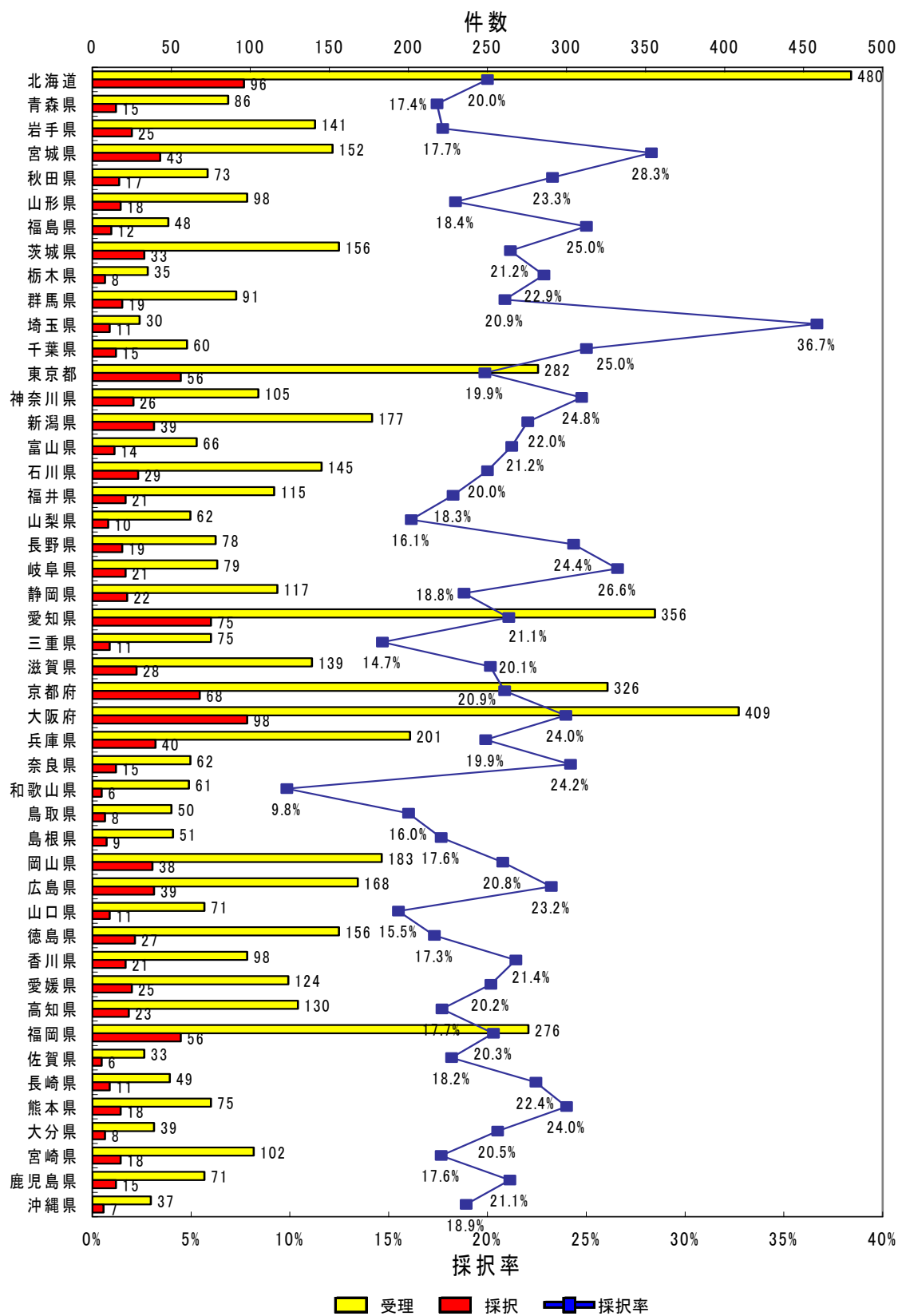
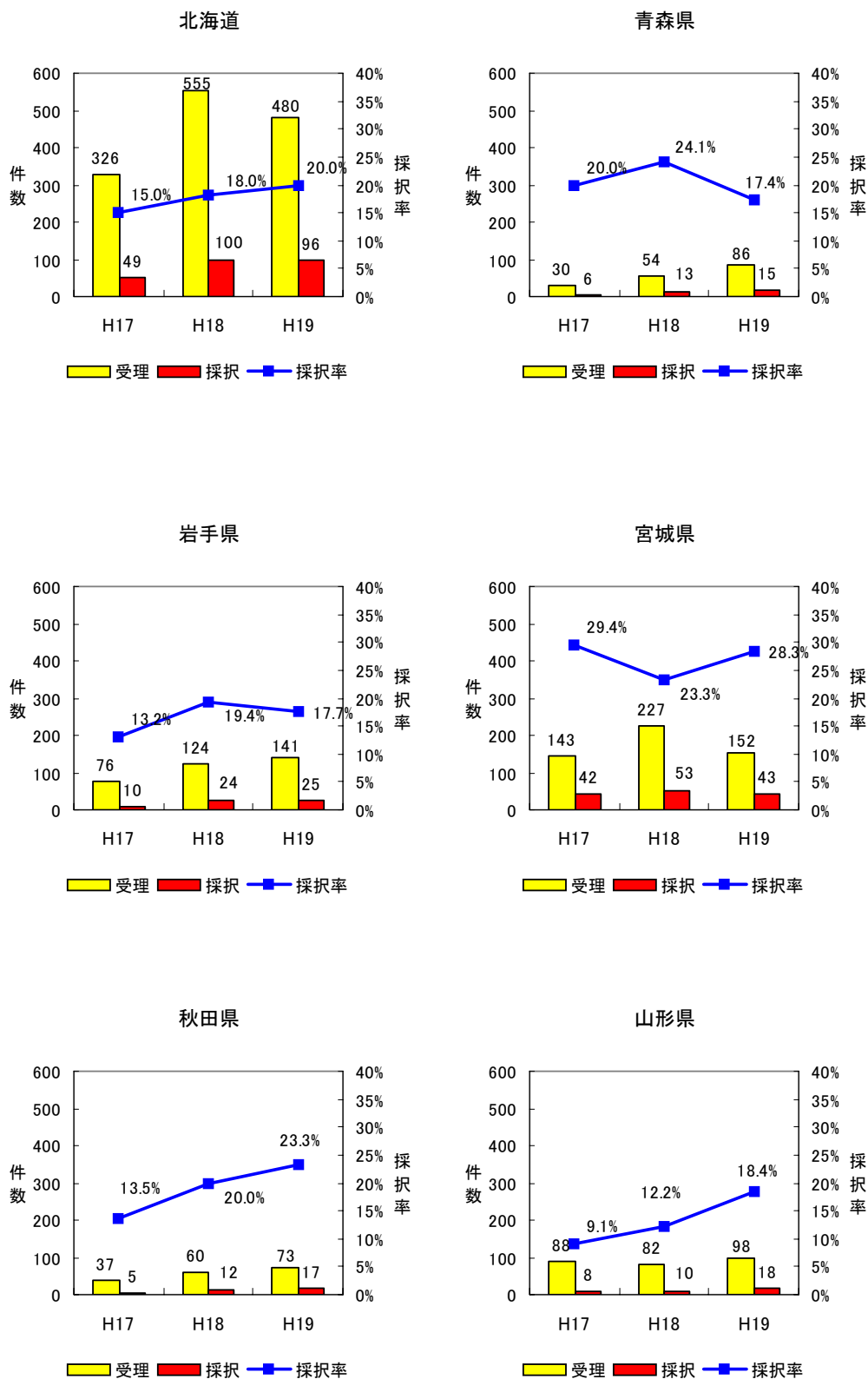


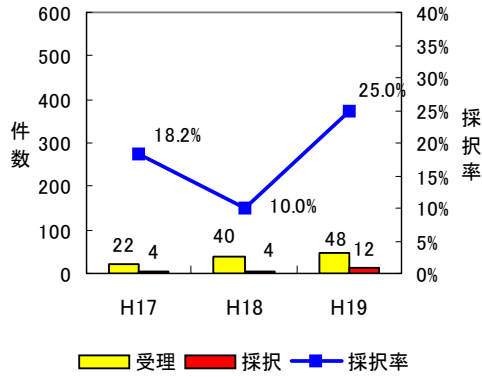
表 2-7-2 都道府県別 受理・採択件数と採択率の推移

No	都道府県	受理数			採択数			採択率		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
1	北海道	326	555	480	49	100	96	15.0%	18.0%	20.0%
2	青森県	30	54	86	6	13	15	20.0%	24.1%	17.4%
3	岩手県	76	124	141	10	24	25	13.2%	19.4%	17.7%
4	宮城県	143	227	152	42	53	43	29.4%	23.3%	28.3%
5	秋田県	37	60	73	5	12	17	13.5%	20.0%	23.3%
6	山形県	88	82	98	8	10	18	9.1%	12.2%	18.4%
7	福島県	22	40	48	4	4	12	18.2%	10.0%	25.0%
8	茨城県	97	112	156	7	16	33	7.2%	14.3%	21.2%
9	栃木県	28	37	35	2	5	8	7.1%	13.5%	22.9%
10	群馬県	34	75	91	1	13	19	2.9%	17.3%	20.9%
11	埼玉県	36	44	30	4	4	11	11.1%	9.1%	36.7%
12	千葉県	52	55	60	5	7	15	9.6%	12.7%	25.0%
13	東京都	216	292	282	27	37	56	12.5%	12.7%	19.9%
14	神奈川県	127	137	105	12	17	26	9.4%	12.4%	24.8%
15	新潟県	124	150	177	10	29	39	8.1%	19.3%	22.0%
16	富山県	49	81	66	5	13	14	10.2%	16.0%	21.2%
17	石川県	63	120	145	12	32	29	19.0%	26.7%	20.0%
18	福井県	29	103	115	3	15	21	10.3%	14.6%	18.3%
19	山梨県	20	73	62	2	10	10	10.0%	13.7%	16.1%
20	長野県	63	71	78	10	15	19	15.9%	21.1%	24.4%
21	岐阜県	31	63	79	1	11	21	3.2%	17.5%	26.6%
22	静岡県	51	104	117	5	14	22	9.8%	13.5%	18.8%
23	愛知県	318	393	356	46	75	75	14.5%	19.1%	21.1%
24	三重県	69	82	75	10	7	11	14.5%	8.5%	14.7%
25	滋賀県	78	98	139	9	16	28	11.5%	16.3%	20.1%
26	京都府	154	308	326	27	64	68	17.5%	20.8%	20.9%
27	大阪府	400	486	409	59	80	98	14.8%	16.5%	24.0%
28	兵庫県	120	94	201	14	18	40	11.7%	19.1%	19.9%
29	奈良県	50	66	62	9	11	15	18.0%	16.7%	24.2%
30	和歌山県	14	33	61	1	5	6	7.1%	15.2%	9.8%
31	鳥取県	24	58	50	2	7	8	8.3%	12.1%	16.0%
32	島根県	18	40	51	1	5	9	5.6%	12.5%	17.6%
33	岡山県	112	135	183	18	29	38	16.1%	21.5%	20.8%
34	広島県	58	143	168	11	35	39	19.0%	24.5%	23.2%
35	山口県	35	60	71	5	10	11	14.3%	16.7%	15.5%
36	徳島県	35	65	156	3	14	27	8.6%	21.5%	17.3%
37	香川県	16	40	98	2	8	21	12.5%	20.0%	21.4%
38	愛媛県	30	75	124	2	16	25	6.7%	21.3%	20.2%
39	高知県	49	128	130	3	27	23	6.1%	21.1%	17.7%
40	福岡県	199	218	276	32	48	56	16.1%	22.0%	20.3%
41	佐賀県	22	33	33	4	3	6	18.2%	9.1%	18.2%
42	長崎県	27	57	49	2	8	11	7.4%	14.0%	22.4%
43	熊本県	79	101	75	10	16	18	12.7%	15.8%	24.0%
44	大分県	16	56	39	2	8	8	12.5%	14.3%	20.5%
45	宮崎県	32	88	102	4	25	18	12.5%	28.4%	17.6%
46	鹿児島県	24	59	71	1	14	15	4.2%	23.7%	21.1%
47	沖縄県	31	46	37	3	5	7	9.7%	10.9%	18.9%
	総計	3752	5621	6018	510	1008	1250	13.6%	17.9%	20.8%

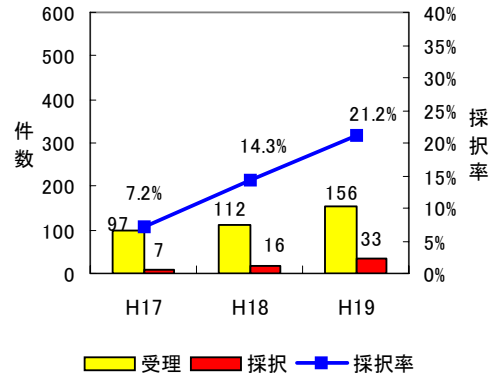
図 2-7-2 都道府県別 受理・採択件数と採択率の推移



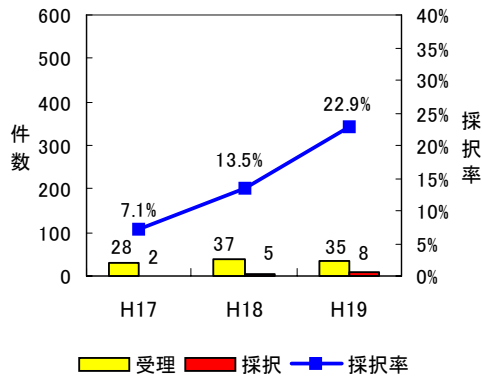
福島県



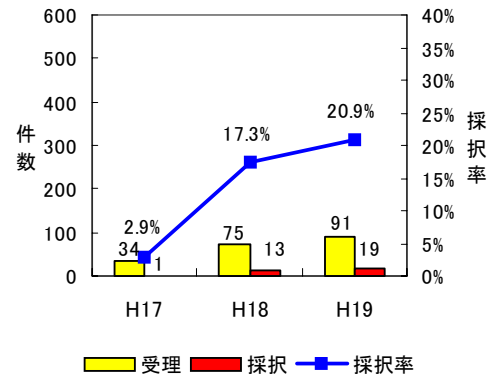
茨城県



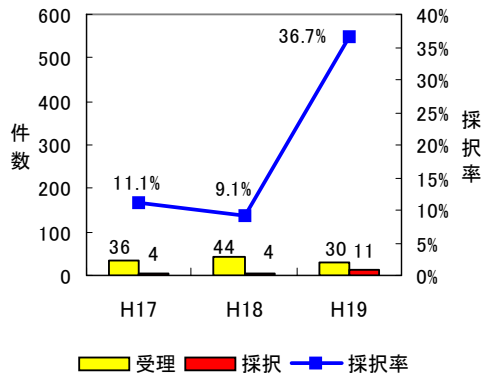
栃木県



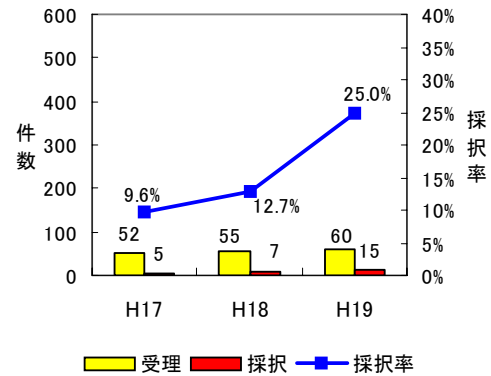
群馬県



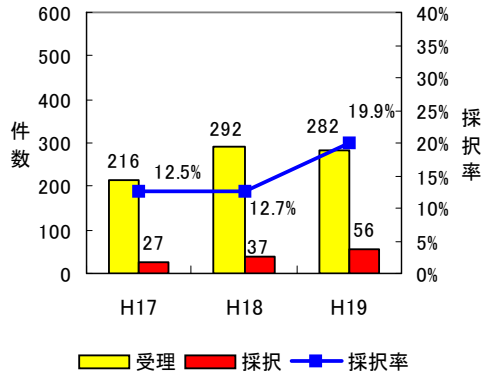
埼玉県



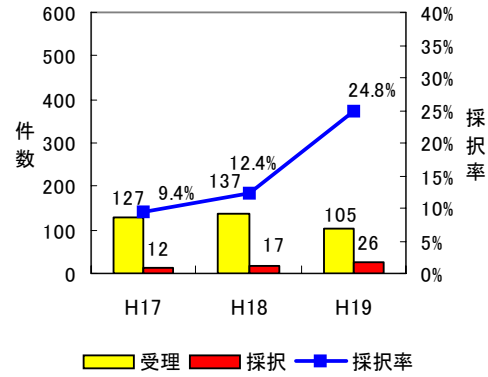
千葉県



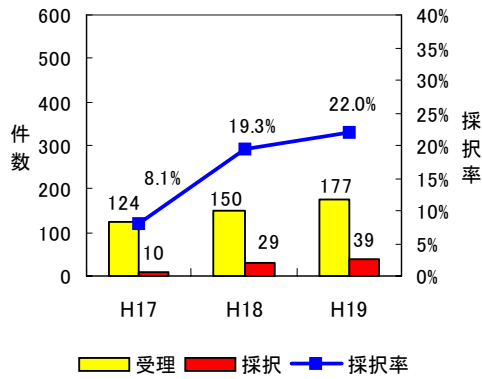
東京都



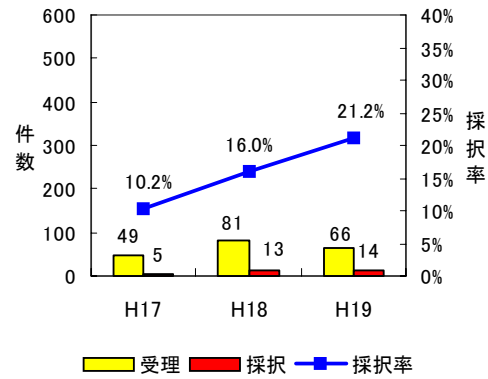
神奈川県



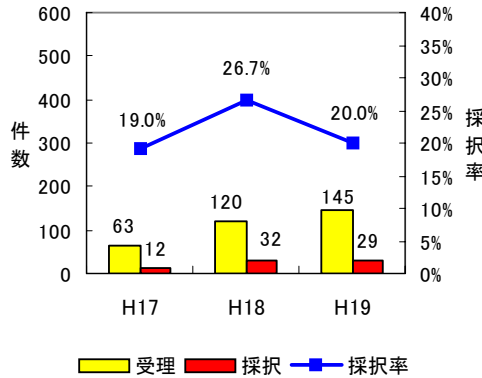
新潟県



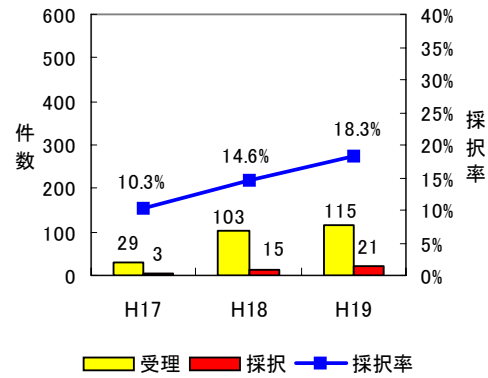
富山県



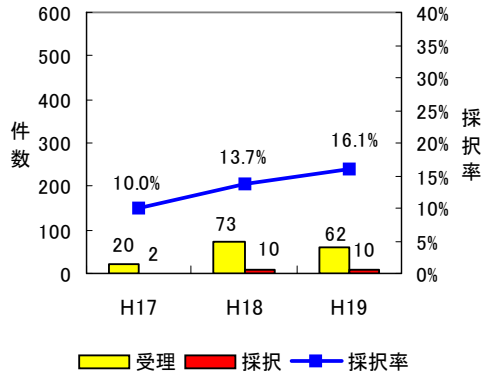
石川県



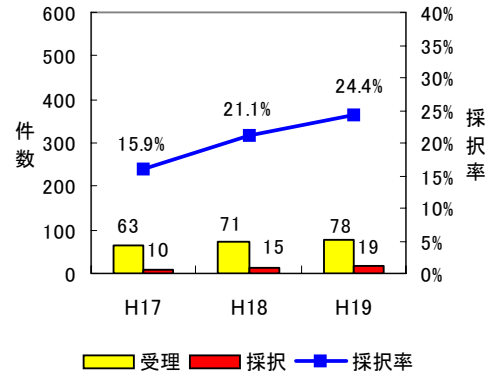
福井県



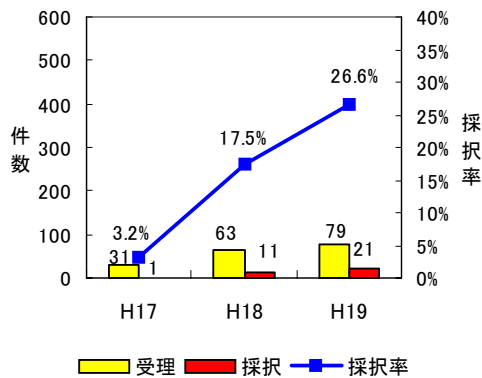
山梨県



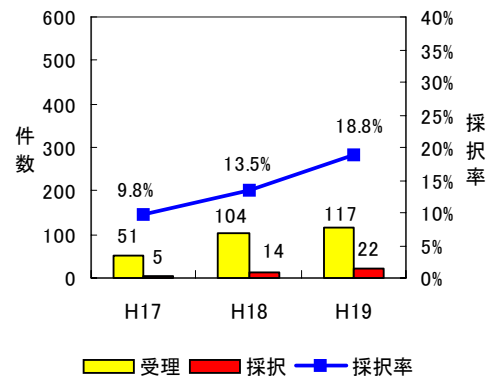
長野県



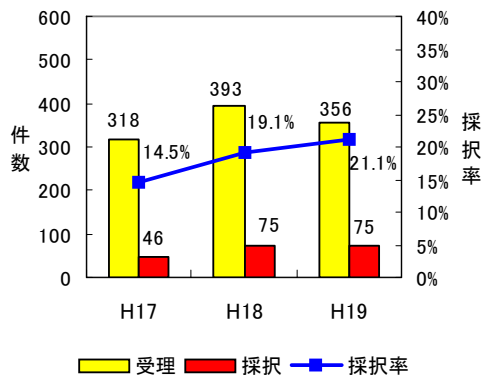
岐阜県



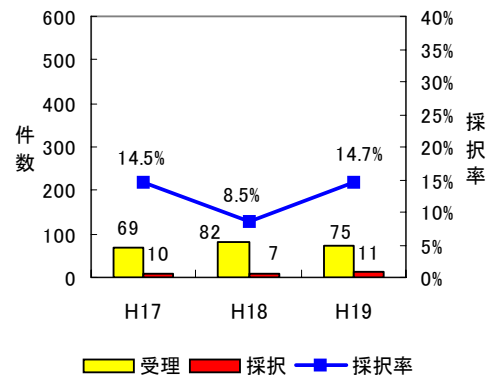
静岡県



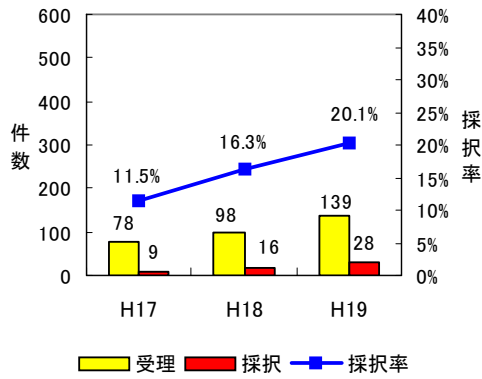
愛知県



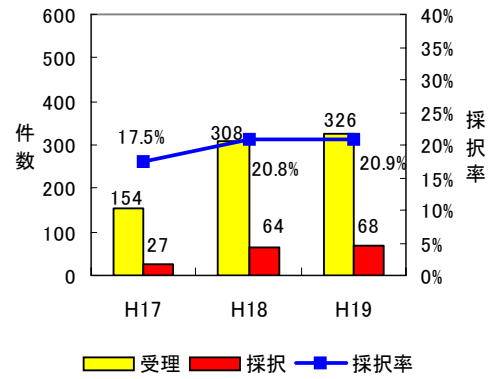
三重県



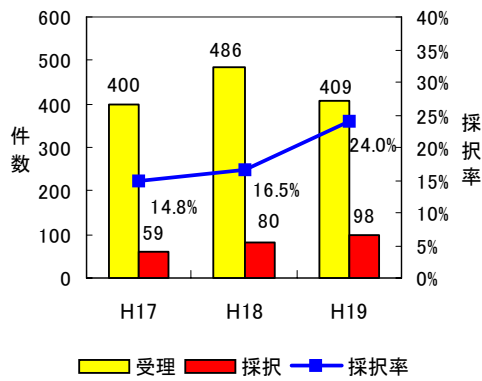
滋賀県



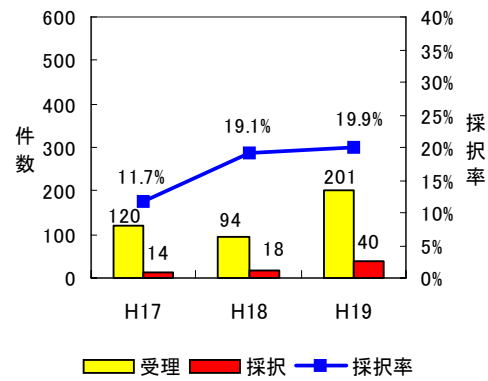
京都府



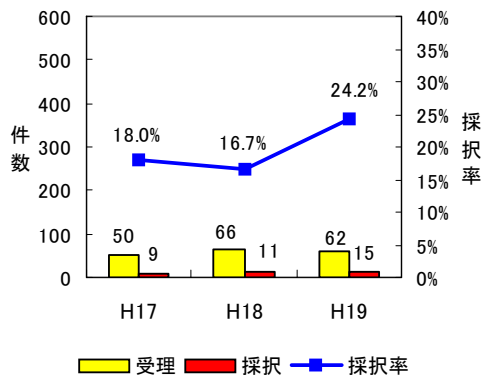
大阪府



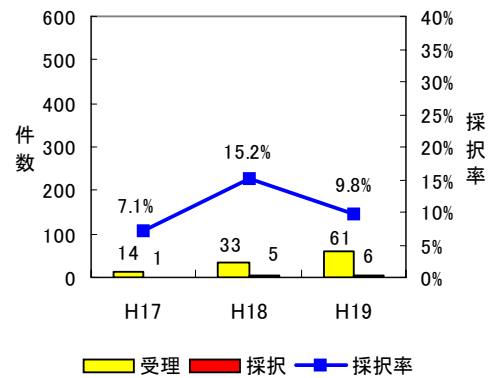
兵庫県



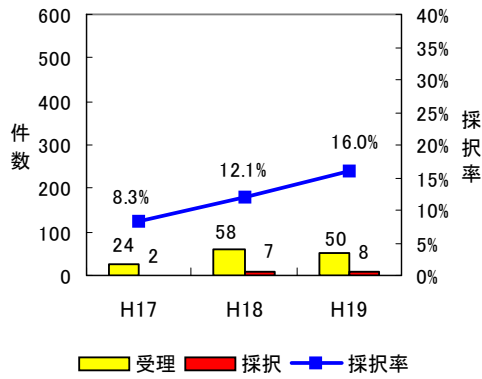
奈良県



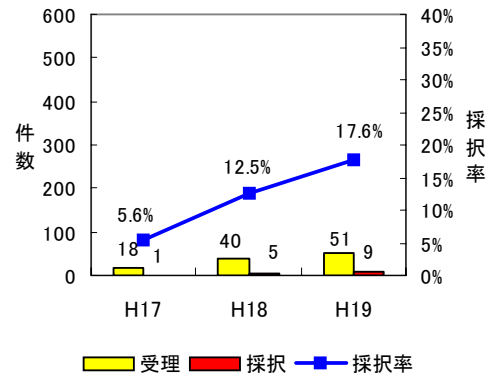
和歌山県



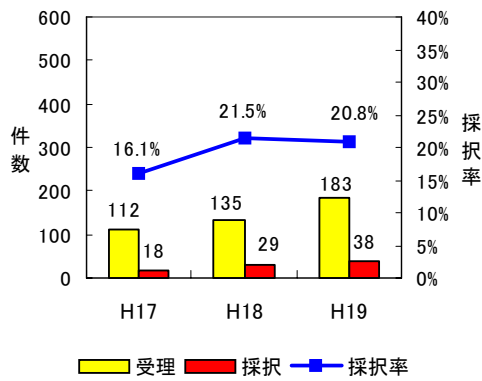
鳥取県



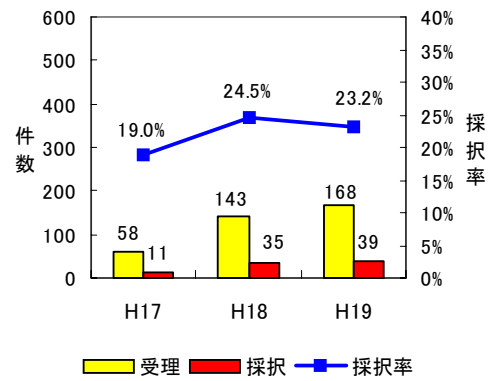
島根県



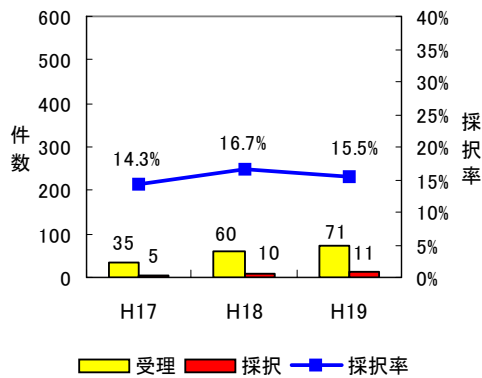
岡山県



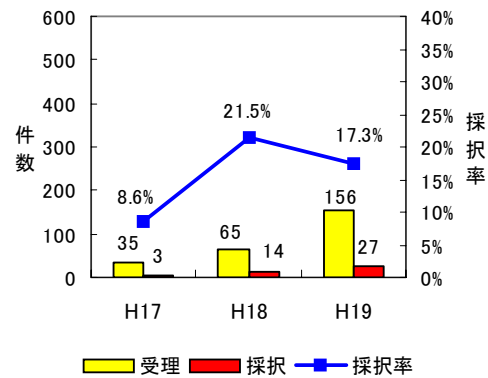
広島県



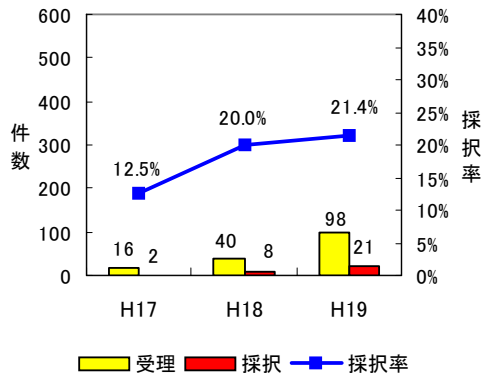
山口県



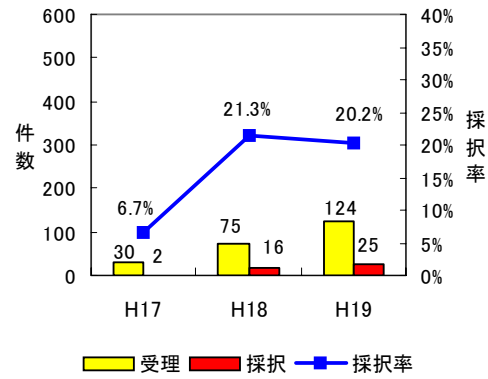
徳島県



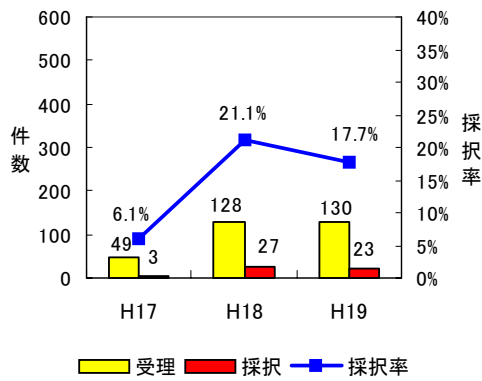
香川県



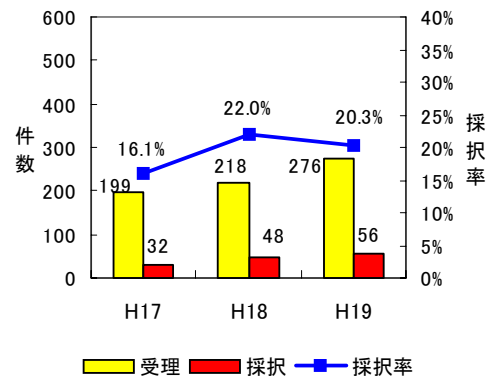
愛媛県



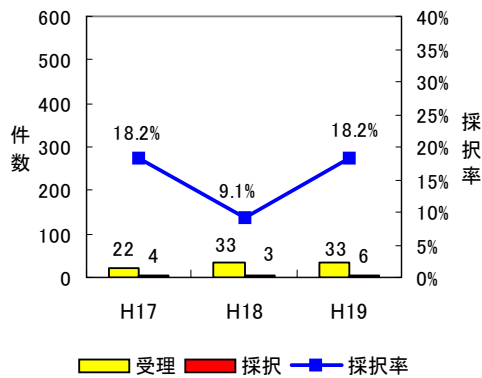
高知県



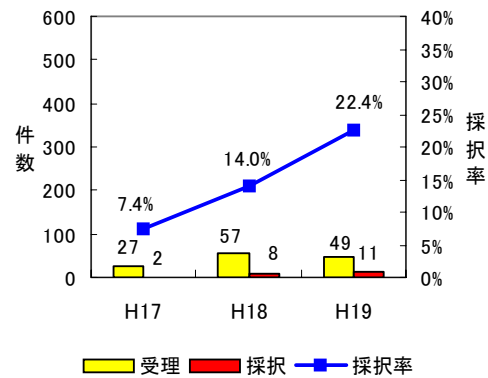
福岡県



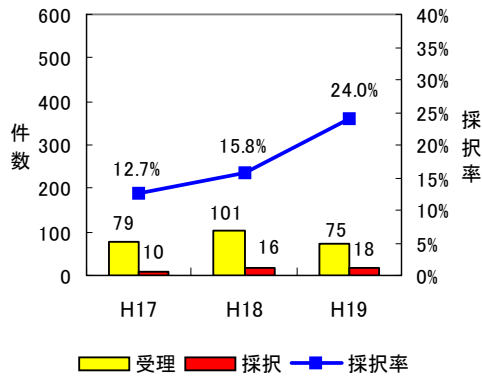
佐賀県



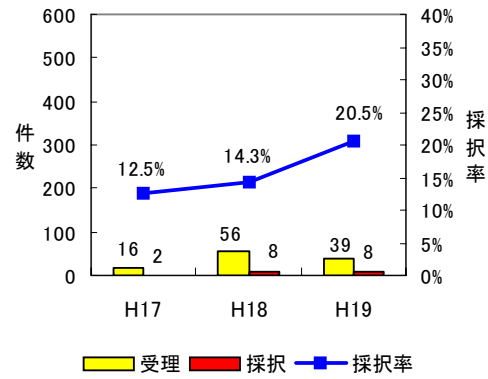
長崎県



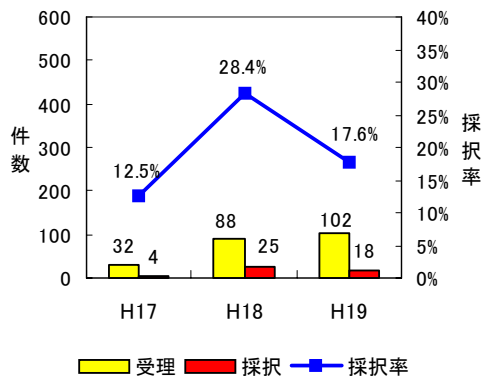
熊本県



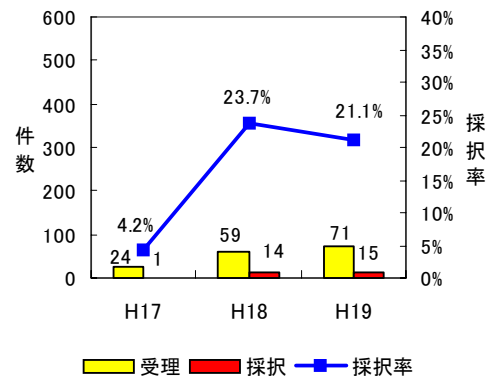
大分県



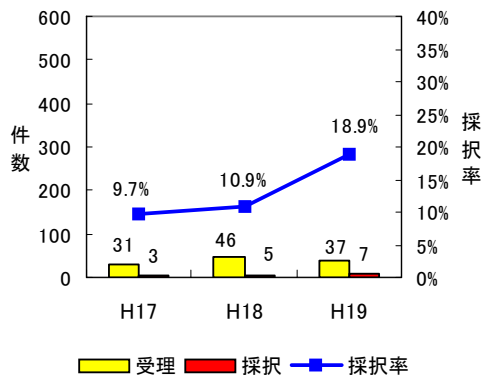
宮崎県



鹿児島県



沖縄県



- ① 本年度の都道府県別受理件数ベスト 5 は「北海道(480 件)」「大阪府(409 件)」「愛知県(356 件)」「京都府(326 件)」「東京都(282 件)」であり、採択件数ベスト 5 は「大阪府(98 件)」「北海道(96 件)」「愛知県(75 件)」「京都府(68 件)」「東京都(56 件)」となっている。受理・採択で北海道、大阪の順位は入れ替わっているが、ベスト 5 の都道府県名は一致している。
- ② 都道府県別採択率ベスト 5 は「埼玉県(36.7%)」「宮城県(28.3%)」「岐阜県(26.6%)」「福島県(25.0%)」「千葉県(25.0%)」であり、全国平均は 20.8%となっている。
- ③ 都道府県別の採択件数の推移を見ると、殆どの都道府県で前年度(H18 年度)は H17 年度に比較して大幅に上昇したが、本年度(H19 年度)は前年度(H18 年度)に対して次のような特徴を示している。
 - ・ 前年度と比較して著しく採択数を増加させた所は「福島県(前年比 300%)」「埼玉県(275%)」「香川県(263%)」「兵庫県(222%)」「千葉県(214%)」「茨城県(206%)」「佐賀県(200%)」である。
 - ・ 採択数 30 件以上を条件とすると、前年比較で採択数を大きく上昇させた所は、「兵庫県(前年比 222%)」「茨城県(206%)」「東京都(151%)」となっている。
 - ・ また、前年比較で採択数を大きく減少させた所は「宮崎県(前年比 72%)」「宮城県(81%)」「高知県(85%)」である。

2-8 都道府県別 技術分野(大分類)別

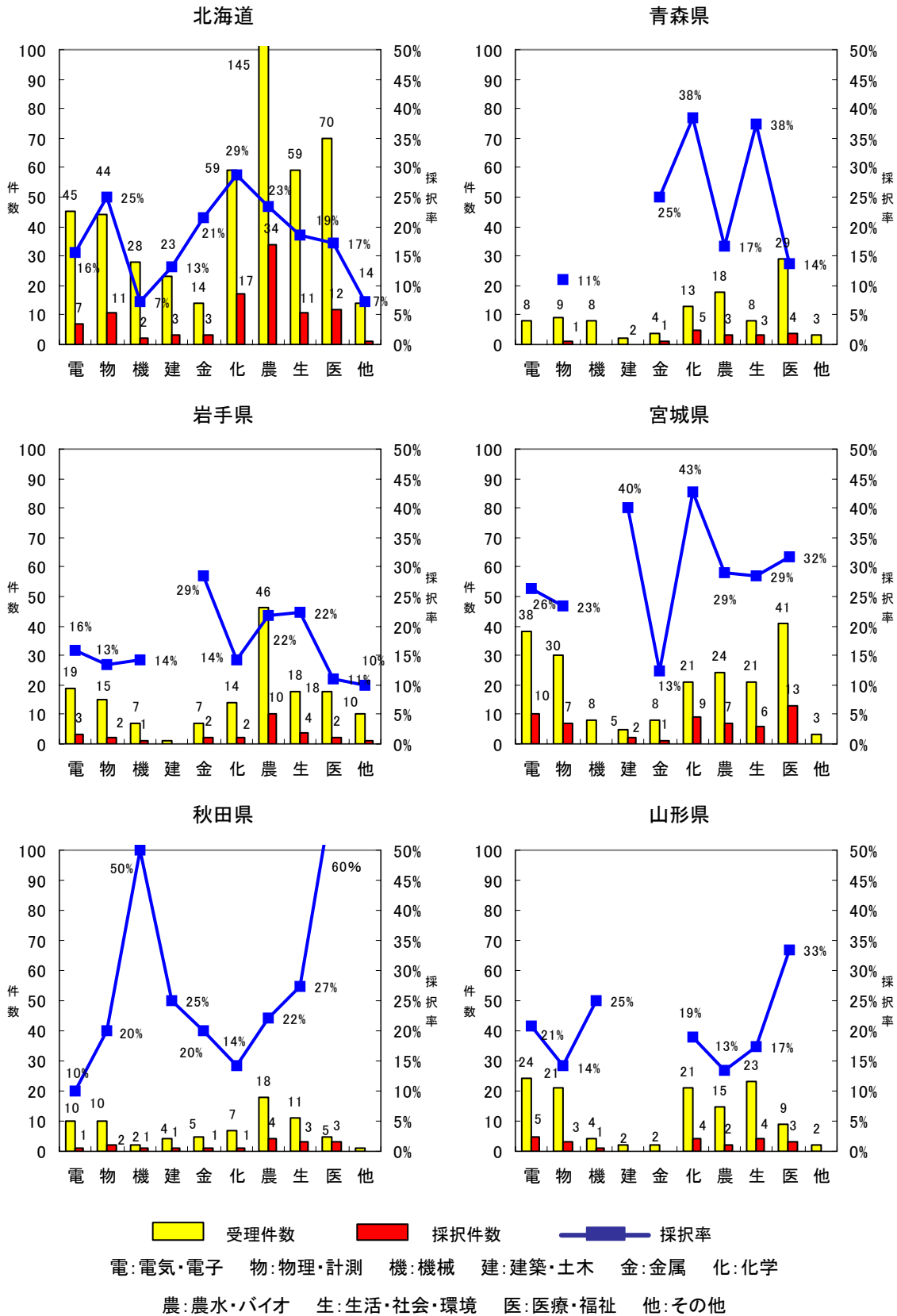
代表研究者の所属機関がある都道府県別 技術分野(大分類)別の受理・採択件数と採択率を表 2-8-1、図 2-8-1 に示す。また、各都道府県の技術分野別 受理・採択件数割合を 図 2-8-2(1~6)に示す。

表 2-8-1 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択データ

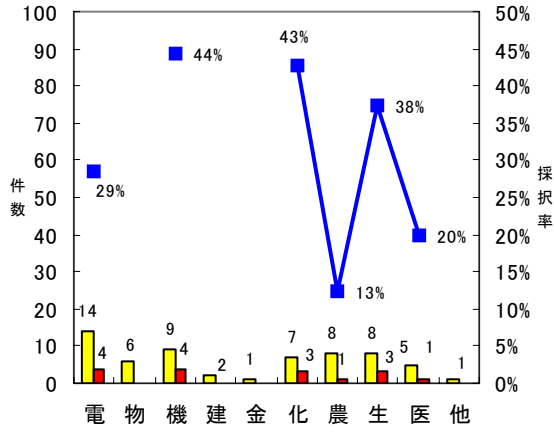
都道府県	電気・電子			物理・計測			機械			建築・土木			金属			化学			農水・バイオ			生活・社会・環境			医療・福祉			その他			総計		
	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%	受理数	採択数	採択率%
北海道	45	7	16	44	11	25	28	2	7	23	3	13	14	3	21	59	17	29	145	34	23	59	11	19	70	12	17	14	1	7	501	101	20
青森県	8	0	0	9	1	11	8	0	0	2	0	0	4	1	25	13	5	38	18	3	17	8	3	38	29	4	14	3	0	0	102	17	17
岩手県	19	3	16	15	2	13	7	1	14	1	0	0	7	2	29	14	2	14	46	10	22	18	4	22	18	2	11	10	1	10	155	27	17
宮城県	38	10	26	30	7	23	8	0	0	5	2	40	8	1	13	21	9	43	24	7	29	21	6	29	41	13	32	3	0	0	199	55	28
秋田県	10	1	10	10	2	20	2	1	50	4	1	25	5	1	20	7	1	14	18	4	22	11	3	27	5	3	60	1	0	0	73	17	23
山形県	24	5	21	21	3	14	4	1	25	2	0	0	2	0	0	21	4	19	15	2	13	23	4	17	9	3	33	2	0	0	123	22	18
福島県	14	4	29	6	0	0	9	4	44	2	0	0	1	0	0	7	3	43	8	1	13	8	3	38	5	1	20	1	0	0	61	16	26
茨城県	17	2	12	19	4	21	7	1	14	2	0	0	7	2	29	29	4	14	32	8	25	23	6	26	33	8	24	4	1	25	173	36	21
栃木県	1	0	0	2	0	0	6	1	17	0	0	0	1	0	0	10	3	30	6	2	33	1	1	100	9	2	22	0	0	0	36	9	25
群馬県	7	2	29	8	1	13	2	0	0	4	1	25	2	0	0	15	2	13	21	4	19	11	2	18	20	7	35	2	0	0	92	19	21
埼玉県	4	1	25	3	1	33	5	2	40	2	1	50	1	0	0	8	2	25	3	2	67	2	1	50	7	1	14	2	2	100	37	13	35
千葉県	8	6	75	7	3	43	6	1	17	0	0	0	2	0	0	11	4	36	11	1	9	10	3	30	12	0	0	0	0	0	67	18	27
東京都	41	11	27	44	6	14	16	4	25	5	0	0	6	1	17	64	12	19	50	9	18	32	7	22	41	9	22	7	2	29	306	61	20
神奈川県	14	5	36	12	3	25	10	3	30	3	1	33	1	0	0	24	5	21	13	3	23	9	3	33	19	3	16	3	0	0	108	26	24
新潟県	7	3	43	14	4	29	11	2	18	7	0	0	10	1	10	42	9	21	40	10	25	26	4	15	22	7	32	2	0	0	181	40	22
富山県	11	5	45	11	5	45	2	0	0	0	0	0	4	2	50	7	0	0	6	0	0	16	1	6	10	1	10	0	0	0	67	14	21
石川県	15	2	13	17	5	29	11	2	18	0	0	0	3	1	33	19	4	21	19	3	16	20	4	20	40	8	20	2	0	0	146	29	20
福井県	15	2	13	10	1	10	8	1	13	3	1	33	3	0	0	20	2	10	16	2	13	15	7	47	27	5	19	2	0	0	119	21	18
山梨県	14	3	21	13	1	8	2	0	0	1	0	0	2	0	0	6	1	17	10	2	20	3	0	0	12	3	25	0	0	0	63	10	16
長野県	13	4	31	9	2	22	7	2	29	1	0	0	4	1	25	14	4	29	12	2	17	9	3	33	9	1	11	0	0	0	78	19	24
岐阜県	7	1	14	8	0	0	7	3	43	2	0	0	1	0	0	22	6	27	17	6	35	6	1	17	14	4	29	2	0	0	86	21	24
静岡県	16	5	31	17	4	24	2	0	0	0	0	0	5	2	40	9	2	22	24	2	8	25	4	16	18	4	22	2	0	0	118	23	19
愛知県	55	13	24	42	14	33	17	4	24	9	2	22	11	3	27	91	31	34	84	9	11	47	6	13	49	5	10	4	0	0	409	87	21
三重県	10	2	20	6	1	17	7	1	14	4	0	0	4	0	0	12	1	8	19	5	26	6	0	0	14	1	7	1	1	100	83	12	14
滋賀県	35	5	14	17	3	18	13	3	23	9	1	11	4	1	25	23	5	22	10	3	30	22	5	23	12	4	33	0	0	0	145	30	21
京都府	47	8	17	39	9	23	16	2	13	10	1	10	9	3	33	65	16	25	68	14	21	23	4	17	73	14	19	2	0	0	352	71	20
大阪府	48	10	21	63	15	24	13	3	23	5	2	40	23	8	35	83	28	34	41	9	22	31	8	26	110	19	17	3	0	0	420	102	24
兵庫県	27	6	22	25	4	16	11	1	9	5	2	40	7	1	14	34	8	24	43	8	19	14	3	21	32	9	28	5	0	0	203	42	21
奈良県	7	2	29	1	1	100	2	0	0	0	0	0	1	0	0	16	5	31	22	5	23	6	1	17	7	1	14	1	0	0	63	15	24
和歌山県	12	1	8	14	1	7	2	0	0	3	0	0	1	1	100	9	1	11	5	1	20	5	0	0	9	1	11	1	0	0	61	6	10
鳥取県	7	0	0	4	2	50	3	1	33	3	0	0	1	0	0	7	1	14	8	3	38	5	0	0	16	1	6	0	0	0	54	8	15
島根県	13	2	15	5	1	20	5	0	0	1	0	0	0	0	0	8	0	0	8	1	13	9	4	44	8	3	38	1	0	0	58	11	19
岡山県	21	5	24	16	3	19	8	2	25	1	0	0	5	2	40	20	4	20	38	8	21	14	2	14	73	20	27	4	0	0	200	46	23
広島県	16	2	13	18	5	28	7	1	14	4	2	50	9	3	33	21	4	19	39	9	23	23	6	26	37	8	22	3	0	0	177	40	23
山口県	7	1	14	3	2	67	2	0	0	3	0	0	3	1	33	9	1	11	17	1	6	12	2	17	19	4	21	1	0	0	76	12	16
徳島県	23	0	0	18	3	17	7	1	14	9	0	0	4	2	50	23	7	30	30	5	17	16	1	6	30	8	27	3	0	0	163	27	17
香川県	20	1	5	15	6	40	5	2	40	1	0	0	5	1	20	7	0	0	27	7	26	12	4	33	9	0	0	3	0	0	104	21	20
愛媛県	13	4	31	8	1	13	3	0	0	2	1	50	6	1	17	22	4	18	31	6	19	13	2	15	26	6	23	1	0	0	125	25	20
高知県	14	2	14	9	2	22	9	2	22	5	0	0	3	0	0	15	3	20	41	9	22	22	2	9	19	5	26	0	0	0	137	25	18
福岡県	39	5	13	47	4	9	27	5	19	6	3	50	6	2	33	59	14	24	37	8	22	41	8	20	54	16	30	5	1	20	321	66	21
佐賀県	3	0	0	7	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	6	1	17	5	0	0	4	2	50	7	3	43	0	0	0	36	6	17
長崎県	4	1	25	6	1	17	3	1	33	1	0	0	0	0	0	2	1	50	11	3	27	12	1	8	16	3	19	0	0	0	55	11	20
熊本県	5	1	20	10	4	40	5	0	0	2	0	0	2	0	0	19	7	37	16	3	19	11	2	18	16	5	31	0	0	0	86	22	26
大分県	2	1	50	4	1	25	4	0	0	3	1	33	1	1	100	6	1	17	4	0	0	13	2	15	8	1	13	0	0	0	45	8	18
宮崎県	11	4	36	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2	20	37	6	16	12	2	17	31	5	16	1	0	0	109	19	17
鹿児島県	4	1	25	7	3	43	2	0	0	0	0	0	2	1	50	12	1	8	22	5	23	8	2	25	16	3	19	0	0	0	73	16	22
沖縄県	4	1	25	3	1	33	1	0	0	2	0	0	1	0	0	5	2	40	13	3	23	3	0	0	9	1	11	0	0	0	41	8	20
総計	795	160	20	721	153	21	342	60	18	159	25	16	203	49	24	1026	249	24	1230	248	20	740	150	20	1170	247	21	101	9	9	6487	1350	21

注) 主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

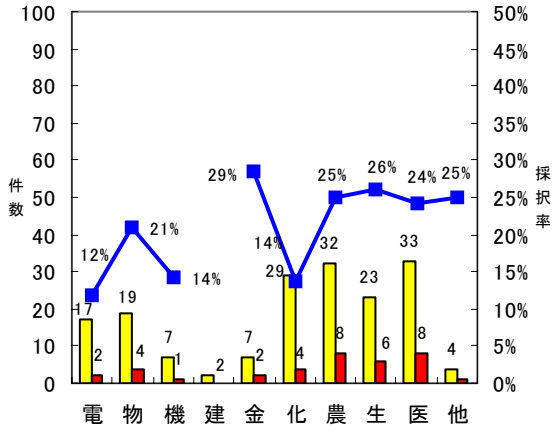
図 2-8-1 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数と採択率



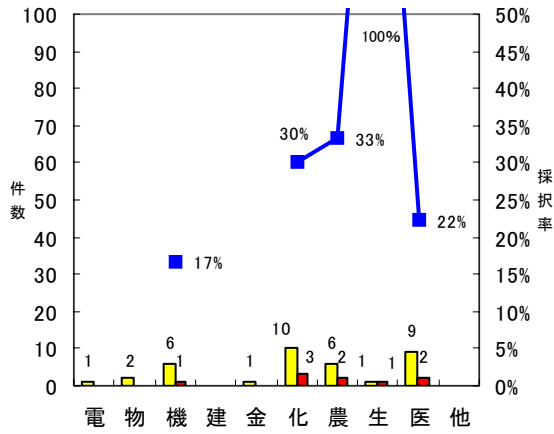
福島県



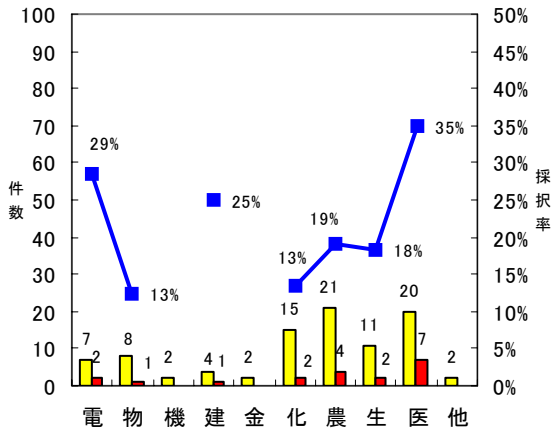
茨城県



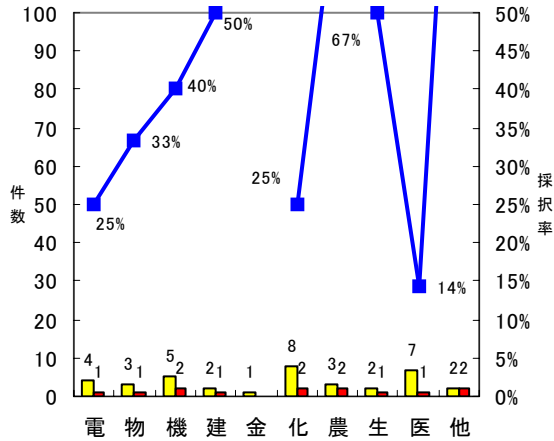
栃木県



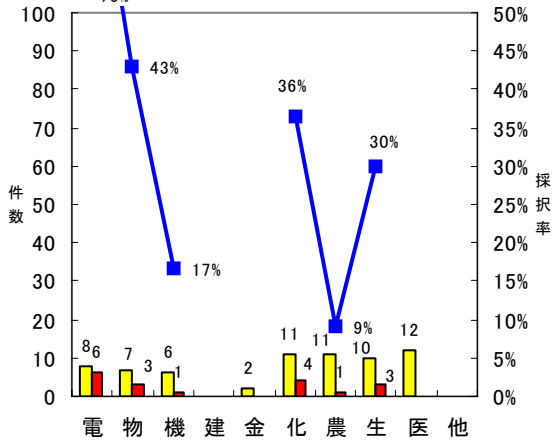
群馬県



埼玉県



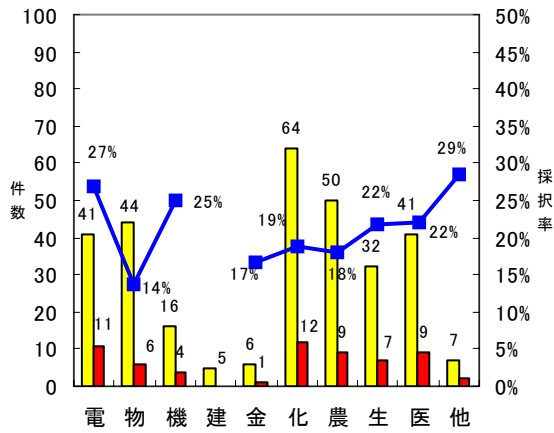
千葉県



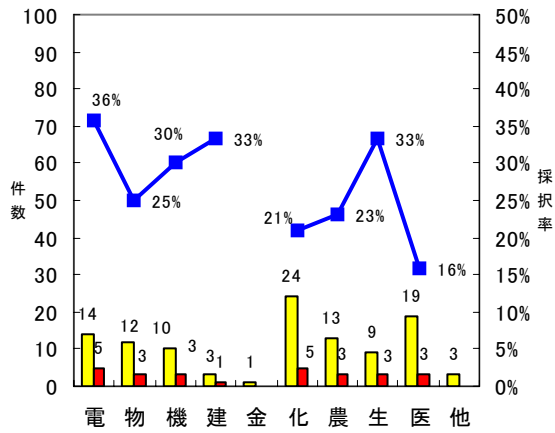
受案件数
 採択件数
 採択率

電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他

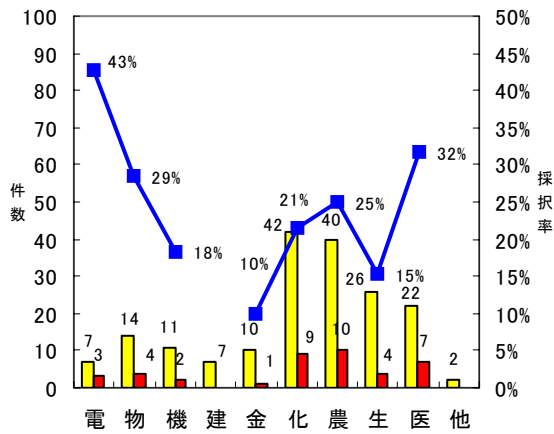
東京都



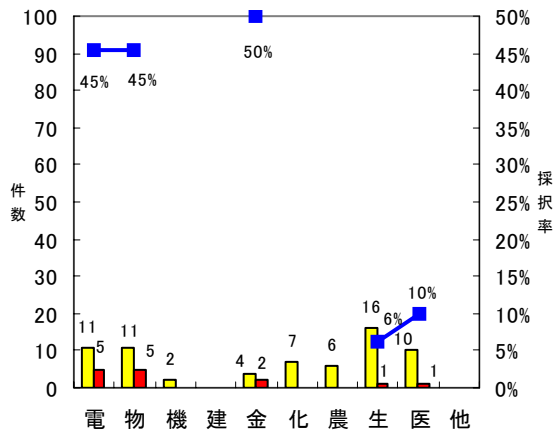
神奈川県



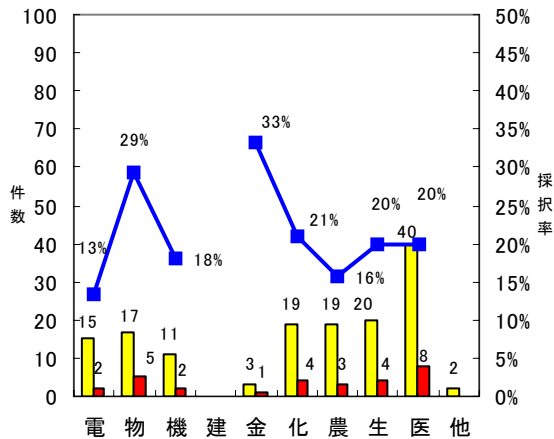
新潟県



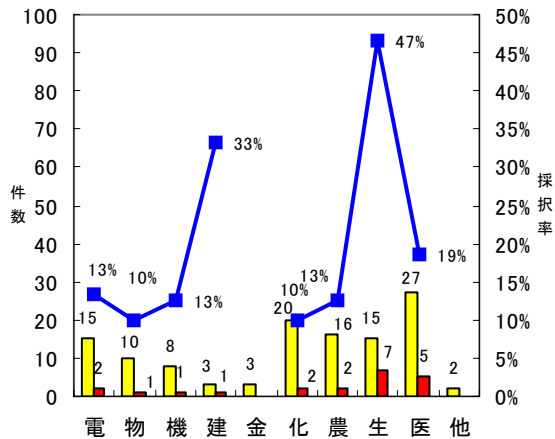
富山県



石川県



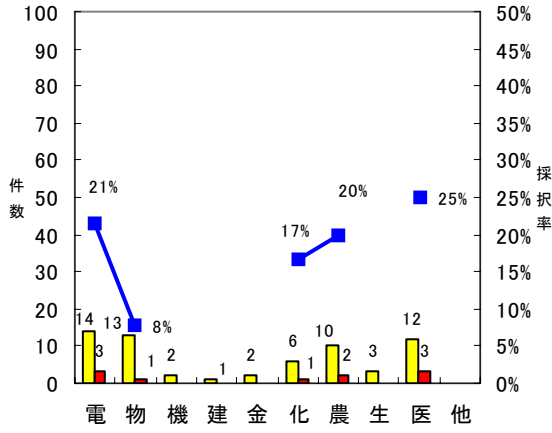
福井県



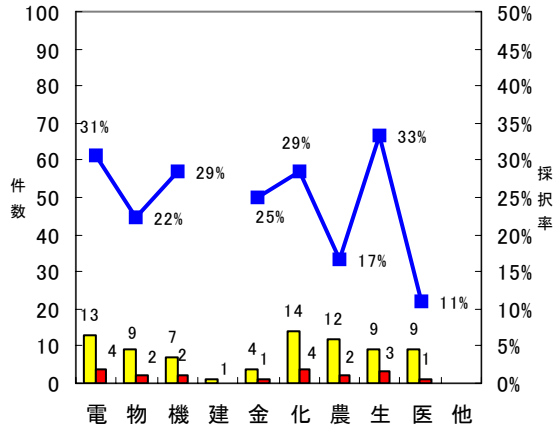
受案件数
 採択件数
 採択率

電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他

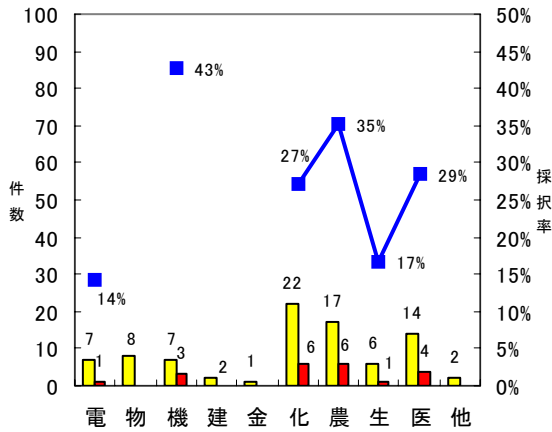
山梨県



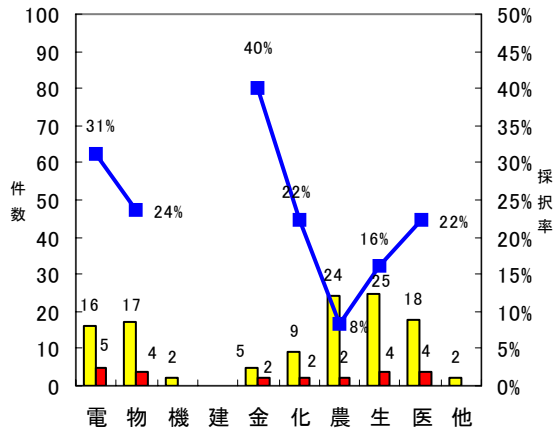
長野県



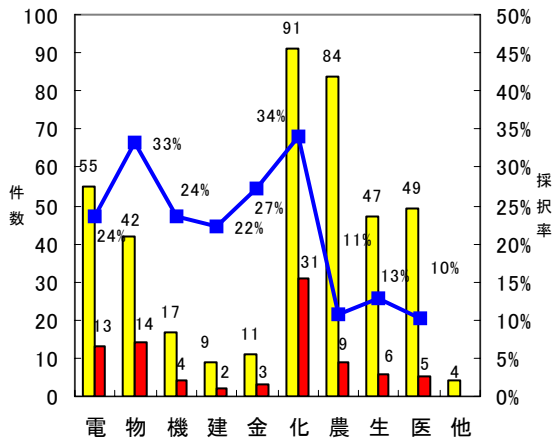
岐阜県



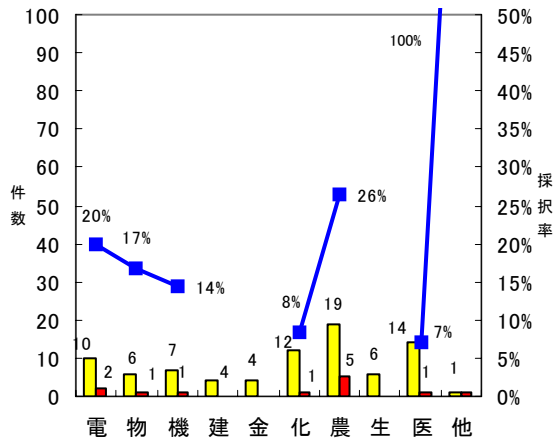
静岡県



愛知県



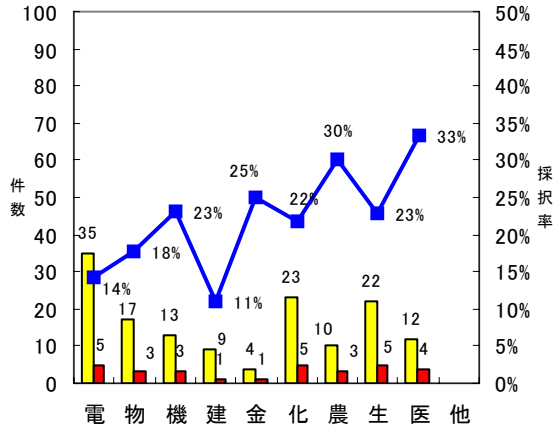
三重県



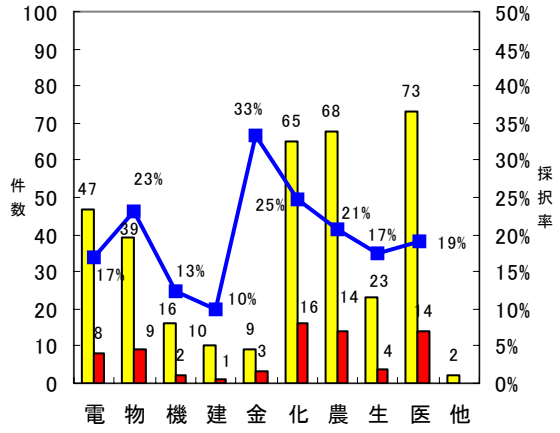
受案件数
 採択件数
 採択率

電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他

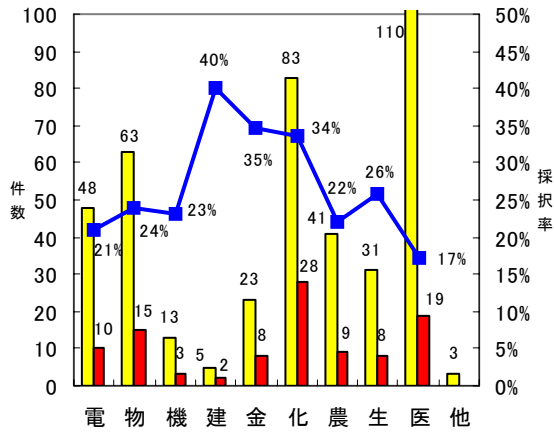
滋賀県



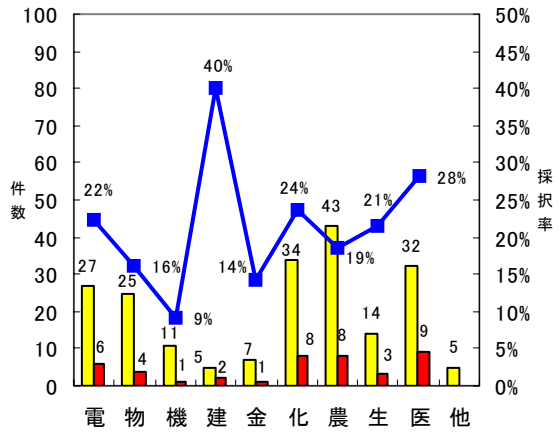
京都府



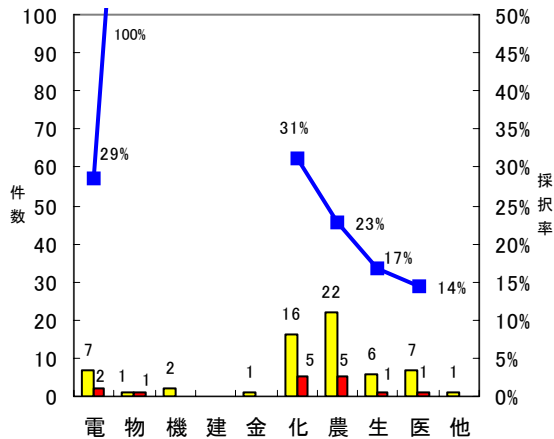
大阪府



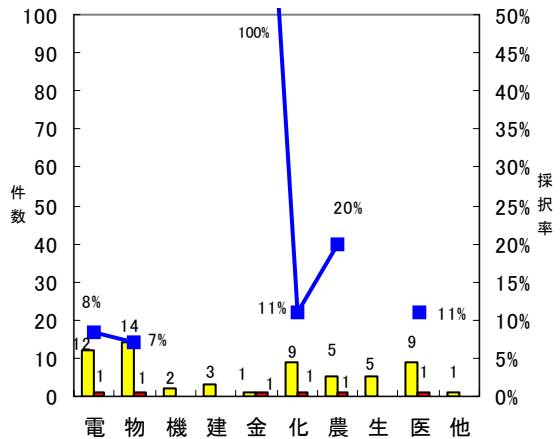
兵庫県



奈良県

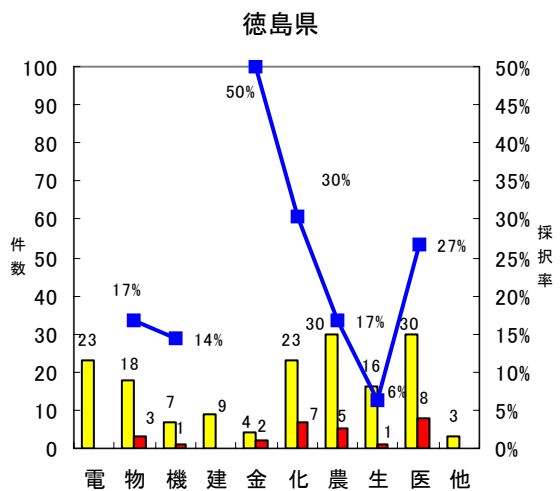
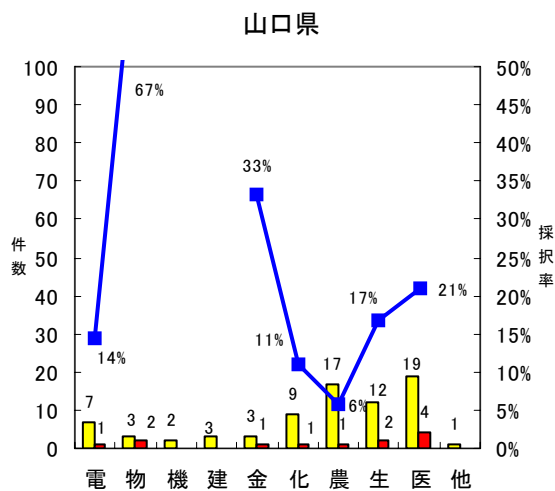
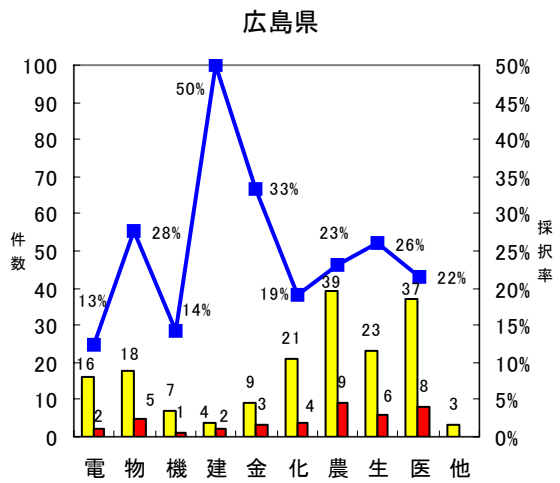
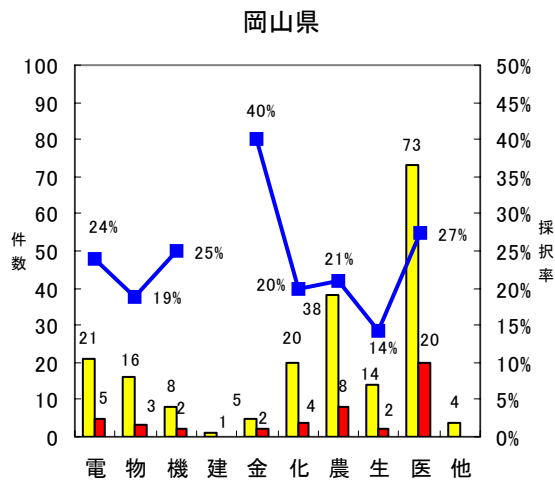
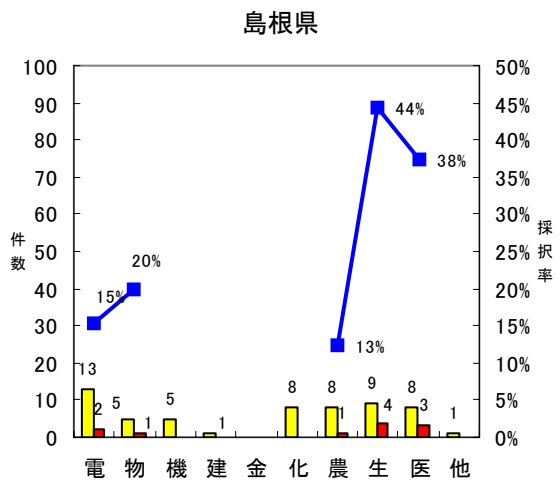
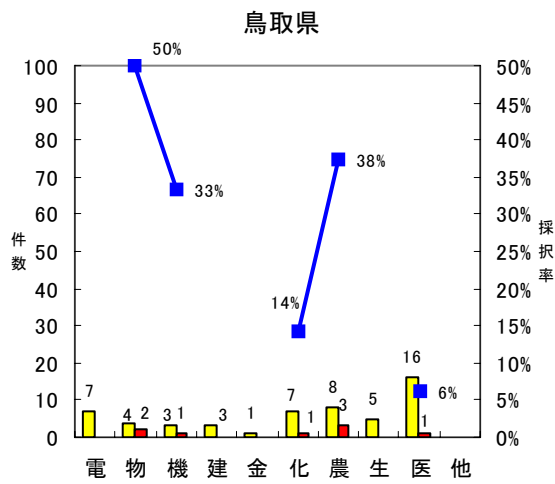


和歌山県



受案件数
 採択件数
 採択率

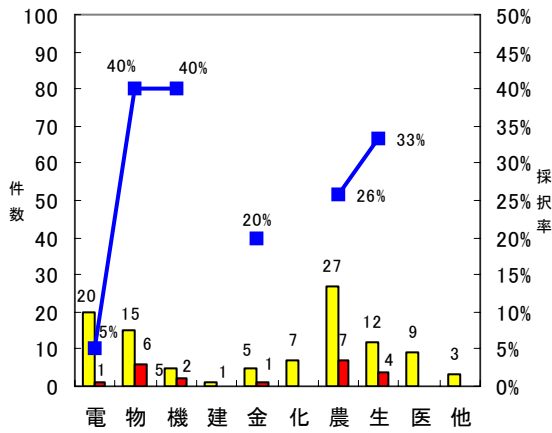
電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他



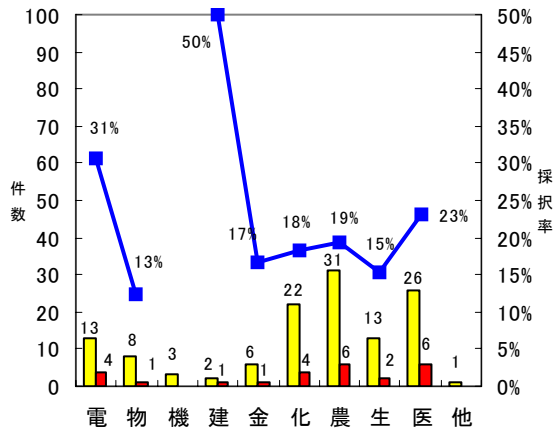
受案件数
 採択件数
 採択率

電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他

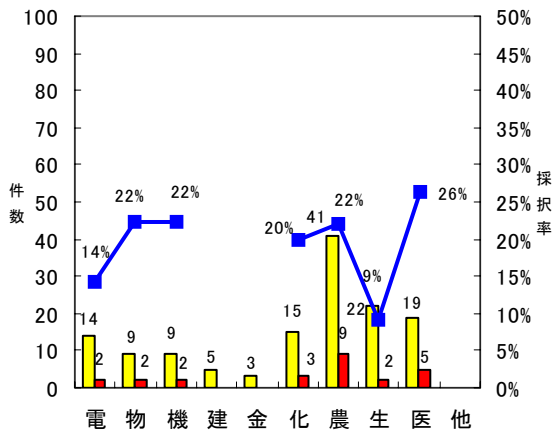
香川県



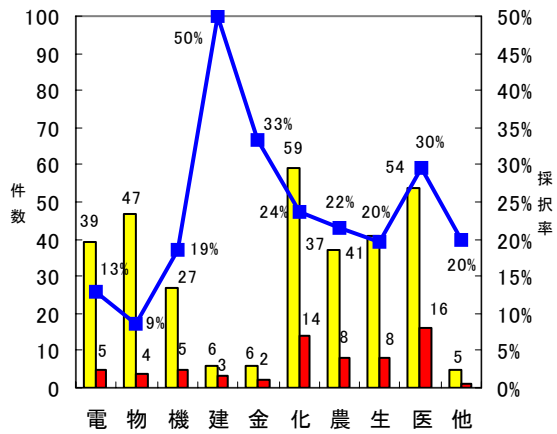
愛媛県



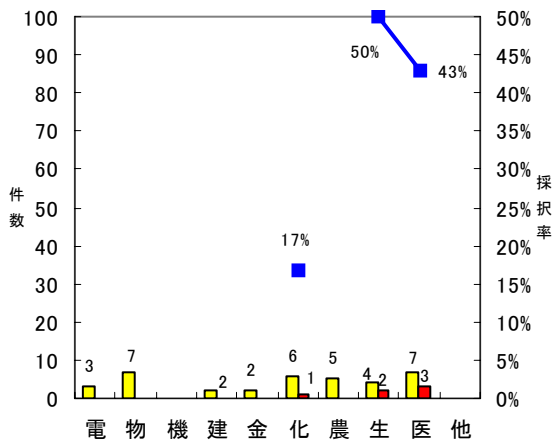
高知県



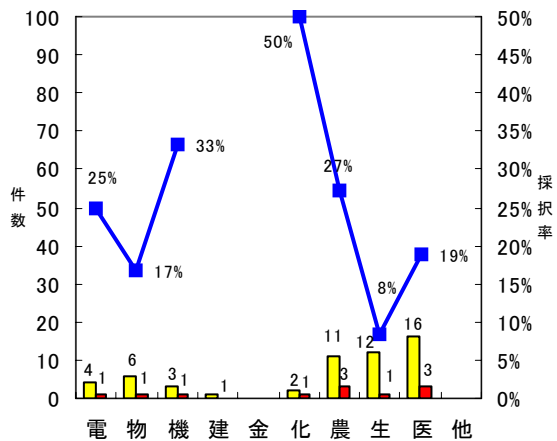
福岡県



佐賀県

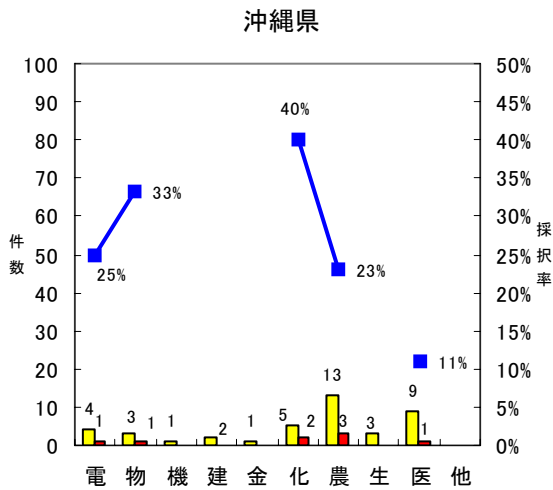
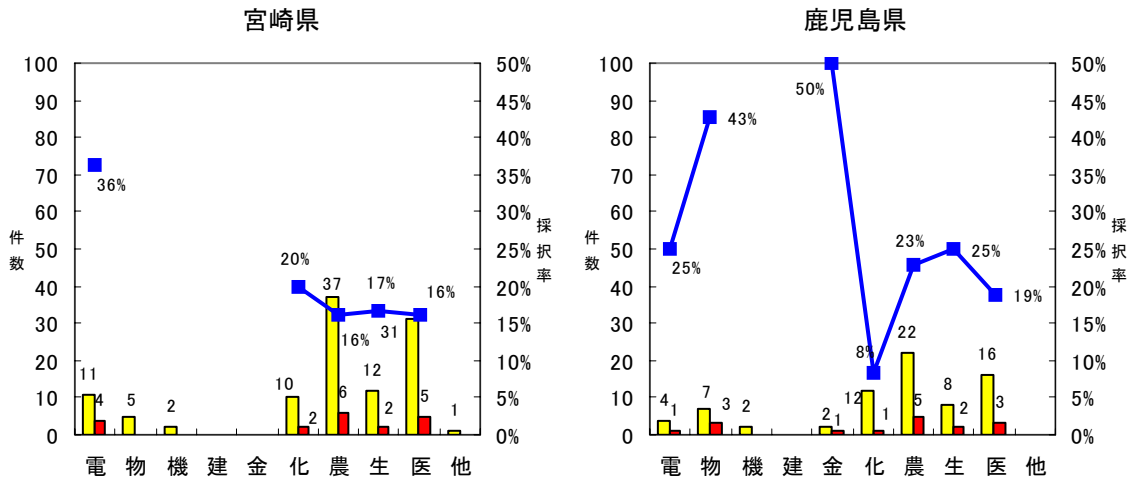
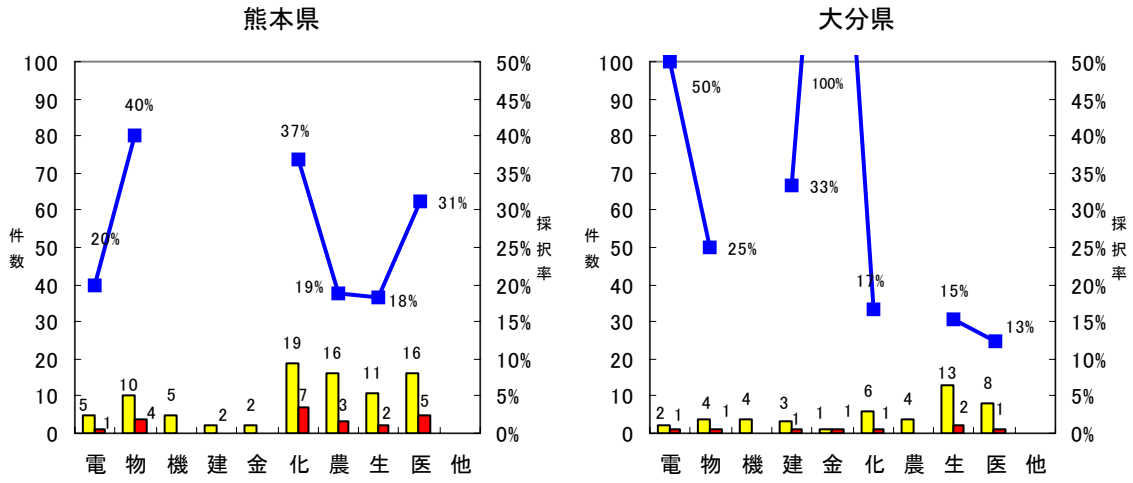


長崎県



受案件数
 採択件数
 採択率

電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他



受案件数
 採択件数
 採択率

電:電気・電子 物:物理・計測 機:機械 建:建築・土木 金:金属 化:化学
 農:農水・バイオ 生:生活・社会・環境 医:医療・福祉 他:その他

図 2-8-2(1) 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合

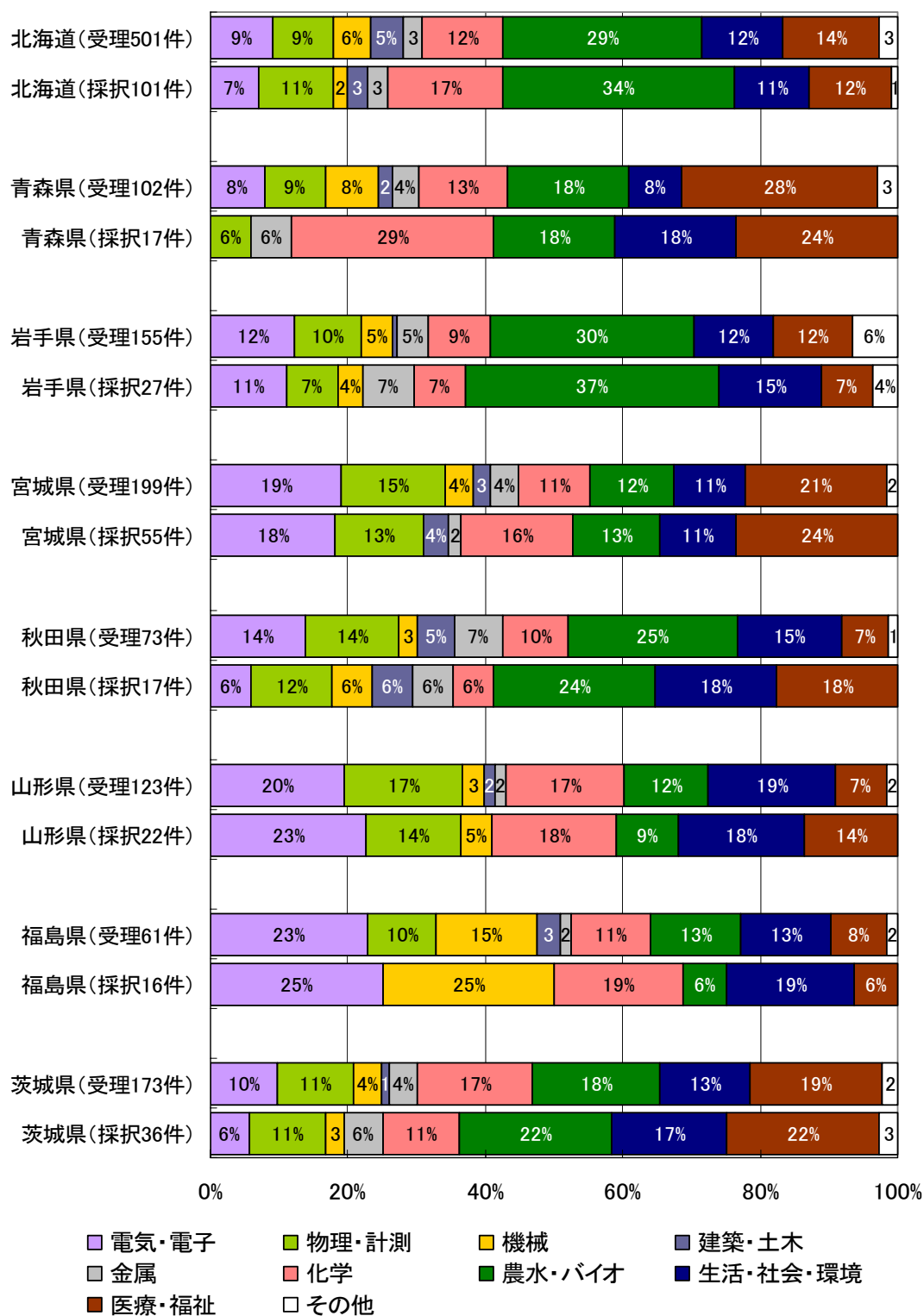


図 2-8-2(2) 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合

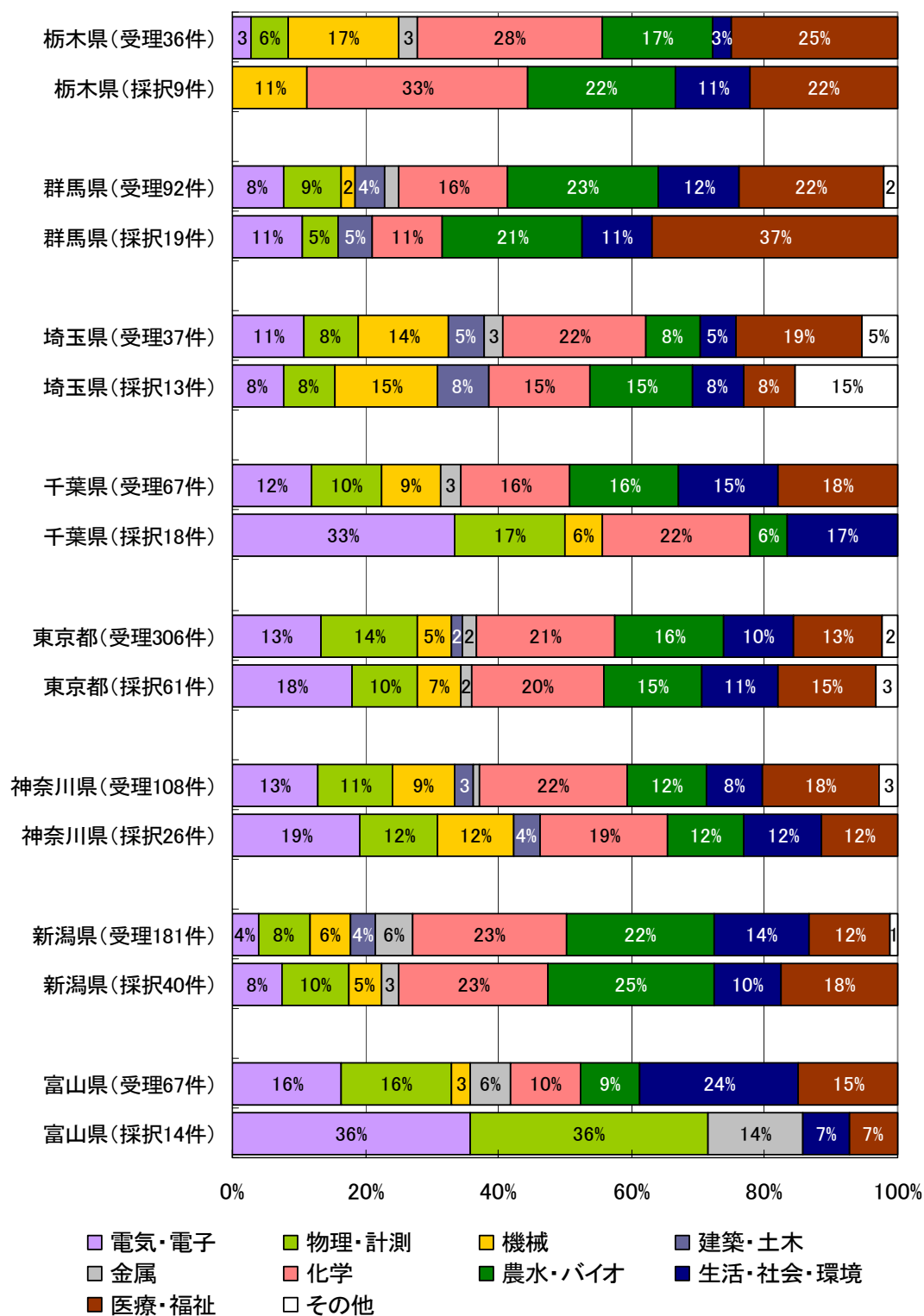


図 2-8-2(3) 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合

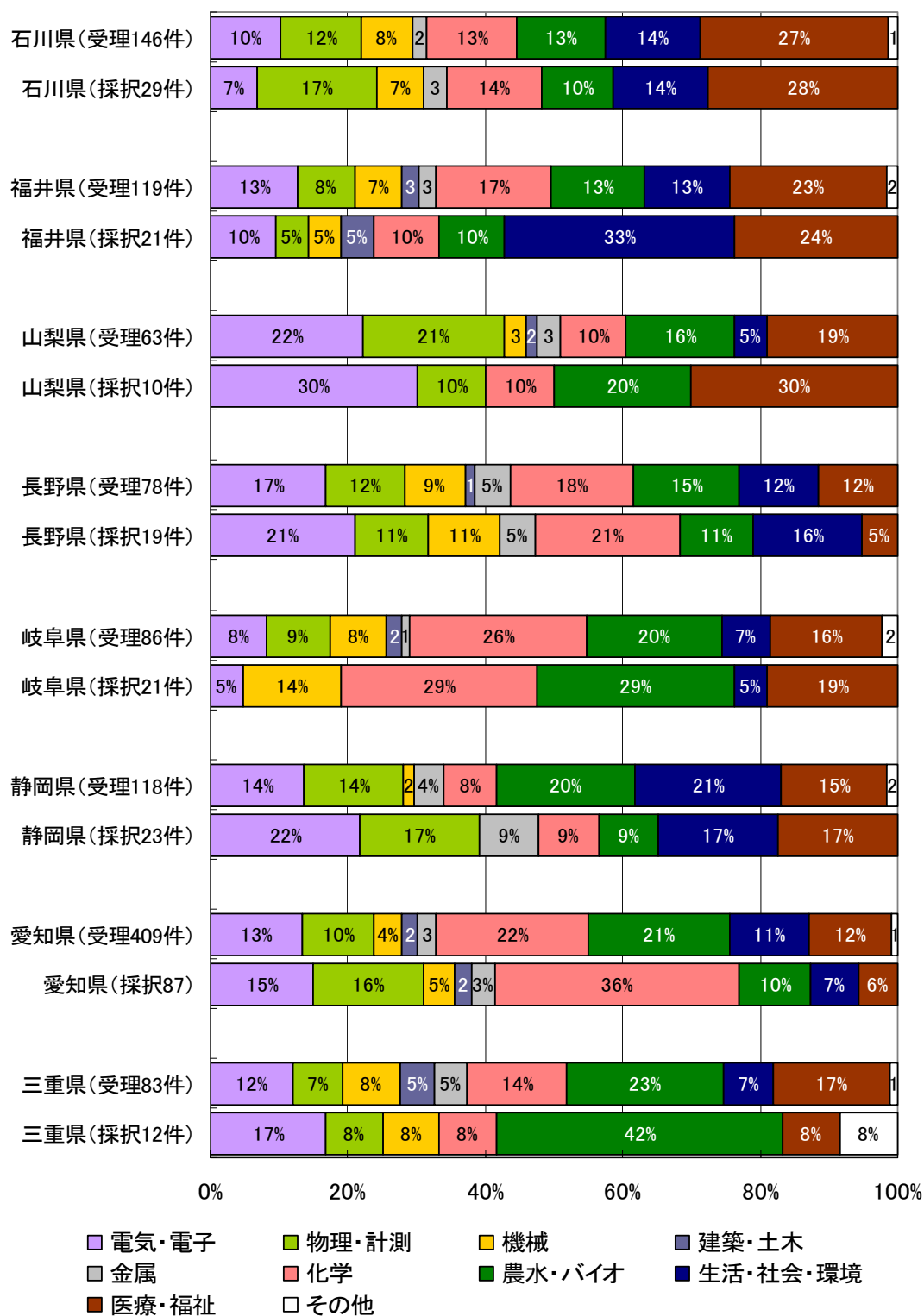


図 2-8-2(4) 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合

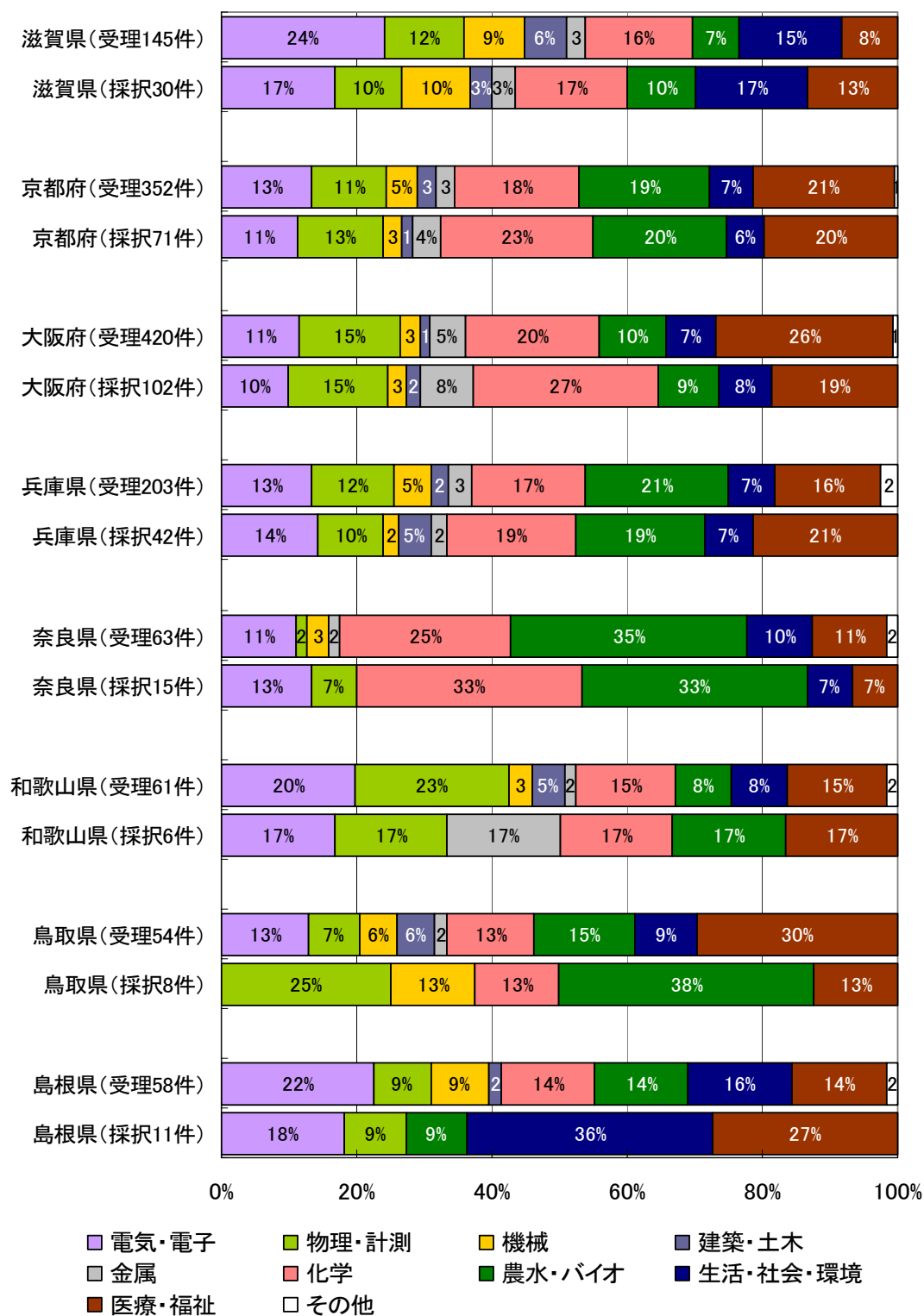


図 2-8-2(5) 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合

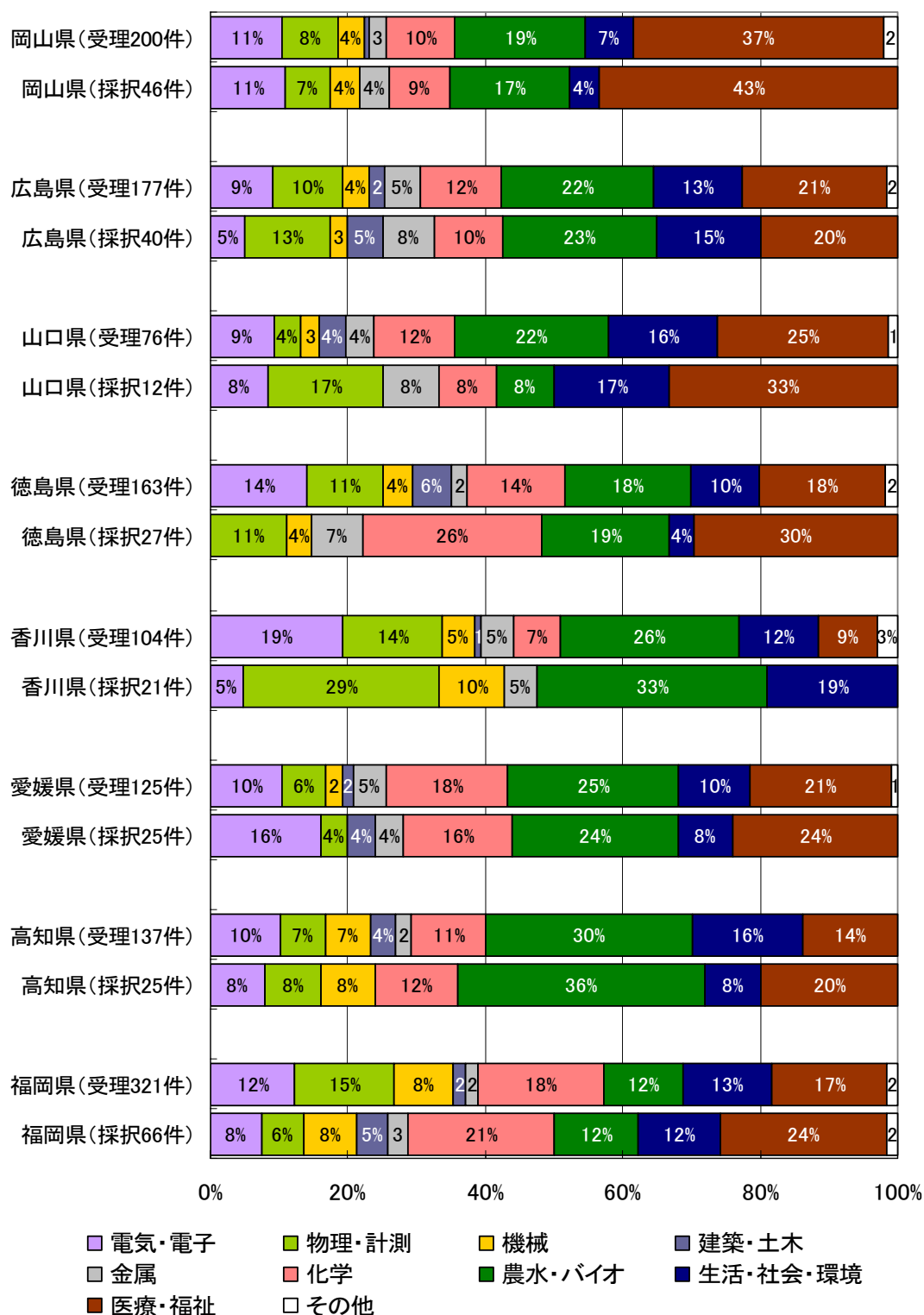
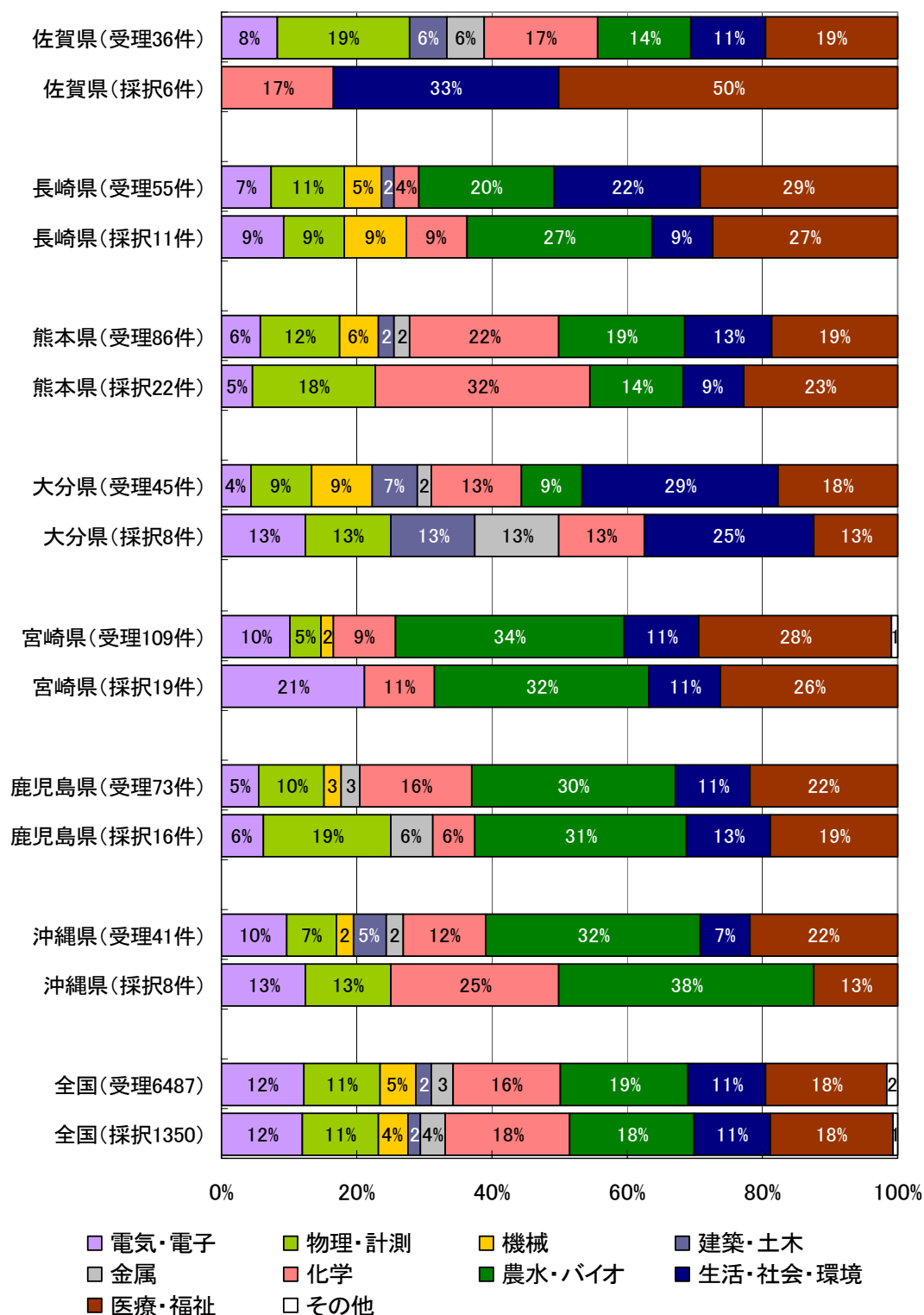


図 2-8-2(6) 都道府県別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合



都道府県別の受理・採択件数の両者で全国ベスト 6 に入る大阪府、北海道、愛知県、京都府、福岡県、東京都、並びに特筆すべき県について、技術分野(大分類)別の特徴を示す。

- ① 「大阪府」:全採択の中で、『化学』の採択数(28件)が最大であり、全国2位となっている。『医療・福祉』の受理数(110件)は全国1位だが、採択率(17%)が低いいため採択数(19件)は全国2位である。『物理・計測(採択15件)』『金属(採択8件)』の採択数は全国1位、『生活・社会・環境(採択8件)』は全国2位である。このように、大阪府は各技術分野に強く、受理件数(420件)は全国2位であるが、採択件数(102件)では全国1位となっている。
- ② 「北海道」:『農水・バイオ』が受理(145件)・採択数(34件)と圧倒的に強く、2位(京都 採択14件)を大きく引き離し、全国1位である。また、『生活・社会・環境』分野でも受理(59件)・採択数(11件)で、全国1位を占めている。『化学(採択17件)』『物理・計測(採択11件)』も採択数で全国3位となっている。総合的に北海道は受理件数(501件)では全国1位、採択件数(101件)は大阪府に次いで全国2位となっている。
- ③ 「愛知県」:『化学(受理91件、採択31件)』『電気・電子(受理55件、採択13件)』の両分野で受理・採択数が全国1位である。『物理・計測(採択14件)』『機械(採択4件)』にも強く、採択数全国2位となっている。この結果、愛知県は受理件数(409件)採択件数(87件)ともに全国3位となっている。
- ④ 「京都府」:採択数が多い分野として『化学(採択16件)』『農水・バイオ(採択14件)』『医療・福祉(採択14件)』がある。都道府県比較では『農水・バイオ』で採択数全国2位であるが他の分野でベスト3に入るものはない。京都府は受理件数(352件)採択件数(71件)ともに全国4位となっている。
- ⑤ 「福岡県」:採択数全国1位の技術分野として『機械(採択5件)』『建築・土木(採択3件)』があるが、全採択数への貢献度は低い。採択数の多い分野は『医療・福祉(採択16件)』『化学(採択14件)』となっている。総合的に福岡県は受理件数(321件)採択件数(66件)ともに全国5位となっている。
- ⑥ 「東京都」:『電気・電子(採択11件)』が全国2位となっている他、採択数の多い分野として『化学(採択12件)』『農水・バイオ(採択9件)』『医療・福祉(採択9件)』がある。東京都は受理件数(352件)採択件数(61件)ともに全国6位となっている。
- ⑦ 上記以外の都道府県で、採択数ベスト3に入る技術分野を有する県として、岡山県の『医療・福祉(採択20件 全国1位)』、宮城県『電気・電子(採択10件 全国3位)』、新潟県の『農水・バイオ(採択10件 全国3位)』があり、各県の特徴として注目できる。

2-9 都道府県別 技術分野(小分類)別

都道府県別 技術分野(小分類)別の受理件数を表 2-9-1(1~2)、採択件数を表 2-9-2(1~2)、受理数トップ3を表 2-9-3(1~2)に示す。

表 2-9-1(1) 都道府県別 技術分野(小分類)別 受理件数(1)

大分類 技術分野 (小分類)	電気・電子						物理・計測						機械分野				建築土木			金属				
	半 導 体 デ バ イ ス	電 子 デ バ イ ス	通 信 技 術 (装 置)	情 報 処 理 技 術 (装 置)	電 力 技 術	電 気 電 子 応 用	ソ フ ト ウ ェ ア	計 測 分 析 技 術	セ ン サ	光 デ バ イ ス	プ ラ ズ マ 放 電	振 動 音 響	応 用 物 理	機 械 装 置	制 御 ロ ボ ット	機 関	運 輸	建 築 土 木 設 計	建 築 土 木 材 料	都 市 交 通	建 設 施 工	金 属 材 料	金 属 加 工	選 鉱 精 錬
北海道	9	7	6	10	1	2	10	26	8	5	1	1	3	12	11	4	1	10	5	7	1	7	6	1
青森県	1	2		3			2	3	3	1	1			4	4			1	1			2	1	1
岩手県	2	3	1	5	1	1	6	6	6	2			1	4	3			1				4	2	1
宮城県	7	10	4	6	1	7	3	13	6	8	1		2	3	4		1	2	3			4	3	1
秋田県	1	1	6			1	1	6	2	1			1	1	1			1	3			3	1	1
山形県	3	4	1	4	1	7	4	12	4		2	2	1	1	3			1	1	1			1	1
福島県	1	1		7	1	2	2	3		1		2		6	2		1	1	1					1
茨城県	1	3	4	5		1	3	11	4	2	1		1	5	2			2				4	3	
栃木県				1				1		1				4	1		1							1
群馬県	1	1	2	1			2	6	1		1			2				1	2	1				2
埼玉県					1	2	1	2				1		2	3				1		1			1
千葉県	1	2		3		2		6	1					2	3		1					1	1	
東京都	4	1	5	11	1	3	16	23	6	5	6		4	3	9	1	3	1	1	3			6	
神奈川県	3	4		2		2	3	4	5		2		1	5	3		2	1	2			1		
新潟県	1	1		2		2	1	11	2				1	6	5			3		4			2	8
富山県	2	3	1	3			2	5	3		2	1		1	1									4
石川県	3	6	1	3		1	1	9	5	2		1		6	5							2	1	
福井県	3		3	7		1	1	5	2	1			2	2	6			2			1		3	
山梨県	6		1	1	1	1	4	9	3			1		1	1				1			1	1	
長野県		8		1	2	1	1	5	4					4	3			1					2	2
岐阜県				5			2	5	1	1	1			2	4		1	1	1					1
静岡県	6		3	3			4	3	1	4	5	1	3	1			1						1	4
愛知県	10	4	4	12	6	5	14	27	2	2	1	3	7	9	7		1	5	3	1		6	4	1
三重県		1			1	2	6	2	2	2				6	1			1	2		1	1	3	
滋賀県	3	2	3	11		1	15	7	7	2			1	6	6	1		4	3	2			2	2
京都府	5	4	5	15	2	5	11	19	4	5	2	3	6	9	5	1	1	4	5		1	5	3	1
大阪府	9	9		9	1	2	18	34	9	7	6	3	4	4	7		2	3	2			16	6	1
兵庫県	3	5		8		3	8	16	4	1	2		2	3	5	2	1	4		1		4	3	
奈良県	1	2		3			1	1						2									1	
和歌山県		2	1	4			5	7	2	2			3	1	1			2		1			1	
鳥取県	2	1		2			2	2	1				1	2	1			2		1				1
島根県	2		2	3		3	3	4		1				2	3			1						
岡山県	5	1	1	5		1	8	10	4	2				4	2			1					3	2
広島県	2	1	2	6		1	4	11	4		2	1		2	4	1		3		1	3	3	6	
山口県			3	1	1		2	1		2				1	1			3					3	
徳島県	4		2	1	3	4	9	5	1	3	3	3	3	5	2			3	3	2	1	2	2	
香川県	4		2	6			8	8	5	2				2	3			1					2	3
愛媛県	1	1	2	7		1	1	3		1	3		1	1	2			1	1				3	3
高知県	3		2	4			5	4	3	1	1			7	2			1	2	1	1	2	1	
福岡県	8	6	3	6	4	6	6	21	7	2	5	3	9	15	8	3	1	5			1	3	3	
佐賀県	2						1	4	1		1		1						1	1			2	
長崎県			1	1		1	1	4			1		1	1	1		1		1					
熊本県		1	1	1	1	1	4	1	1	1	2	1	4	1	1					2		2		
大分県					1	1		3					1	2	1	1			2		1	1		
宮崎県	1	1	1	3	2	3		4		1				1	1									
鹿児島県	1			2			1	5					2	2										2
沖縄県		1			2	1		1	1	1				1				1			1			1
総計	121	99	73	193	34	77	198	381	125	71	52	32	60	167	140	16	19	66	51	28	14	96	99	8

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-9-1(2) 都道府県別 技術分野(小分類)別 受理件数(2)

大分類	化学					農水・バイオ					生活・社会・環境					医療・福祉					その他	総計			
	無機セラミックス	有機化学	高分子化学	複合材料	表面加工成膜	紙繊維	農業	林業水産畜産	食品	バイオテクノロジー	化粧品	エネルギー	廃棄物処理	リサイクル	防災	生活	健康	治療薬	診断薬	治療技術(装置)			診断技術(装置)	人工臓器医用材料	福祉介護
北海道	10	7	11	24	7	1	28	43	42	29	2	20	13	13	5	4	4	23	9	4	12	10	12	14	501
青森県	4	3	1	3	2		4	4	5	5		4	1	1			2	7	2	5	8	2	5	3	102
岩手県	2	2	2	4	4		11	14	11	10		5		2	2	2	7	2	3	4	8		1	10	155
宮城県	4	3	3	9	2	1	2	4	6	10	1	8	4	4	3	1	1	17		8	8	4	4	3	199
秋田県	2	1		2	2		6	4	4	3	1	3	2	3		1	2	2			2	1		1	73
山形県	1	2	6	9	3	2	3	2	3	4	1	8	7	4	1	1	2				6	2	1	2	123
福島県				3	4		1	1	2	4		4	1	1		1	1			1	1	1	2	1	61
茨城県	4	5	2	13	5	4	6	1	8	12	1	4	7	3	1	4	4	14	4	1	4	6	4	4	173
栃木県	2	1		5	2			1	3		2				1			4	1		1	2	1		36
群馬県	3		3	8	1	3	1	6	3	8		3	2	3			3	8	5		5	1	1	2	92
埼玉県		2		4	2		2			1						1	1	2		1	1	3		2	37
千葉県	1	6		3	1		1		1	9		3	1	1		1	4	5	2	1	1	1	2		67
東京都	7	13	12	24	8	3	6	8	9	22	2	12	5	2	2	3	8	8	6	5	10	8	4	7	306
神奈川県	4	3	5	10	2	1			2	10		5	2	1			1	4	4	2	5	4		3	108
新潟県	7	3	2	21	9		9	3	17	11		8	5	3	3	2	5	5	2	3	6	2	4	2	181
富山県		2		3	2		1	1	1	3		5	2	3	1	3	2	4			3	2	1		67
石川県	3	1	3	9	3	1	3		6	7	2	5	5		2	2	6	15	3	4	9	3	6	2	146
福井県	5		7	7	1	1	1	3	3	8		7	4		4			5	7	4	8	2	1	2	119
山梨県	2	1		2	1		5	1	4			3					7		2	1	1	1			63
長野県	4	2		7	1	2	3		4	2	1	1	2	1	1	2	2	2	1	4	2				78
岐阜県	3	7		10	2	1	2	5	4	5		3			1	1	1	6	3		2	2	1	2	86
静岡県	1	4		1	3		3	7	7	7		13	3		3	4	2	5	2	1	3	4	3	2	118
愛知県	23	15	11	28	14	10	15	9	9	39	2	20	7	7	1	5	7	13	3	6	12	8	7	4	409
三重県	4	3	1	3	1	1	3	2	2	11		4				1	1	1		2	5	3	3	1	83
滋賀県	4		8	10	1	2	2	3	2	1		5	3	3	6	1	4	1	1	3	2		5		145
京都府	9	11	12	27	6	3	10	8	5	40	2	10	2	5		3	3	37	10	12	5	6	3	2	352
大阪府	9	31	9	27	7	2	3	1	6	28	1	14	10	1	1	1	4	38	14	13	22	21	2	3	420
兵庫県	4	5	3	20	2	3	2	4	12	21	1	2	3	1	1	2	5	10	3	5	6	6	2	5	203
奈良県		2	3	10	1		1	2	11	8		1	2	1		2		2			3		2	1	63
和歌山県	2	1	2	4			2	1	2						1	3	1	3	1	1		2	2	1	61
鳥取県	1	1	1	4			4		4			1	2	2				9	2	2	1	2			54
島根県	1	1	1	4	1		4	1	1	2		3	1	1	2		2		1	2	3		2	1	58
岡山県	5	7	2	3	3		6	2	9	21		8	2	3			1	38	11	2	11	8	3	4	200
広島県	3	7	5	4	2	2	5	4	7	21		10	4	6	1		2	11	8	2	9	2	5	3	177
山口県	1	3		4	1		4	2	2	7	2	6	4			2		6	5	1	5		2	1	76
徳島県	3	5	4	7	4		4	2	15	9		3	3	2	1	3	4	11	3	4	7	3	2	3	163
香川県	2			2	3		3	7	6	10	1	2	3	1	1	1	4	2	1		3		3	3	104
愛媛県	10	5	2	1	4	8	8	4	7	3	1	4	5	2		1	1	16	2	4	2	1	1	1	125
高知県		2	4	7	2	5	5	8	13	10		1	12	3	2		4	6	2	2	3		6		137
福岡県	10	10	5	24	10	1	4	1	7	21	3	12	2	4	6	3	14	13	5	7	7	14	8	5	321
佐賀県	2	2		1	1		1	1	3			2	1				1	1	2	1	2		1		36
長崎県	1			1			1	6	2	1	1	5	1	1	1	1	3	6	1	1	4	1	3		55
熊本県	1	4	2	6	6		1	3	8	4		3	5		2		1	10	2		2	1	1		86
大分県	1	1	1	3			3		1			2	5		2	1	3	2	2		2	1	1		45
宮崎県	1	1	2	5	1		8	6	13	10		1	4	3	1		3	11	7	7	4	1	1	1	109
鹿児島県	1	1	2	8			1	12	5	3	1	5	1	1			1	6	4		6				73
沖縄県		1		4		1	2	1	6	2	1				1	2		6	2				1		41
総計	167	187	137	398	137	58	195	202	294	452	29	248	148	92	60	65	127	404	146	127	232	141	120	101	6487

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-9-2(1) 都道府県別 技術分野(小分類)別 採択件数(1)

大分類	電気・電子				物理・計測				機械分野				建築土木			金属								
	半導体デバイス	電子デバイス	通信技術(装置)	情報処理技術(装置)	電力技術	電気電子応用	ソフトウェア	計測分析技術	センサ	光デバイス	プラズマ放電	振動音響	応用物理	機械装置	制御ロボット	機関	運輸	建築土木設計	建築土木材料	都市交通	建設施工	金属材料	金属加工	選鉱精錬
北海道	2		1	4			5	2	2			2	2				1		1	1			3	
青森県									1														1	
岩手県	1			2			1	1					1										2	
宮城県	3	4	1	1		1	2	1	4									2					1	
秋田県		1					1	1					1					1						1
山形県		4				1	1	1			1		1											
福島県		1		2		1							3	1										
茨城県			1			1	2	2					1										1	1
栃木県													1											
群馬県		1				1	1										1							
埼玉県						1						1	1					1						
千葉県	1	1		3		1	3										1							
東京都	1			4		1	5	2	1		2	1	1	1	1	1							1	
神奈川県	3	1		1			1	2					3					1						
新潟県		1		1			1	3				1	2											1
富山県	1			3			1	2	1		1	1												2
石川県		2					3	2					1	1									1	
福井県			1	1			1						1					1						
山梨県	2					1	1																	
長野県		3			1		1	1					2										1	
岐阜県				1									1	2										
静岡県	2		1	1			1	1		2		1												2
愛知県	4		2	1	3	1	2	7	1	2		1	3	3	1		1	1					2	1
三重県						1	1	1					1											
滋賀県				3			2	2	1				1	2				1						1
京都府			1	3		2	2	4	2	1		1	1	2			1						2	1
大阪府	3	3		2			2	8	1	2	2	2	1	2			1	1					5	3
兵庫県	1	1		2			2	3			1		1				1		1					1
奈良県				1			1	1																
和歌山県							1	1																1
鳥取県								2					1											
島根県						1	1			1														
岡山県	1	1		1			1	1				1	2											2
広島県			1			1		3			1	1		1				2					2	1
山口県			1							2														1
徳島県							1		1			1	1											2
香川県	1						3	2	1				1	1									1	
愛媛県			2	2				1									1							1
高知県	1						1	1		1			2											
福岡県		1	1	2		1	1	2		1			2	1	2		3						1	1
佐賀県																								
長崎県				1			1						1											
熊本県						1	1	1		1	1										1	1		
大分県						1						1												
宮崎県		1				3																		
鹿児島県	1						3																	1
沖縄県		1					1																	
総計	28	27	13	42	4	18	28	77	26	20	9	8	13	42	13	3	2	11	10	2	2	21	27	1

注) 主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-9-2(2) 都道府県別 技術分野(小分類)別 採択件数(2)

大分類	化学					農水・バイオ					生活・社会・環境					医療・福祉					その他	総計			
	無機セラミックス	有機化学	高分子化学	複合材料	表面加工成膜	紙繊維	農業	林業水産畜産	食品	バイオテクノロジー	化粧品	エネルギー	廃棄物処理	リサイクル	防災	生活	健康	治療薬	診断薬	治療技術(装置)			診断技術(装置)	人工臓器医用	福祉介護
北海道	3	1	5	5	3		6	10	7	10	1	4	2	2	1		2	3	1		3	4	1	1	101
青森県	1	1	1		2		2		1			2		1					3			1			17
岩手県		1		1			2	2	3	3						1	3		2					1	27
宮城県	2	1	3	2	1		2	1	3	1	2	1	2			1	6		3	2	2				55
秋田県					1		1	1	2		1	1	1								2	1			17
山形県			2	1	1			2			1	2	1								2	1			22
福島県				1	2				1		3											1			16
茨城県		1		3		1	1		5	1		1	3				2	2	2	1	1	2		1	36
栃木県	1			2						2				1				1	1						9
群馬県				1	1			1	3				1				1	2	3		1	1			19
埼玉県		1			1		2										1			1				2	13
千葉県		2		1	1			1			2						1								18
東京都	2	4	1	4	1		1	2	1	3	2	2	1	1	2		1		1	1	6	1	2		61
神奈川県			1	4				1	2		2	1							1		2				26
新潟県	2			5	2		1		5	4		1	2		1					2	2	1	2		40
富山県											1												1		14
石川県			2	1	1	1			1	1		1		1		2	5			1		2		29	
福井県	1		1				1	1				4			3			1	3				1		21
山梨県	1						2											1		1			1		10
長野県	2			1	1				1	1	1		1				1	1							19
岐阜県	1	2		3			1	3	2		1						1	2		1					21
静岡県		2							2		3			1				1			1	2			23
愛知県	9	3		11	8	2	1	1		5	5		1					2	1				2		87
三重県					1		1			4										1				1	12
滋賀県			2	3		1		2			1			3			1		1	1	1		1		30
京都府	2	2	4	6	2	1	1	3	1	8		1		1	1	1	7	3	1	1	1	1	1		71
大阪府	2	11	2	10	3			1	8		4	2			1	1	4	2	2	5	5	1			102
兵庫県		1	2	5		1	1	1	1	4	1						2	2	2	1	2	1	1		42
奈良県		1	2	2			1		2	2					1			1							15
和歌山県			1						1										1						6
鳥取県			1				2		1											1					8
島根県									1		1		1	1			1			1	2				11
岡山県		2	1		1			1	7				2				11	3		3	2	1			46
広島県		1	1		2	1	1		2	5		3		1	1		1	2	3		2		1		40
山口県				1				1			1	1						1	1	1	1				12
徳島県	1	1	2	1	2			1	3	1				1				3	2		2		1		27
香川県								4	2	1		1		1		2									21
愛媛県	2	1			1	2	1	2	1					1			1	4		1		1			25
高知県		1	1	1		1	1	2	3	2		1					1	2		1	1		1		25
福岡県	4	3	1	5	1				2	6		2		2	1		3	5	1	2	3	2	3	1	66
佐賀県	1										1						1		2	1					6
長崎県	1						1	1	1					1				1	1		1				11
熊本県	1	1		3	2		1		1	1		1					1	3	1			1			22
大分県			1								1	1						1							8
宮崎県	1			1			2		2	2				1			1	3	1	1					19
鹿児島県				1				2	2		1	2						2	1						16
沖縄県		1		1			1		1	1								1							8
総計	40	45	37	86	41	11	35	43	57	93	9	54	21	19	20	4	32	82	42	24	48	29	22	9	1350

注) 主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-9-3(1) 都道府県別 技術分野(小分類)別 受理数トップ 3

都道府県	1位		2位		3位			
	分野	件数	分野	件数	分野	件数		
北海道	林業・水産・畜産	43	食品	42	バイオテクノロジー	29		
青森県	診断技術(装置)	8	治療薬	7	食品	5		
					バイオテクノロジー	5		
					治療技術(装置)	5		
					福祉・介護	5		
岩手県	林業・水産・畜産	14	農業	11	-	-		
			食品	11				
宮城県	治療薬	17	計測・分析技術	13	電子デバイス	10		
					バイオテクノロジー	10		
秋田県	通信技術(装置)	6	-	-	-	-		
	計測・分析技術	6						
	農業	6						
山形県	計測・分析技術	12	複合材料	9	エネルギー	8		
福島県	情報処理技術(装置)	7	機械装置	6	表面加工、成膜	4		
					バイオテクノロジー	4		
					エネルギー	4		
					バイオテクノロジー	12		
茨城県	治療薬	14	複合材料	13	バイオテクノロジー	12		
			機械装置	4	-	-		
			治療薬	4				
栃木県	複合材料	5	-	-	-	-		
							複合材料	8
							バイオテクノロジー	8
群馬県	治療薬	8	-	-	-	-		
							複合材料	8
							バイオテクノロジー	8
埼玉県	複合材料	4	制御・ロボット	3	-	-		
			人工臓器・医用材料	3				
			計測・分析技術	6				
千葉県	バイオテクノロジー	9	有機化学	6	-	-		
			計測・分析技術	6				
東京都	複合材料	24	計測・分析技術	23	バイオテクノロジー	22		
神奈川県	複合材料	10	-	-	センサ	5		
					機械装置	5		
					高分子化学	5		
					エネルギー	5		
					診断技術(装置)	5		
新潟県	複合材料	21	食品	17	計測・分析技術	11		
					バイオテクノロジー	11		
					金属加工	4		
富山県	計測・分析技術	5	-	-	治療薬	4		
	エネルギー	5						
石川県	治療薬	15	計測・分析技術	9	-	-		
			複合材料	9				
			診断技術(装置)	9				
福井県	バイオテクノロジー	8	-	-	情報処理技術(装置)	7		
					高分子化学	7		
					複合材料	7		
					エネルギー	7		
					診断薬	7		
山梨県	計測・分析技術	9	治療薬	7	半導体デバイス	6		
長野県	電子デバイス	8	複合材料	7	計測・分析技術	5		
岐阜県	複合材料	10	有機化学	7	治療薬	6		
静岡県	エネルギー	13	林業・水産・畜産	7	-	-		
			食品	7				
			バイオテクノロジー	7				

表 2-9-3(2) 都道府県別 技術分野(小分類)別 受理数トップ 3

愛知県	バイオテクノロジー	39	複合材料	28	計測・分析技術	27
三重県	バイオテクノロジー	11	ソフトウェア	6	-	-
			機械装置	6		
滋賀県	ソフトウェア	15	情報処理技術(装置)	11	複合材料	10
京都府	バイオテクノロジー	40	治療薬	37	複合材料	27
大阪府	治療薬	38	計測・分析技術	34	有機化学	31
兵庫県	バイオテクノロジー	21	複合材料	20	計測・分析技術	16
奈良県	食品	11	複合材料	10	バイオテクノロジー	8
和歌山県	計測・分析技術	7	ソフトウェア	5	情報処理技術(装置)	4
					複合材料	4
鳥取県	治療薬	9	複合材料	4	-	-
			農業	4		
			バイオテクノロジー	4		
島根県	計測・分析技術	4	-	-	-	-
	複合材料	4				
	農業	4				
岡山県	治療薬	38	バイオテクノロジー	21	診断薬	11
					診断技術(装置)	11
広島県	バイオテクノロジー	21	計測・分析技術	11	-	-
			治療薬	11		
山口県	バイオテクノロジー	7	エネルギー	6	-	-
			治療薬	6		
徳島県	食品	15	治療薬	11	ソフトウェア	9
					バイオテクノロジー	9
香川県	バイオテクノロジー	10	ソフトウェア	8	-	-
			計測・分析技術	8		
愛媛県	治療薬	16	無機セラミック	10	紙繊維	8
					農業	8
高知県	食品	13	廃棄物処理	12	バイオテクノロジー	10
福岡県	複合材料	24	計測・分析技術	21	-	-
			バイオテクノロジー	21		
佐賀県	計測・分析技術	4	バイオテクノロジー	3	半導体デバイス	2
					金属材料	2
					無機セラミック	2
					有機化学	2
					エネルギー	2
					診断薬	2
					診断技術(装置)	2
長崎県	林業・水産・畜産	6	-	-	エネルギー	5
	治療薬	6				
熊本県	治療薬	10	食品	8	複合材料	6
					表面加工、成膜	6
大分県	廃棄物処理	5	計測・分析技術	3	-	-
			複合材料	3		
			林業・水産・畜産	3		
			健康	3		
宮崎県	食品	13	治療薬	11	バイオテクノロジー	10
鹿児島県	林業・水産・畜産	12	複合材料	8	治療薬	6
					診断技術(装置)	6
沖縄県	食品	6	-	-	複合材料	4
	治療薬	6				

都道府県別の受理・採択件数の両者で全国ベスト 6 に入る大阪府、北海道、愛知県、京都府、福岡県、東京都、並びに特筆すべき県について、技術分野(小分類)別の特徴を示す。

- ① 「大阪府」: 受理トップ 3 は「治療薬(受理 38 件、採択 4 件)」「計測・分析技術(受理 34 件、採択 8 件)」「有機化学(受理 31 件、採択 11 件)」であるが、採択件数では「有機化学(採択 11 件)」が最大となっており、次いで「複合材料(採択 10 件)」があり、『化学』分野に強い。「計測・分析技術(採択 8 件)」「バイオテクノロジー(採択 8 件)」の採択数も多い。
- ② 「北海道」: 受理トップ 3 は「林業・水産・畜産(受理 43 件、採択 10 件)」「食品(受理 42 件、採択 7 件)」「バイオテクノロジー(受理 29 件、採択 10 件)」であり、これらの分野は採択数に於いても全て全国 1 位を占めている。北海道は「農業(採択 6 件)」でも採択数全国 1 位であり『農水・バイオ』小分類(6 分野)の中の 4 分野で全国 1 位にあり、『農水・バイオ』分野での圧倒的強みの要因となっている。「高分子化学(採択 5 件)」「複合材料(採択 5 件)」「計測・分析技術(採択 5 件)」の採択数も多い。
- ③ 「愛知県」: 受理トップ 3 は「バイオテクノロジー(受理 39 件、採択 5 件)」「複合材料(受理 28 件、採択 11 件)」「計測・分析技術(受理 27 件、採択 7 件)」の順であるが、採択件数のトップ 3 は「複合材料(採択 11 件)」「無機・セラミック(採択 9 件)」「表面加工成膜(採択 8 件)」となり『化学』分野に強い。『電気・電子』分野では「半導体デバイス(採択 4 件)」「電力技術(採択 3 件)」等の多くの小分野に採択数を重ね『電気・電子』分野全体を強化している。「計測・分析技術(採択 7 件)」の採択数は多いが、「バイオテクノロジー(採択 5 件)」の採択率は低い。
- ④ 「京都府」: 受理トップ 3 は「バイオテクノロジー(受理 40 件、採択 8 件)」「治療薬(受理 37 件、採択 7 件)」「複合材料(受理 27 件、採択 6 件)」であり、受理トップ 3 がそのまま採択トップ 3 となっている。「高分子化学(採択 4 件)」「計測・分析技術(採択 4 件)」の採択数も多い。
- ⑤ 「福岡県」: 受理トップ 3 は「複合材料(受理 24 件、採択 5 件)」「バイオテクノロジー(受理 21 件、採択 6 件)」「計測・分析技術(受理 21 件、採択 1 件)」であるが、採択トップ 3 は「バイオテクノロジー(採択 6 件)」「複合材料(採択 5 件)」「治療薬(採択 5 件)」の順となっている。
- ⑥ 「東京都」: 受理トップ 3 は「複合材料(受理 24 件、採択 4 件)」「計測・分析技術(受理 23 件、採択 2 件)」「バイオテクノロジー(受理 22 件、採択 3 件)」であるが、他の小分野を含め受理数の差は少ない。採択件数では「診断技術(装置)(採択 6 件)」は全国 1 位であり、「ソフトウェア(採択 5 件)」「情報処理技術(装置)(採択 4 件)」「複合材料(採択 4 件)」「有機化学(採択 4 件)」が目立つ。
- ⑦ 「その他」:

- ・ 岡山県は「治療薬」分野で受理(38件)・採択(11件)とも全国トップにあり、『医療・福祉』分野で全国 1 位の要因となっている。また、「バイオテクノロジー(採択 7 件)」の採択数も多い。
- ・ 新潟県は「食品(採択 5 件)」「バイオテクノロジー(採択 4 件)」の採択数を得て、『農水・バイオ』分野で全国 3 位となっている。
- ・ 上述の都道府県以外で採択数 5 件を得ている分野として、茨城県の「食品」、石川県の「治療薬」、兵庫県の「複合材料」、広島県の「バイオテクノロジー」があり、各県の特徴を示している。

2-10 研究機関分類別

代表研究者が所属する機関(以下「研究機関」)を前年度同様、「国立大学」、「公立大学」、「私立大学」、「国立試験研究機関」、「公設試験研究機関」、「高等専門学校」、「公益法人」、「その他」に分類(以下「研究機関分類」)し、それぞれの受理・採択状況を調べた。

研究機関分類別の受理・採択状況を表 2-10-1、図 2-10-1 に、また、比較のために過去 2 年間を含む 3 年間の推移を表 2-10-2、図 2-10-2 に示す。

表 2-10-1 研究機関分類別 受理・採択データ

研究機関分類	分類内機関		受理			採択			採択率
	機関数	割合	受理件数	割合	機関区分内平均受理数	採択件数	割合	機関区分内平均採択数	
国立大学	75	17.2%	3734	62.0%	49.8	787	63.0%	10.5	21.1%
公立大学	37	8.5%	404	6.7%	10.9	84	6.7%	2.3	20.8%
私立大学	136	31.2%	929	15.4%	6.8	203	16.2%	1.5	21.9%
国立試験研究機関	16	3.7%	129	2.1%	8.1	30	2.4%	1.9	23.3%
公設試験研究機関	102	23.4%	461	7.7%	4.5	90	7.2%	0.9	19.5%
高等専門学校	47	10.8%	299	5.0%	6.4	43	3.4%	0.9	14.4%
公益法人	18	4.1%	56	0.9%	3.1	13	1.0%	0.7	23.2%
その他	5	1.1%	6	0.1%	1.2	0	0.0%	0.0	0.0%
総計	436	100.0%	6018	100.0%	13.8	1250	100.0%	2.9	20.8%

図 2-10-1 研究機関分類別 受理・採択件数と採択率

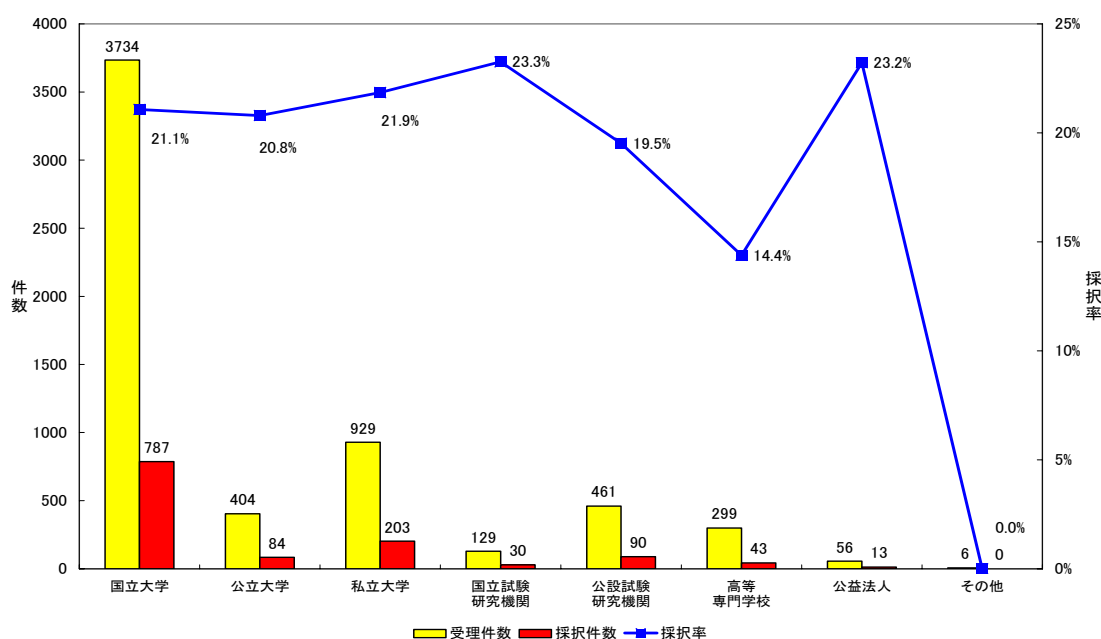
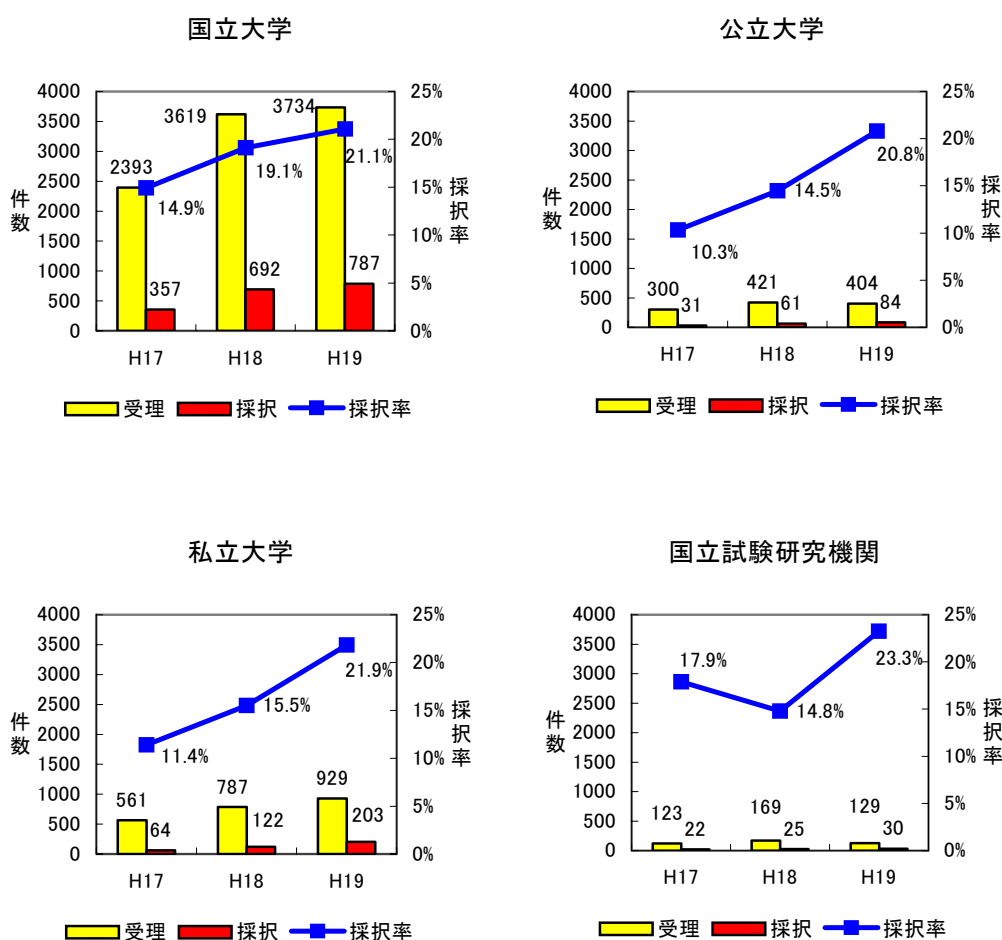
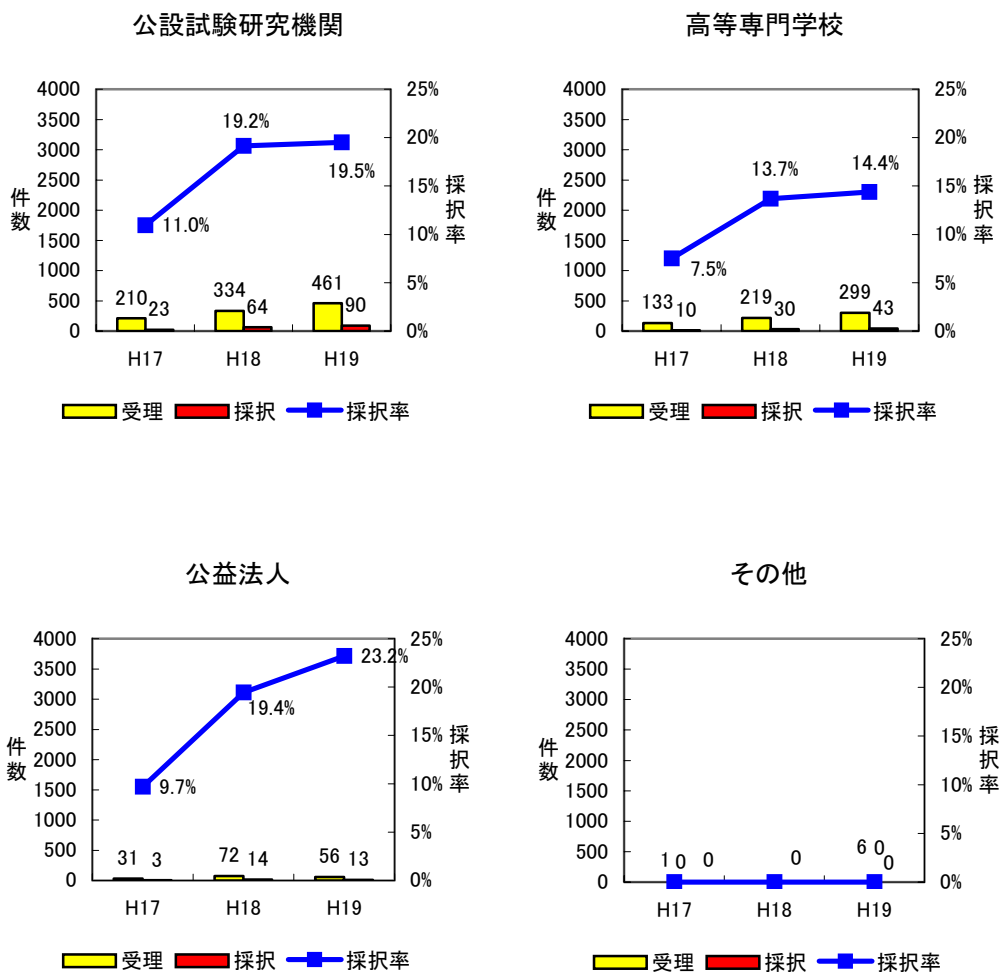


表 2-10-2 研究機関分類別 受理・採択件数と採択率の推移

研究機関分類	受理件数			採択件数			採択率		
	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
国立大学	2393	3619	3734	357	692	787	14.9%	19.1%	21.1%
公立大学	300	421	404	31	61	84	10.3%	14.5%	20.8%
私立大学	561	787	929	64	122	203	11.4%	15.5%	21.9%
国立試験研究機関	123	169	129	22	25	30	17.9%	14.8%	23.3%
公設試験研究機関	210	334	461	23	64	90	11.0%	19.2%	19.5%
高等専門学校	133	219	299	10	30	43	7.5%	13.7%	14.4%
公益法人	31	72	56	3	14	13	9.7%	19.4%	23.2%
その他	1		6	0		0	0.0%	0.0%	0.0%
総計	3752	5621	6018	510	1008	1250	13.6%	17.9%	20.8%

図 2-10-2 研究機関分類別 受理・採択件数と採択率の推移





- ① 受理した研究機関の数は全体で 436 機関におよび、過去の経過(平成 17 年度 363、平成 18 年度 412)を見ても、着実に増えている。研究機関分類別の機関数は、「私立大学」(136)、「公設試験研究機関」(102)、「国立大学」(75)、「高等専門学校」(47)、「公立大学」(37)、「公益法人」(18)、「国立試験研究機関」(16)の順であり、前年度と同じ順である。
- ② 研究機関分類別機関数の前年度との比較では、増加した「公設試験研究機関」(17 増)、「私立大学」(8 増)、「高等専門学校」(3 増)、「公立大学」(3 増)、「国立大学」(2 増)に対し、「公益法人」(12 減)、「国立試験研究機関」(2 減)は減少している。
- ③ 研究機関分類別受理件数順は、「国立大学」(3734 件)、「私立大学」(929 件)、「公設試験研究機関」(461 件)、「公立大学」(404 件)、「高等専門学校」(299 件)、「国立試験研究機関」(129 件)、「公益法人」(56 件)、「その他」(6 件)であり、前

年度に対し「公立大学」と「公設試験研究機関」の順位が相互に入れ替わっている。

- ④ 研究機関分類別で見た平均受理数は、「国立大学」(前年度 49.6 件⇒今年度 49.8 件、以下同様)、「公立大学」(12.4 件⇒10.9 件)、「私立大学」(6.1 件⇒6.8 件)、「国立試験研究機関」(9.4 件⇒8.1 件)、「公設試験研究機関」(3.9 件⇒4.5 件)、「高等専門学校」(5.0 件⇒6.4 件)、「公益法人」(2.4 件⇒3.1 件)となっており、「私立大学」、「公設試験研究機関」「高等専門学校」「公益法人」が増加し、「公立大学」、「国立試験研究機関」は減少している。「国立大学」は前年同様であり、また最大の平均受理件数を示していることも前年度と同様である。
- ⑤ 研究機関分類別採択件数は、多いほうから順に「国立大学」(787 件)、「私立大学」(203 件)、「公設試験研究機関」(90 件)、「公立大学」(84 件)、「高等専門学校」(43 件)、「国立試験研究機関」(30 件)、「公益法人」(13 件)である。この順位は前年度と同じである。
- ⑥ 研究機関分類別で見た平均採択件数は、「国立大学」(前年度 9.5 件⇒今年度 10.5 件、以下同様)、「公立大学」(1.8 件⇒2.3 件)、「私立大学」(1.0 件⇒1.5 件)、「国立試験研究機関」(1.4 件⇒1.9 件)、「公設試験研究機関」(0.8 件⇒0.9 件)、「高等専門学校」(0.7 件⇒0.9 件)、「公益法人」(0.5 件⇒0.7 件)となっており、全ての研究機関分類で増加を示し、中でも「国立大学」は平均採択件数が大きいだけでなく前年比増加数でも大きい。
- ⑦ 研究機関分類別採択率は、高いほうから順に「国立試験研究機関」(23.3%)、「公益法人」(23.2%)、「私立大学」(21.9%)、「国立大学」(21.1%)、「公立大学」(20.8%)、「公設試験研究機関」(19.5%)、「高等専門学校」(14.4%)であり、前年度に対し一様に採択率が增大しているものの、順位は前年度の「公益法人」(19.4%)、「公設試験研究機関」(19.2%)、「国立大学」(19.1%)、「私立大学」(15.5%)、「国立試験研究機関」(14.8%)、「公立大学」(14.5%)、「高等専門学校」(13.7%)の順とかなり変わっている。
- ⑧ 研究機関分類別採択率の前年度との増減で見ると、「国立大学」(前年度比 110%、以下同様)、「公立大学」(143%)、「私立大学」(141%)、「国立試験研究機関」(157%)、「公設試験研究機関」(102%)、「高等専門学校」(105%)、「公益法人」(120%)であり、「国立試験研究機関」、「公立大学」、「私立大学」の伸びが大きい。前年度は「公益法人」(201%)、「高等専門学校」(182%)、「公設試験研究機関」(182%)が顕著な伸びを示したのに対し、今年度はこの 3 部門はやや伸び悩んだと言える。一方、前年度落ち込んだ「国立試験研究機関」(83%)が高い採択率を回復している。

2-11 研究機関別

代表研究者が所属する研究機関個別の受理・採択件数と採択率について、受理件数上位 30 機関を抜粋すると表 2-11-1、図 2-11-1 のようになる。また、比較のために過去 2 年間を含む 3 年間の推移を表 2-11-2、図 2-11-2 に示す。

表 2-11-1 研究機関別 受理・採択データ(受理件数上位 31 機関)

研究機関	受理件数	採択件数	採択率
名古屋大学	169	34	20.1%
大阪大学	159	39	24.5%
九州大学	159	35	22.0%
京都大学	156	27	17.3%
岡山大学	139	31	22.3%
徳島大学	123	22	17.9%
広島大学	122	28	23.0%
神戸大学	121	24	19.8%
福井大学	95	16	16.8%
東北大学	90	26	28.9%
岩手大学	86	16	18.6%
東京農工大学	86	15	17.4%
金沢大学	84	17	20.2%
宮崎大学	83	15	18.1%
愛媛大学	82	17	20.7%
静岡大学	79	16	20.3%
長岡技術科学大学	78	18	23.1%
大阪府立大学	78	17	21.8%
香川大学	78	16	20.5%
山形大学	78	14	17.9%
立命館大学	72	12	16.7%
京都工芸繊維大学	71	14	19.7%
山口大学	68	10	14.7%
北海道大学	66	16	24.2%
室蘭工業大学	65	11	16.9%
信州大学	64	19	29.7%
山梨大学	62	10	16.1%
近畿大学	60	12	20.0%
高知大学	59	12	20.3%
産業技術総合研究所	56	14	25.0%

図 2-11-1 研究機関別 受理・採択件数と採択率(受理件数上位 30 機関)

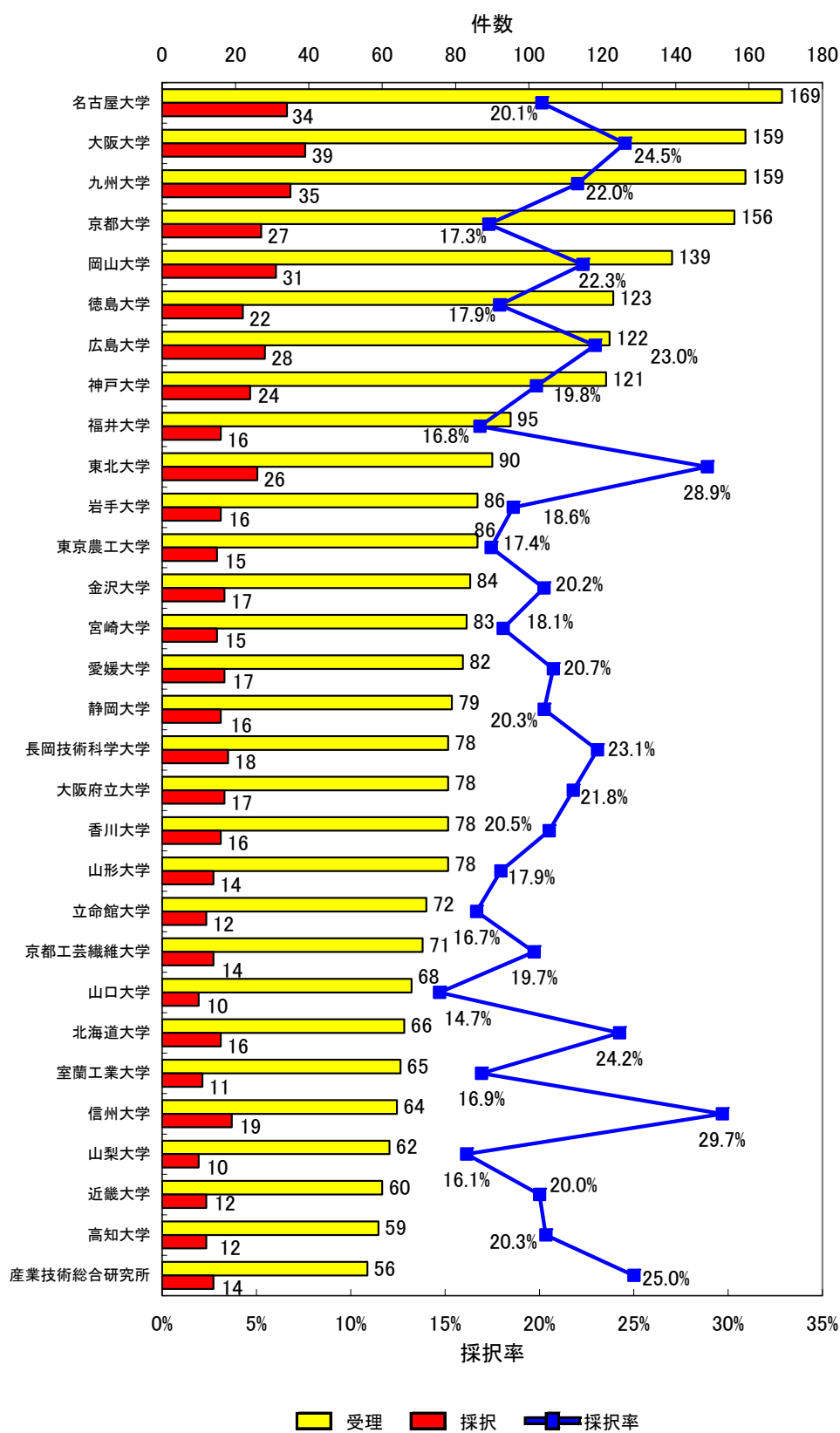
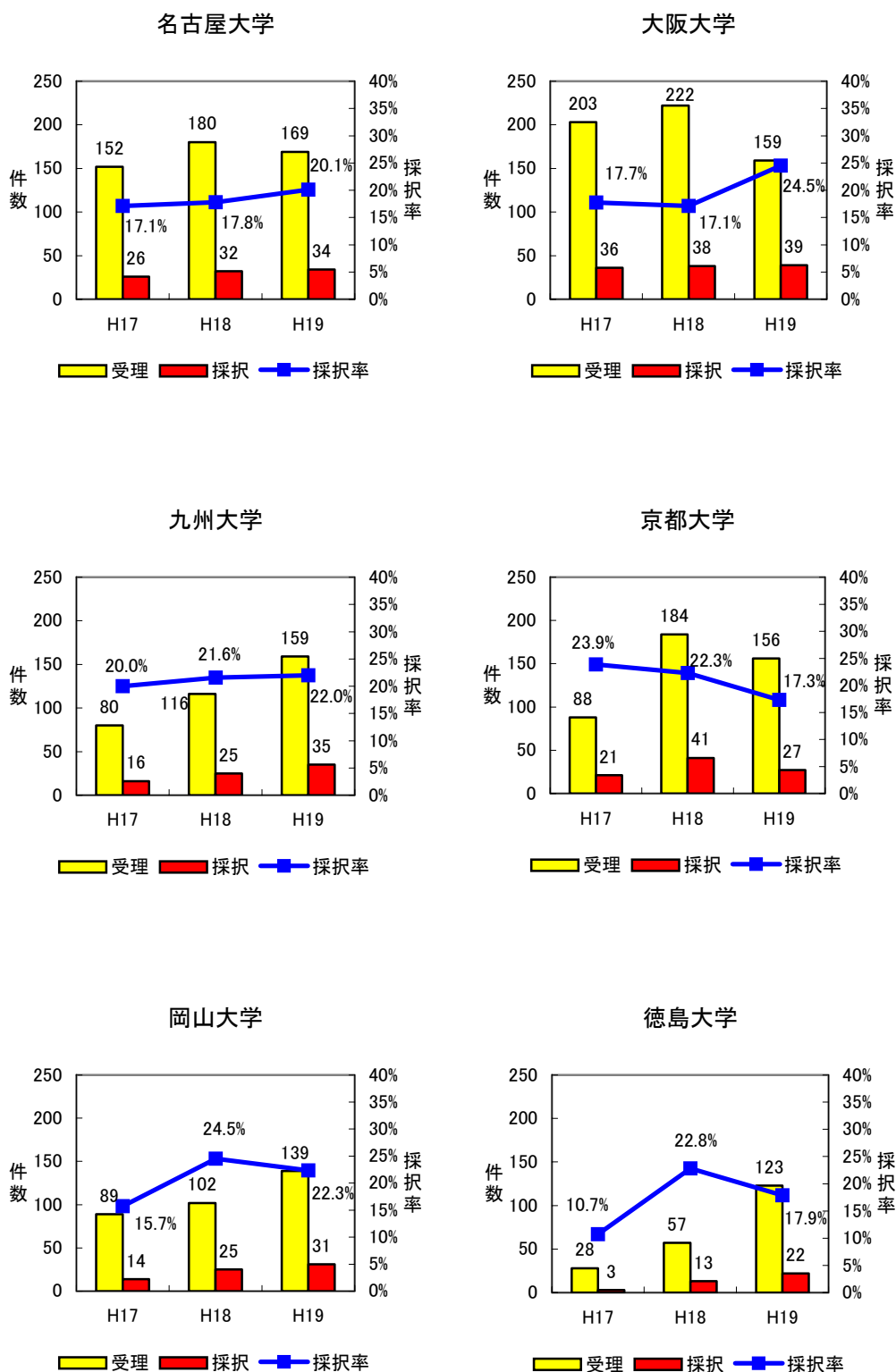


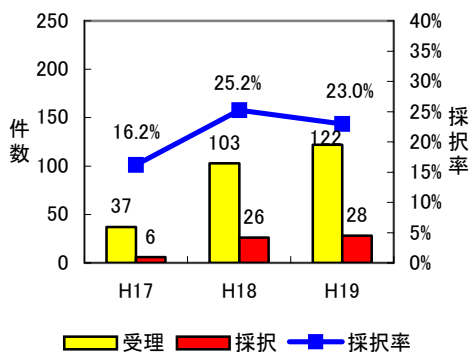
表 2-11-2 研究機関別 受理・採択件数と採択率の推移(受理件数上位 30 機関)

研究機関	受理件数			採択件数			採択率		
	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
名古屋大学	152	180	169	26	32	34	17.1%	17.8%	20.1%
大阪大学	203	222	159	36	38	39	17.7%	17.1%	24.5%
九州大学	80	116	159	16	25	35	20.0%	21.6%	22.0%
京都大学	88	184	156	21	41	27	23.9%	22.3%	17.3%
岡山大学	89	102	139	14	25	31	15.7%	24.5%	22.3%
徳島大学	28	57	123	3	13	22	10.7%	22.8%	17.9%
広島大学	37	103	122	6	26	28	16.2%	25.2%	23.0%
神戸大学	56	28	121	7	6	24	12.5%	21.4%	19.8%
福井大学	22	86	95	2	13	16	9.1%	15.1%	16.8%
東北大学	105	166	90	37	38	26	35.2%	22.9%	28.9%
岩手大学	48	78	86	7	15	16	14.6%	19.2%	18.6%
東京農工大学	63	101	86	5	13	15	7.9%	12.9%	17.4%
金沢大学	29	76	84	7	26	17	24.1%	34.2%	20.2%
宮崎大学	28	65	83	4	19	15	14.3%	29.2%	18.1%
愛媛大学	21	63	82	1	13	17	4.8%	20.6%	20.7%
静岡大学	20	80	79	2	11	16	10.0%	13.8%	20.3%
長岡技術科学大学	47	68	78	4	15	18	8.5%	22.1%	23.1%
大阪府立大学	75	98	78	9	20	17	12.0%	20.4%	21.8%
香川大学	10	22	78	2	4	16	20.0%	18.2%	20.5%
山形大学	78	70	78	7	10	14	9.0%	14.3%	17.9%
立命館大学	49	58	72	7	8	12	14.3%	13.8%	16.7%
京都工芸繊維大学	25	50	71	4	10	14	16.0%	20.0%	19.7%
山口大学	31	53	68	5	10	10	16.1%	18.9%	14.7%
北海道大学	124	177	66	17	38	16	13.7%	21.5%	24.2%
室蘭工業大学	68	82	65	7	11	11	10.3%	13.4%	16.9%
信州大学	46	53	64	8	13	19	17.4%	24.5%	29.7%
山梨大学	19	73	62	2	10	10	10.5%	13.7%	16.1%
近畿大学	30	60	60	4	8	12	13.3%	13.3%	20.0%
高知大学	26	55	59	1	15	12	3.8%	27.3%	20.3%
産業技術総合研究所	62	95	56	11	14	14	17.7%	14.7%	25.0%

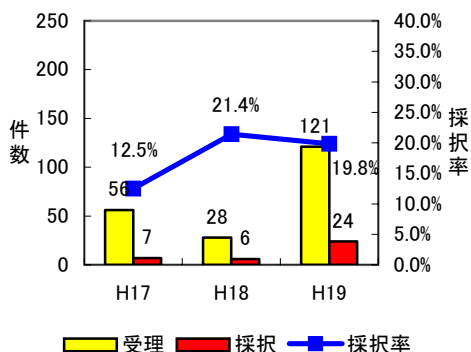
図 2-11-2 研究機関別 受理・採択件数と採択率の推移(受理件数上位 30 機関)



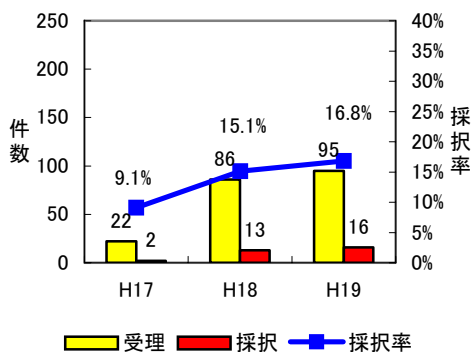
広島大学



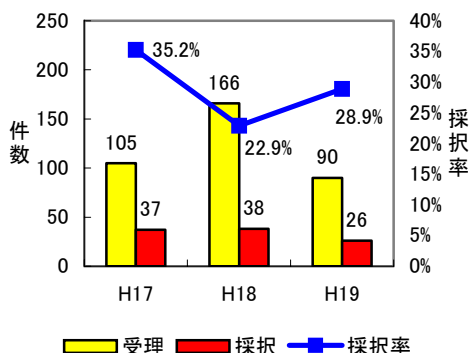
神戸大学



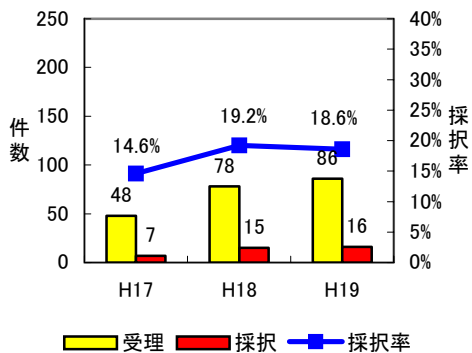
福井大学



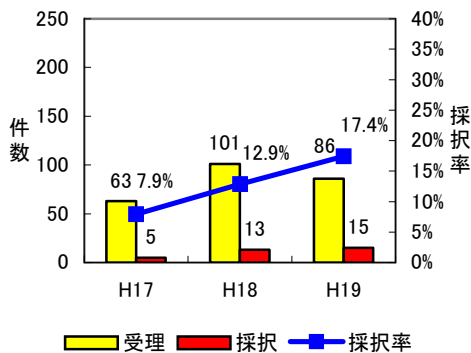
東北大学



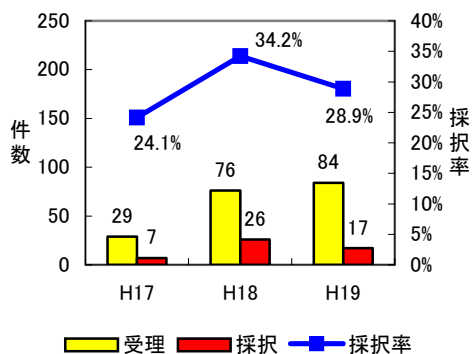
岩手大学



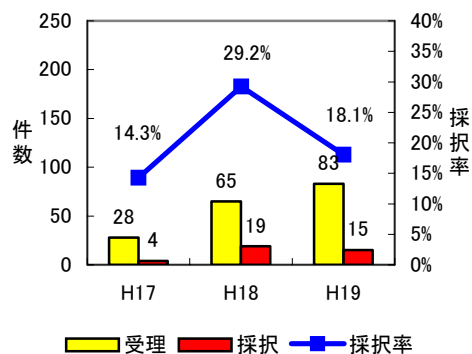
東京農工大学



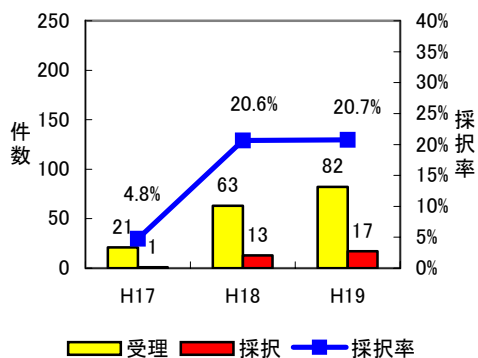
金沢大学



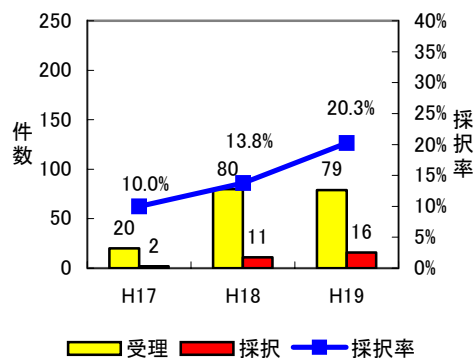
宮崎大学



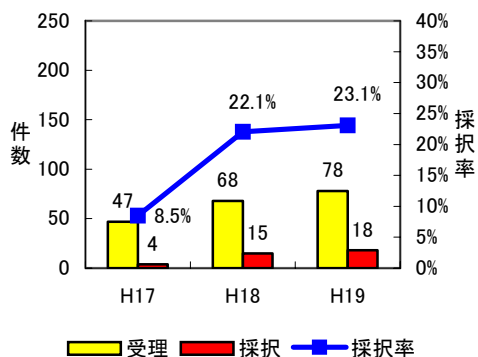
愛媛大学



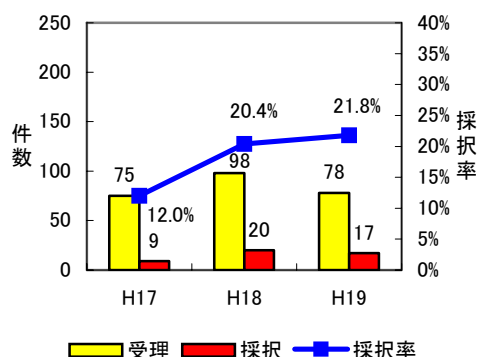
静岡大学



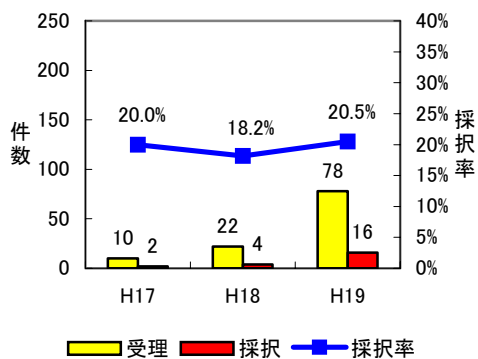
長岡技術科学大学



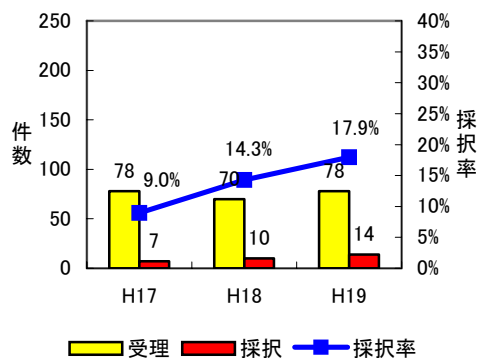
大阪府立大学



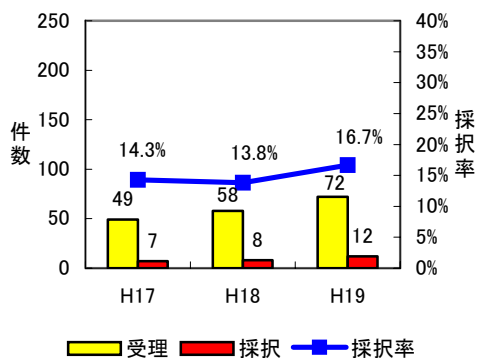
香川大学



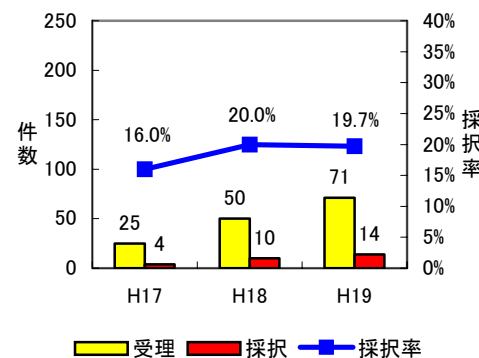
山形大学



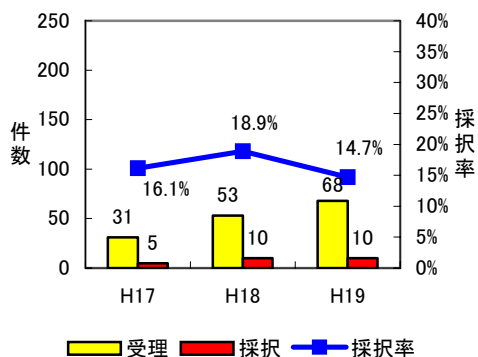
立命館大学



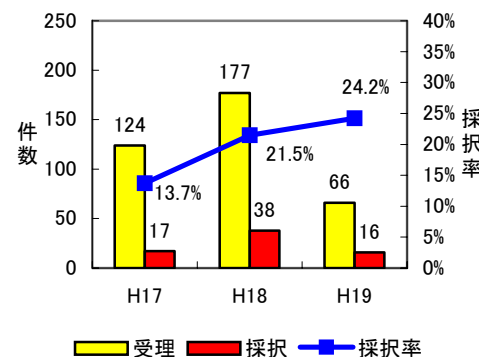
京都工芸繊維大学



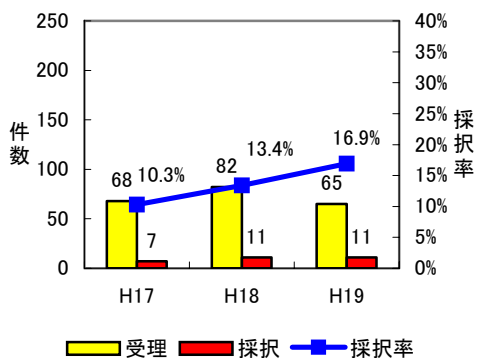
山口大学



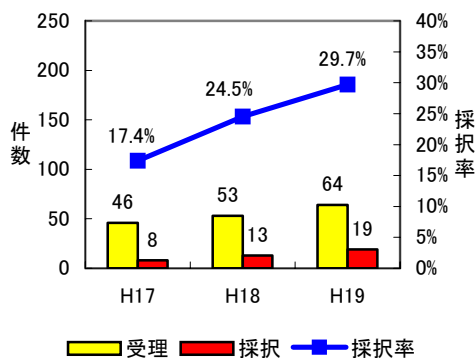
北海道大学



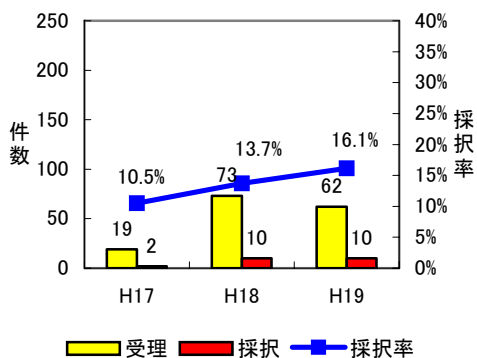
室蘭工業大学



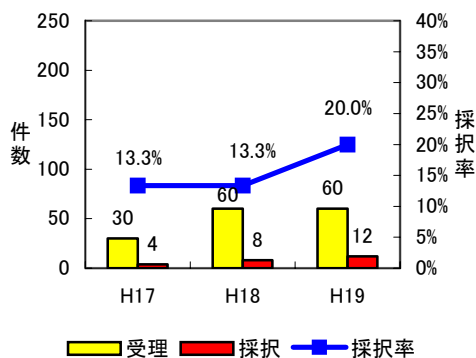
信州大学



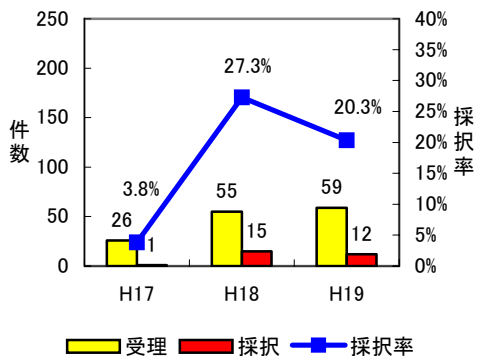
山梨大学



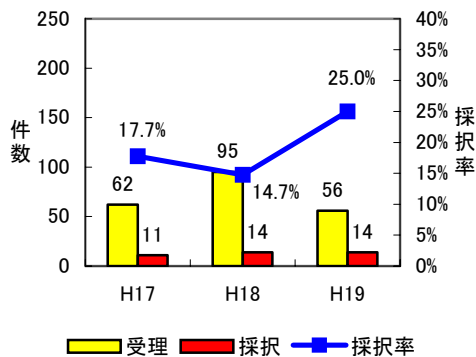
近畿大学



高知大学



産業技術総合研究所



- ① 受理件数に関しては、名古屋大学(169件)、大阪大学(159件)、九州大学(159件)、京都大学(156件)が150件以上のトップグループを形成し、岡山大学(139件)、徳島大学(123件)、広島大学(122件)、神戸大学(121件)が第2グループとなり、続いて福井大学(95件)、東北大学(90件)でトップ10となっている。このトップ10の上位は例年同じ機関名が並ぶ傾向にあるが、今年度は徳島大学(前年度57件⇒今年度123件、以下同様)と神戸大学(28件⇒121件)が急伸している。一方、受理件数減少が目立つのは、東北大学(166件⇒90件)、北海道大学(177件⇒66件)、産業技術総合研究所(95件⇒56件)である。
- ② 受理件数で3年間着実に増加している機関は、九州大学、岡山大学、徳島大学、広島大学、福井大学、岩手大学、金沢大学、宮崎大学、愛媛大学、香川大学、長岡技術科学大学、京都工業繊維大学、山口大学、信州大学、高知大学である。
- ③ 採択件数上位機関トップ10は、大阪大学(39件)、九州大学(35件)、名古屋大学(34件)、岡山大学(31件)、広島大学(28件)、京都大学(27件)、東北大学(26件)、神戸大学(24件)、徳島大学(22件)、信州大学(19件)である。採択件数の伸びが大きいのは、神戸大学(6件⇒24件)、徳島大学(13件⇒22件)、香川大学(4件⇒16件)である。一方、前年度より採択件数が大きく減少したのは、京都大学(41件⇒27件)、東北大学(38件⇒26件)、金沢大学(26件⇒17件)、北海道大学(38件⇒16件)である。
- ④ 採択件数で3年間着実に増加している機関は、名古屋大学、大阪大学、九州大学、岡山大学、徳島大学、広島大学、福井大学、岩手大学、東京農工大学、愛媛大学、静岡大学、長岡技術科学大学、香川大学、山形大学、立命館大学、京都工芸繊維大学、信州大学、近畿大学である。
- ⑤ 採択率で上位機関トップ10(但し、採択件数10件以上)は、信州大学(29.7%)、東北大学(28.9%)、産業技術総合研究所(25.0%)、大阪大学(24.5%)、北海道大学(24.2%)、長岡技術科学大学(23.1%)、広島大学(23.0%)、岡山大学(22.3%)、九州大学(22.0%)、大阪府立大学(21.8%)である。採択率で前年度からの伸びが大きい機関は、産業技術総合研究所(前年度比170%、以下同様)、近畿大学(150%)、静岡大学(147%)、大阪大学(143%)、東京農工大学(136%)である。一方、採択率が前年度より大きく減少した機関は、金沢大学(前年度比59%、以下同様)、宮崎大学(62%)、高知大学(75%)、京都大学(78%)、山口大学(78%)、徳島大学(78%)である。
- ⑥ 採択率で3年間着実に増加している機関は、名古屋大学、九州大学、福井大学、東京農工大学、愛媛大学、静岡大学、長岡技術科学大学、大阪府立大学、山形大学、北海道大学、室蘭工業大学、信州大学、山梨大学である。3年間採択率20%以上を記録した機関は九州大学、東北大学、金沢大学である。

2-12 研究機関分類別 技術分野(大分類)別

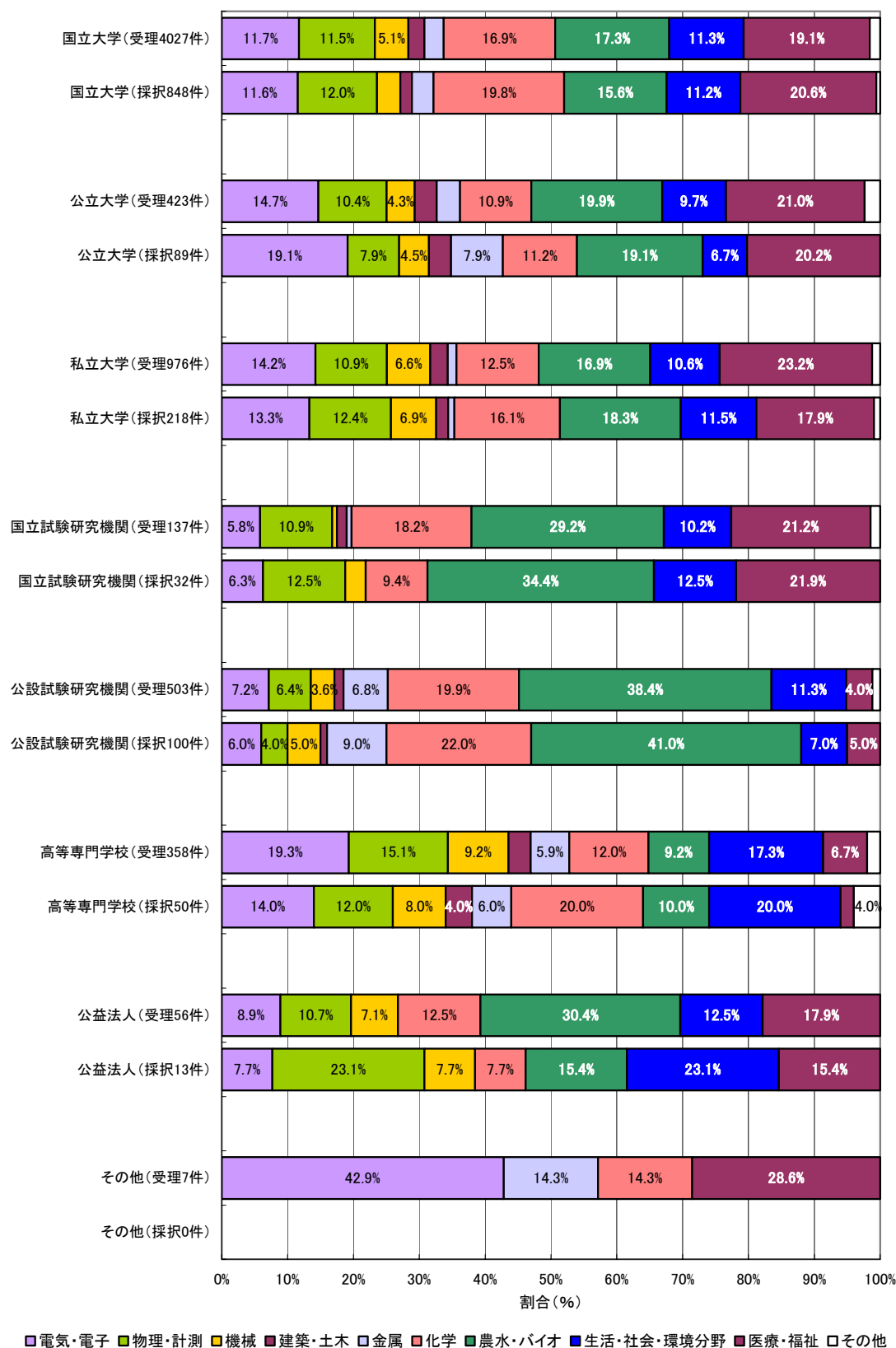
研究機関分類別 技術分野(大分類)の受理・採択件数と採択率を表 2-12-1 に、
受理・採択件数割合を図 2-12-1 に示す。

表 2-12-1 研究機関分類別 技術分野(大分類)別受理・採択データ

技術分野 (大分類)		電気・ 電子	物理・ 計測	機械	建築・ 土木	金属	化学	農水・ バイオ	生活・社 会・環境	医療・ 福祉	その他	総計
国立大学	受理	件数 473 割合 11.7%	464 11.5%	204 5.1%	98 2.4%	118 2.9%	682 16.9%	698 17.3%	456 11.3%	770 19.1%	64 1.6%	4027 100.0%
	採択	件数 98 割合 11.6%	102 12.0%	30 3.5%	15 1.8%	28 3.3%	168 19.8%	132 15.6%	95 11.2%	175 20.6%	5 0.6%	848 100.0%
	採択率	20.7%	22.0%	14.7%	15.3%	23.7%	24.6%	18.9%	20.8%	22.7%	7.8%	21.1%
公立大学	受理	件数 62 割合 14.7%	44 10.4%	18 4.3%	14 3.3%	15 3.5%	46 10.9%	84 19.9%	41 9.7%	89 21.0%	10 2.4%	423 100.0%
	採択	件数 17 割合 19.1%	7 7.9%	4 4.5%	3 3.4%	7 7.9%	10 11.2%	17 19.1%	6 6.7%	18 20.2%	18 0.0%	89 100.0%
	採択率	27.4%	15.9%	22.2%	21.4%	46.7%	21.7%	20.2%	14.6%	20.2%	0.0%	21.0%
私立大学	受理	件数 139 割合 14.2%	106 10.9%	64 6.6%	26 2.7%	13 1.3%	122 12.5%	165 16.9%	103 10.6%	226 23.2%	12 1.2%	976 100.0%
	採択	件数 29 割合 13.3%	27 12.4%	15 6.9%	4 1.8%	2 0.9%	35 16.1%	40 18.3%	25 11.5%	39 17.9%	2 0.9%	218 100.0%
	採択率	20.9%	25.5%	23.4%	15.4%	15.4%	28.7%	24.2%	24.3%	17.3%	16.7%	22.3%
国立試験 研究機関	受理	件数 8 割合 5.8%	15 10.9%	1 0.7%	2 1.5%	1 0.7%	25 18.2%	40 29.2%	14 10.2%	29 21.2%	2 1.5%	137 100.0%
	採択	件数 2 割合 6.3%	4 12.5%	1 3.1%			3 9.4%	11 34.4%	4 12.5%	7 21.9%		32 100.0%
	採択率	25.0%	26.7%	100.0%	0.0%	0.0%	12.0%	27.5%	28.6%	24.1%	0.0%	23.4%
公設試験 研究機関	受理	件数 36 割合 7.2%	32 6.4%	18 3.6%	7 1.4%	34 6.8%	100 19.9%	193 38.4%	57 11.3%	20 4.0%	6 1.2%	503 100.0%
	採択	件数 6 割合 6.0%	4 4.0%	5 5.0%	1 1.0%	9 9.0%	22 22.0%	41 41.0%	7 7.0%	5 5.0%	5 0.0%	100 100.0%
	採択率	16.7%	12.5%	27.8%	14.3%	26.5%	22.0%	21.2%	12.3%	25.0%	0.0%	19.9%
高等 専門学校	受理	件数 69 割合 19.3%	54 15.1%	33 9.2%	12 3.4%	21 5.9%	43 12.0%	33 9.2%	62 17.3%	24 6.7%	7 2.0%	358 100.0%
	採択	件数 7 割合 14.0%	6 12.0%	4 8.0%	2 4.0%	3 6.0%	10 20.0%	5 10.0%	10 20.0%	1 2.0%	2 4.0%	50 100.0%
	採択率	10.1%	11.1%	12.1%	16.7%	14.3%	23.3%	15.2%	16.1%	4.2%	28.6%	14.0%
公益法人	受理	件数 5 割合 8.9%	6 10.7%	4 7.1%			7 12.5%	17 30.4%	7 12.5%	10 17.9%		56 100.0%
	採択	件数 1 割合 7.7%	3 23.1%	1 7.7%			1 7.7%	2 15.4%	3 23.1%	2 15.4%		13 100.0%
	採択率	20.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	14.3%	11.8%	42.9%	20.0%	0.0%	23.2%
その他	受理	件数 3 割合 42.9%				1 14.3%	1 14.3%			2 28.6%		7 100.0%
	採択	件数 0 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	採択率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	受理	件数 795 割合 12.3%	721 11.1%	342 5.3%	159 2.5%	203 3.1%	1026 15.8%	1230 19.0%	740 11.4%	1170 18.0%	101 1.6%	6487 100.0%
	採択	件数 160 割合 11.9%	153 11.3%	60 4.4%	25 1.9%	49 3.6%	249 18.4%	248 18.4%	150 11.1%	247 18.3%	9 0.7%	1350 100.0%
	採択率	20.1%	21.2%	17.5%	15.7%	24.1%	24.3%	20.2%	20.3%	21.1%	8.9%	20.8%

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

図 2-12-1 研究機関分類別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合



- ① 受理件数に関し、各研究機関分類内で技術分野(大分類)の受理件数が 10 件以上でその占める割合(以下割合)が 10%以上を示す分野について、前年度との比較で大きく変化したケースを示すと以下のようになる。

「国立大学」: 技術分野(大分類)別受理件数順は前年度と同じであるが、『医療・福祉』(前年度 18.5%⇒本年度 19.1%、以下同様)、『化学』(13.2%⇒16.9%)、『機械』(4.7%⇒5.1%)は増加し、『電気・電子』(13.1%⇒11.7%)、『物理・計測』(12.8%⇒11.5%)、『生活・社会・環境』(12.4%⇒11.3%)、『金属』(3.9%⇒2.9%)は減少している。

「公立大学」: 『医療・福祉』(17.3%⇒21.0%)、『農水・バイオ』(17.5%⇒19.9%)は増加し、『電気・電子』(18.0%⇒14.7%)は減少している。

「私立大学」: 『医療・福祉』(18.7%⇒23.2%)は増加し、『生活・社会・環境』(14.0%⇒10.6%)、『化学』(11.7%⇒12.5%)は減少している。

「国立試験研究機関」: 『農水・バイオ』(25.5%⇒29.2%)、『医療・福祉』(13.1%⇒21.2%)、『化学』(15.1%⇒18.2%)は増加し、『物理・計測』(17.0%⇒10.9%)、『生活・社会・環境』(11.2%⇒10.2%)は減少している。

「公設試験研究機関」: 『農水・バイオ』(29.3%⇒38.4%)は増加し、『生活・社会・環境』(17.8%⇒11.3%)は減少している。

「高等専門学校」: 『電気・電子』(16.7%⇒19.3%)は増加し、『生活・社会・環境』(19.0%⇒17.3%)、『化学』(14.5%⇒12.0%)は減少している。

「公益法人」: 10 件以上の受理数を有する分野は『農水・バイオ』と『医療・福祉』のみであるが、『農水・バイオ』(27.0%⇒30.4%)、『医療・福祉』(11.0%⇒17.9%)は共に増加している。

- ② 同様に各研究機関分類の採択件数 10 件以上でその割合が 10%以上の技術分野(大分類)に関して、前年度比増減から見ると顕著な割合の変化は以下のようになる。

「国立大学」: 『化学』(15.8%⇒19.8%)、『農水・バイオ』(14.9%⇒15.6%)、『生活・社会・環境』(9.1%⇒11.2%)は増加し、『医療・福祉』(23.5%⇒20.6%)、『物理・計測』(14.8%⇒12.0%)、『電気・電子』(12.3%⇒11.6%)は減少している。

「公立大学」: 『化学』(9.5%⇒11.2%)は増加し、『物理・計測』(17.6%⇒7.9%)は減少している。

「私立大学」: 『農水・バイオ』(14.4%⇒18.3%)、『化学』(10.0%⇒16.1%)は増加し、『医療・福祉』(22.5%⇒17.9%)、『物理・計測』(13.8%⇒12.4%)、『生活・社会・環境』(12.5%⇒11.5%)は減少している。

「国立試験研究機関」: 採択件数 10 件以上の分野は『農水・バイオ』(28.2%⇒34.4%)のみであり、この分野は増加している。

「公設試験研究機関」: 採択件数 10 件以上の分野は『農水・バイオ』、『化学』であり、

『農水・バイオ』(37.2%⇒41.0%)が大きく増加している。

「高等専門学校」:採択件数 10 件以上の分野は『化学』、『生活・社会・環境』で、変化の大きいのは『生活・社会・環境』(26.1%⇒20.0%)の減少である。

「公益法人」:採択件数が 10 件以上を有する分野が無く、数が少ない分 1 件の増減で大きく変化している。

- ③ 同様に各研究機関分類の採択件数で 10 件以上を有し、その割合が 10%以上の技術分野(大分類)の採択率について、前年度比増減の大きな分野を以下に示す。

「国立大学」:『生活・社会・環境』(14.0%⇒20.8%)、『電気・電子』(17.7%⇒20.7%)、『農水・バイオ』(16.2%⇒18.9%)は増加し、『医療・福祉』(24.2%⇒22.7%)は減少している。

「公立大学」:『医療・福祉』(16.0%⇒20.2%)、『農水・バイオ』(14.7%⇒20.2%)、『電気・電子』(14.3%⇒27.4%)、『化学』(12.7%⇒21.7%)は増加し、『物理・計測』(21.3%⇒15.9%)は減少している。

「私立大学」:『農水・バイオ』(13.1%⇒24.2%)、『電気・電子』(13.5%⇒20.9%)、『化学』(12.8%⇒28.7%)、『物理・計測』(19.0%⇒25.5%)、『生活・社会・環境』(13.3%⇒24.3%)は増加しているが、10%以上の割合を占める技術分野で大きく減少したものは無い。

「国立試験研究機関」:採択件数 10 件以上は『農水・バイオ』(16.7%⇒27.5%)のみであるが、大きく増加している。

「公設試験研究機関」:採択件数 10 件以上は『農水・バイオ』、『化学』であるが、変化の大きいのは『農水・バイオ』(24.5%⇒21.1%)の減少である。

「高等専門学校」:採択件数 10 件以上の分野『化学』、『生活・社会・環境』の中で、『化学』(20.0%⇒23.3%)は増加し『生活・社会・環境』(20.3%⇒16.1%)は減少している。

「公益法人」:採択件数が 10 件以上を有する分野が無い。

- ④ 前年度同様『機械』、『建築・土木』、『金属』の受理件数および採択件数は、他分野に比しかなり少ないが、受理件数割合から見たこの分野の取組み研究機関ベスト 3 を示すと、『機械』は「高等専門学校」(9.2%)、「公益法人」(7.1%)、「私立大学」(6.6%)、『建築・土木』は「高等専門学校」(3.4%)、「私立大学」(2.7%)、「国立大学」(2.4%)、『金属』は「公設試験研究機関」(6.8%)、「高等専門学校」(5.9%)、「公立大学」(3.5%)である。

2-13 研究機関分類別 技術分野(小分類)別

代表研究者が所属する研究機関の分類別 技術分野(小分類)毎の受理・採択件数と採択率を表 2-13-1 に、その中から受理件数から見たトップ 3 を表 2-13-2 に示す。

表 2-13-1 研究機関分類別 技術分野(小分類)別 受理・採択データ

大分類	技術分野 小分類	国立大学			公立大学			私立大学			国立試験研究機関			公設試験研究機関			高等専門学校			公益法人			その他			総計			
		受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数	採択 率	受理 件数	採択 件数		
電気・電子	半導体デバイス	95	20	21.1%	5	2	40.0%	18	6	33.3%			0.0%	1	0.0%	2	0.0%									121	28	23.1%	
	電子デバイス	65	22	33.8%	9	2	22.2%	10	1	10.0%			0.0%	6	2	33.3%	7	0.0%	2	0.0%						99	27	27.3%	
	通信技術(装置)	43	8	18.6%	3		0.0%	16	3	18.8%	1		0.0%	1	0.0%	7	2	28.6%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%		73	13	17.8%	
	情報処理技術(装置)	93	16	17.2%	22	10	45.5%	43	10	23.3%	3	2	66.7%	14	2	14.3%	17	2	11.8%	1	0.0%						193	42	21.8%
	電力技術	24	3	12.5%	1		0.0%	2		0.0%			0.0%	2	1	50.0%	4	0.0%		0.0%	1	0.0%	1	0.0%		34	4	11.8%	
	電気・電子応用	38	13	34.2%	3		0.0%	7	2	28.6%			0.0%	7	0.0%	20	2	10.0%	1	1	100.0%	1	0.0%	1	0.0%		77	18	23.4%
物理・計測	ソフトウェア	115	16	13.9%	19	3	15.8%	43	7	16.3%	4		0.0%	5	1	20.0%	12	1	8.3%								198	28	14.1%
	計測・分析技術	242	55	22.7%	26	3	11.5%	54	10	18.5%	9	1	11.1%	19	2	10.5%	28	5	17.9%	3	1	33.3%					381	77	20.2%
	センサ	72	15	20.8%	5		0.0%	21	5	23.8%	4	3	75.0%	10	2	20.0%	11	0.0%	2	1	50.0%						125	26	20.8%
	光デバイス	52	13	25.0%			0.0%	12	5	41.7%	1		0.0%	1	0.0%	4	1	25.0%	1	1	100.0%						71	20	28.2%
	プラズマ・放電	34	3	8.8%	5	3	60.0%	8	3	37.5%			0.0%			5	0.0%										52	9	17.3%
	振動・音響	21	5	23.8%	2		0.0%	4	3	75.0%			0.0%	2	0.0%	3	0.0%				0.0%						32	8	25.0%
機械	応用物理	43	11	25.6%	6	1	16.7%	7	1	14.3%	1		0.0%			3	0.0%										60	13	21.7%
	機械装置	106	22	20.8%	3	1	33.3%	29	12	41.4%	1	1	100.0%	10	4	40.0%	16	1	6.3%	2	1	50.0%					167	42	25.1%
	制御・ロボット	77	6	7.8%	11	2	18.2%	28	2	7.1%			0.0%	8	1	12.5%	14	2	14.3%	2	0.0%						140	13	9.3%
	機関	8	1	12.5%	2	1	50.0%	4		0.0%			0.0%			2	1	50.0%									16	3	18.8%
	運輸	13	1	7.7%	2		0.0%	3	1	33.3%			0.0%			0.0%	1	0.0%									19	2	10.5%
	建築・土木構造・設計	47	9	19.1%	6	1	16.7%	10	1	10.0%			0.0%			0.0%	3	0.0%									66	11	16.7%
建築・土木	建築・土木材料	23	3	13.0%	6	2	33.3%	9	3	33.3%	2		0.0%	6	1	16.7%	5	1	20.0%								51	10	19.6%
	都市・交通	17	2	11.8%	2		0.0%	6		0.0%			0.0%			3	0.0%										28	2	7.1%
	建設施工	11	1	9.1%			0.0%	1		0.0%			0.0%	1	0.0%	1	1	100.0%									14	2	14.3%
	金属材料	55	14	25.5%	8	2	25.0%	10	2	20.0%	1		0.0%	12	1	8.3%	10	2	20.0%								96	21	21.9%
金属	金属加工	57	14	24.6%	6	4	66.7%	3		0.0%			0.0%	22	8	36.4%	10	1	10.0%				0.0%	1	0.0%	99	27	27.3%	
	選鉱・精錬	6		0.0%	1	1	100.0%						0.0%			0.0%	1	0.0%									8	1	12.5%
	無機・セラミック	102	29	28.4%	7	1	14.3%	14	1	7.1%	4	1	25.0%	27	5	18.5%	11	3	27.3%	2	0.0%						167	40	24.0%
	有機化学	146	34	23.3%	11	2	18.2%	18	8	44.4%	2		0.0%	5	0.0%	5	1	20.0%									187	45	24.1%
化学	高分子化学	90	23	25.6%	3	1	33.3%	13	4	30.8%	2		0.0%	20	6	30.0%	7	3	42.9%	2	0.0%						137	37	27.0%
	複合材料	257	52	20.2%	21	6	28.6%	61	18	29.5%	14	2	14.3%	27	6	22.2%	16	2	12.5%	1	0.0%	1	0.0%		0.0%	398	86	21.6%	
	表面加工・成膜	87	30	34.5%	4		0.0%	16	4	25.0%	3		0.0%	21	5	23.8%	4	1	25.0%	2	1	50.0%					137	41	29.9%
	紙・繊維	22	4	18.2%	1		0.0%	2	1	50.0%	3	1	33.3%	27	5	18.5%	2	0.0%	1	0.0%							58	11	19.0%
農水・バイオ	農業	101	17	16.8%	15	3	20.0%	15	3	20.0%	16	3	18.8%	44	9	20.5%	4		0.0%								195	35	17.9%
	林業・水産・畜産	95	14	14.7%	16	5	31.3%	25	7	28.0%	5	3	60.0%	54	13	24.1%	7	1	14.3%								202	43	21.3%
	食品	147	32	21.8%	22	4	18.2%	50	10	20.0%	4		0.0%	51	8	15.7%	13	2	15.4%	7	1	14.3%					294	57	19.4%
	バイオテクノロジー	314	59	18.8%	27	5	18.5%	68	18	26.5%	12	4	33.3%	16	5	31.3%	6	1	16.7%	9	1	11.1%					452	93	20.6%
生活・社会・環境	化粧品	19	6	31.6%	3		0.0%	5	1	20.0%			0.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%								29	9	31.0%
	エネルギー	157	33	21.0%	11	2	18.2%	33	8	24.2%	4	1	25.0%	12	2	16.7%	27	5	18.5%	4	3	75.0%					248	54	21.8%
	廃棄物処理	92	13	14.1%	7	1	14.3%	20	3	15.0%	6	2	33.3%	14	1	7.1%	8	1	12.5%	1	0.0%						148	21	14.2%
	リサイクル	47	14	29.8%	6		0.0%	10	1	10.0%	2		0.0%	17	2	11.8%	9	2	22.2%	1	0.0%						92	19	20.7%
医療・福祉	防災	34	13	38.2%	2	1	50.0%	11	4	36.4%			0.0%			0.0%	13	2	15.4%								60	20	33.3%
	生活	40	2	5.0%	5	1	20.0%	7	1	14.3%			0.0%	9		0.0%	4	0.0%									65	4	6.2%
	健康	86	20	23.3%	10	1	10.0%	22	8	36.4%	2	1	50.0%	5	2	40.0%	1	0.0%	1	0.0%							127	32	25.2%
	治療薬	290	64	22.1%	27	4	14.8%	78	12	15.4%	6	1	16.7%	1	1	100.0%		0.0%	2	0.0%							404	82	20.3%
	診断薬	104	28	26.9%	10	5	50.0%	25	6	24.0%	3	2	66.7%	3	1	33.3%		0.0%	1	0.0%							146	42	28.8%
	治療技術(装置)	89	20	22.5%	3	1	33.3%	25	2	8.0%	2		0.0%			0.0%	5	1	20.0%	3	0.0%						127	24	18.9%
福祉	診断技術(装置)	152	36	23.2%	25	4	16.0%	34	6	17.6%	7	1	14.3%	3		0.0%	6	0.0%	1	1	100.0%	1	0.0%		0.0%	232	48	20.7%	
	人工臓器・医用材料	72	15	20.8%	11	3	27.3%	43	7	16.3%	7	2	28.6%	5	2	40.0%	2	0.0%	1	0.0%							141	29	20.6%
	福祉・介護	60	12	20.0%	13	1	7.7%	21	6	28.6%	4	1	25.0%	8	1	12.5%	11	0.0%	2	1	50.0%	1	0.0%		0.0%	120	22	18.3%	
	その他	64	5	7.8%	10		0.0%	12	2	16.7%	2		0.0%	6		0.0%	7	2	28.6%								101	9	8.9%
総計	4027	848	21.1%	423	89	21.0%	976	218	22.3%	137	32	23.4%	503	100	19.9%	358	50	14.0%	56	13	23.2%	7	0.0%	6487	1350	20.8%			

注) 主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

表 2-13-2 研究機関分類別 技術分野(小分類)別 受理件数トップ 3

研究機関分類	1位		2位		3位	
	技術分野	受理件数	技術分野	受理件数	技術分野	受理件数
国立大学	バイオテクノロジー	314	治療薬	290	複合材料	257
公立大学	バイオテクノロジー	27	治療薬	27	計測・分析技術	26
私立大学	治療薬	78	バイオテクノロジー	68	複合材料	61
国立試験研究機関	農業	16	複合材料	14	バイオテクノロジー	12
公設試験研究機関	林業・水産・畜産	54	食品	51	農業	44
高等専門学校	計測・分析技術	28	エネルギー	27	電気・電子応用	20
公益法人	バイオテクノロジー	9	食品	7	エネルギー	4

① 研究機関分類毎に技術分野(小分類)の受理件数トップ 3 をピックアップし以下に示す(括弧内は分類内割合)。

「国立大学」:「バイオテクノロジー」(7.8%)、「治療薬」(7.2%)、「複合材料」(6.4%)であり、前年度に対し「複合材料」が新たに加わり、「計測・分析技術」が落ちている。

「公立大学」:「バイオテクノロジー」(6.4%)、「治療薬」(6.4%)、「計測・分析技術」(6.1%)であり、前年度に対し「治療薬」が新たに加わり「ソフトウェア」が落ちている。

「私立大学」:「治療薬」(8.0%)、「バイオテクノロジー」(7.0%)、「複合材料」(6.3%)であり、前年度に対し「複合材料」が新たに加わり「食品」が落ちている。

「国立試験研究機関」:「農業」(11.7%)、「複合材料」(10.2%)、「バイオテクノロジー」(8.8%)であり、前年度に対し「複合材料」が新たに加わり「計測・分析技術」が落ちている。

「公設試験研究機関」:「林業・水産・畜産」(10.7%)、「食品」(10.1%)、「農業」(8.7%)であり、前年度に対し「林業・水産・畜産」が新たに加わり「無機・セラミック」が落ちている。

「高等専門学校」:「計測・分析技術」(7.8%)、「エネルギー」(7.5%)、「電気・電子応用」(5.6%)であり、前年度に対し「電気・電子応用」が新たに加わり、「機械装置」が落ちている。

「公益法人」:「バイオテクノロジー」(16.1%)、「食品」(12.5%)、「エネルギー」(7.1%)であり、前年度に対し「バイオテクノロジー」、「エネルギー」が新たに加わり「計測・分析技術」、「ソフトウェア」が落ちている。

② 同様に採択件数 5 件以上のトップ 3 をピックアップすると以下ようになる。

「国立大学」:「治療薬」(7.2%)、「バイオテクノロジー」(7.0%)、「計測・分析技術」

(6.5%)であり、前年度に対し順位は異なるものの同じ構成である。

「公立大学」:「情報処理技術(装置)」(11.2%)、「複合材料」(6.7%)、「バイオテクノロジー」(5.6%)、「林業・水産・畜産」(5.6%)、「診断薬」(5.6%)であり、前年度に対し「情報処理技術(装置)」、「複合材料」が加わり「計測・分析技術」、「治療薬」が落ちている。

「私立大学」:「バイオテクノロジー」(8.3%)、「複合材料」(8.3%)、「治療薬」(5.5%)であり、前年度に対し「複合材料」、「治療薬」が加わり「バイオテクノロジー」、「診断技術(装置)」が落ちている。

「国立試験研究機関」:採択件数 5 件以上の技術分野がなく、トップは前年度同様「バイオテクノロジー」(採択件数 4 件)である。

「公設試験研究機関」:「林業・水産・畜産」(13.0%)、「農業」(9.0%)、「食品」(8.0%)、「金属加工」(8.0%)であり、前年度に対し「金属加工」が新たに加わり「バイオテクノロジー」、「高分子化学」が落ちている。

「高等専門学校」:採択件数 5 件以上は「計測・分析技術」(10.0%)、「エネルギー」(10.0%)であり、前年度は「エネルギー」のみであったから「計測・分析技術」が新たに加わったことになる。

「公益法人」:前年度と同様採択件数 5 件以上の技術分野は無い。

③ 採択率の高い分野(採択率平均値 20.8%以上且つ採択件数 5 件以上、但し「国立大学」は過半数が該当するので採択件数 20 件以上とした)は以下のようになる。

「国立大学」:「表面加工・成膜」(34.5%)、「電子デバイス」(33.8%)、「無機・セラミックス」(28.4%)、「診断薬」(26.9%)、「高分子化学」(25.6%)、「有機化学」(23.3%)、「健康」(23.3%)、「診断技術(装置)」(23.2%)、「計測・分析技術」(22.7%)、「治療技術(装置)」(22.5%)、「治療薬」(22.1%)、「食品」(21.8%)、「半導体デバイス」(21.1%)、「エネルギー」(21.0%)であり、前年度に対し「電子デバイス」、「健康」、「診断技術(装置)」、「食品」、「エネルギー」が新たに加わり、「通信技術(装置)」、「光デバイス」、「電気・電子応用」が落ちている。

「公立大学」:「診断薬」(50.0%)、「情報処理技術(装置)」(45.5%)、「林業・水産・畜産」(31.3%)、「複合材料」(28.6%)であり、前年度に対し「診断薬」、「情報処理技術(装置)」、「複合材料」が新たに加わり、「計測・分析技術」が落ちている。

「私立大学」:「有機化学」(44.4%)、「光デバイス」(41.7%)、「機械装置」(41.4%)、「健康」(36.4%)、「半導体デバイス」(33.3%)、「複合材料」(29.5%)、「福祉・介護」(28.6%)、「林業・水産・畜産」(28.0%)、「バイオテクノロジー」(26.5%)、「エネルギー」(24.2%)、「診断薬」(24.0%)、「センサ」(23.8%)、「情報処理技術(装置)」(23.3%)であり、前年度に対し「機械装置」、「診断薬」以外全て新たに加わったもので、落ちたのは「診断技術(装置)」である。

「国立試験研究機関」:採択件数が 5 件以上で採択率 20%以上のものは無い。

「公設試験研究機関」:「金属加工」(36.4%)、「バイオテクノロジー」(31.3%)、「高分子化学」(30.0%)、「林業・水産・畜産」(24.1%)、「表面加工・成膜」(23.8%)、「複合材料」(22.2%)であり、前年度に対し「金属加工」が新たに加わり「食品」、「計測・分析技術」が採択率減少で落ちている。

「高等専門学校」:採択件数が5件以上で採択率20%以上のものは無い。

「公益法人」:採択件数が5件以上で採択率20%以上のものは無い。

2-14 代表研究者役職別

代表研究者の所属機関内における役職名を前年度と同様に分類し、それぞれの受理・採択件数と採択率を調査した。なお、大学内の学部長、所長などの役職は教授に、国立試験研究機関や公設試験研究機関内の個別役職名に関しては、年齢などを考慮し分類した。表 2-14-1、図 2-14-1 に代表研究者役職分類別の受理・採択件数と採択率を、図 2-14-2 に受理・採択件数の役職分類別割合を示す。

表 2-14-1 代表研究者役職分類別 受理・採択データ

代表研究者役職分類	受理		採択		採択率
	件数	割合	件数	割合	
教授	1939	32.2%	426	34.1%	22.0%
助教授	1835	30.5%	394	31.5%	21.5%
講師	438	7.3%	80	6.4%	18.3%
助手	1096	18.2%	207	16.6%	18.9%
主任研究員	247	4.1%	46	3.7%	18.6%
研究員	191	3.2%	37	3.0%	19.4%
部・科長リーダー等	156	2.6%	38	3.0%	24.4%
主任技師	11	0.2%	1	0.1%	9.1%
技師	34	0.6%	6	0.5%	17.6%
技術員	4	0.1%	1	0.1%	25.0%
その他	67	1.1%	14	1.1%	20.9%
総計	6018	100.0%	1250	100.0%	20.8%

図 2-14-1 代表研究者役職分類別 受理・採択件数と採択率

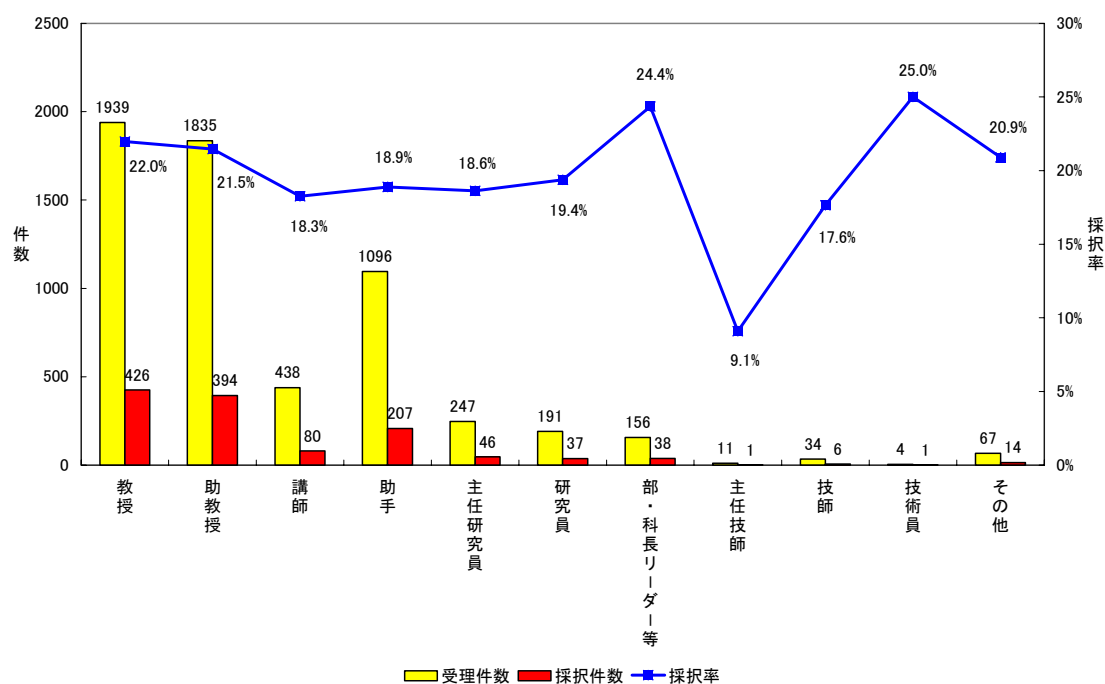
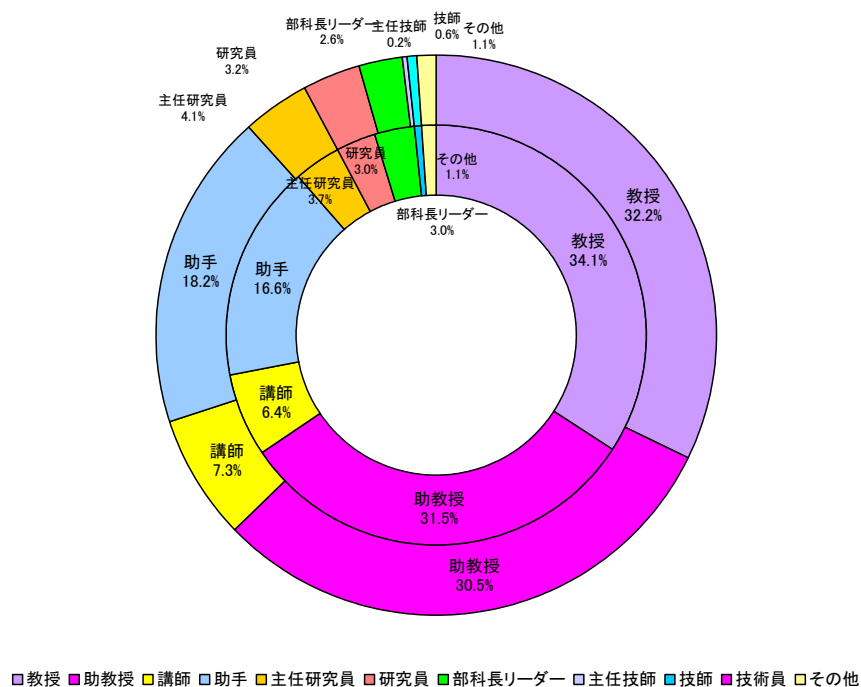


図 2-14-2 代表研究者役職分類別 受理・採択件数割合(外側:受理;内側:採択)



- ① 「大学」の役職分類(教授、助教授、講師、助手)で、受理件数(合計 88.2%)、採択件数(合計 88.6%)共に 9 割弱を占めている。
- ② 役職分類別の受理・採択件数割合に関しては、教授(受理件数割合 32.2%;採択件数割合 34.1%、以下同様)、助教授(30.5%;31.5%)がそれぞれ受理・採択共に約 3 分の 1 を占め、前年度と同様の傾向(教授(35.0%;39.8%)、助教授(31.1%;30.4%))にある。大学関係者として講師(7.3%;6.4%)は受理・採択共にやや数が少なく、助手(18.2%;16.6%)は教授、助教授に次ぐ実績を示している。
- ③ 採択率に関しては、教授(22.0%)、助教授(21.5%)、部・科長リーダー等(24.4%)が高い。これは前年度と同様である。講師の採択率 18.3%(前年度 14.1%)と助手の採択率 18.9%(前年度 14.9%)を比較すると、前年度同様若干の差ながら助手の方が高い。
- ④ 受理件数に関して前年度と対比すると、部・科長リーダー等(前年度 110 件⇒今年度 156 件、伸び率 142%、以下同様)、助手(872 件⇒1096 件、126%)、講師(362 件⇒438 件、121%)の伸びが大きい。一方教授(1965 件⇒1939 件、99%)と研究員(226 件⇒247 件、85%)は減少している。
- ⑤ 採択件数に関して前年度と対比すると、部・科長リーダー等(22 件⇒38 件、173%)、助手(130 件⇒207 件、159%)、講師(51 件⇒80 件、157%)の伸びが顕著である。

2-15 代表研究者の年代別

代表研究者を年代別に分類し、受理・採択件数と採択率を表 2-15-1、図 2-15-1 に示す。また、年代別の受理・採択件数割合を図 2-15-2 に示す。

表 2-15-1 代表研究者の年代別 受理・採択データ

年齢 (2007/4/1現在)	受理		採択		採択率
	件数	件数割合	件数	件数割合	
20歳代	162	2.7%	32	2.6%	19.8%
30歳代	1901	31.6%	365	29.2%	19.2%
40歳代	2169	36.0%	490	39.2%	22.6%
50歳代	1348	22.4%	284	22.7%	21.1%
60歳以上	430	7.1%	79	6.3%	18.4%
年齢不明	8	0.1%	0	0.0%	-
合計	6018	100%	1250	100%	20.8%

図 2-15-1 代表研究者の年代別 受理・採択件数と採択率

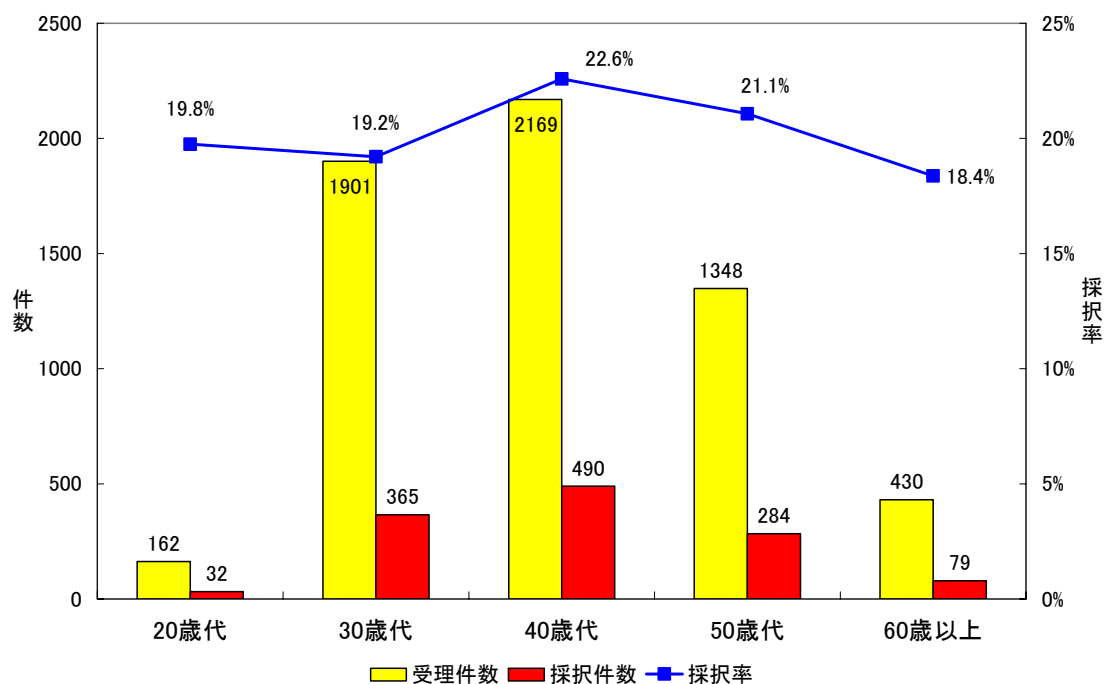
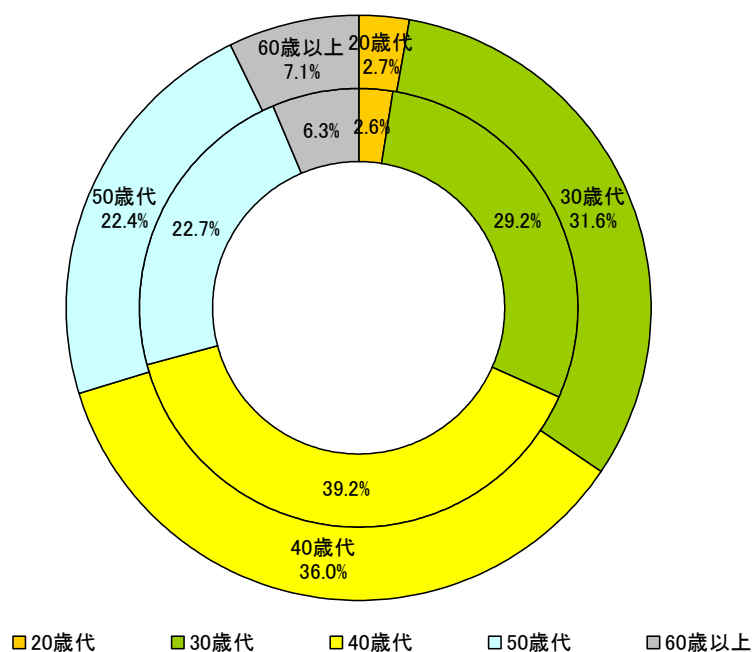


図 2-15-2 代表研究者の年代別 受理(外側)・採択(内側)件数割合



- ① 一人の代表研究者は一件のみの研究課題を応募していることから(受理件数＝代表研究者人数)、本試験に応募した代表研究者の年代を見ると、最多の年代は40歳代(2196人、全体の36%)であり、次いで30歳代(1901人、31.6%)、50歳代(1348人、22.4%)と続き、この3世代で全体の90%以上をカバーしている。60歳以上(430人、7.1%)は少なく、20歳代(162人、2.7%)は僅かである。
- ② 採択率は世代間で大きな差はないが、各年代を採択率の高い順に並べると、40歳代(22.6%)、50歳代(21.1%)、20歳代(19.8%)、30歳代(19.2%)、60歳以上(18.4%)となり、20歳代が比較的上位にあることが注目される。

2-16 代表研究者の男女別

代表研究者を男女別に分類し、受理・採択件数と採択率を表 2-16-1、図 2-16-1 に示す。また、年代別の受理・採択件数割合を図 2-16-2 に示す。

表 2-16-1 代表研究者の男女別 受理・採択データ

項目	受理		採択		採択率
	件数	件数割合	件数	件数割合	
男性	5720	95.0%	1190	95.2%	20.8%
女性	298	5.0%	60	4.8%	20.1%
合計	6018	100.0%	1250	100.0%	20.8%

図 2-16-1 代表研究者の男女別 受理・採択件数と採択率

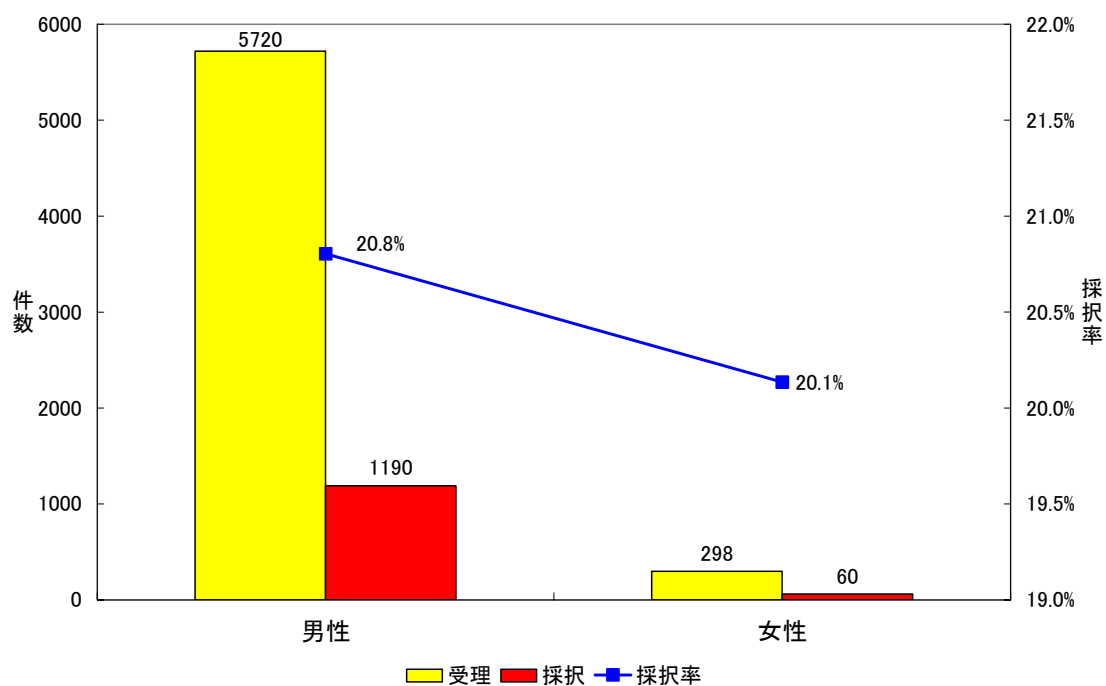
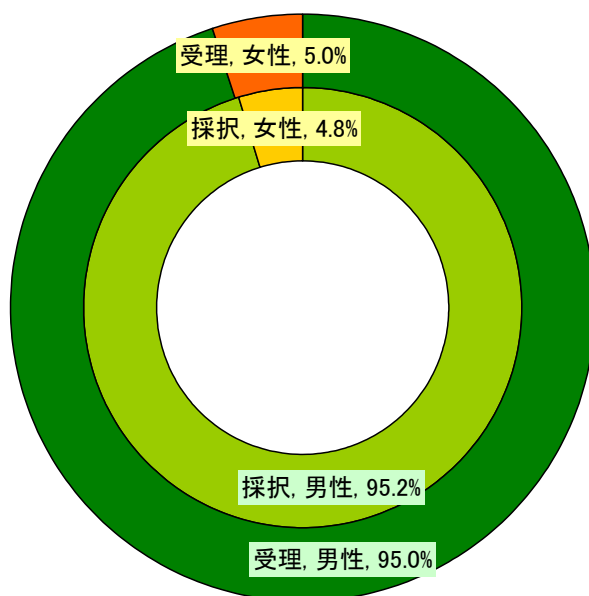


図 2-16-2 代表研究者の男女別 受理(外側)・採択(内側)件数割合



- ① 本試験に応募した代表研究者の男女別人数を見ると、男性(5720人、全体の95.0%)、女性(298人、5.0%)となり、全体の95%は男性の研究者である。
- ② 採択率を男女別で比較すると、男性(20.8%)、女性(20.1%)であり、同等と見なせる。

2-17 本試験参加コーディネータ

本試験に参加したコーディネータ(以下 CD と略)数の 3 年間の推移を、表 2-17-1、図 2-17-1 に示す。

表 2-17-1 本試験に参加したコーディネータ数の推移

年度	コーディネータ (受理)人数	コーディネータ (採択)人数	採択課題保有 コーディネータの割合
H17	802	291	36.3%
H18	816	435	53.3%
H19	811	508	62.6%

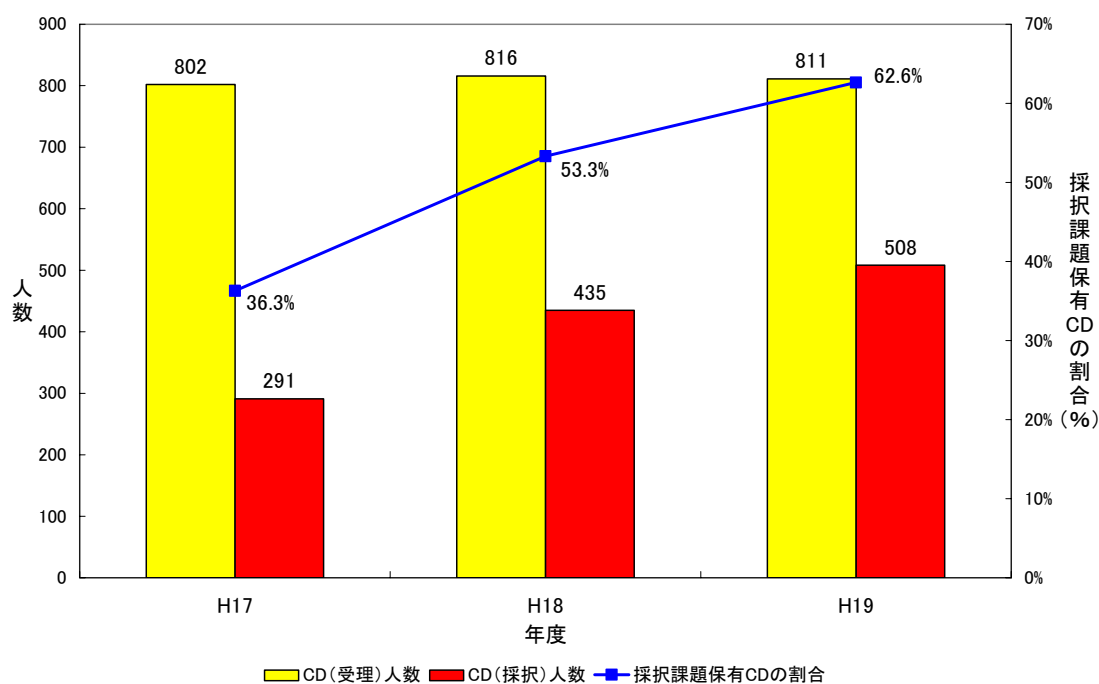
注)

コーディネータ(受理):本試験の受理に関与したコーディネータ

コーディネータ(採択):本試験の採択課題に関与したコーディネータ

採択課題保有コーディネータの割合:コーディネータ(採択)／コーディネータ(受理)

図 2-17-1 本試験に参加したコーディネータ数の推移



- ① 本試験に参加した CD は各年度共 800 人を若干上回るレベルでほぼ一定であるが、参加した CD の中で採択課題を有する人数やその割合は毎年着実に増大している。

2-18 コーディネータ1人当たりの受理・採択状況

コーディネータ1人当たりの受理・採択件数と採択率を表 2-18-1、図 2-18-1 に示す。
また、3 年間の年次推移を表 2-18-2、図 2-18-2 に示す。

表 2-18-1 コーディネータ1人当たりの受理・採択データ

	受理件数		採択件数		採択率	
	最大	平均	最大	平均 (注1)	最大 (注2)	平均
コーディネータ1人当たりの 受理・採択状況	70	7.4	19	2.5	41.7%	20.8%

注1) 採択課題を有するコーディネータ508人による採択課題保有件数の平均

注2) 採択課題10件以上を保有するコーディネータの中での最大採択率

図 2-18-1 コーディネータ1人当たりの受理・採択状況

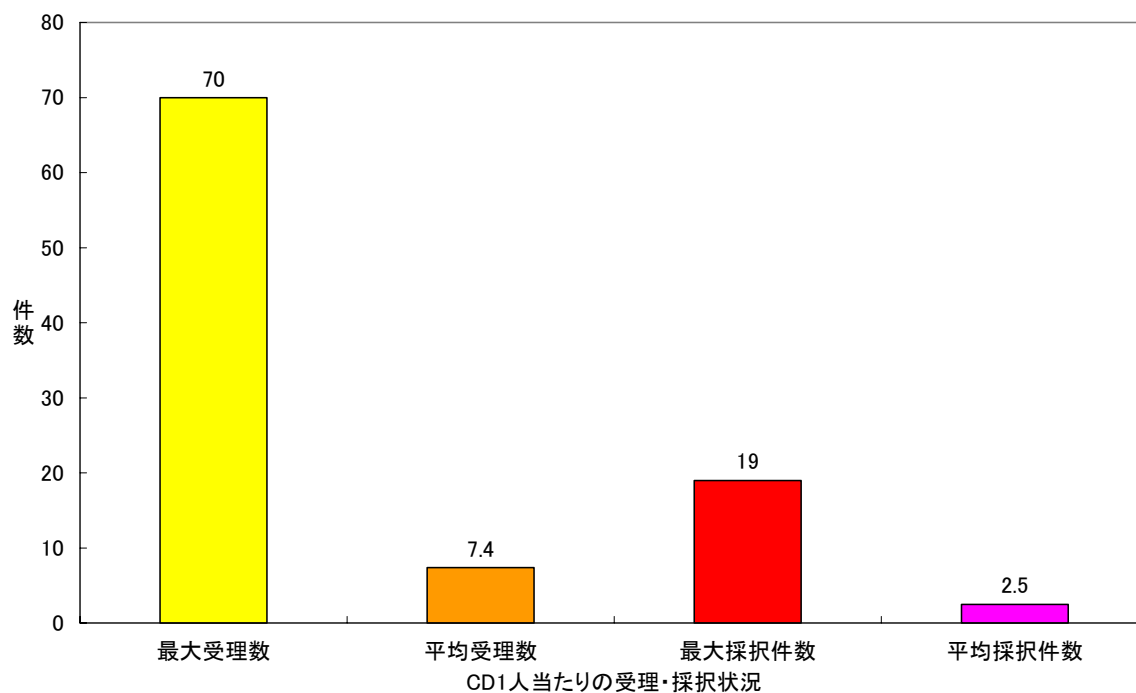
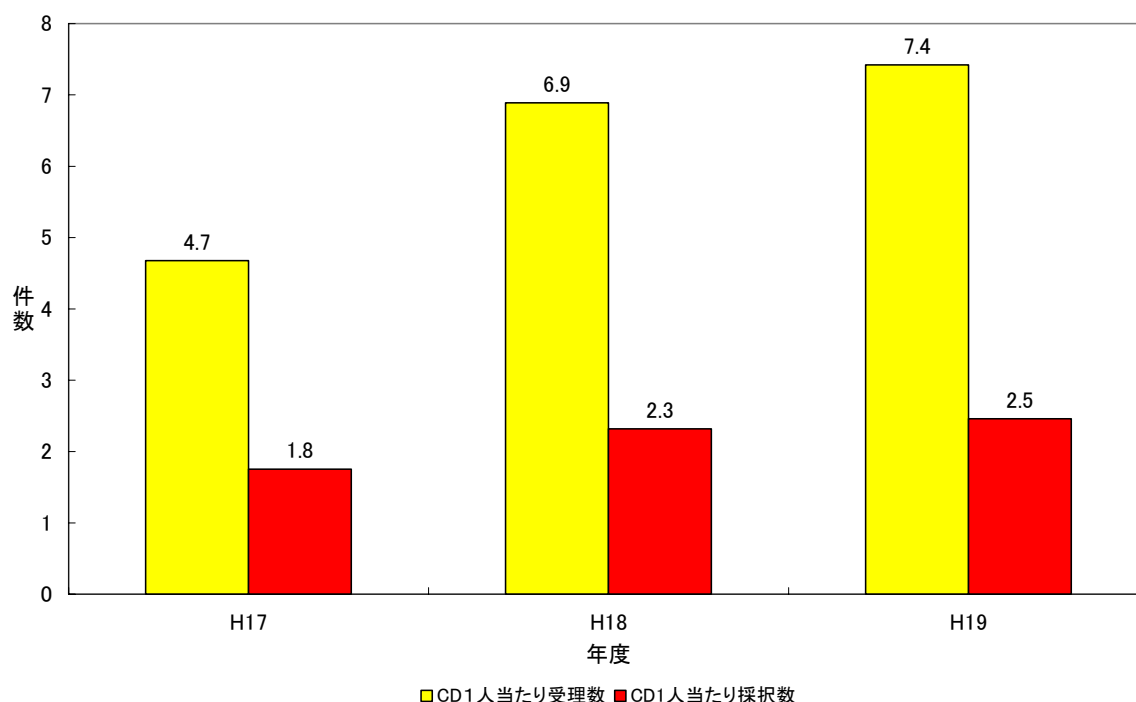


表 2-18-2 コーディネータ 1 人の受理・採択件数の推移

年度	H17	H18	H19
コーディネータ1人当り受理件数	4.7	6.9	7.4
コーディネータ1人当り採択件数	1.8	2.3	2.5

図 2-18-2 コーディネータ 1 人当たりの受理・採択件数の推移



- ① 本年度の CD1 人当たりの受理件数(申請件数)は平均 7.4 件、個人としては 70 件が最大である。また、CD1 人当たりの採択件数(採択された CD の人数で採択課題を除いた値)は 2.5 件で、個人としては 19 件の採択課題を有する人が最大である。
- ② 本年度採択課題を 10 件以上有する CD は 13 名(採択率は 40%台 1 名、30%台 2 名、20%台 8 名)であり、採択率最大は 41.7%(1 名)である。CD800 名余の中で採択率 30%以上を記録した 3 名は、優れた課題を数多く担当していると言える。
- ③ CD1 人当たりの受理件数、採択件数は、共にこの 3 年間着実に増えている。

2-19 コーディネータ所属機関分類別

コーディネータの所属する機関(以下「CD 所属機関」)を前年度と同じ分類(以下「CD 所属機関分類」)で区分し、それぞれの受理・採択件数と採択率を調べた。それらを表 2-19-1、図 2-19-1 に、また、3 年間の推移を表 2-19-2、図 2-19-2 に示す。

表 2-19-1 CD 所属機関分類別 受理・採択データ

コーディネータ 所属機関分類	受理		採択		採択率
	件数	割合	件数	割合	
国立大学	3138	52.1%	644	51.5%	20.5%
公立大学	305	5.1%	66	5.3%	21.6%
私立大学	626	10.4%	123	9.8%	19.6%
高等専門学校	138	2.3%	19	1.5%	13.8%
JST	362	6.0%	98	7.8%	27.1%
TLO	212	3.5%	44	3.5%	20.8%
国立試験研究機関	118	2.0%	29	2.3%	24.6%
地方自治体	390	6.5%	70	5.6%	17.9%
公益法人	664	11.0%	145	11.6%	21.8%
株式会社・有限会社	37	0.6%	9	0.7%	24.3%
その他	28	0.5%	3	0.2%	10.7%
総計	6018	100.0%	1250	100.0%	20.8%

図 2-19-1 CD 所属機関分類別 受理・採択件数と採択率

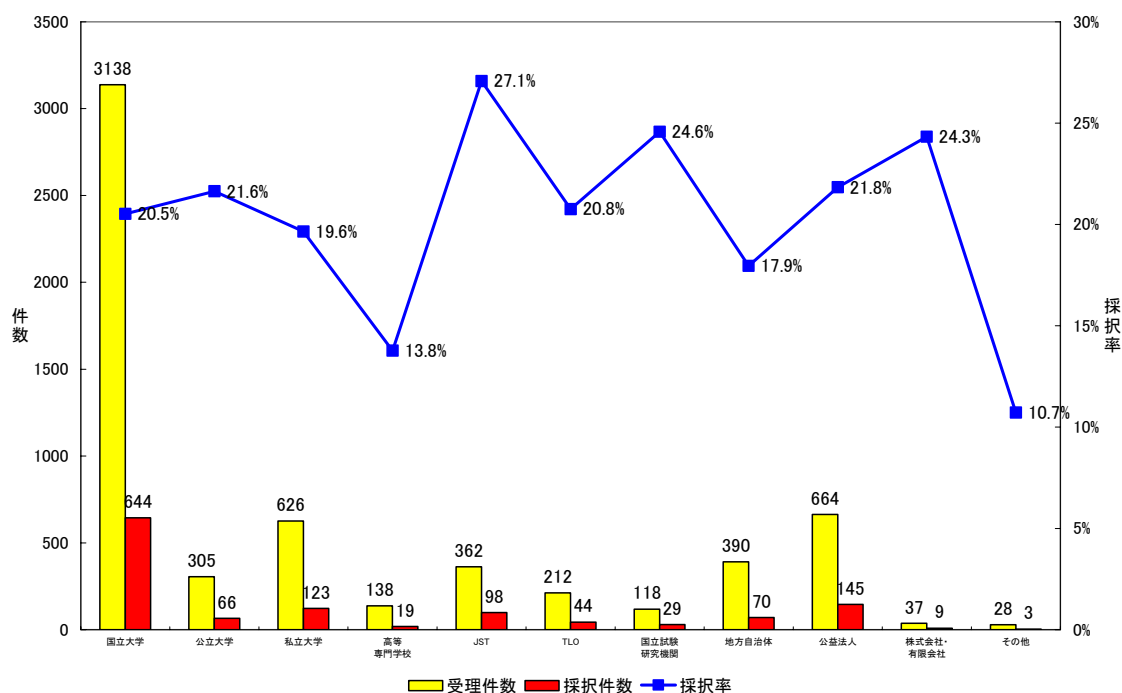
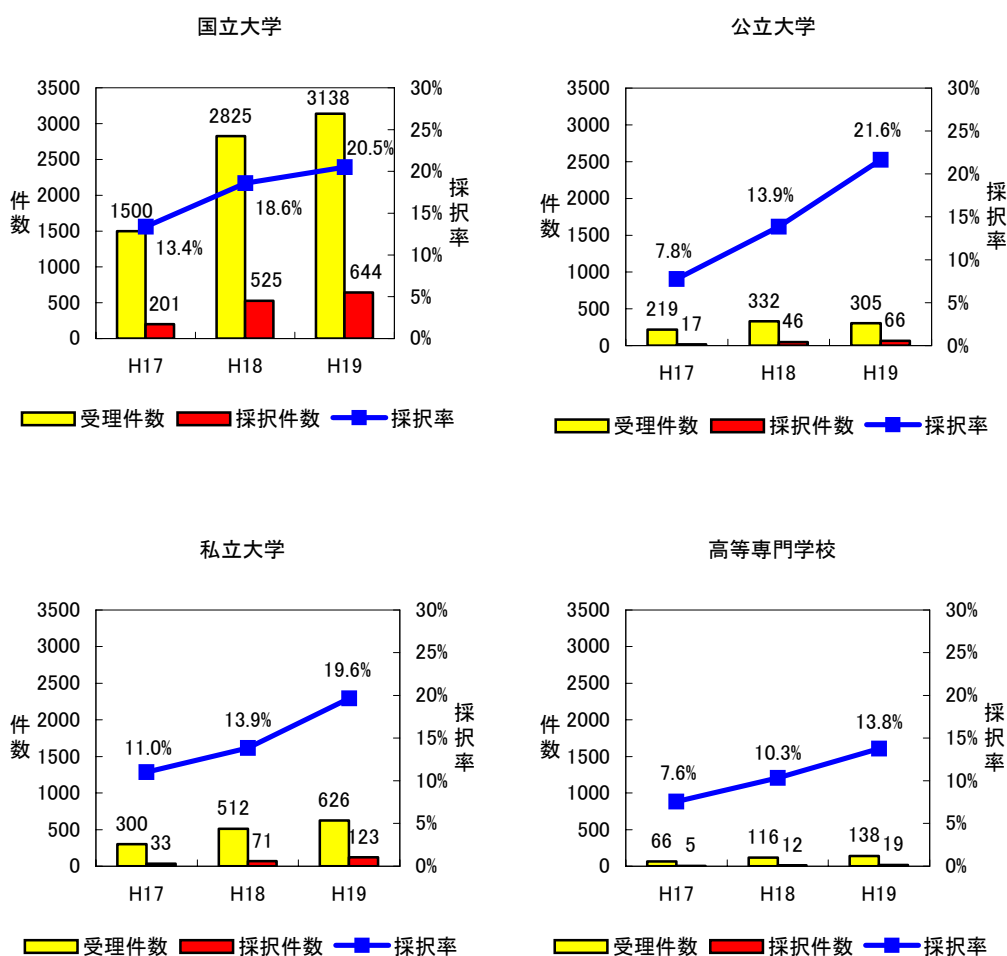
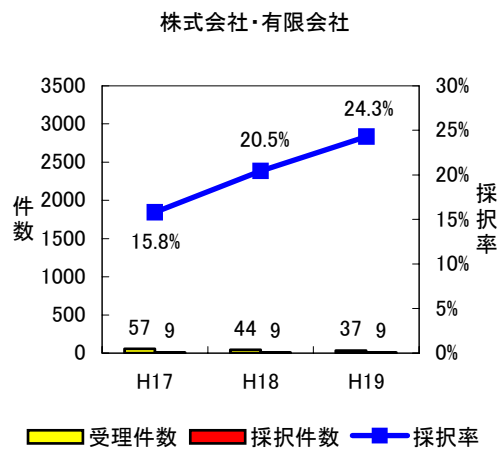
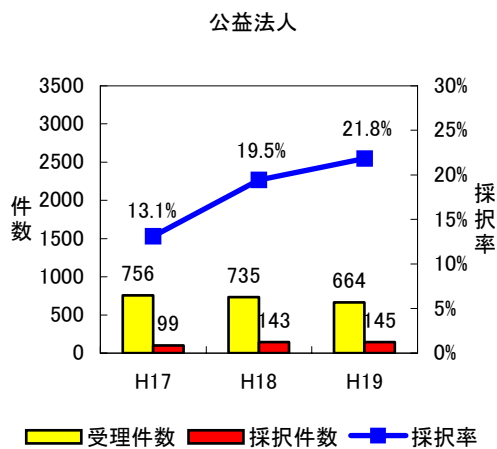
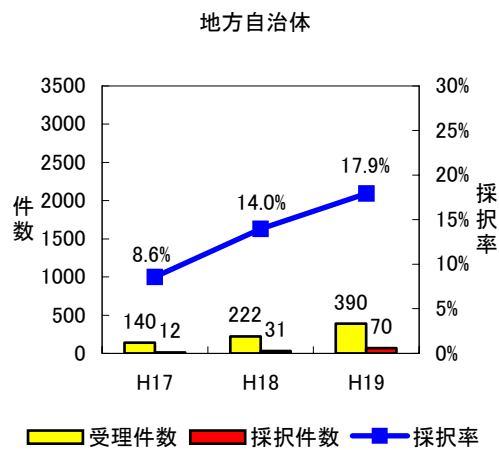
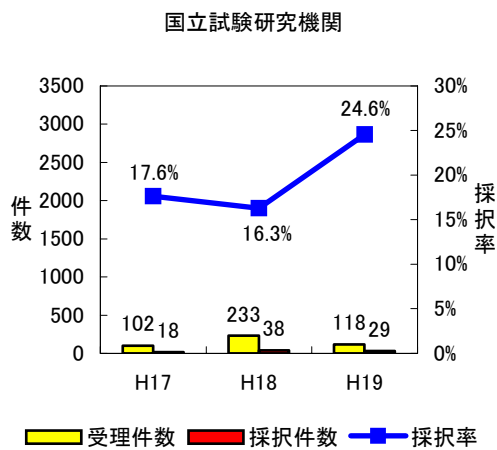
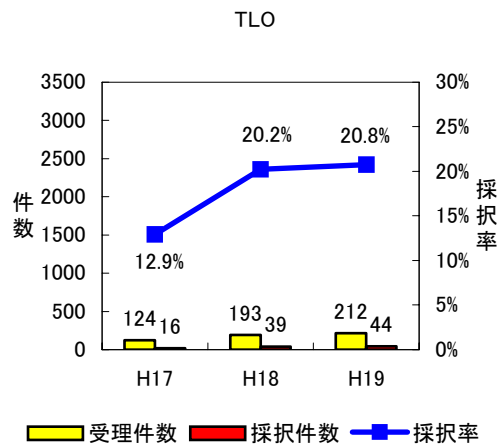
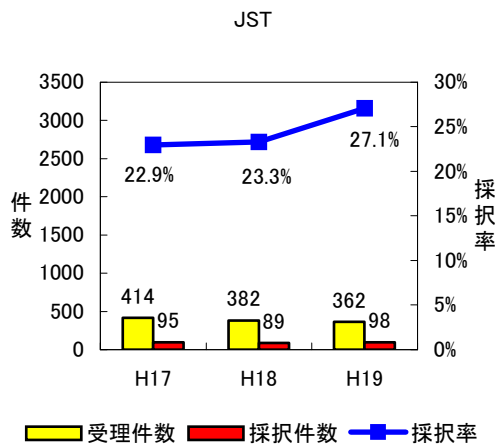


表 2-19-2 CD 所属機関分類別 受理・採択件数と採択率の推移

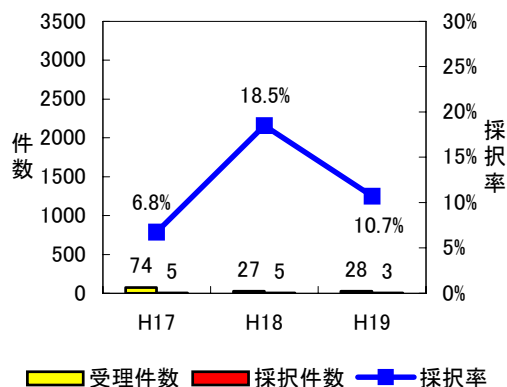
コーディネータ 所属機関分類	受理件数			採択件数			採択率		
	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
国立大学	1500	2825	3138	201	525	644	13.4%	18.6%	20.5%
公立大学	219	332	305	17	46	66	7.8%	13.9%	21.6%
私立大学	300	512	626	33	71	123	11.0%	13.9%	19.6%
高等専門学校	66	116	138	5	12	19	7.6%	10.3%	13.8%
JST全体	414	382	362	95	89	98	22.9%	23.3%	27.1%
TLO	124	193	212	16	39	44	12.9%	20.2%	20.8%
国立試験研究機関	102	233	118	18	38	29	17.6%	16.3%	24.6%
地方自治体	140	222	390	12	31	70	8.6%	14.0%	17.9%
公益法人	756	735	664	99	143	145	13.1%	19.5%	21.8%
株式会社・有限会社	57	44	37	9	9	9	15.8%	20.5%	24.3%
その他	74	27	28	5	5	3	6.8%	18.5%	10.7%
合計	3752	5621	6018	510	1008	1250	13.6%	17.9%	20.8%

図 2-19-2 CD 所属機関分類別 受理・採択件数と採択率の推移





その他



- ① CD 所属機関分類別に見た受理件数の割合は、過半数を「国立大学」(52.1%)が占め、次いで「公益法人」(11.0%)、「私立大学」(10.4%)が続く。この順序は前年度と変わらない。
- ② CD 所属機関分類別採択件数の割合に関しても、①の受理件数の割合と同じ傾向で、「国立大学」(51.5%)、「公益法人」(11.6%)、「私立大学」(9.8%)の順となっており、前年度第3位の「科学技術振興機構」が今年度は「私立大学」に替わっている。
- ③ 採択率に関しては「科学技術振興機構」(27.1%)、「国立試験研究機関」(24.6%)、「株式会社・有限会社」(24.3%)、「公益法人」(21.8%)、「公立大学」(21.6%)が続く。
- ④ 受理件数に関する推移を見ると、「国立大学」、「私立大学」、「高等専門学校」、「TLO」、「地方自治体」が着実に増加しており、一方「科学技術振興機構」、「公益法人」、「株式会社・有限会社」が年々減少している。
- ⑤ 採択件数に関する推移を見ると、「国立大学」、「公立大学」、「私立大学」、「高等専門学校」、「TLO」、「地方自治体」、「公益法人」が着実に増加している。単調に減少しているCD所属機関分類は無い。
- ⑥ 採択率に関する推移を見ると、「国立大学」、「公立大学」、「私立大学」、「高等専門学校」、「TLO」、「地方自治体」、「公益法人」、「株式会社・有限会社」が着実に増加傾向を示している。単調に減少しているCD所属機関分類は無い。

2-20 コーディネータ所属機関別

CD 所属機関別の受理・採択件数と採択率を、受理件数上位 24 機関について表 2-20-1、図 2-20-1 に示す。また、この 24 機関に関して、3 年間の受理・採択状況の推移を表 2-20-2、図 2-20-2 に示す。

表 2-20-1 CD 所属機関別 受理・採択データ(受理件数上位 24 機関)

コーディネータ所属機関	受理件数	採択件数	採択率
科学技術振興機構	333	91	27.3%
九州大学	138	29	21.0%
大阪大学	126	33	26.2%
神戸大学	122	25	20.5%
徳島大学	115	18	15.7%
岡山大学	114	25	21.9%
京都大学	105	20	19.0%
広島大学	102	21	20.6%
名古屋大学	102	19	18.6%
福井大学	97	16	16.5%
東京農工大学	85	14	16.5%
東北大学	82	20	24.4%
静岡大学	78	16	20.5%
愛媛大学	71	16	22.5%
長岡技術科学大学	70	17	24.3%
京都工芸繊維大学	70	12	17.1%
立命館大学	70	12	17.1%
名古屋産業科学研究所	68	14	20.6%
産業技術総合研究所	67	16	23.9%
金沢大学	67	13	19.4%
岩手大学	65	12	18.5%
山形大学	65	11	16.9%
大阪府立大学	61	13	21.3%
香川大学	59	12	20.3%

図 2-20-1 CD 所属機関別 受理・採択件数と採択率(受理件数上位 24 機関)

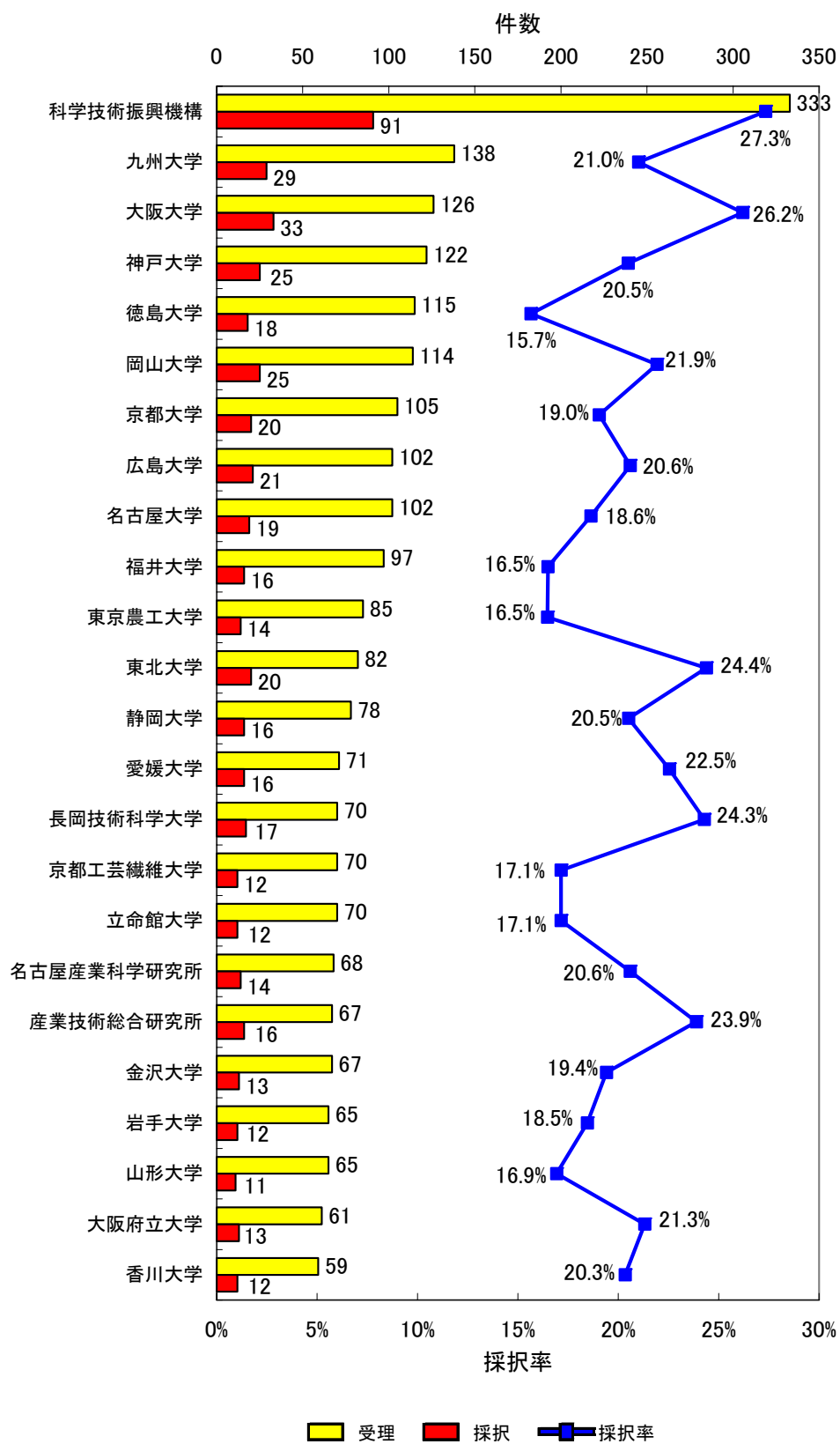
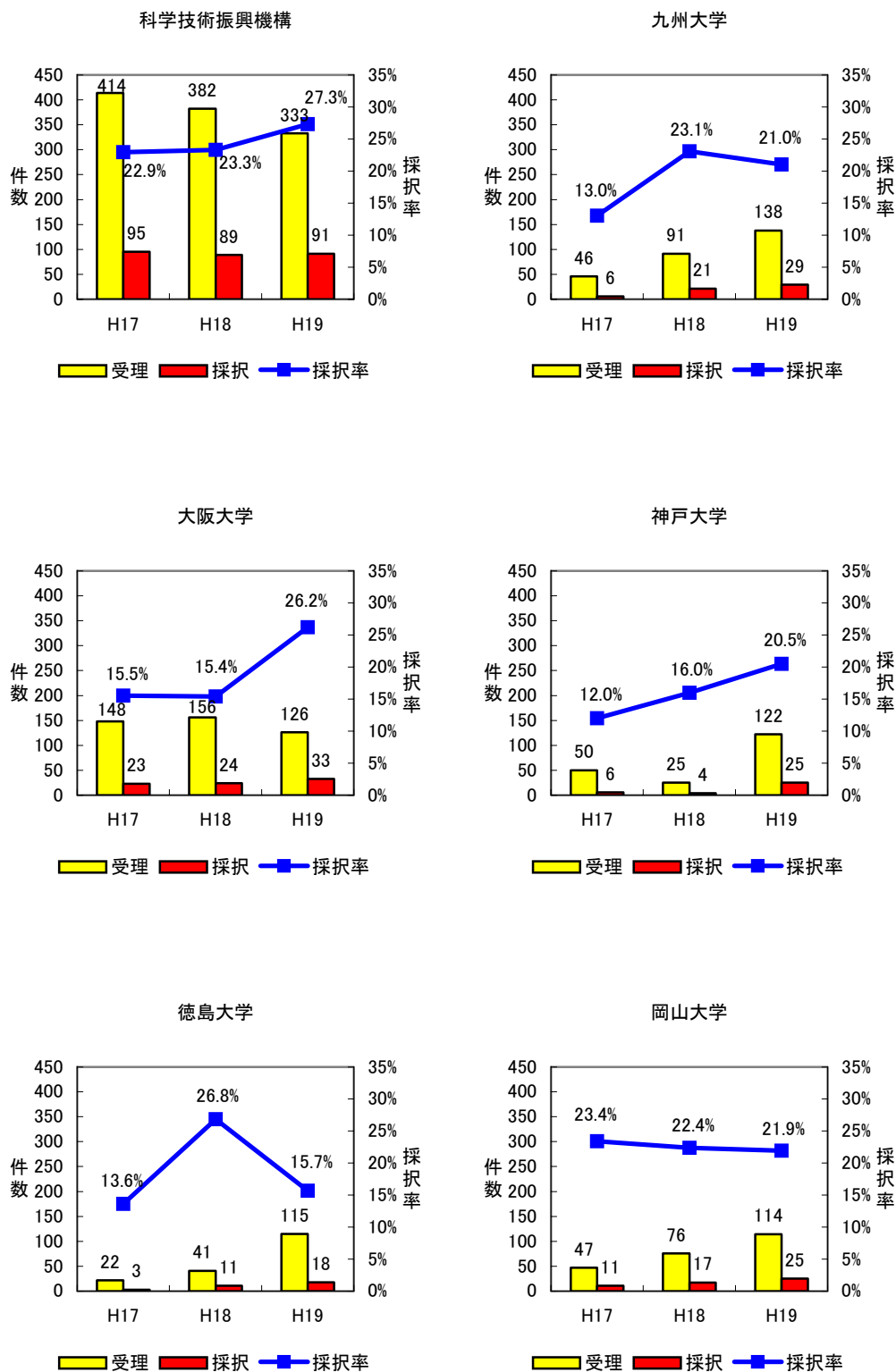


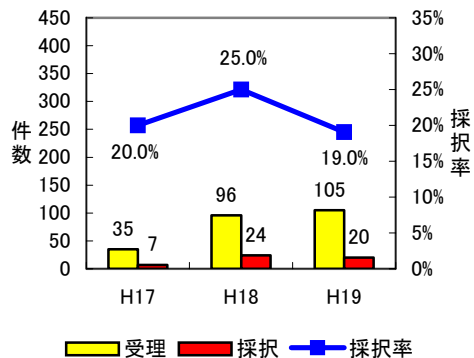
表 2-20-2 CD 所属機関別 受理・採択件数と採択率の推移(受理数上位 24 機関)

コーディネータ所属機関	受理			採択			採択率		
	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
科学技術振興機構	414	382	333	95	89	91	22.9%	23.3%	27.3%
九州大学	46	91	138	6	21	29	13.0%	23.1%	21.0%
大阪大学	148	156	126	23	24	33	15.5%	15.4%	26.2%
神戸大学	50	25	122	6	4	25	12.0%	16.0%	20.5%
徳島大学	22	41	115	3	11	18	13.6%	26.8%	15.7%
岡山大学	47	76	114	11	17	25	23.4%	22.4%	21.9%
京都大学	35	96	105	7	24	20	20.0%	25.0%	19.0%
広島大学	14	82	102	1	22	21	7.1%	26.8%	20.6%
名古屋大学	67	129	102	13	21	19	19.4%	16.3%	18.6%
福井大学	21	89	97	2	12	16	9.5%	13.5%	16.5%
東京農工大学	63	101	85	5	13	14	7.9%	12.9%	16.5%
東北大学	64	133	82	15	27	20	23.4%	20.3%	24.4%
静岡大学	15	80	78	1	11	16	6.7%	13.8%	20.5%
愛媛大学	16	62	71	1	13	16	6.3%	21.0%	22.5%
長岡技術科学大学	21	49	70	3	9	17	14.3%	18.4%	24.3%
京都工芸繊維大学	21	46	70	3	9	12	14.3%	19.6%	17.1%
立命館大学	46	56	70	7	8	12	15.2%	14.3%	17.1%
名古屋産業科学研究所	25	44	68	3	9	14	12.0%	20.5%	20.6%
産業技術総合研究所	65	105	67	12	14	16	18.5%	13.3%	23.9%
金沢大学	24	61	67	5	20	13	20.8%	32.8%	19.4%
岩手大学	44	58	65	7	13	12	15.9%	22.4%	18.5%
山形大学	66	64	65	6	7	11	9.1%	10.9%	16.9%
大阪府立大学	51	68	61	2	13	13	3.9%	19.1%	21.3%
香川大学	5	9	59	0	2	12	0.0%	22.2%	20.3%

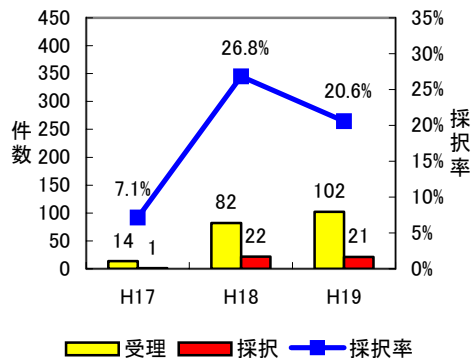
図 2-20-2 CD 所属機関別 受理・採択件数と採択率の推移(受理数上位 24 機関)



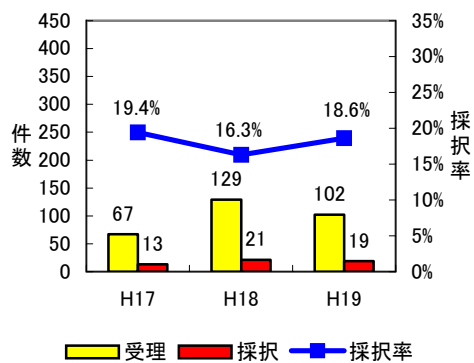
京都大学



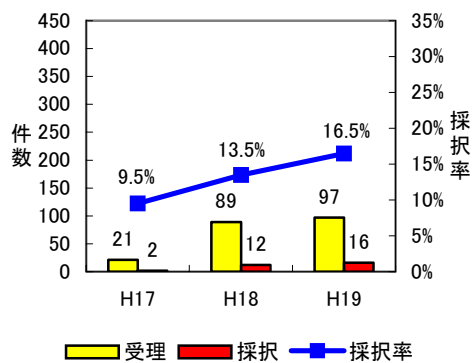
広島大学



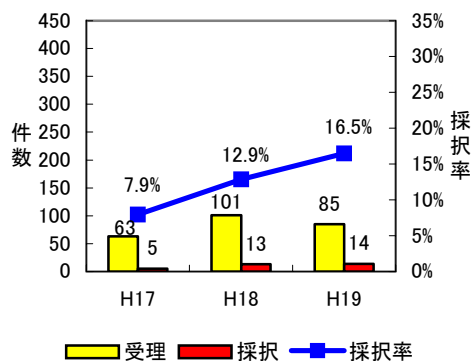
名古屋大学



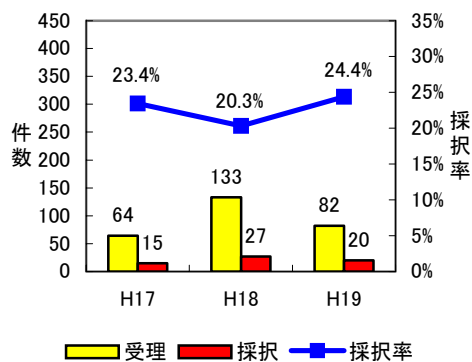
福井大学



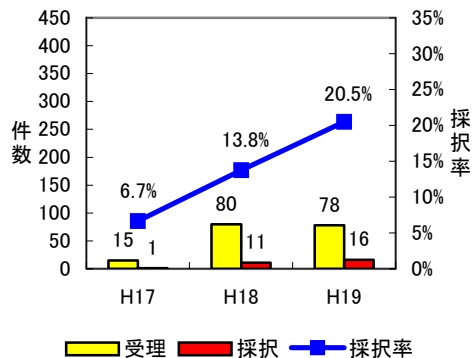
東京農工大学



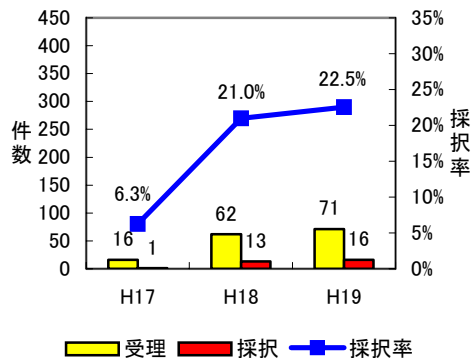
東北大学



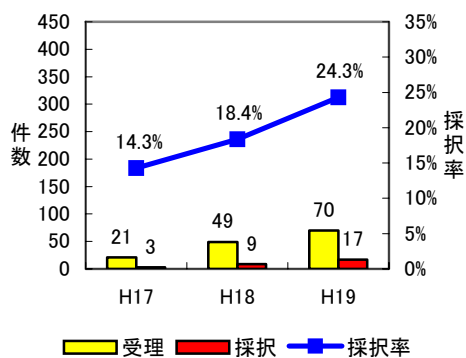
静岡大学



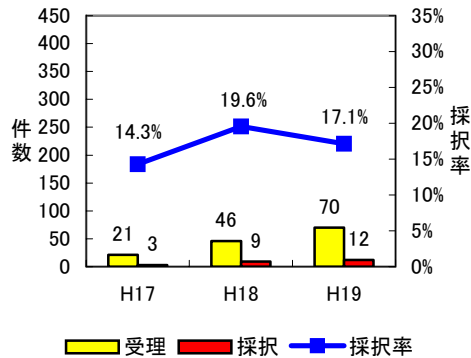
愛媛大学



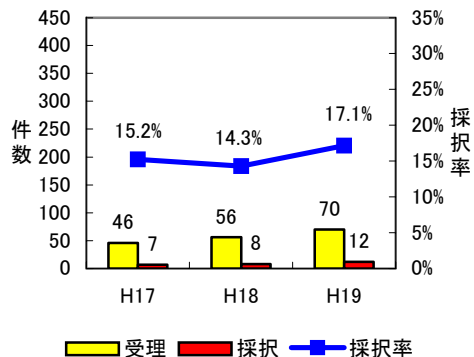
長岡技術科学大学



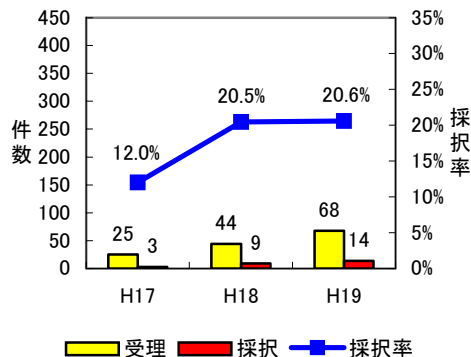
京都工芸繊維大学



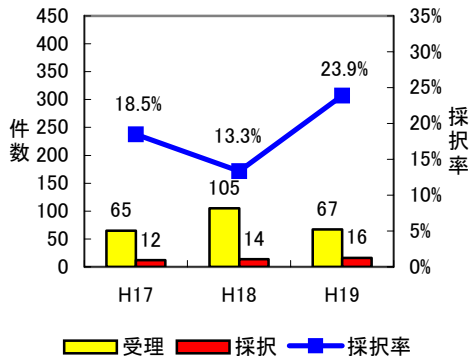
立命館大学



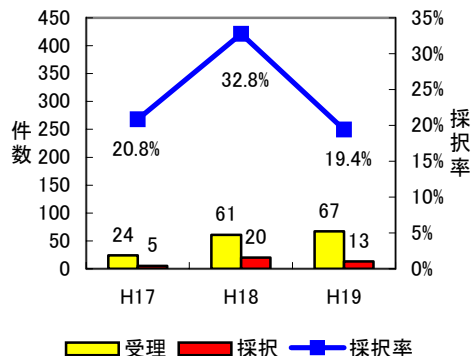
名古屋産業科学研究所



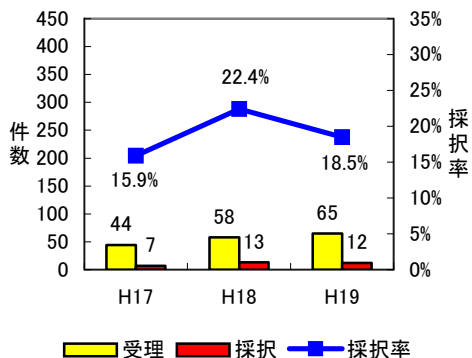
産業技術総合研究所



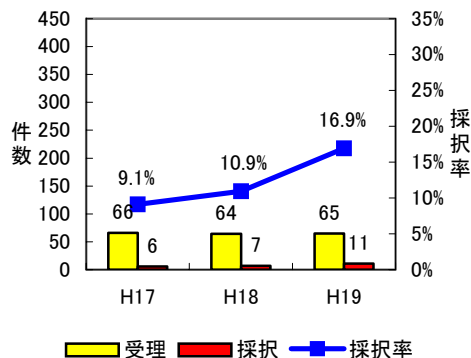
金沢大学



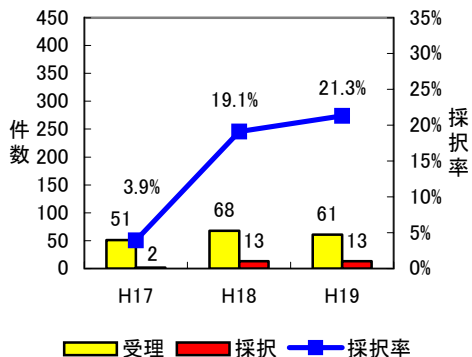
岩手大学



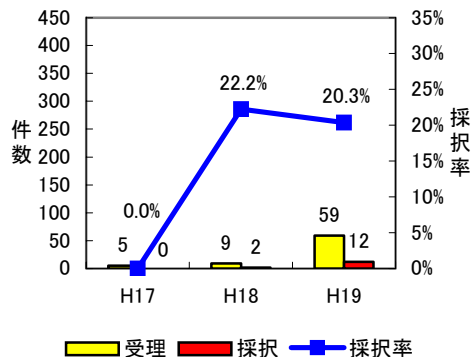
山形大学



大阪府立大学



香川大学



- ① 受理件数に関しては、「科学技術振興機構」がトップであり、次いで「九州大学」、「大阪大学」、「神戸大学」が 120 件以上の第 2 グループ、「徳島大学」、「岡山大学」、「京都大学」、「広島大学」、「名古屋大学」が 100 件以上の第 3 グループを形成し、これに「福井大学」を加えるとベスト 10 となる。前年度ベスト 10 と比較すると「東北大学」、「産業技術総合研究所」、「東京農工大学」が落ち、「神戸大学」、「徳島大学」、「岡山大学」が新たに入った。前年比で大きく増加した機関は「香川大学」(前年度比 660%、以下同様)、「神戸大学」(490%)、「徳島大学」(280%)であり、逆に大きく減少した機関は「東北大学」(62%)、「産業技術総合研究所」(67%)、「名古屋大学」(79%)である。
- ② 採択件数に関しては、「科学技術振興機構」がトップで、次いで「大阪大学」、「九州大学」、「岡山大学」、「神戸大学」、「広島大学」、「東北大学」、「京都大学」、「名古屋大学」、「徳島大学」が続きトップ 10 を形成している。前年度ベスト 10 と比較すると、「金沢大学」が落ちて「徳島大学」が新たに入った。この他、前年度に比べ大きく増加した機関は、「神戸大学」(前年度比 630%、以下同様)、「香川大学」(600%)、「長岡技術科学大学」(189%)であり、逆に大きく減少した機関は「金沢大学」(65%)、「東北大学」(74%)である。
- ③ 採択率に関しては、「科学技術振興機構」、「大阪大学」、「東北大学」「長岡技術科学大学」、「産業技術総合研究所」、「愛媛大学」、「岡山大学」、「大阪府立大学」、「九州大学」、「広島大学」がベスト 10 を形成している。前年度ベスト 10 と比較すると「金沢大学」、「徳島大学」、「京都大学」、「岩手大学」、「香川大学」が落ち、「東北大学」、「大阪府立大学」、「名古屋大学」、「神戸大学」、「大阪大学」が入った。採択率で大きく増加した機関は「産業技術総合研究所」(前年度比 180%、以下同様)、「大阪大学」(170%)であり、逆に大きく減少したのは「徳島大学」(58%)、「金沢大学」(59%)である。
- ④ 受理件数の年次推移で見ると、「九州大学」、「徳島大学」、「岡山大学」、「京都大学」、「広島大学」、「福井大学」、「愛媛大学」、「京都工芸繊維大学」、「長岡技術科学大学」、「立命館大学」、「名古屋産業科学研究所」、「金沢大学」、「岩手大学」、「香川大学」が順調に増加している。一方、「科学技術振興機構」は年々受理件数が減少している。
- ⑤ 採択件数の年次推移では、「九州大学」、「大阪大学」、「徳島大学」、「岡山大学」、「福井大学」、「東京農工大学」、「静岡大学」、「愛媛大学」、「京都工芸繊維大学」、「長岡技術科学大学」、「立命館大学」、「名古屋産業科学研究所」、「産業技術総合研究所」、「山形大学」、「香川大学」が順調に増加している。年々減少している機関は無い。
- ⑥ 採択率の年次推移を見ると、「神戸大学」、「福井大学」、「東京農工大学」、「静岡大学」、「愛媛大学」、「長岡技術科学大学」、「名古屋産業科学研究所」、「山形大

学」、「大阪府立大学」が順調に増加している。3年間にわたり20%以上の高い採択率を示した機関は、「科学技術振興機構」、「岡山大学」、「東北大学」である。

2-21 コーディネータ所属機関分類別 技術分野(大分類)別

CD 所属機関分類別 技術分野(大分類)毎の受理・採択件数と採択率を表 2-21-1、
図 2-21-1 に示す。

表 2-21-1 CD 所属機関分類別 技術分野(大分類)別 受理・採択データ

技術分野 (大分類)		電気・ 電子	物理・ 計測	機械	建築・ 土木	金属	化学	農水・ バイオ	生活・社 会・環境	医療・ 福祉	その他	総計
国立 大学	受理	件数 398 割合 11.8%	362 10.7%	181 5.4%	88 2.6%	97 2.9%	582 17.2%	591 17.5%	396 11.7%	631 18.7%	53 1.6%	3379 100.0%
	採択	件数 78 割合 11.3%	81 11.7%	23 3.3%	12 1.7%	22 3.2%	132 19.1%	115 16.6%	79 11.4%	145 21.0%	4 0.6%	691 100.0%
	採択率	19.6%	22.4%	12.7%	13.6%	22.7%	22.7%	19.5%	19.9%	23.0%	7.5%	20.4%
	採択率	19.6%	22.4%	12.7%	13.6%	22.7%	22.7%	19.5%	19.9%	23.0%	7.5%	20.4%
公立 大学	受理	件数 50 割合 15.6%	41 12.8%	18 5.6%	12 3.8%	11 3.4%	33 10.3%	56 17.5%	32 10.0%	57 17.8%	10 3.1%	320 100.0%
	採択	件数 15 割合 21.1%	8 11.3%	4 5.6%	2 2.8%	4 5.6%	5 7.0%	11 15.5%	6 8.5%	16 22.5%	0 0.0%	71 100.0%
	採択率	30.0%	19.5%	22.2%	16.7%	36.4%	15.2%	19.6%	18.8%	28.1%	0.0%	22.2%
	採択率	30.0%	19.5%	22.2%	16.7%	36.4%	15.2%	19.6%	18.8%	28.1%	0.0%	22.2%
私立 大学	受理	件数 115 割合 17.6%	74 11.3%	48 7.4%	22 3.4%	8 1.2%	92 14.1%	91 14.0%	76 11.7%	116 17.8%	10 1.5%	652 100.0%
	採択	件数 23 割合 18.0%	13 10.2%	12 9.4%	3 2.3%	0 0.0%	24 18.8%	18 14.1%	15 11.7%	19 14.8%	1 0.8%	128 100.0%
	採択率	20.0%	17.6%	25.0%	13.6%	0.0%	26.1%	19.8%	19.7%	16.4%	10.0%	19.6%
	採択率	20.0%	17.6%	25.0%	13.6%	0.0%	26.1%	19.8%	19.7%	16.4%	10.0%	19.6%
学校 高等 専門	受理	件数 38 割合 21.2%	33 18.4%	19 10.6%	5 2.8%	9 5.0%	16 8.9%	11 6.1%	26 14.5%	18 10.1%	4 2.2%	179 100.0%
	採択	件数 3 割合 12.5%	3 12.5%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	7 29.2%	1 4.2%	4 16.7%	2 8.3%	1 4.2%	24 100.0%
	採択率	7.9%	9.1%	15.8%	0.0%	0.0%	43.8%	9.1%	15.4%	11.1%	25.0%	13.4%
	採択率	7.9%	9.1%	15.8%	0.0%	0.0%	43.8%	9.1%	15.4%	11.1%	25.0%	13.4%
J S T	受理	件数 38 割合 9.8%	47 12.1%	8 2.1%	5 1.3%	13 3.3%	64 16.5%	71 18.3%	27 6.9%	112 28.8%	4 1.0%	389 100.0%
	採択	件数 7 割合 6.5%	9 8.3%	1 0.9%	2 1.9%	9 8.3%	24 22.2%	26 24.1%	7 6.5%	22 20.4%	1 0.9%	108 100.0%
	採択率	18.4%	19.1%	12.5%	40.0%	69.2%	37.5%	36.6%	25.9%	19.6%	25.0%	27.8%
	採択率	18.4%	19.1%	12.5%	40.0%	69.2%	37.5%	36.6%	25.9%	19.6%	25.0%	27.8%
T L O	受理	件数 31 割合 13.7%	27 11.9%	7 3.1%	6 2.6%	7 3.1%	23 10.1%	51 22.5%	20 8.8%	49 21.6%	6 2.6%	227 100.0%
	採択	件数 8 割合 17.4%	8 17.4%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	5 10.9%	10 21.7%	3 6.5%	11 23.9%	0 0.0%	46 100.0%
	採択率	25.8%	29.6%	14.3%	0.0%	0.0%	21.7%	19.6%	15.0%	22.4%	0.0%	20.3%
	採択率	25.8%	29.6%	14.3%	0.0%	0.0%	21.7%	19.6%	15.0%	22.4%	0.0%	20.3%
研究 機関 試験	受理	件数 9 割合 7.1%	15 11.8%	1 0.8%	2 1.6%	1 0.8%	26 20.5%	34 26.8%	16 12.6%	20 15.7%	3 2.4%	127 100.0%
	採択	件数 2 割合 6.3%	5 15.6%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 12.5%	9 28.1%	5 15.6%	6 18.8%	0 0.0%	32 100.0%
	採択率	22.2%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	15.4%	26.5%	31.3%	30.0%	0.0%	25.2%
	採択率	22.2%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	15.4%	26.5%	31.3%	30.0%	0.0%	25.2%
地方 自治 体	受理	件数 37 割合 8.4%	31 7.0%	15 3.4%	13 3.0%	27 6.1%	81 18.4%	155 35.2%	63 14.3%	15 3.4%	3 0.7%	440 100.0%
	採択	件数 5 割合 6.0%	6 7.1%	5 6.0%	1 1.2%	7 8.3%	16 19.0%	30 35.7%	12 14.3%	2 2.4%	0 0.0%	84 100.0%
	採択率	13.5%	19.4%	33.3%	7.7%	25.9%	19.8%	19.4%	19.0%	13.3%	0.0%	19.1%
	採択率	13.5%	19.4%	33.3%	7.7%	25.9%	19.8%	19.4%	19.0%	13.3%	0.0%	19.1%
公益 法人	受理	件数 74 割合 10.5%	78 11.0%	44 6.2%	5 0.7%	26 3.7%	103 14.6%	151 21.4%	77 10.9%	141 20.0%	7 1.0%	706 100.0%
	採択	件数 18 割合 11.8%	17 11.1%	10 6.5%	4 2.6%	6 3.9%	32 20.9%	26 17.0%	18 11.8%	21 13.7%	1 0.7%	153 100.0%
	採択率	24.3%	21.8%	22.7%	80.0%	23.1%	31.1%	17.2%	23.4%	14.9%	14.3%	21.7%
	採択率	24.3%	21.8%	22.7%	80.0%	23.1%	31.1%	17.2%	23.4%	14.9%	14.3%	21.7%
株式 会社 ・ 有 限 会 社	受理	件数 4 割合 10.3%	8 20.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.7%	5 12.8%	5 12.8%	5 12.8%	8 20.5%	1 2.6%	39 100.0%
	採択	件数 1 割合 10.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	3 30.0%	1 10.0%	10 100.0%
	採択率	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	20.0%	20.0%	37.5%	100.0%	25.6%
	採択率	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	20.0%	20.0%	37.5%	100.0%	25.6%
そ の 他	受理	件数 1 割合 3.4%	5 17.2%	1 3.4%	1 3.4%	1 3.4%	1 3.4%	14 48.3%	2 6.9%	3 10.3%	0 0.0%	29 100.0%
	採択	件数 0 割合 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
	採択率	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%
	採択率	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%
総 計	受理	件数 795 割合 12.3%	721 11.1%	342 5.3%	159 2.5%	203 3.1%	1026 15.8%	1230 19.0%	740 11.4%	1170 18.0%	101 1.6%	6487 100.0%
	採択	件数 160 割合 11.9%	153 11.3%	60 4.4%	25 1.9%	49 3.6%	249 18.4%	248 18.4%	150 11.1%	247 18.3%	9 0.7%	1350 100.0%
	採択率	20.1%	21.2%	17.5%	15.7%	24.1%	24.3%	20.2%	20.3%	21.1%	8.9%	20.8%
	採択率	20.1%	21.2%	17.5%	15.7%	24.1%	24.3%	20.2%	20.3%	21.1%	8.9%	20.8%

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

図 2-21-1 CD 所属機関分類別 技術分野(大分類)別 受理・採択件数割合



- ① CD 所属機関分類別に見た受理件数トップ 3 を見ると、数の少ない「その他」を除き以下ようになる。

「国立大学」:『医療・福祉』『農水・バイオ』『化学』

「公立大学」:『医療・福祉』『農水・バイオ』『電気・電子』

「私立大学」:『医療・福祉』『電気・電子』『化学』

「高等専門学校」:『電気・電子』『物理・計測』『生活・社会・環境』

「科学技術振興機構」:『医療・福祉』『農水・バイオ』『化学』

「TLO」:『農水・バイオ』『医療・福祉』『電気・電子』

「国立試験研究機関」:『農水・バイオ』『化学』『医療・福祉』

「自治体」:『農水・バイオ』『化学』『生活・社会・環境』

「公益法人」:『農水・バイオ』『医療・福祉』『化学』

「株式会社・有限会社」:『物理・計測』『医療・福祉』『化学』『農水・バイオ』『生活・社会・環境』

以上より『農水・バイオ』と『医療・福祉』は 8 機関、『化学』は 7 機関、『電気・電子』は 4 機関に登場し、これらの分野が多くの機関で研究されていると推定される。前年度は『農水・バイオ』9 機関、『医療・福祉』7 機関、『電気・電子』6 機関の順に登場し、『化学』(前年度 3 機関)の数が大きく増えているのが特徴である。

なお、主として大学関係の研究者を対象として活動する「国立大学」、「公立大学」、「私立大学」、「科学技術振興機構」、「TLO」所属のコーディネータは、『医療・福祉』『農水・バイオ』『化学』『電気・電子』関連の課題を主な担当分野としていることとなる(『医療・福祉』『農水・バイオ』はこれらの CD 所属機関に共通)。地域に密着した研究者のコーディネートを主として担当していると推定される「高等専門学校」、「自治体」、「公益法人」、「株式会社・有限会社」所属のコーディネータはこのような共通技術分野が無く、受理件数の多い分野が多岐にわたっている。

- ② 同様に採択件数トップ 3 を見ると(但し 5 件以上を対象とする)以下ようになる。

「国立大学」:『医療・福祉』『化学』『農水・バイオ』

「公立大学」:『医療・福祉』『電気・電子』『農水・バイオ』

「私立大学」:『化学』『電気・電子』『医療・福祉』

「高等専門学校」:『化学』

「科学技術振興機構」:『農水・バイオ』『化学』『医療・福祉』

「TLO」:『医療・福祉』『農水・バイオ』『電気・電子』

「国立試験研究機関」:『農水・バイオ』『医療・福祉』『生活・社会・環境』『物理・計測』

「自治体」:『農水・バイオ』『化学』『生活・社会・環境』

「公益法人」:『化学』『農水・バイオ』『医療・福祉』

「株式会社・有限会社」:5 件以上の分野無し

以上より『農水・バイオ』と『医療・福祉』が 7 機関、『化学』が 6 機関に登場している。

前年度は『農水・バイオ』7 機関、『電気・電子』5 機関、『化学』5 機関、『医療・福祉』5 機関の順に登場していることから、『医療・福祉』が躍進している。

③ 同じく採択率トップ 3 は採択件数 5 件以上を対象に

「国立大学」:『医療・福祉』『化学』『金属』

「公立大学」:『電気・電子』『医療・福祉』『農水・バイオ』

「私立大学」:『化学』『機械』『電気・電子』

「高等専門学校」:『化学』

「科学技術振興機構」:『金属』『化学』『農水・バイオ』

「TLO」:『物理・計測』『電気・電子』『医療・福祉』

「国立試験研究機関」:『物理・計測』『生活・社会・環境』『医療・福祉』

「自治体」:『機械』『金属』『化学』

「公益法人」:『化学』『電気・電子』『生活・社会・環境』

「株式会社・有限会社」:該当分野無し

以上から『化学』は 6 機関、『電気・電子』は 4 機関、『医療・福祉』は 4 機関に登場し、前年度の順『物理・計測』7 機関、『化学』5 機関、『医療・福祉』4 機関とはかなり変化している。

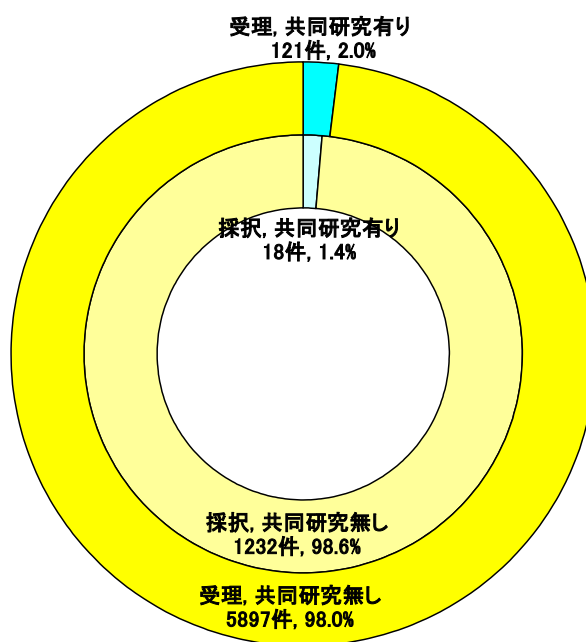
2-22 共同研究機関の有無

共同研究機関の有無別 受理・採択状況の推移を表 2-22-1、本年度の共同研究機関の有無別 受理・採択件数割合を図 2-22-1 に示す。

表 2-22-1 共同研究機関の有無別 受理・採択状況の推移

共同研究機関の有無	受理			採択			採択率		
	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
共同研究有	814	337	121	108	55	18	13.3%	16.3%	14.9%
共同研究無	2938	5284	5897	402	953	1232	13.7%	18.0%	20.9%
合計	3752	5621	6018	510	1008	1250	13.6%	17.9%	20.8%

図 2-22-1 共同研究機関の有無別 受理・採択件数割合(外側:受理 内側:採択)



- ① 受理・採択件数の全体が増加しているにも拘らず、共同研究機関を有する課題件数は年々顕著に減少している。共同研究機関を有する割合に関しても、受理については H17 年度 21.7%、H18 年度 5.0%、H19 年度 2.0%、採択については H17 年度 21.2%、H18 年度 55 件 5.5%、H19 年度 1.4%であり、件数だけでなく割合も大きく減少している。
- ② 共同研究機関の有無と採択率との関係では、共同研究機関の無い課題の方が採択率は高く、その差は年々拡大する傾向にある。

2-23 技術分野(大分類)別 共同研究機関の有無

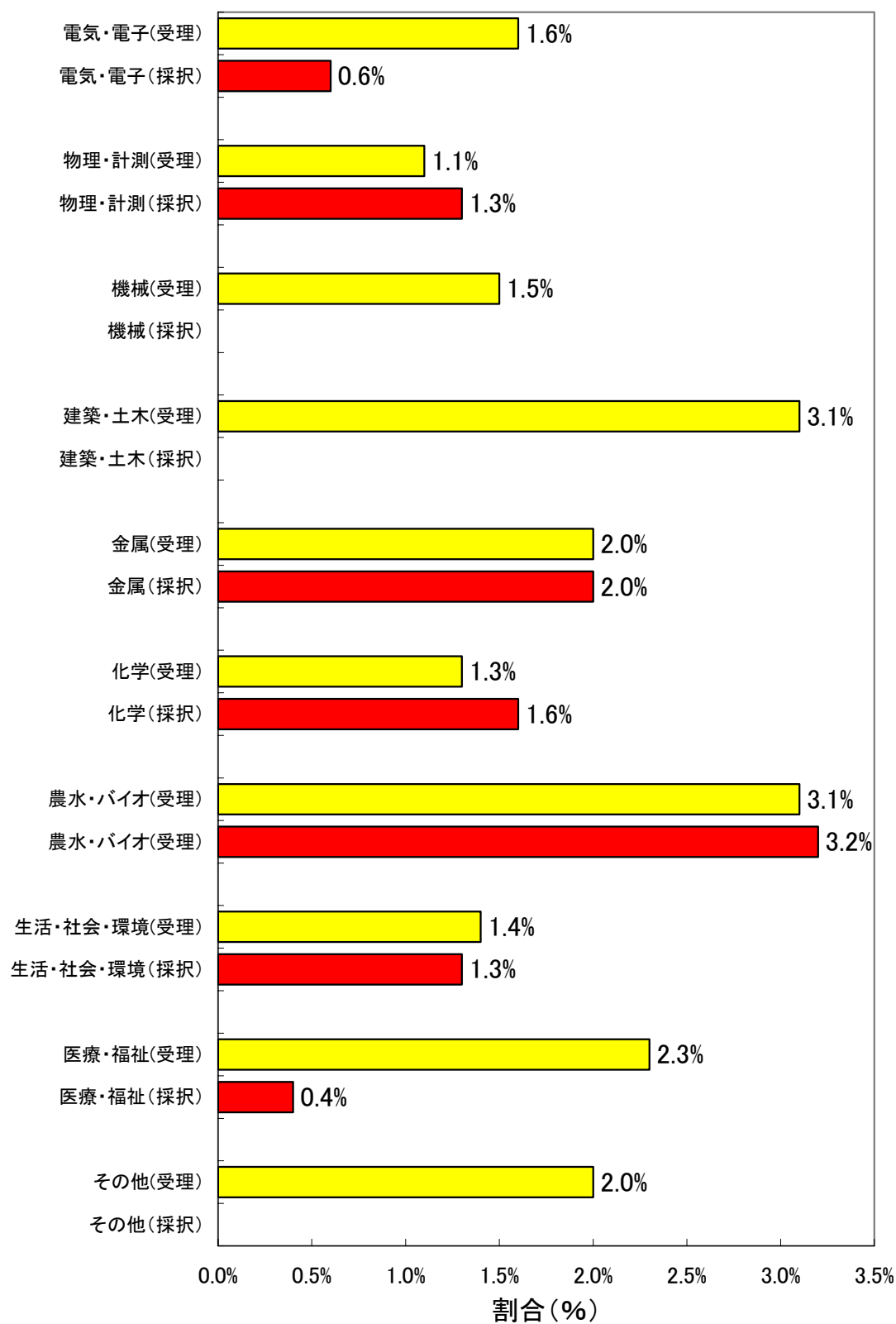
技術分野(大分類)別 共同研究機関の有無別の受理・採択件数と採択率を表 2-23-1 に、共同研究機関を有する課題の受理・採択割合を図 2-23-1 に示す。

表 2-23-1 技術分野(大分類)別 共同研究機関の有無別 受理・採択データ

技術分野 (大分類)	受 理					採 択					採 択 率		
	共同研究機関 有り		共同研究機関 無し		受理件 数合計	共同研究機関 有り		共同研究機関 無し		採択件 数合計	共同研 究機関 有り	共同研 究機関 無し	技術分 野分類 全体
	件数	割合	件数	割合		件数	割合	件数	割合				
電気・電子	13	1.6%	782	98.4%	795	1	0.6%	159	99.4%	160	7.7%	20.3%	20.1%
物理・計測	8	1.1%	713	98.9%	721	2	1.3%	151	98.7%	153	25.0%	21.2%	21.2%
機械	5	1.5%	337	98.5%	342	0	0.0%	60	100.0%	60	0.0%	17.8%	17.5%
建築・土木	5	3.1%	154	96.9%	159	0	0.0%	25	100.0%	25	0.0%	16.2%	15.7%
金属	4	2.0%	199	98.0%	203	1	2.0%	48	98.0%	49	25.0%	24.1%	24.1%
化学	13	1.3%	1013	98.7%	1026	4	1.6%	245	98.4%	249	30.8%	24.2%	24.3%
農水・バイオ	38	3.1%	1192	96.9%	1230	8	3.2%	240	96.8%	248	21.1%	20.1%	20.2%
生活・社会・環境	10	1.4%	730	98.6%	740	2	1.3%	148	98.7%	150	20.0%	20.3%	20.3%
医療・福祉	27	2.3%	1143	97.7%	1170	1	0.4%	246	99.6%	247	3.7%	21.5%	21.1%
その他	2	2.0%	99	98.0%	101	0	0.0%	9	100.0%	9	0.0%	9.1%	8.9%
総計	125	1.9%	6362	98.1%	6487	19	1.4%	1331	98.6%	1350	15.2%	20.9%	20.8%

注)主分野(必須記載)および副分野(任意記載)を等価データとして集計

図 2-23-1 技術分野(大分類)別 共同研究機関を有する課題の受理・採択割合



- ① 共同研究機関を有する課題で、受理件数の多い技術分野(大分類)ベスト3は順に、『農水・バイオ』(38件)、『医療・福祉』(27件)、『電気・電子』(13件)、『化学』(13件)である。前年度3位の『生活・社会・環境』に代わり『化学』が登場している。割合の大きい分野は、『建築・土木』(3.1%)、『農水・バイオ』(3.1%)、『医療・福祉』(2.3%)である。
- ② 共同研究機関を有する課題で、採択件数の多い技術分野(大分類)ベスト3は順に、『農水・バイオ』(8件)、『化学』(4件)、『物理・計測』(2件)、『生活・社会・環境』(2件)である。但し、『物理・計測』、『生活・社会・環境』は採択件数2件なので多いとは言いがたい。前年度は『医療・福祉』(16件)、『農水・バイオ』(13件)、『物理・計測』(13件)であったが、今年度もベスト3に残った『農水・バイオ』を含め、これらの分野も数が激減している。割合の大きい分野は『農水・バイオ』(3.2%)、『化学』(1.6%)である。他の分野は採択件数が少なく、割合を論じるには適さない。
- ③ 共同研究機関を有する課題で採択率の高い分野は、『化学』(採択件数4件、採択率30.8%、以下同様)、『農水・バイオ』(8件、21.1%)である。但し、ここで採択件数の少ない『金属』(1件、25.0%)、『物理・計測』(2件、25.0%)、『生活・社会・環境』(2件、20.0%)は対象外とした。前年度のこの分野の採択率(共同研究機関有り)は、『化学』(10件、21.3%)、『農水・バイオ』(13件、11.8%)であり、この2分野の採択率増加が目立つ。

2-24 研究機関分類別 共同研究機関の有無

代表研究者が所属する研究機関分類別 共同研究機関の有無別の受理・採択件数と採択率を表 2-24-1 に示す。

表 2-24-1 代表研究者所属研究機関分類別 共同研究機関の有無別 受理・採択件数と採択率

代表研究者所属 研究機関分類	受理					採択					採択率		
	共同研究機関有り		共同研究機関無し		受理数 合計	共同研究機関有り		共同研究機関無し		採択数 合計	共同研究 機関有り	共同研究 機関無し	研究機関 分類全体
	件数	割合	件数	割合		件数	割合	件数	割合				
国立大学	66	54.5%	3668	62.2%	3734	7	38.9%	780	63.3%	787	10.6%	21.3%	21.1%
公立大学	4	3.3%	400	6.8%	404	1	5.6%	83	6.7%	84	25.0%	20.8%	20.8%
私立大学	16	13.2%	913	15.5%	929	0	0.0%	203	16.5%	203	0.0%	22.2%	21.9%
高等専門学校	3	2.5%	296	5.0%	299	0	0.0%	43	3.5%	43	0.0%	14.5%	14.4%
国立試験研究機関	7	5.8%	122	2.1%	129	3	16.7%	27	2.2%	30	42.9%	22.1%	23.3%
公設試験研究機関	23	19.0%	438	7.4%	461	6	33.3%	84	6.8%	90	26.1%	19.2%	19.5%
公益法人	2	1.7%	54	0.9%	56	1	5.6%	12	1.0%	13	50.0%	22.2%	23.2%
その他	0	0.0%	6	0.1%	6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%	0.0%
総計	121	100.0%	5897	100.0%	6018	18	61.1%	1232	36.7%	1250	14.9%	20.9%	20.8%

- ① 共同研究機関を有する受理課題で、受理件数の多い研究機関は「国立大学」(66件)、「公設試験研究機関」(23件)、「私立大学」(16件)であり、割合の高い研究機関は「国立試験研究機関」(5.4%)、「公設試験研究機関」(5.0%)、「国立大学」(1.8%)である。前年度の件数が多い研究機関は「国立大学」(215件)、「私立大学」(40件)、「公設試験研究機関」(34件)であり、割合の高い研究機関は「公設試験研究機関」(10.2%)、「国立試験研究機関」(10.1%)、「国立大学」(5.9%)であることから、受理件数大幅減を除けば本年度は昨年度と同じ傾向である(但し、両年度共「公益法人」は件数が少ないので対象外とした)。
- ② 共同研究機関を有する採択課題で、件数の多い研究機関は「国立大学」(7件)、「公設試験研究機関」(6件)、「国立試験研究機関」(3件)、割合の高い研究機関は「国立試験研究機関」(10.0%)、「公設試験研究機関」(6.7%)である。前年度は、件数の多い研究機関は「国立大学」(35件)、「公設試験研究機関」(8件)、「私立大学」(6件)、割合の高い研究機関は「公設試験研究機関」(12.5%)、「国立大学」(5.1%)、「私立大学」(4.9%)であることから、「公設試験研究機関」が両年度共、件数、割合で大きい。
- ③ 共同研究機関を有する課題で採択率の高い研究機関は、「国立試験研究機関」(42.9%)、「公設試験研究機関」(26.1%)である。前年度は「公設試験研究機関」(18.7%)、「国立大学」(16.3%)であることから、両年度共「公設試験研究機関」が健闘している。

2-25 コーディネータ所属機関分類別 共同研究機関の有無

CD 所属機関分類別 共同研究機関有無別の受理・採択件数と採択率を表 2-25-1 に示す。

表 2-25-1 CD 所属機関分類別 共同研究機関の有無別 受理・採択件数と採択率

コーディネータ 所属機関分類	受 理					採 択					採 択 率		
	共同研究機関有り		共同研究機関無し		受理件 数合計	共同研究機関有り		共同研究機関無し		採択件 数合計	共同研究 機関有り	共同研究 機関無し	区分全体 採択率
	件数	割合	件数	割合		件数	割合	件数	割合				
国立大学	53	1.7%	3085	98.3%	3138	5	0.8%	639	99.2%	644	9.4%	20.7%	20.5%
公立大学	3	1.0%	302	99.0%	305	1	1.5%	65	98.5%	66	33.3%	21.5%	21.6%
私立大学	7	1.1%	619	98.9%	626	0	0.0%	123	100.0%	123	0.0%	19.9%	19.6%
高等専門学校	1	0.7%	137	99.3%	138	0	0.0%	19	100.0%	19	0.0%	13.9%	13.8%
科学技術振興機構	4	1.1%	358	98.9%	362	1	1.0%	97	99.0%	98	25.0%	27.1%	27.1%
TLO	7	3.3%	205	96.7%	212	0	0.0%	44	100.0%	44	0.0%	21.5%	20.8%
国立試験研究機関	8	6.8%	110	93.2%	118	4	13.8%	25	86.2%	29	50.0%	22.7%	24.6%
地方自治体	13	3.3%	377	96.7%	390	4	5.7%	66	94.3%	70	30.8%	17.5%	17.9%
公益法人	24	3.6%	640	96.4%	664	3	2.1%	142	97.9%	145	12.5%	22.2%	21.8%
株式会社・有限会社	1	2.7%	36	97.3%	37	0	0.0%	9	100.0%	9	0.0%	25.0%	24.3%
その他	0	0.0%	28	100.0%	28	0	0.0%	3	100.0%	3	0.0%	10.7%	10.7%
総計	121	2.0%	5897	98.0%	6018	18	1.4%	1232	98.6%	1250	14.9%	20.9%	20.8%

- ① 共同研究機関を有する受理課題で件数の多いケースをコーディネータの所属する機関分類別で見ると、「国立大学」(53 件)、「公益法人」(24 件)、「地方自治体」(13 件)、「国立試験研究機関」(8 件)、「私立大学」(7 件)であり、共同研究割合の高いケースは「国立試験研究機関」(6.8%)、「公益法人」(3.6%)、「地方自治体」(3.3%)、「TLO」(3.3%)である。前年度は件数では「国立大学」(150 件)、「公益法人」(63 件)、「地方自治体」(32 件)、「私立大学」(30 件)、割合では「地方自治体」(10.6%)、「TLO」(9.9%)、「国立試験研究機関」(9.2%)、「公益法人」(8.6%)であることから、両年度共「国立試験研究機関」、「公益法人」、「地方自治体」が高い数値を示している。
- ② 共同研究機関を有する採択課題で件数の多いケースをコーディネータの所属する機関分類別で見ると、「国立大学」(5 件)、「国立試験研究機関」(4 件)、「地方自治体」(4 件)、「公益法人」(3 件)であり、共同研究割合の高いケースは「国立試験研究機関」(13.8%)、「地方自治体」(5.7%)、「公益法人」(2.1%)である。前年度は件数では「国立大学」(20 件)、「公益法人」(13 件)、「地方自治体」(8 件)、「TLO」(6 件)、割合では「地方自治体」(15.7%)、「TLO」(15.4%)、「公益法人」(9.1%)、「私立大学」(8.5%)であることから、割合で見ると「国立試験研究機関」が伸び、「TLO」が減少した形である。
- ③ 共同研究機関を有する課題で採択率の高いケースをコーディネータの所属する機関分類別で見ると、「国立試験研究機関」(50.0%)、「地方自治体」(30.8%)、「公

益法人」(12.5%)である。前年度は「高等専門学校」(33.3%)、「TLO」(31.6%)、「地方自治体」(25.0%)、「公益法人」(20.6%)、「私立大学」(20.0%)であることから、「地方自治体」、「公益法人」が両年度共高い。

3. 結果と考察

- (1) 本試験は平成 17 年度に開始し 3 年目を迎えたが、本年度の受理件数は 6018 件（前年比 107%）、採択件数は 1250 件（前年比 124%）であり、受理・採択件数とも順調に伸びている。採択率の推移を見ると、13.6%（H17）、17.9%（H18）、20.8%（H19）と着実に上昇しており、この実績は今後とも本試験への応募を促進するものと思われる。
- (2) 受理件数に関して前年度と比較すると、技術分野（大分類）では『化学』のみ増加し、他の 9 分野は全て減少している。この増加分は主として「国立大学」の『化学』分野の受理件数増に由来している。これを技術分野（小分類）で見ると、前年度より増加している分野は、僅かに「制御・ロボット」、「複合材料」、「紙・繊維」、「林業・水産・畜産」、「治療薬」のみであり、「複合材料」の増加分が『化学』の増加に貢献したと考えられる。
- (3) 採択された研究テーマの技術分野（大分類）を見ると、採択件数で前年 3 位であった『化学』分野の採択件数が大きく増加し、前年 1 位の『医療・福祉』、2 位の『農水・バイオ』を抜き、本年度 1 位となっている。『化学』分野の中で顕著に伸展した技術分野（小分類）は「複合材料」であり、本年度の採択件数（86 件）は前年（39 件）を大きく上回っている。「有機化学」「高分子化学」「表面加工、成膜」も順調に採択件数を上げており、『化学』分野は本年度最も伸展した分野となっている。
- (4) 一方、前年度まで採択件数 1 位であった、『医療・福祉』分野は、受理・採択件数および採択率ともに「前年度割れ」しており、採択件数は 3 位に後退している。技術分野（小分類）としては「治療技術（装置）」の採択件数減少が目立つ。
- (5) 『農水・バイオ』分野は採択件数、採択率ともに順調に推移しているが、技術分野（小分類）の主体である「バイオテクノロジー」「食品」の採択件数は頭打ちとなっている。しかし、「農業」「林業・水産・畜産」が健闘し、『農水・バイオ』全体としては 2 位の採択件数を得ている。
- (6) 上記 3 分野に次いで採択件数の多い分野は『電気・電子』『生活・社会・環境』『物理・計測』であるが、採択件数を前年と比較すると、『電気・電子』の変化は少なく、『生活・社会・環境』は上昇し、『物理・計測』は大きく減少している。『物理・計測』では基本技術分野（小分類）である「計測・分析技術」の採択件数減少が目立っている。以上のように、本試験の技術分野は大分類、小分類ともに徐々に変化している。
- (7) 地域ブロック別の受理・採択状況を見ると、本年度の地域別受理件数ベスト 3 は「大阪（671 件）」「茨城（668 件）」「広島（523 件）」、採択件数ベスト 3 は「茨城（149 件）」「大阪（144 件）」「東海（107 件）」であり、茨城地域の採択率向上（前年 12.7% → 本年 22.3%）は注目に値する。採択率は全国的に上昇している地域が多い。
- (8) 地域ブロック別に技術分野（大分野）の特色を見ると、本年度の採択件数では、北海道の『農水・バイオ』、東海地域の『化学』、広島地域の『医療・福祉』が特筆さ

れ、それぞれの地域の特徴を示していると考えられる。

- (9) 本年度の都道府県別採択件数ベスト 5 は大阪府、北海道、愛知県、京都府、東京都となっている。前年度は北海道、大阪府、愛知県、京都府、宮城県の順であり、大阪府と北海道の順位変更と宮城県と東京都の入れ替えがある。本年度、宮城県が受理件数を大きく落としたこと、東京都が採択率を大きく上昇させたことが要因となっている。
- (10) 代表研究者が所属する機関分類別に受理・採択状況を見ると、受理・採択件数では前年度順位と変わらないが、採択率に関しては「公益法人」「高等専門学校」「公設試験研究機関」の伸びが大きい。
- (11) 代表研究者が所属する個別研究機関別の受理・採択状況を調べると、受理・採択件数で上位を占める“常連”機関は、3 年間に渡り着実に件数を増加させている傾向にある。採択率上位の機関はかなり変動しているが、3 年間 20%以上の高い値を示した機関は「九州大学」、「東北大学」、「金沢大学」である。
- (12) 代表研究者が所属する機関分類別に、採択課題の技術分野(大分類)を見ると、所属者が最も多い「国立大学」では、前年に比して『化学』の採択件数が顕著に増加し、『農水・バイオ』と『生活・社会・環境』で微増、『医療・福祉』『物理・計測』『電気・電子』で大幅減少となっており、これは本年度全体としての技術分野(大分類)変化を支配していると考えられる。
- (13) 代表研究者が所属する機関分類別に、受理課題の技術分野(小分類)を調べると、「国立大学」では前年度まで受理トップ 3 にあった「計測・分析技術」が落ち、「複合材料」が食い込んでいる。また、「私立大学」のトップ 3 にも「複合材料」が登場しており、「複合材料」を含む『化学』分野の伸展、「計測・分析技術」を含む『物理・計測』の後退要因になっているものと考えられる。
- (14) 代表研究者は大学関係者が約 9 割を占め、教授、助教授、(講師+助手)がそれぞれ約 1/3 の構成となっている。代表研究者の役職別に受理・採択状況を見ると、採択率は教授、助教授が高いが、講師と助手では助手の方がやや高い傾向が見られる。採択件数の前年度比では助手、講師が大きく伸びており、研究の中心が若手へシフトする傾向が見られる。
- (15) 代表研究者を年代別に見ると、最も多い年代は 40 歳代で、次いで 30 歳代、50 歳代と続き、この 3 世代で全体の 90%をカバーする。年代別で採択率が最も高いのも 40 歳代(22.6%)であり、40 歳代は研究者として最も活躍している年代と言える。また、20 歳代は受理・採択件数は少ないが、比較的高い採択率を示している。代表研究者の 95%は男性であるが、採択率の男女差は殆どない。
- (16) 本試験へ関与するコーディネータ人数は 3 年間に渡り、約 800 名強のまま変化していない。しかし、採択課題を有するコーディネータ数は毎年着実に増えていることから、採択課題の獲得はコーディネータの経験年数と関連していると推定される。

本年度、コーディネータ1人が受理に関与した最大件数は70件、1人が保有する採択課題の最大数は19件、採択率の最高は41.7%(いずれも別人)であり、コーディネータとして活発な活動が行われていると言える。

- (17) コーディネータが所属する機関分類を前年度と同じ区分で見ると、受理・採択件数ともに多少の入れ替えはあるものの前年度と類似した順位となり、受理・採択件数では「国立大学」が過半数を占める。3年間推移では、受理件数は、「国立大学」、「私立大学」、「高等専門学校」、「TLO」、「地方自治体」が着実に増加し、「科学技術振興機構」、「公益法人」、「株式会社・有限会社」は年々減少している。採択件数は、「国立大学」、「公立大学」、「私立大学」、「高等専門学校」、「TLO」、「地方自治体」、「公益法人」が着実に増加しており、単調に減少している機関分類は無い。採択件数が単調減少するケースが無いことは、全ての機関分類で受理課題のレベルが年々向上しているといえよう。
- (18) コーディネータが所属する機関別に受理・採択状況を調べると、受理・採択件数上位の機関が固定化する傾向にあるが、中には大きく受理件数、採択件数を伸ばした機関もある。毎年採択件数を増加させている機関として、「九州大学」、「大阪大学」、「徳島大学」、「岡山大学」等があり、毎年減少している機関は無い。また、3年連続で採択率が20%以上を記録した機関は「科学技術振興機構」「岡山大学」「東北大学」であり、レベルの高さが窺われる。
- (19) コーディネータ所属機関分類別に研究課題の技術分野(大分類)を見ると、本年度は受理・採択件数ともに『農水・バイオ』、『医療・福祉』、『化学』が多い。これらは現在流行の研究分野と言えるが、若干偏りすぎているとも言える。受理件数の少ない『建築・土木』『金属』『機械』にも重要課題が存在すると考えられ、これらの分野の件数が増大することを期待したい。
- (20) 共同研究機関を有する課題の技術分野(大分類)を見ると、件数は少ないものの、『建築・土木』と『金属』の課題が他の分野と比較して多い。これらの分野の研究は実用化への道筋が見え易いことに起因すると思われる。
- (21) 共同研究機関を有する課題と代表研究者所属機関分類、コーディネータ所属機関分類との関係を採択件数割合で見ると、両所属機関共に「国立試験研究機関」での課題が多い。

以上